



会社紹介資料
Corporate Profile

2026.Q2



証券コード：4053



MAKE AWESOME THINGS THAT MATTER

Our Vision

誰もが価値創造に 夢中になれる世界

Create a world where everyone has the freedom to make awesome things that matter.

社名に含まれる“Sun”はまさに「太陽」。地球上のすべての生命を育むインフラです。革新的なサービスや、新しいイノベーターの「種」を、私たちの光で照らし、それらを育む最強のインフラになることを目指しています。Sun*が価値創造をするためのインフラとなることで、全人類が生まれた時から持っているクリエイティブへの情熱を呼び起こし「誰もが価値創造に夢中になれる世界」を実現させます。

Our Mission

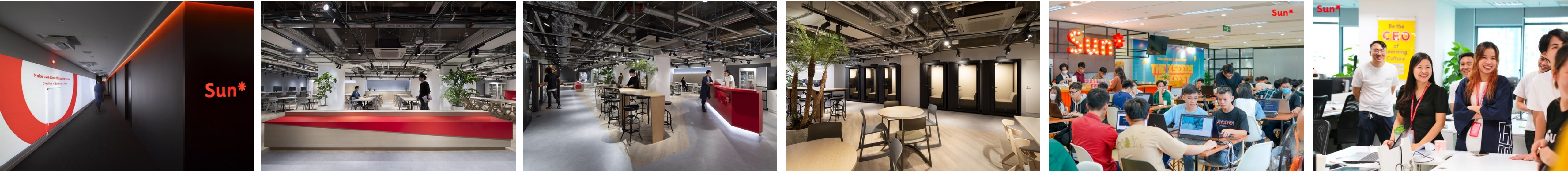
本気で課題に挑む人たちと事業を通して社会に
ポジティブなアップデートを仕掛けていくこと

Create radical products and businesses with
people who actually care about what they do.

“*(Asterisk)”は、多くのプログラミング言語で掛け算を表す記号です。スタートアップや大企業の垣根を超え、価値創造に最適なチームを編成し、本気で社会課題に挑むヒト・モノ・コトとのコラボレーションを通じて、様々な産業のデジタルイゼーションを促進することで、社会にポジティブなアップデートを仕掛けていきます。

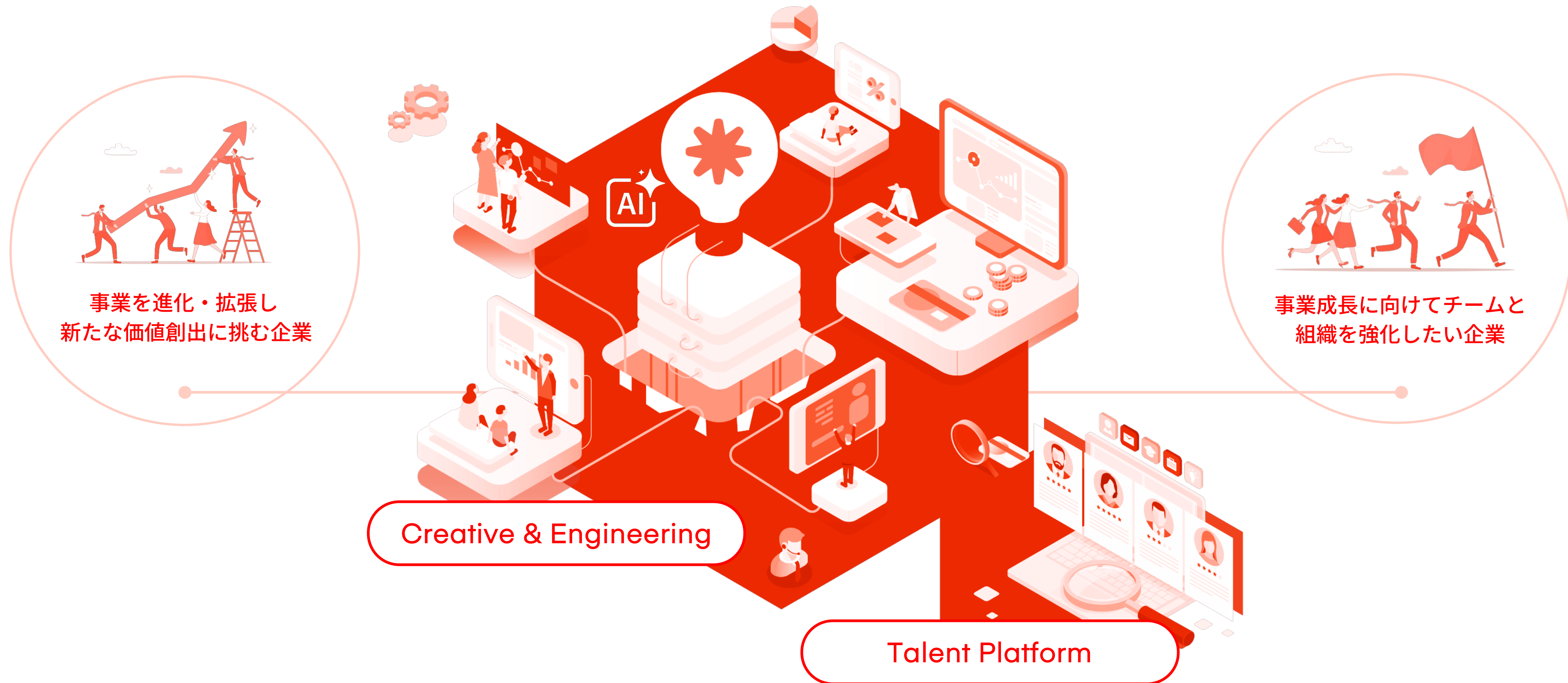
会社概要

社名	株式会社Sun Asterisk 英語社名 Sun* Inc.	本社所在地	東京都千代田区大手町
設立日	2013年3月1日	事業内容	デジタル・クリエイティブスタジオ事業 4ヶ国6都市に拠点※
従業員数	2,080名 グループ全体	資本金等	33億9,419万円 資本準備金含む
関連会社	Sun Asterisk : 464 Sun Asterisk Vietnam : 1,302 Sun Asterisk Software Development : 46 Sun terras : 132 NEWh : 26 Trys : 89 GlobalGear : 21 2025年12月末時点（有期雇用等含む）	売上	148.3億円 2025年12月期実績
		上場区分	東京証券取引所 プライム市場 証券コード：4053
			※日本（東京）ベトナム（ハノイ、ダナン、ホーチミン）フィリピン（セブ）＋パートナー拠点 カンボジア（プノンペン）



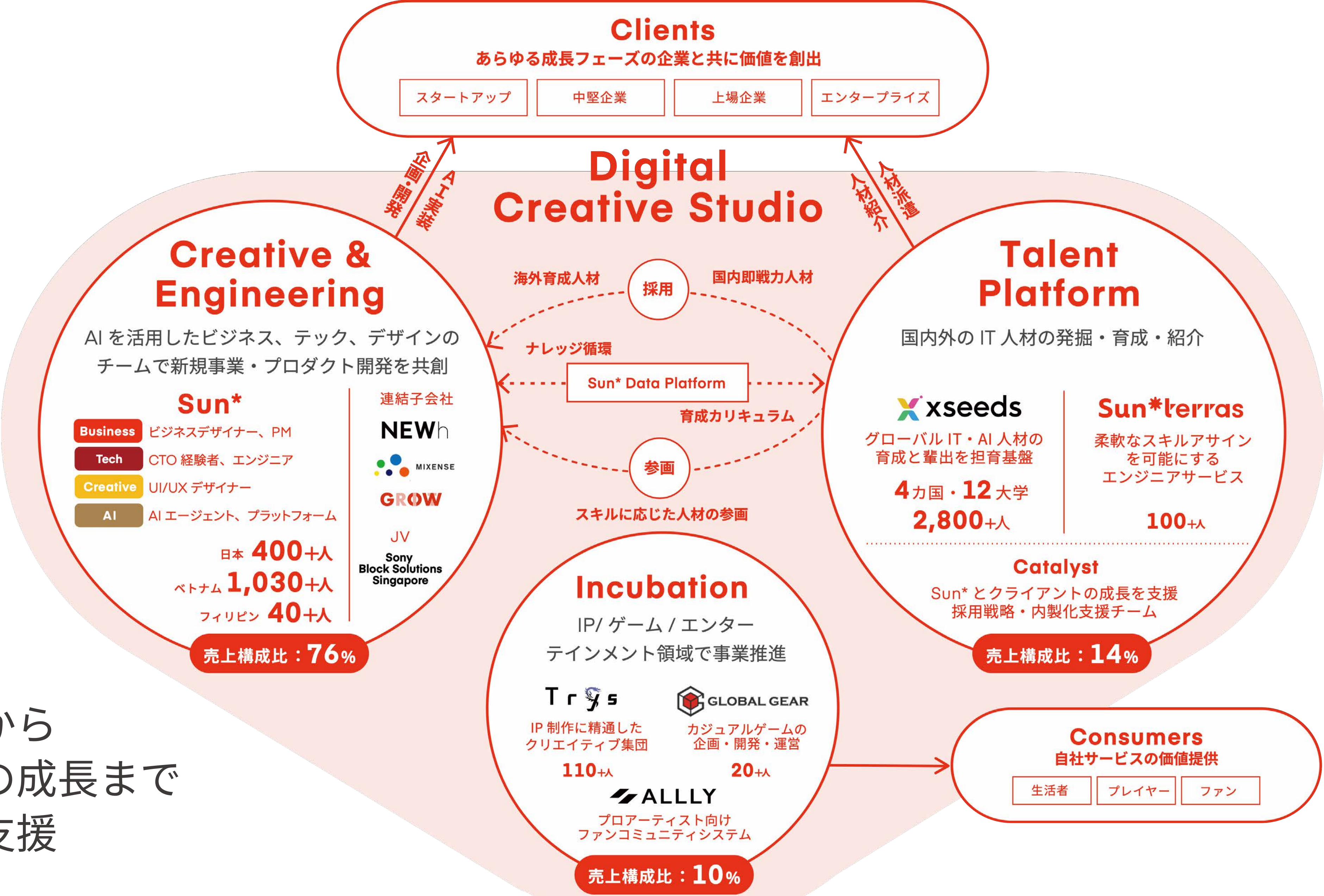
デジタル・クリエイティブスタジオとは？

Digital Creative Studio



AIをはじめとしたデジタルテクノロジーとクリエイティブを融合し、最適なチームで事業と組織の進化に伴走。
幅広い産業のDXやプロダクト開発を通じて、社会をアップデートする「価値創造」を共創します。

事業概要



事業創造から
サービスの成長まで
包括的に支援

*売上構成比は2025年度実績



デジタル・クリエイティブスタジオの機能

多国籍で多様なバックグラウンドを持つB・T・Cのプロフェッショナルでチームを編成
価値創造型の手法・ノウハウをAIで加速し、クライアントとともに事業を共創



プロフェッショナル

多様なバックグラウンドを持つプロフェッショナルが多数在籍

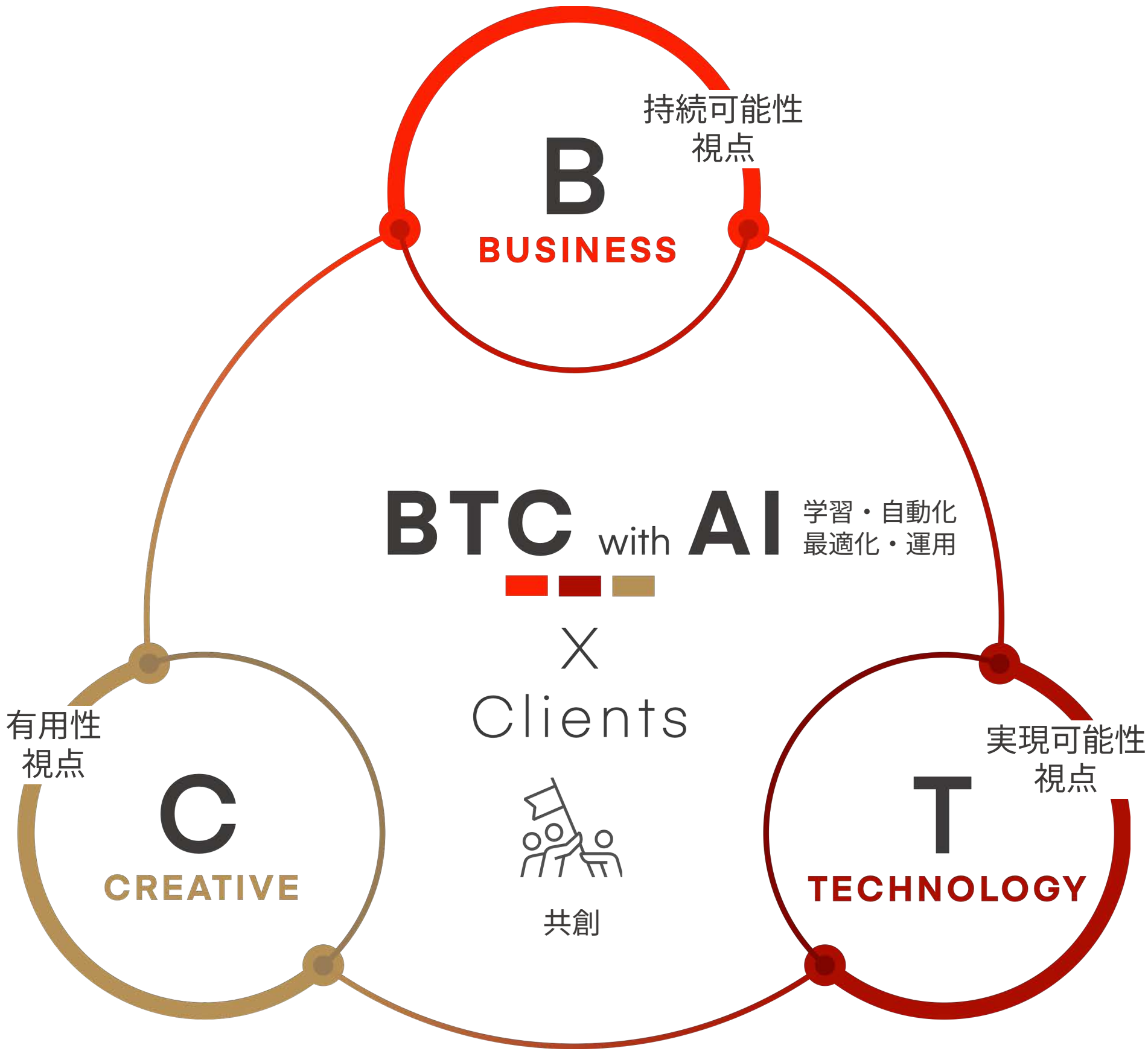
Bizコンサル／事業開発	PM (PdM)	ビジネスデザイン
クラウド／アーキテクト	フルスタック／バックエンド	AI/データ設計 (RAG含む)
サービスデザイン	UX/UIデザイン	コンテンツ／ブランド



手法・ノウハウ

豊富な実績から蓄積された事業創造に必要な手法・ノウハウ

デザイン思考	リーンスタートアップ	ユーザー中心設計
アジャイル	DevOps (CI/CD・運用)	SRE / 可観測性 (Observability)
生成AI (RAG/Agent)	AI評価 (品質テスト)	Web3 (Blockchain/NFT)





Sun*のユニークネス

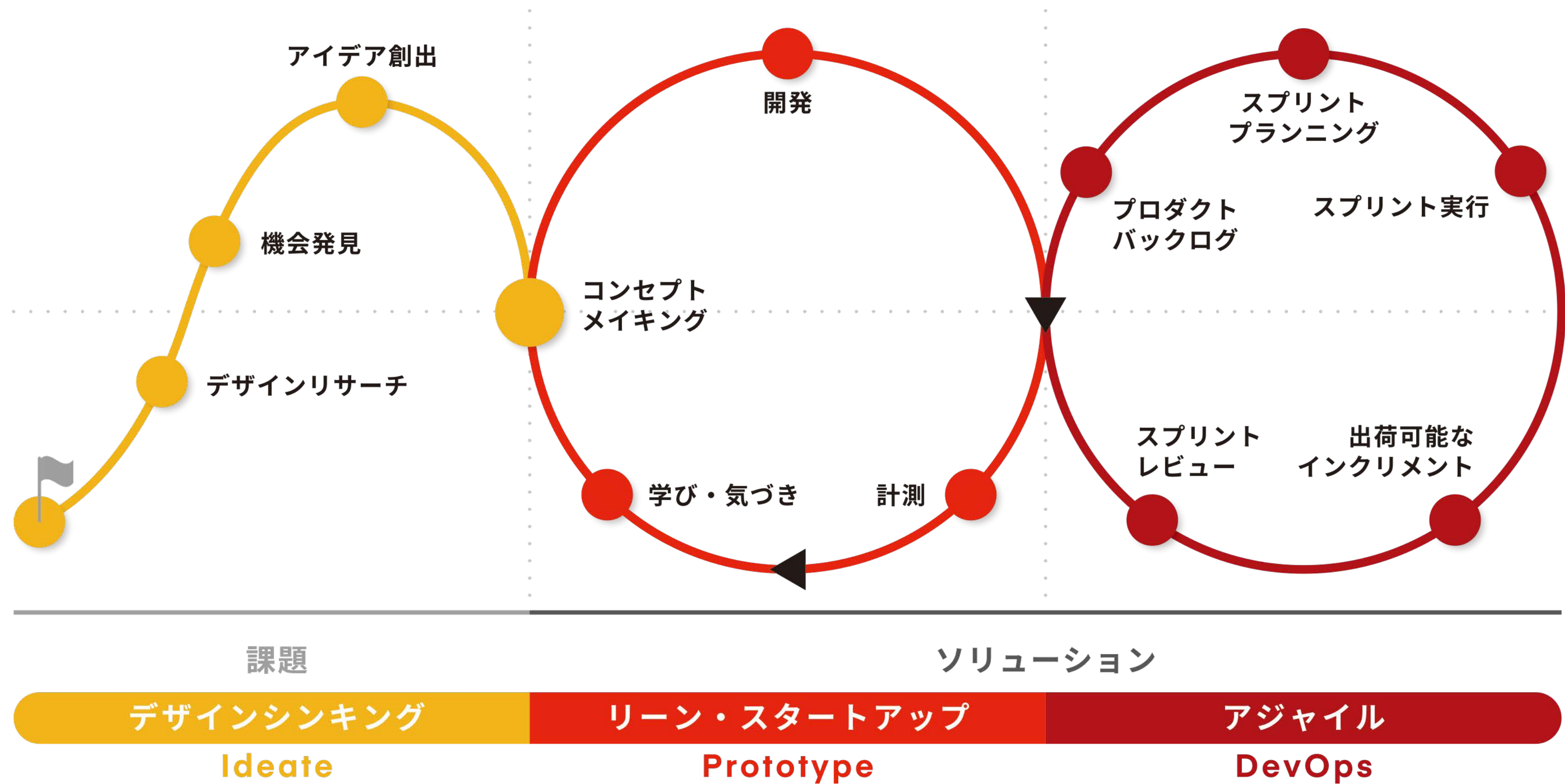
About Our Uniqueness

Sun*が担うDX

Sun*グループ全体で、課題解決型のDXから価値創造型DXまで幅広く対応

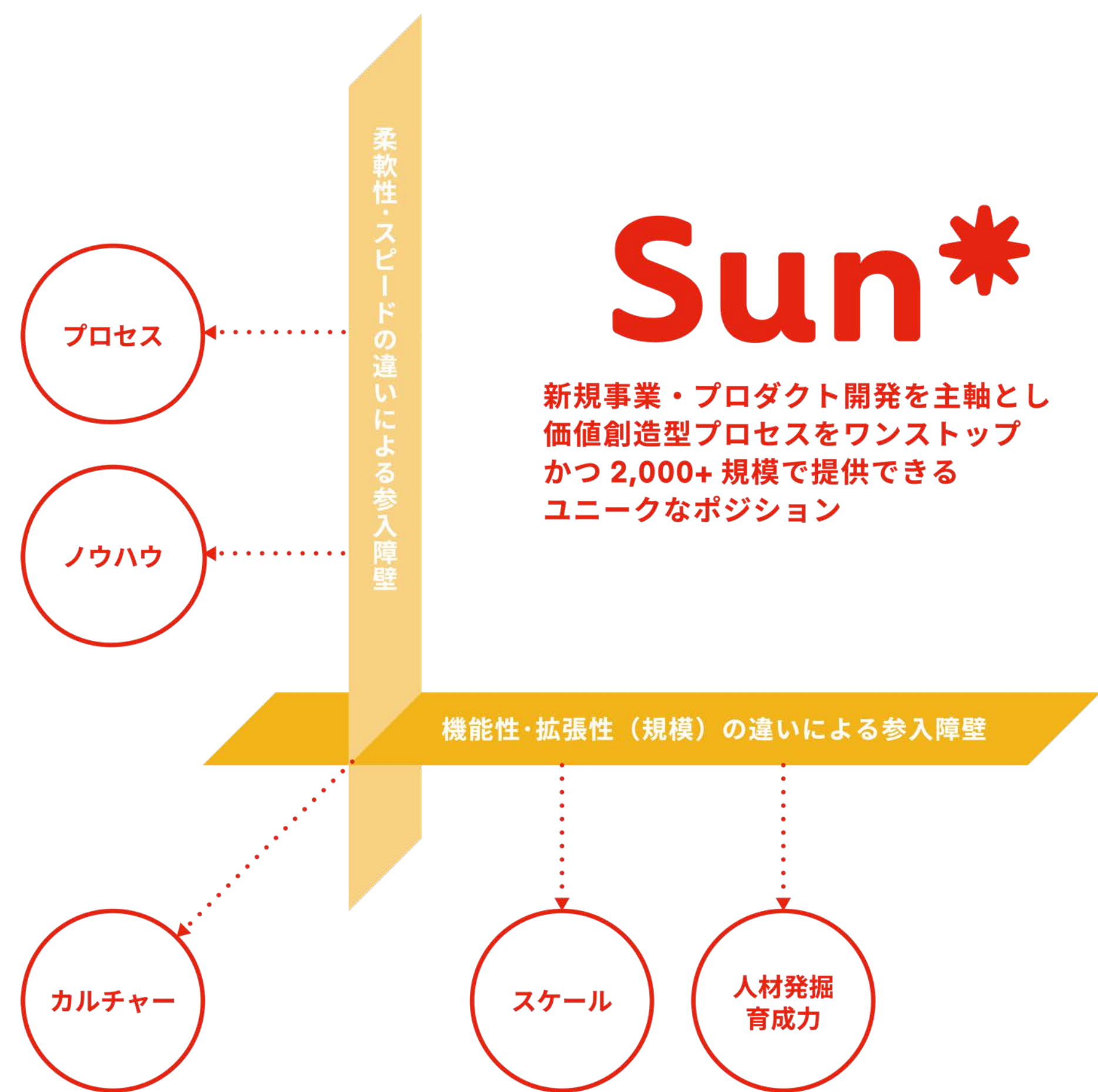
分類	デジタルイゼーション	デジタルライゼーション
目的	業務の最適化・標準化 コストの最適化 業務の効率化、自動化・標準化（AIで自動化・標準化）	プロダクト成長・新規事業創出 レベニュー成長、事業変革（AI・データ活用） AIで新価値創出・成長／プロダクト成長
求められる事	安定と品質	柔軟性とスピード
手法	課題解決型 課題抽出、業務フロー整理、要件定義 システム設計、ウォーターフォール開発 システム導入と保守運用、効果測定と改善	価値創造型 デザインシンキング等によるアイデア創出 リーン・スタートアップ、MVP開発 アジャイル開発、高速DevOps体制と運用
Sun*グループにおける 主な対応企業	Sun* Sun*terras 	Sun* NEWh Trys GROW

Sun*が提唱する価値創造型の手法・プロセス



デジタルイノベーション推進は、サービスをリリースして終わりとはならない。
ユーザーを中心に据えてコンセプトを設計し、実用最小限の機能でリリースして仮説検証しながら、
継続的かつ高速で機能拡充・改善を図りマーケットフィットさせていくのが価値創造型のプロセス

新規事業・プロダクト開発をワンストップで提供できるユニークなポジション



プロセス・ノウハウ

デザインシンキング、リーンスタートアップ、アジャイルアプローチの開発で繰り返し洗練して来た価値創造のプロセスと、新規事業・プロダクトを主軸に1000のサービスの開発で得たノウハウを蓄積した、データプラットフォームによる再現性

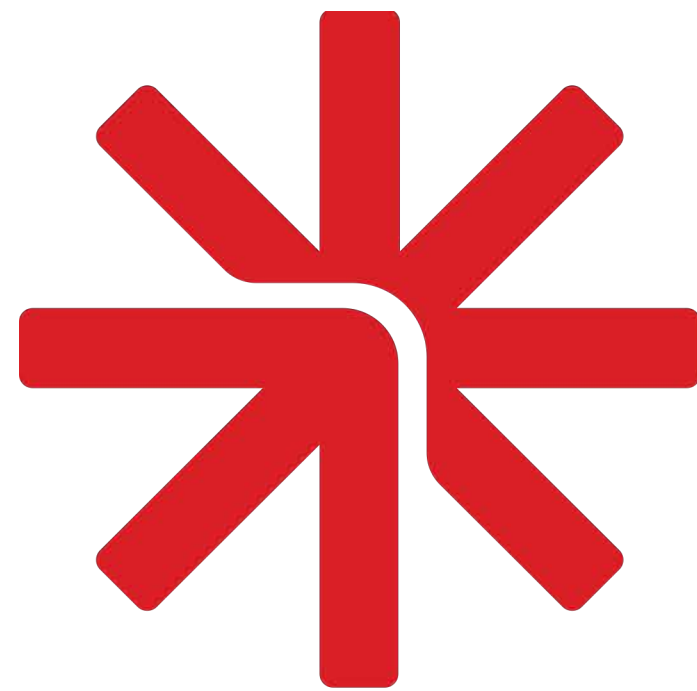
カルチャー

本気で社会課題に挑むヒト・モノ・コトとのコラボレーションを加速させ、「価値創造に夢中になれる」オープンで強固なカルチャー

スケーラビリティ

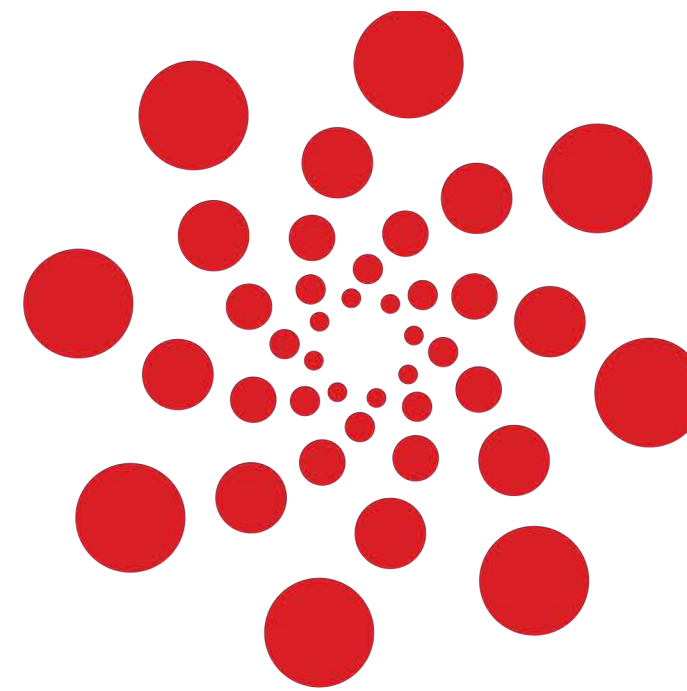
1,500名超のB・T・Cのプロフェッショナルが所属
価値創造型のプロセス・ノウハウを活用し、教育機関と連携した育成のエコシステム構築による才能の発掘と育成力

創業以来、大切にしてきた3つの行動指針（Credo）



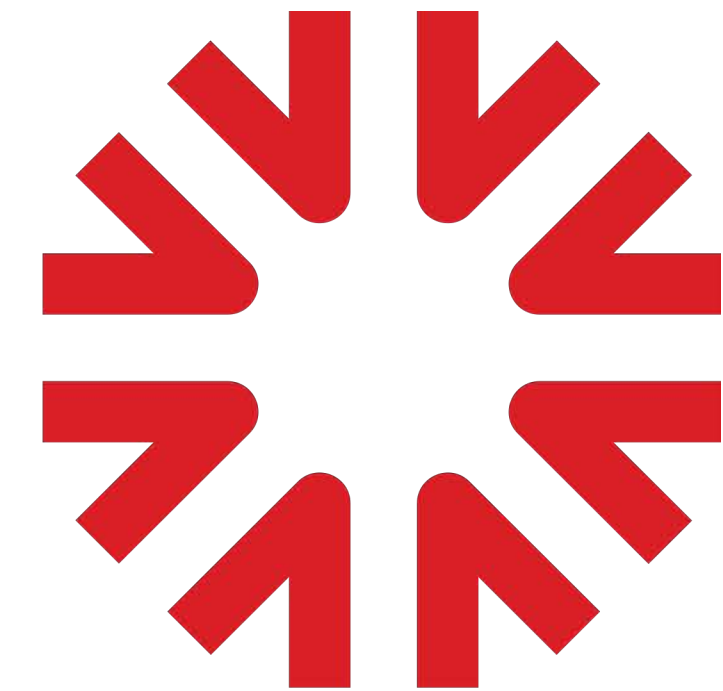
AIM HIGH

いつの時代も、世の中の常識を覆すような新しい価値を創造するのは、既存の枠組みに捉われず挑戦する人たち。自分の限界を決めず、コンフォートゾーンから飛び出す一歩が、価値創造へ繋がります。新たな可能性に挑戦する探求心を糧に、高みを目指し続けよう。



BE AGILE

変化とは進化の源泉です。テクノロジーや時代の流れを素早く捉え、柔軟に受け入れることで、変化は“未知の不安なもの”ではなく“チャンス”となります。常にトライアンドエラーを繰り返し、価値創造に向き合おう。



WASSHOI

わっしょいーそれは“和を背負う”という、私たちが大事にしているチームワークの精神を表す掛け声です。仲間と一致団結することで、エネルギーと力強さが湧き起こります。Sun*に関わる全ての人達と力を合わせ、困難をものともせず一丸となって進み続けよう。



Sun*のソリューション

About Our Solutions

一般的な事業開発プロセスとSun*の主要ソリューション

一連のプロセスを一気通貫で並走し、リリース後も事業成長を継続的に支援するのがSun*のスタジオモデル



価値創造のワンストップかつスケーラブルなソリューション

スピード感のある価値創造型プロセスによる高速なサービスリリースと
スケーラビリティのあるチームでサービスの成長・拡大を実現

プロジェクト期間	約6ヶ月			サービス成長に応じた期間
手法	①アイデア 戦略思考	②形にする デザインシンキング	③プロトタイプ リーンスタートアップ	④グロース・機能拡充 アジャイル開発 UI/UX改善
他社プレイヤー	コンサルティング会社	デザイン会社	フリーランスなど	ソフトウェア開発会社
Sun*対応キャパシティ	400人+			1,030人+
	ユーザー中心設計による短期間でのサービス開発			最適なチーム設計とスケーラビリティ

1. サービスデザイン

価値仮説の構築・検証／計画

MVP開発・価値実証

本開発

グロース・機能拡充

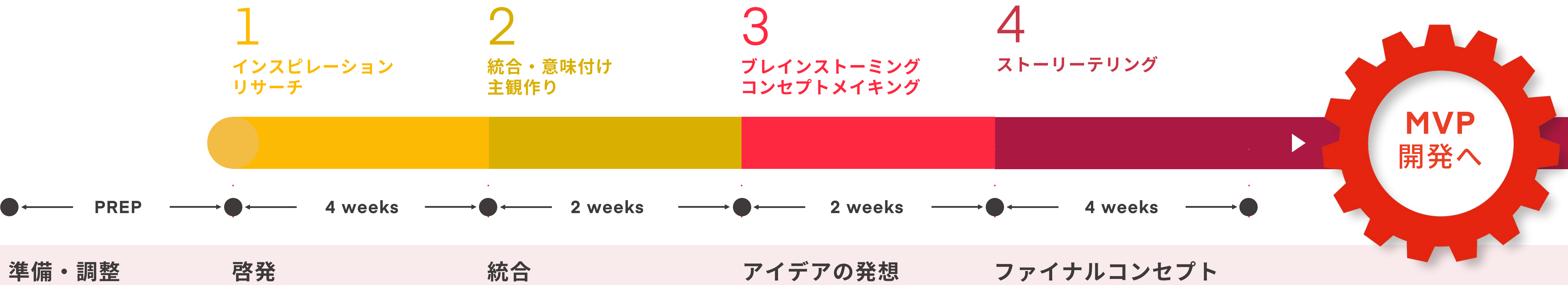
Pain Point

何からはじめていいかわからない
社内で合意が取れる
企画案・資料が作れない



コンセプト設計、合意形成、ビジュアルコンセプトの作成
ビジネスアイデアをSun*のUXデザイナーのファシリテーションで整理し可視化します。未来視点から価値創造をサポートします。

期 間	1～3ヶ月程度
費 用	945万円（参考価格）
成果物	サマリー資料＋キービジュアル



- ・情報共有
- ・テーマの整理
- ・プロジェクト準備
 - ・リサーチ設計
 - ・キックオフ準備
 - ・既存アセットの棚卸し

- ・チームビルディング
- ・課題、ゴール、期待している内容の把握
- ・課題に応じたりサーチ設計、調査
- ・別業界でインスピレーションになりそうなサービスの体験
- ・エキスパートヒアリング

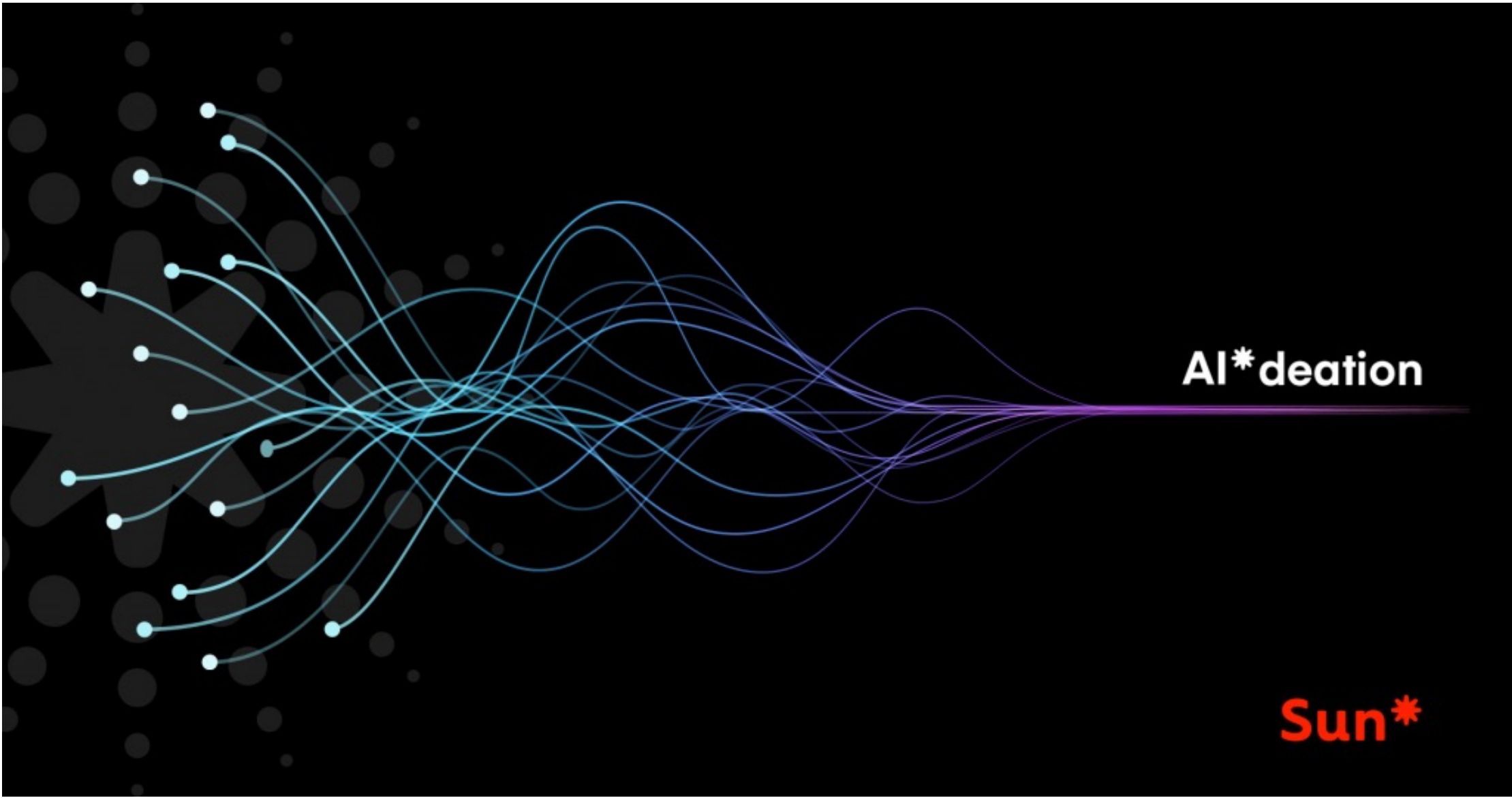
- ・リサーチ共有
- ・仮説設定
- ・仮説検証
- ・デザインディレクション模索

- ・アイデアの発想
- ・コンセプトメイキング
- ・コンセプト検証

- ・キービジュアル作成
- ・MVP定義
- ・仕様作成

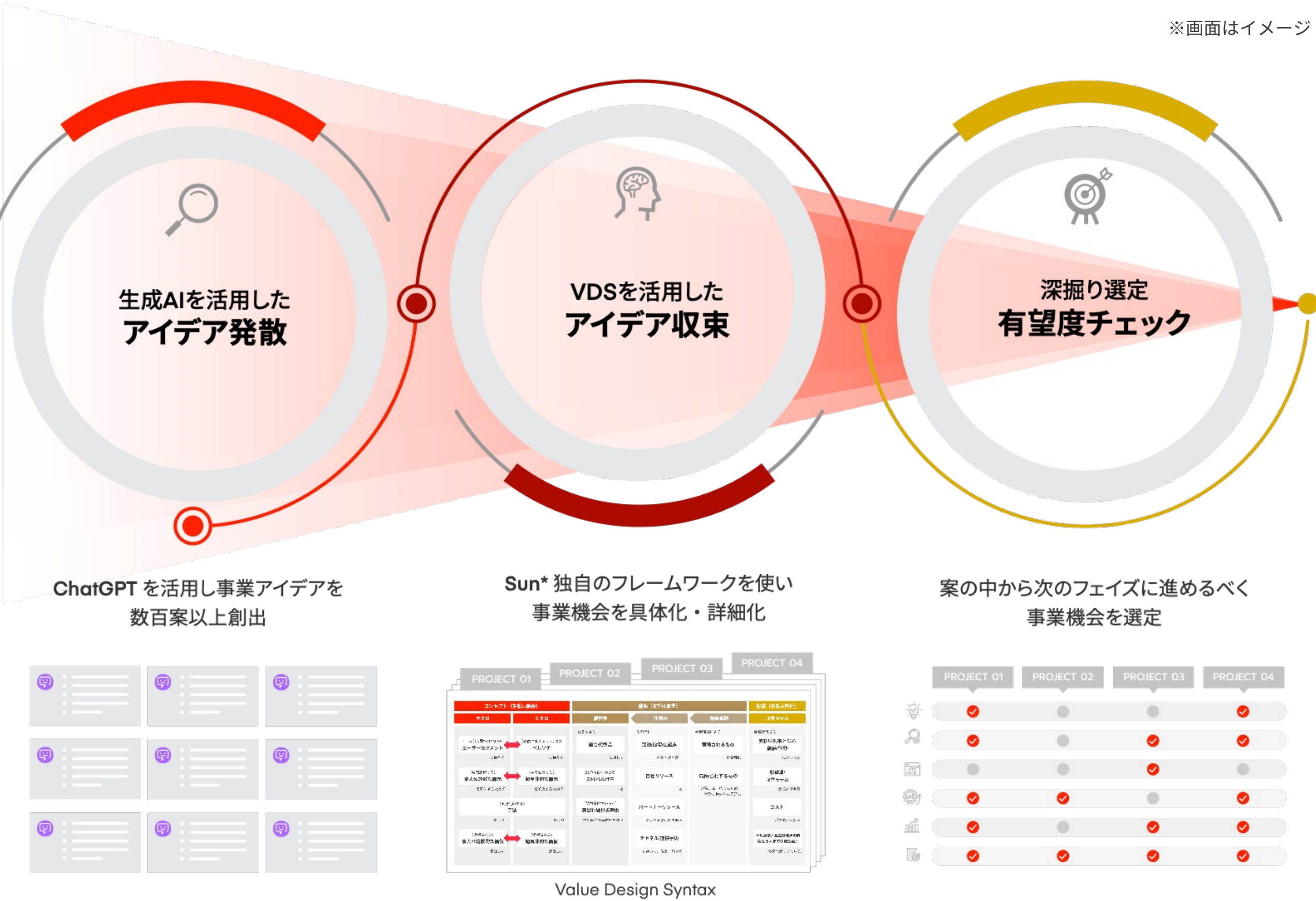
Sun*で、通常実施するプロジェクトのタイムラインとなります。12～16週間でリサーチ、デザイン、ストーリーテリングまで実施することが可能です。0→1の経験豊富なデザイナーやエンジニアによるファシリテーションのもと、新しい価値を提供する事業、サービス創出をサポートします。

生成AIを活用した新規事業のアイディエーション支援サービス「AI* deation」



Sun*独自のフレームワークと生成AIを活用したこれまでにない事業機会の探索

本サービスでは、新規事業開発時の発散フェーズにおいて生成AIを活用し、およそ数百以上の事業アイデアを創出します。AIによって出力されたアイデアの「種」をプロフェッショナルメンバーが精査し、Sun*独自のフレームワーク「Value Design Syntax（バリューデザイン・シンタックス）」に落とし込むことで、事業可能性の高い案を厳選します。AI活用によりアイデア発散の量とスピードをあげ、人ならではの創造性や感性・直感なども含めた統合的な質の追求を掛け合わせることで、これまでよりも画期的なアウトプットを引き出すことが可能です。



先行して本サービスを活用している企業では、アイディエーションを通じて事業アイデアを得る目的だけでなく、プロンプトエンジニアリングを通じ、事業開発に必要な言語化スキルを高める社内研修にも活用いただいています。

ビジネス・テック・クリエイティブの三位一体での事業開発に強みを持つSun*は、これまで600を超える事業開発の支援を行ってきました。これまでの知見を盛り込んだプロンプトエンジニアリングをもとに、短期間で大量のアイディエーション支援を行うことが可能になりました。アイデア創出・検討のサイクルを早め、より人が注力すべきサービスデザインやプロダクト開発に集中することで、成功確率が上がりやすい状況を生みだします。

新規事業創造に特化したAIアプリで、
アイデア発散・評価・具体化をまるごとサポート

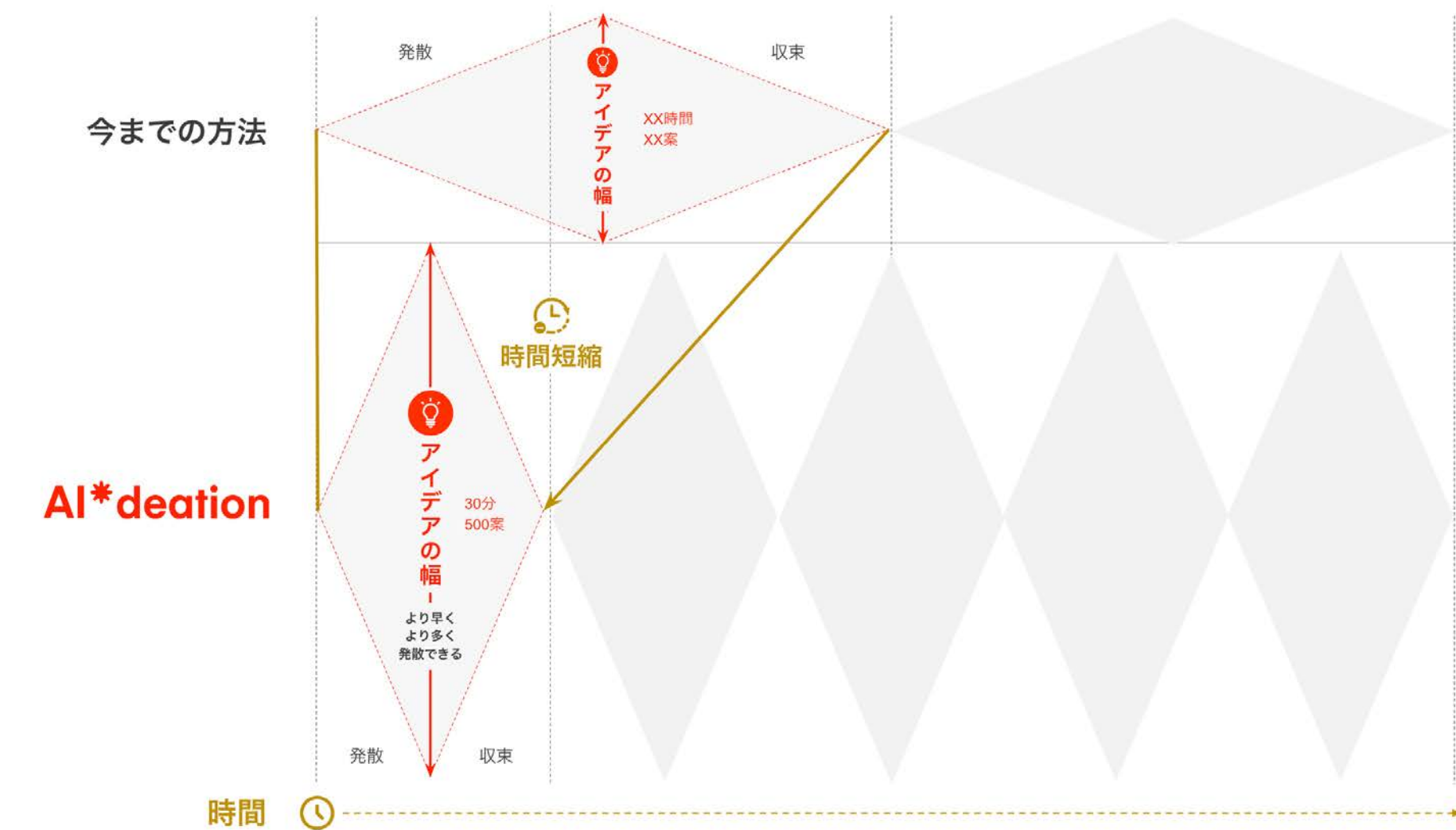
An illustration depicting a collaborative work environment. A man in a red sweater stands on the left, holding a tablet. A woman in a red sweater sits on the right, pointing at a laptop screen. A small red robot with a circular head and a single arm stands between them. In the background, a large lightbulb floats above the man, and a bar chart with a trend line is displayed on a screen behind the woman. The scene is framed by large, faint gears on the left and right sides.



サービス活用例

AI*deationを使うメリット

より短時間で、より幅広いアイデアを発散し、事業創造に繋げていくことができます



新規事業開発で検証すべき論点を見える化するAIパートナー「Ailla（アイラ）」



1,000件超の新規事業支援ノウハウを実装したAIで 事業仮説の構造化・論点抽出を自動化

Aillaは、事業のアイディアや前提条件を入力するだけで、AIによって事業の仮説を構造化し、論点を自動抽出し、仮説検証のサイクルを高速化するサービスです。Sun*が1,000件以上の支援で培ったノウハウをもとに生み出した独自の新規事業特化フレームワークである、「VALUE DESIGN SYNTAX（バリューデザイン・シンタックス）」を基盤としています。

Business/Technology/Creativeという3つの専門的な視点から事業アイディアを構造的に整理し、論点を洗い出すことで、新規事業の立ち上げをより短期間で実現するための支援を行います。

Aillaの特徴

1. 事業仮説の自動生成 新規事業開発のプロの思考を再現したAIによるサポート

Aillaは、「VALUE DESIGN SYNTAX（バリューデザイン・シンタックス）」に基づいて、AIエージェントがBusiness/Technology/Creativeの3つの視点から事業仮説と論点を生成します。自身だけでは気づけないような、事業を考える上で重要なポイントを抜け漏れなく検討することができます。

2. 論点の抽出と優先順位付け 効率的な事業検証サイクルを実現

Aillaは、アイディアの種から事業仮説の全体像を構造化し、検証すべき論点と優先度、検証方法を自動で提案します。これによって検証前の仮説設計を短縮することができるため、より多くの事業検証を実施可能になります。

3. 事業案の壁打ち、ブラッシュアップ ひらめいた瞬間に相談でき、たたき台を作成

アイディアが浮かんだその場で入力するだけで、AIが前提を整理しながら論点を見える化します。まだ粗い構想や言語化しきれていない段階のアイディアを、人に相談するためのたたき台として活用できます。また、仮説検証した結果に基づいて、事業案のブラッシュアップが可能です。必要に応じて、事業のピボット案もすぐに作成することができます。

2. MVP開発

課題抽出・企画

MVP開発・価値検証

本開発

グロース・機能拡充

Pain Point

どこまでがMVPなのか
分からない
アジャイル開発出来る
ところを探したい



MVP開発 (Minimum Viable Product)

MVP (Minimum Viable Product：実用最小限の製品) を開発することで、コストを抑えてユーザーニーズを理解することができます。早い段階でユーザーの反応を集めることで、本開発にあるべき機能を予測できます。

期 間	3ヶ月～6ヶ月程度
費 用	1320万円～*（参考価格）
成果物	MVP・実証実験資料

5
設計

Define

3 weeks

設計

- ・情報設計
- ・ユーザーフロー
- ・ワイヤーフレーム作成

6
UI / UXデザイン

Design

3 weeks

デザイン

- ・デザインガイド作成
- ・インターフェースデザイン
- ・コンセプトビジュアル

7
開発実装

Build

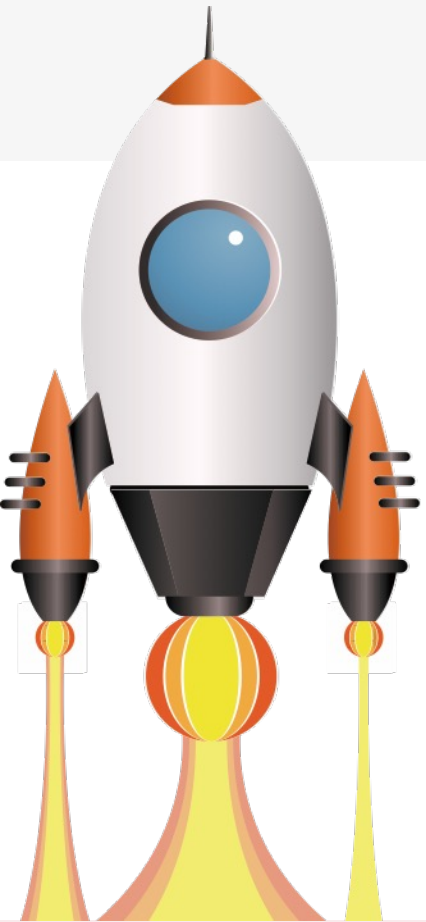
6 weeks

開発

- ・開発

- ・測定
- ・学習

本開発へ



設計したコンセプトを軸に検証用MVPを開発するタイムラインとなります。
事業創出の初期段階で、ミニマムでリリースして、課題やニーズを把握していきます。

事業アイデアやプロダクト体験を短期間で試作・検証する「Quick*Proto」



事業アイデアやプロダクト体験を試作し、フェーズごとの仮説をクイックに検証

これまでの支援実績から、MVP開発前に複雑なアイデアやプロセスを、簡単かつ具体的に説明・検証することは、サービスを利用するユーザー・サービス開発者、双方にとって非常に重要なプロセスだと考えています。本サービスは、これまでの実績とノウハウを活かし、事業フェーズに応じた課題や目的に合わせて事業アイデアやプロダクトの体験を短期間で試作し、受容性の検証を支援します。

このような課題を持つ企業様におすすめ

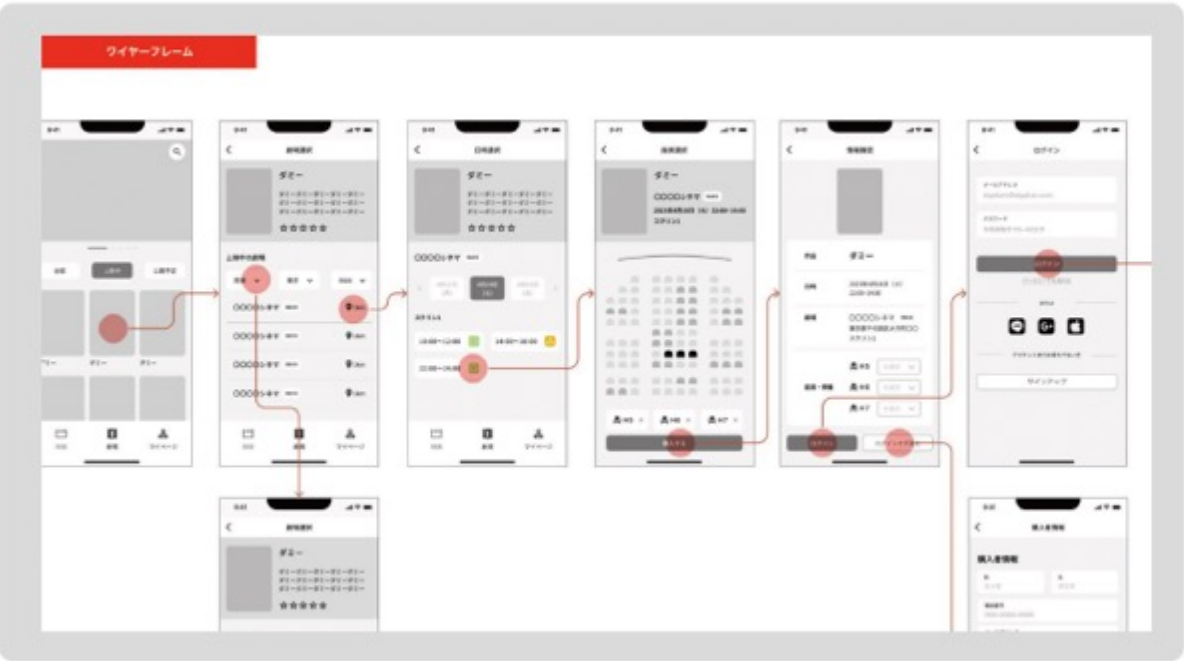
- 1. 事業構想はあるが、本当にユーザーに受け入れてもらえるサービスであるか、根拠が弱い
- 2. ソリューションアイデアが適切にプロダクト設計されているかわからない
- 3. 新規事業への投資判断、開発予算の承諾のための、説明材料が足りない

4種類のプロトタイプ



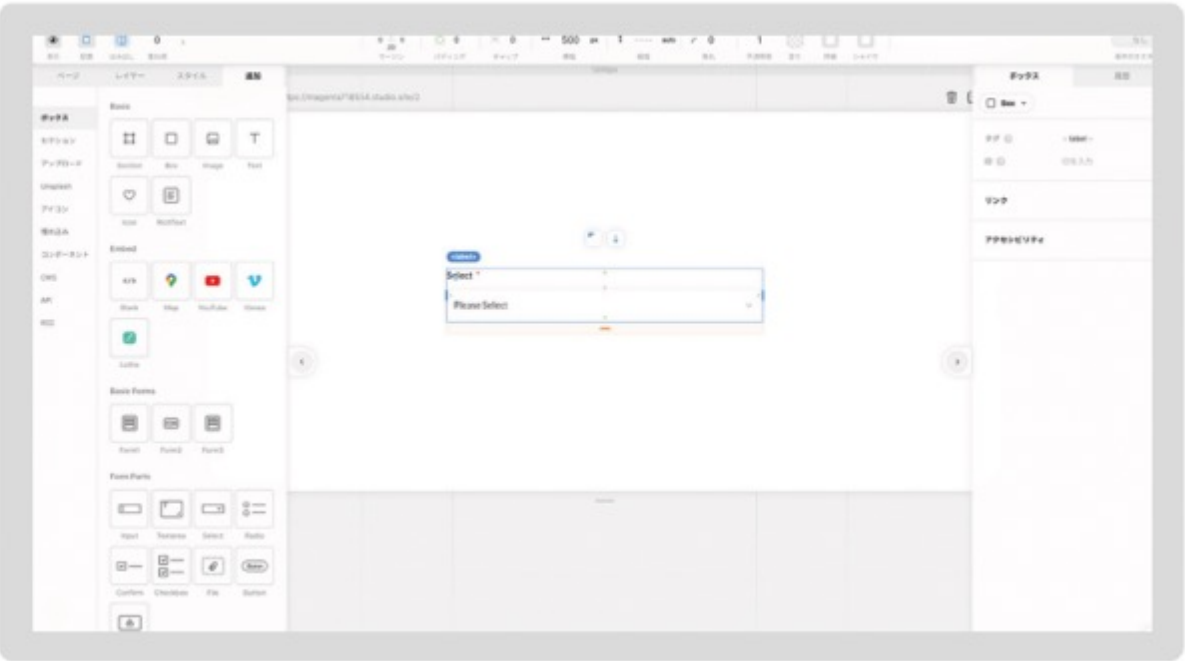
コンセプトプロトタイプ

コンセプトの要点やストーリーを共有するために、ストーリーボードやLPなどの形でビジュアル化する。



デザインプロトタイプ

コンセプトが適切な体験やユーザビリティとして提供できているかを検証するために、プロダクトやサービスのUI/UXを具体化する。



ローコードプロトタイプ

デザインプロトタイプだけでは実現しきれない、技術要素が関連するインタラクションの部分も含めたユーザー体験を形にする。



テクニカルプロトタイプ

技術要素がプロダクトのコア体験となる事業アイデアにおいて、主要機能をコーディングすることでアイデアを形にする。

3. 本開発・DevOps

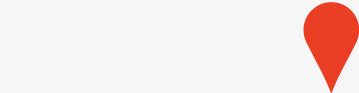
課題抽出・企画

MVP開発・価値検証

本開発

グロース・機能拡充

Pain Point



MVPやビジネス企画は
詰められたが
本開発を推進する
エンジニアがない

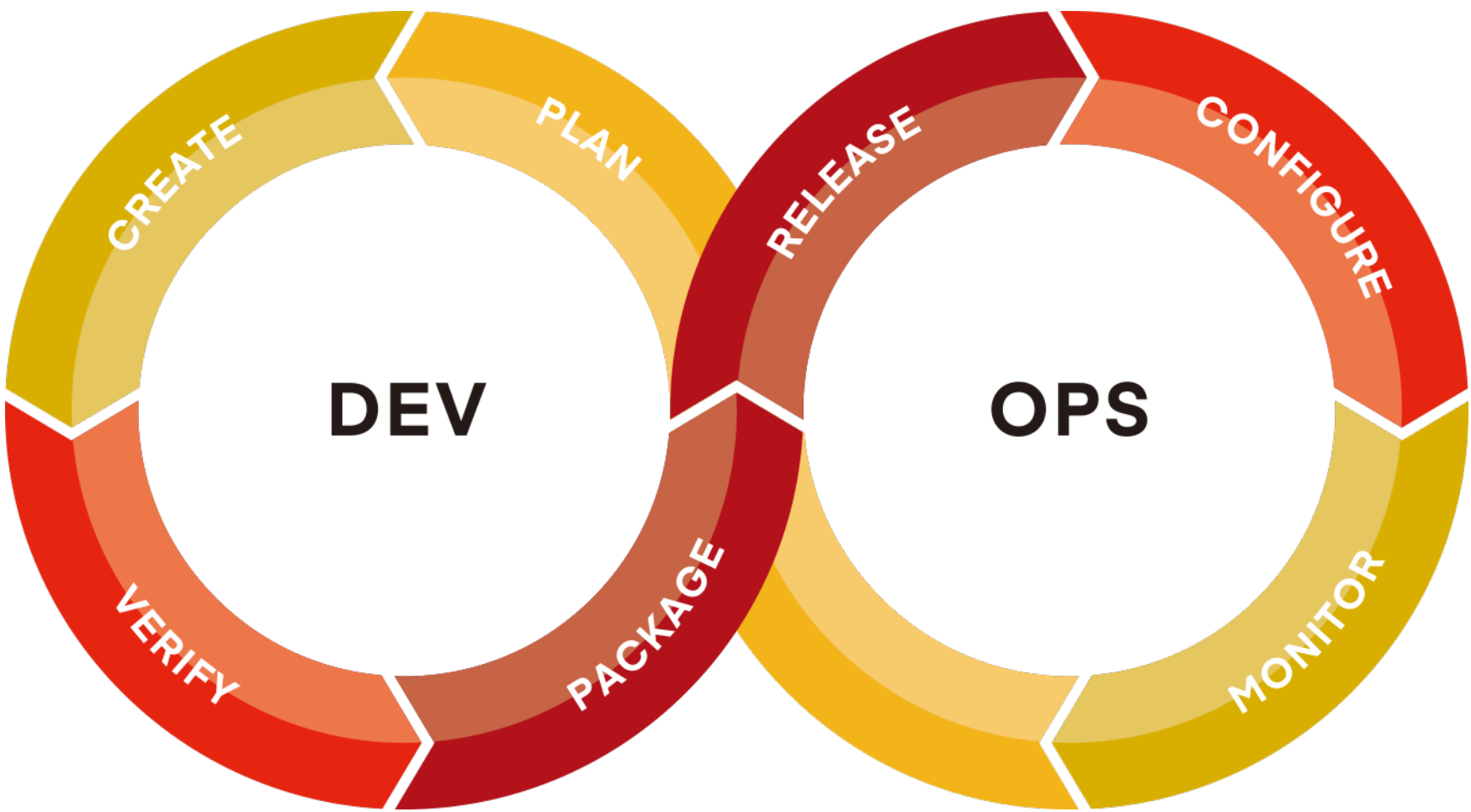


柔軟性とスケーラビリティの高いお客様専属の開発チームを提供

1000人規模のベトナムの自社開発拠点を活かし、開発からデザインまで、スケーラビリティと柔軟性のあるチーム体制で、開発を支援。独自のDevOpsツールを使いアジャイル開発、UIUX改善を促進します。

期 間	サービス成長に応じた期間
成果物	プログラムや仕様書・設計書など

ユーザーニーズに合わせたサービスの「アップデート」「スピード」「質」を担保するために、Sun*で支援しているサービスは、独自で構築したDevOpsのツール上で運用されています。



DevOpsとは

開発チーム（Development）と運用チーム（Operations）がお互いに協調し開発・運用するサービスによってビジネスの価値をより高めるだけでなく、その価値をより確実かつ迅速にエンドユーザーに届け続ける為の手法。常にユーザーと対話を続けながら、高速かつ安定したサービスの運用をするには必須の環境。

Sun*独自のDevOpsプラットフォームの機能	
PLAN	ツールチェーンとの接続
CREATE	ソースコードのレビュー自動化
VERIFY	テスト自動化 Web脆弱性チェックの自動化
PACKAGE	ビルド環境の自動化
RELEASE	デプロイの自動化
MONITOR	パフォーマンスボトルネックの検知 (SQL解析)

AmazonやFacebookなどではユーザー中心設計のもと、10秒ごとに新しいコードがデプロイされており、多いときで1時間に1079回デプロイが行われます。

プロダクト体験とユーザビリティを短期間で評価・改善する「UI*UX Review」



プロダクトの体験、ユーザビリティを短期間で評価・改善

これまで展開してきたUI/UXデザイン支援のノウハウを活かし、プロダクト体験とユーザビリティを短期間で評価・改善するサービス。
デジタルプロダクトのデザインを数多く手がけてきたプロフェッショナルが、情報設計(IA)・UI/UX・ビジュアルなどの観点を中心に、プロダクトの課題抽出から改善案の提案までを一気通貫で行うことで、改善点を発見し、プロダクトの価値向上につなげます。

Step1: 調査・課題の抽出

デジタルプロダクトのデザインを数多く手がけてきた専門家が、情報設計(IA)・UI/UX・ビジュアルなどの観点を中心に、プロダクトの課題抽出から改善案の提案までを一気通貫でおこなうサービスです。改善点を発見し、プロダクトの価値向上につなげます。



Step2: レポーティング

情報設計・UI UX・ビジュアル観点での評価や要点、具体的な改善画面案などに合わせて本格的な改善に向けたプロセスや体制案などもご提案いたします。



情報設計、UIUX、ビジュアルの評価が一目でわかるように○×△で明記



課題に対し改善後の画面と改善ポイントを明記

ウェブアクセシビリティの改善をサポート「Web Accessibility* Check」



2024年4月1日施行の法改正に対し ウェブアクセシビリティの改善をサポート

2024年4月1日より施行される「改正障害者差別解消法」では、これまで民間事業者に努力義務とされていた不特定多数の障害のある方へ、「合理的配慮の提供が義務化」されます。これにより、情報通信やサービスについて、障害のある人にも制限されないよう、平等な形で提供することが求められるようになります。さらに新しいテクノロジーやデバイスの普及によりアクセス方法が多様化し、AI技術の進歩により、機械可読性・二次利用のしやすさのニーズも増している状況です。

このような変化から、ウェブ上のコンテンツやサービスをあらゆるユーザーにとってより親しみやすいものへ適応し、今後さらに強まっていくウェブアクセシビリティへの関心に迅速に対応いたします。



Sun*アクセシビリティ診断の特徴

事業価値向上に寄与する**アクセシビリティ改善案**



診断だけにとどまらず、事業コンセプトやブランドガイドライン、ターゲットに応じて、優先すべき体験価値を考慮しながら改善案を提案し、事業価値の向上を後押し。

診断後のデザイン、実装、**改修フェーズも対応可能**



より多様な状況にある人にとっての体験を、ふさわしい形に改善することが重要。Sun*では、改善すべきデザイン、コード実装までも対応することが可能。

新規開発でアクセシビリティ対応の設計が可能



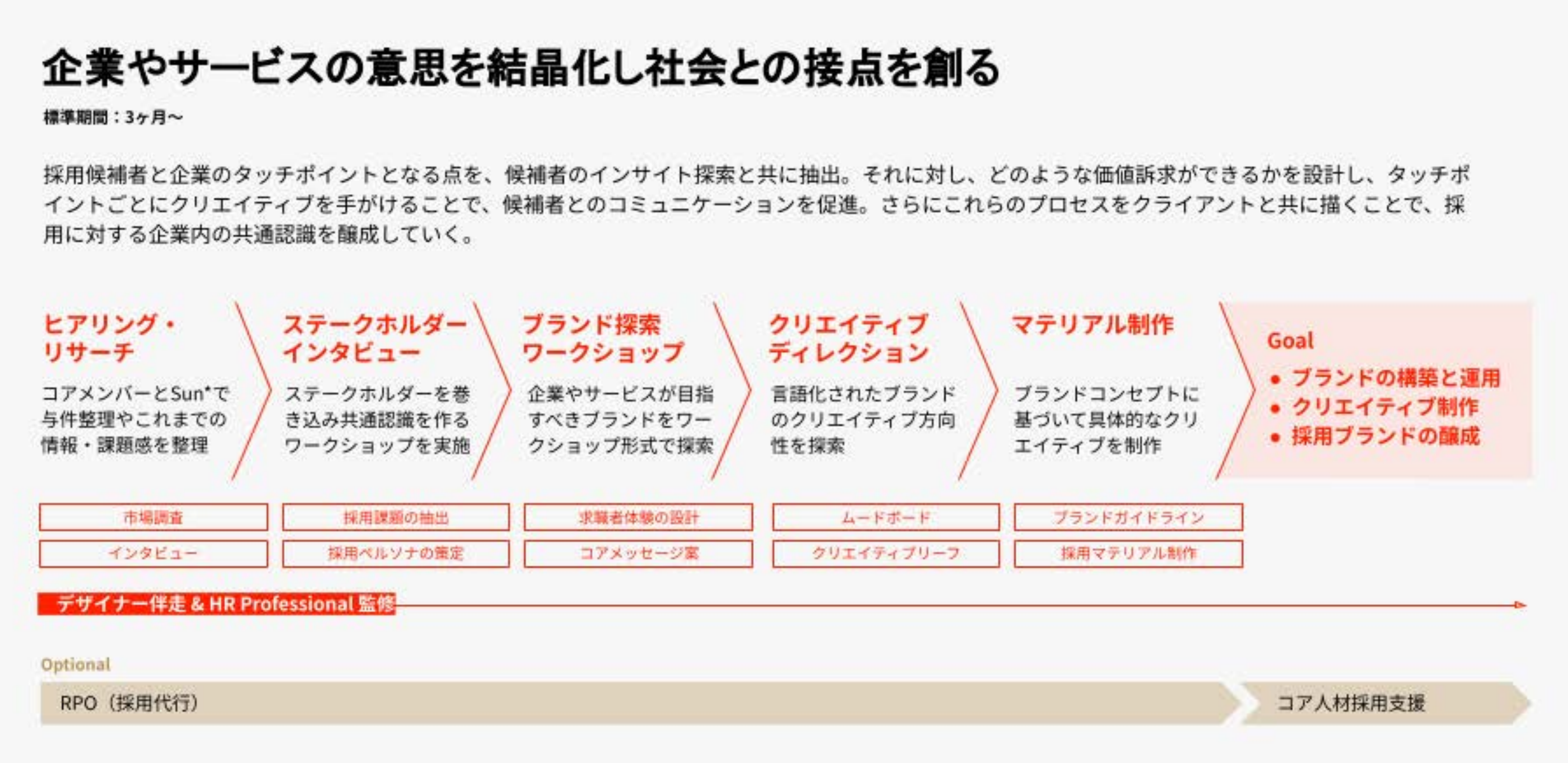
既存ページの診断だけでなく、新規開発のプロダクトについて、あらかじめアクセシビリティに対応した設計（デザイン・実装）を行うことも可能。

デザインアプローチによる採用ブランド構築支援サービス「HR*Blueprint」



ユーザー中心設計による採用UXの探索と定義

Sun*がこれまで支援した600以上の新規事業におけるデザインアプローチ手法を活かし、ユーザー中心設計による採用UXの探索と定義を行うことで、人事活動におけるコミュニケーションに一貫性を持たせることが可能となります。必要なステークホルダーを巻き込み、共通認識を作り上げ、採用候補者に、企業が持つブランドの根底にある本質的な潜在価値を形成し、クリエイティブを通じたコミュニケーションサポートを行います。また、国内外のIT人材の発掘・育成・紹介を行うSun*のサービスラインの一つである「タレントプラットフォーム」から、HRのプロがメンバーとして加わり、人事目線も掛け合わせた採用ブランド構築が可能です。採用ブランド構築から採用支援まで一気通貫したサポートを行います。



支援内容	採用ブランディング支援	+	RPO（採用代行）
	・採用課題の抽出		・事業計画から組織図策定
	・採用ペルソナの策定		・人材要件整理
	・求職者体験の設計		・コスト計画、KPI計画の策定
	・採用マテリアルの策定・制作		・エージェントや媒体の最適な採用チャネルの整備
	・HR Professional監修		・採用の母集団形成～進捗管理オペレーション全般
			コア人材採用支援（ヘッドハンティング・人材紹介）
			・コア人材のソーシング・アサインメント

企業向け生成AIエージェント統合プラットフォーム「AI*Agent Base」



Dify連携により、迅速かつ効果的なAIエージェント導入を実現

生成AIアプリ開発ツール「Dify」を活用した業務効率化を支援する企業向けAIエージェント統合プラットフォーム「AI*Agent Base」の提供を開始します。

AI技術の進化により、業務効率化や生産性向上を目的としたAIエージェントの導入が現実的になりました。しかし、多くの企業が適切なAIモデルの選択や業務の特定、データの信頼性確保に課題を抱えています。AI*Agent Baseは、これらの課題を解決し、企業がAIエージェントを迅速かつ効果的に導入・活用できるよう支援します。



AI*Agent Baseソリューション全体イメージ像

生成AI業務アプリケーション基盤はLangGenius社の「Dify」を採用。Sun*独自のナレッジ共有基盤と生成AIデータ基盤で組み合わされたインフラ統合パッケージ。企業のインフラに導入してデータ連携とRAG構築を行えば、すぐに生成AIアプリが利用可能になります。



AI*Agent Base

AI*Agent Baseは、企業内で生成AIを導入する際の課題を解決するための4つのコンセプトに基づいて設計・開発されたプラットフォームです。企業内のクラウド環境に導入してカスタマイズすることで、データの信頼性や安全性を確保しつつ、業務効率化と生産性向上を実現します。Sun*に在籍するAI専門チームが、対象業務に最適なAIモデルの評価と選定の支援、必要に応じてAIモデルやRAGチューニングの実施をすることが可能です。

Dify

Difyは、米LangGenius社が開発した、ノーコードでAIアプリケーションを構築・運用できるオープンソースのプラットフォームです。大規模言語モデル（LLM）を活用し、プログラミングスキルがなくてもチャットボットやエージェントなどを簡単に作成・カスタマイズできます。

AWSアドバンストティアサービスパートナー



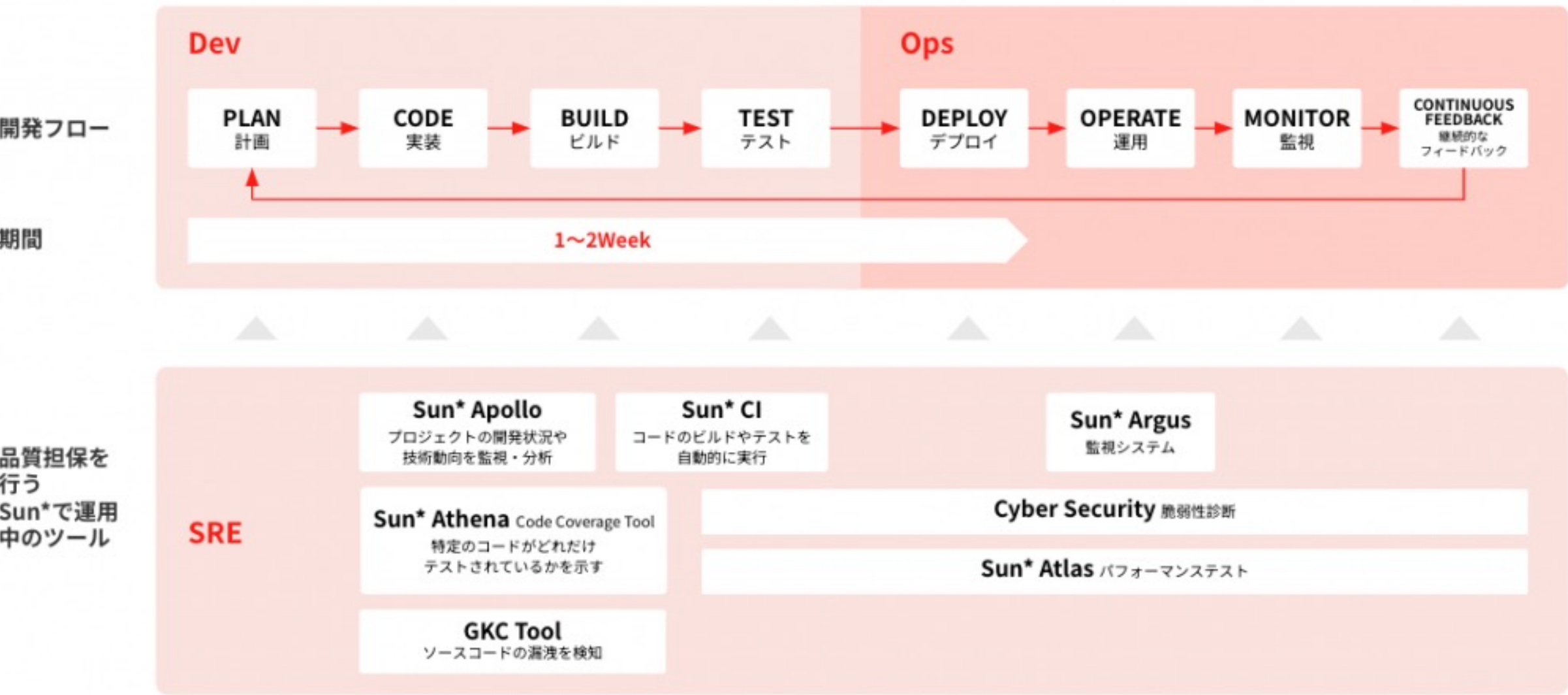
AWSを核としたクラウドアーキテクチャ設計から開発・運用まで伴走しDevOpsで事業を継続的に加速

Sun*は、AWSパートナーネットワークにおいてAWS アドバンストティアサービスパートナーに認定されました。AWSを核としたクラウドアーキテクチャ設計から開発・運用まで一貫して支援し、クラウドネイティブとDevOpsのアプローチでビジネスを加速させています。今後も最新技術と優れたエンジニアリング力をさらに強化し、新規事業創出や既存事業のデジタル変革を迅速かつ柔軟に実現し、より大きな価値創造に貢献していきます。



AWSを活用した事業開発支援

Sun*は、デザイン思考・アジャイル開発・グローバルなエンジニアリングリソースを組み合わせた独自のAWSソリューションを提供し、新規事業から既存事業の変革までスピードと拡張性を両立するクラウドアーキテクチャの設計・運用を伴走します。Sun*が提供するソリューションのなかで、AWSが関連するものとしては以下のようなものがあります。これらに対して、Sun*では、AWSを活用したクラウド環境の設計・構築から、運用・監視まで一貫して支援するAWSの構築・運用監視サービスも行っています。



AWS アドバンストティアサービスパートナー

AWS アドバンストティアサービスパートナーは、AWSパートナーネットワークにおける上位レベルの認定ステータスです。専門的な技術力や顧客支援の実績、AWSのベストプラクティスに基づくソリューション提供や運用実績が評価され、認定されます。今回、Sun*がAWSアドバンスティアサービスパートナーとして認定されたことで、より高度なAWSソリューションおよびサポートを提供することが可能になりました。

内製化支援推進 AWS パートナー



アジャイル×DevOpsの力で、事業開発の自走化を支援

Sun*は、アマゾン ウェブ サービス（AWS）より、「内製化支援推進 AWS パートナー」に新たに認定されています。本認定は、Sun*が提供する「アジャイルと DevOps* で実現する事業内製化ソリューション」によって、企業のプロダクト開発や新規事業のアジリティ向上を支援してきた実績が評価されたものです。

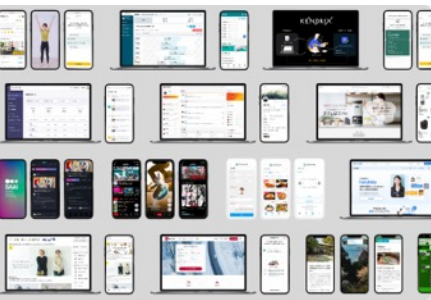


内製化支援推進 AWS パートナーとは

日本において企業の「内製化」が進まない理由には、IT人材の不足や技術力の課題、内製の範囲判断に迷うケースが挙げられます。AWSはこうした課題を解決するため、クラウド技術に精通し、内製化支援実績を持つパートナー企業を「内製化支援推進 AWS パートナー」として認定しています。



Sun*の内製化支援ソリューションの特長



アジャイル×DevOpsでの組織変革支援

スクラムマスターやDevOpsエンジニアがプロジェクト現場に伴走し、開発・運用・ビジネスが一体となって進める「BizDevOps」体制の構築を支援します。



事業創出からスケーリングまでの一貫支援

アイデアの創出からPoC、MVP開発、本番運用までをワンストップで支援し、プロダクトオーナーやエンジニアの育成までカバーします。



国内外の混在チーム立ち上げ支援

ベトナムやフィリピンなど海外拠点と連携し、グローバルな人材リソースを活用した柔軟なチーム構成の実現をサポートします。



エンジニア採用・育成・内製組織の制度設計

エンジニアの採用支援をはじめ、内製開発部門の立ち上げや人事制度の設計まで、組織づくりを包括的に支援します。

現場担当者が“自分で回せる”コンテンツ管理システム「BeCraft」



管理と表示を分離し、配信チャネルを広げるヘッドレスCMS

BeCraftは、シンプルかつ高度にコンテンツ管理を行うパッケージ型ヘッドレスCMSです。エンジニアに依頼することなく、現場担当が自身で管理画面にコンテンツを入力することで、APIを通じてWebサイトやアプリといった様々なチャネルに配信できます。

β版については、クライアントからのフィードバックをもとに機能の安定化と拡充を進めるため、ライセンスを無料で提供します。短期間での導入からデザイン・機能の開発、コンテンツ運用体制の定着に至るまで、Sun*が伴走してサポートします。

<https://www.becraft.jp/>

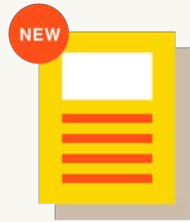


ヘッドレスCMSとは

コンテンツの管理機能と、表示機能（フロントエンド）を分離したコンテンツ管理システムです。各機能が独立して動作する設計の分離型アーキテクチャ（ヘッドレス技術）により、コンテンツ管理の基本的機能をベースとして、クライアントの要件に合わせてカスタマイズできます。配信経路やフロント技術の自由度を確保しながら、高い拡張性とパフォーマンスの提供を実現します。

ヘッドレスCMSの活用シーン

コンテンツ制作が行われているあらゆるシーンで、非エンジニアでも簡単にコンテンツを作成・更新・配信できます。



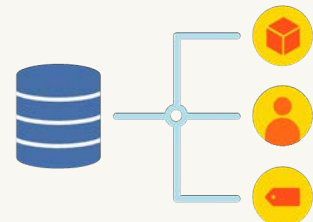
ニュースやブログなどの記事として

非エンジニアでも記事を編集・配信できるため、スピードを求められる現場に最適。



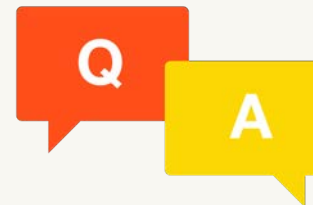
サービスや事業の事例ページとして

導入事例や顧客インタビューの内容に合わせたページレイアウトに変更可能。



商品や人物などのデータ管理として

商品や人物情報を構造化して登録できるため、検索機能と連動した表示や、記事への引用も可能に。



FAQページのコンテンツ管理として

ユーザーが探している情報に辿り着きやすいよう、カテゴリごとに情報を整理し配信。

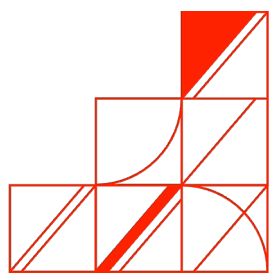
DXの核心、デジタイゼーションをSun terrasと共に。



業務のデジタル化で効率化と生産性の向上を実現

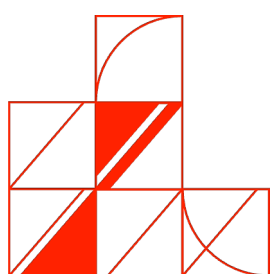
DXにはデジタイゼーションとデジタルイゼーションの両方のアプローチが必要です。Sun terrasが注力するデジタイゼーションは日本のDXにおいて非常に重要な要素であり、これにより、業務のデジタル化を段階的に進め、ITリテラシーを向上させ、効率化と生産性を高めることが可能となります。デジタイゼーションとデジタルイゼーションの双方によって、グループ全体で包括的にDXを推進します。

デジタルエグゼ
Digital.exe



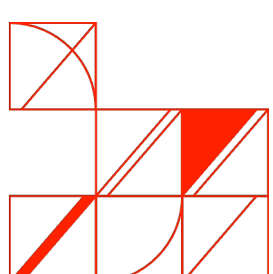
Engineering Service

課題に真摯に向き合えるチームとしてエンジニアの技術力をスピーディかつ安定的に提供し、中長期的に高水準で柔軟なシステム開発・保守・運用や、開発体制の構築・サポートを行います。



Re-skilling

DXの理解・プログラミング・オンライン研修などを通じて、デジタル化に伴なって必要となったスキルを従業員に身につけてもらうことで、業務効率化やDX推進のサポートを行います。



Salesforce

CRMなど多くの市場でトップシェアの導入実績を誇るSalesforceをロー・ノー・プロコードを駆使して効果的に使いこなし、優れた顧客体験が実現されるように事業を推進します。



リードタイム				
開発言語 / フレームワーク	～2週間	～1ヶ月	～1ヶ月以上	
PHP(Laravel) .NET(C#)				
Android(Java) フロントエンド				
Java(Spring)				
Ruby on Rails Python				
iOS (Swift) PHP インフラ(クラウド) Golang Scala Android (kotlin / Flutter) Unity React Native				
PM / PdM				



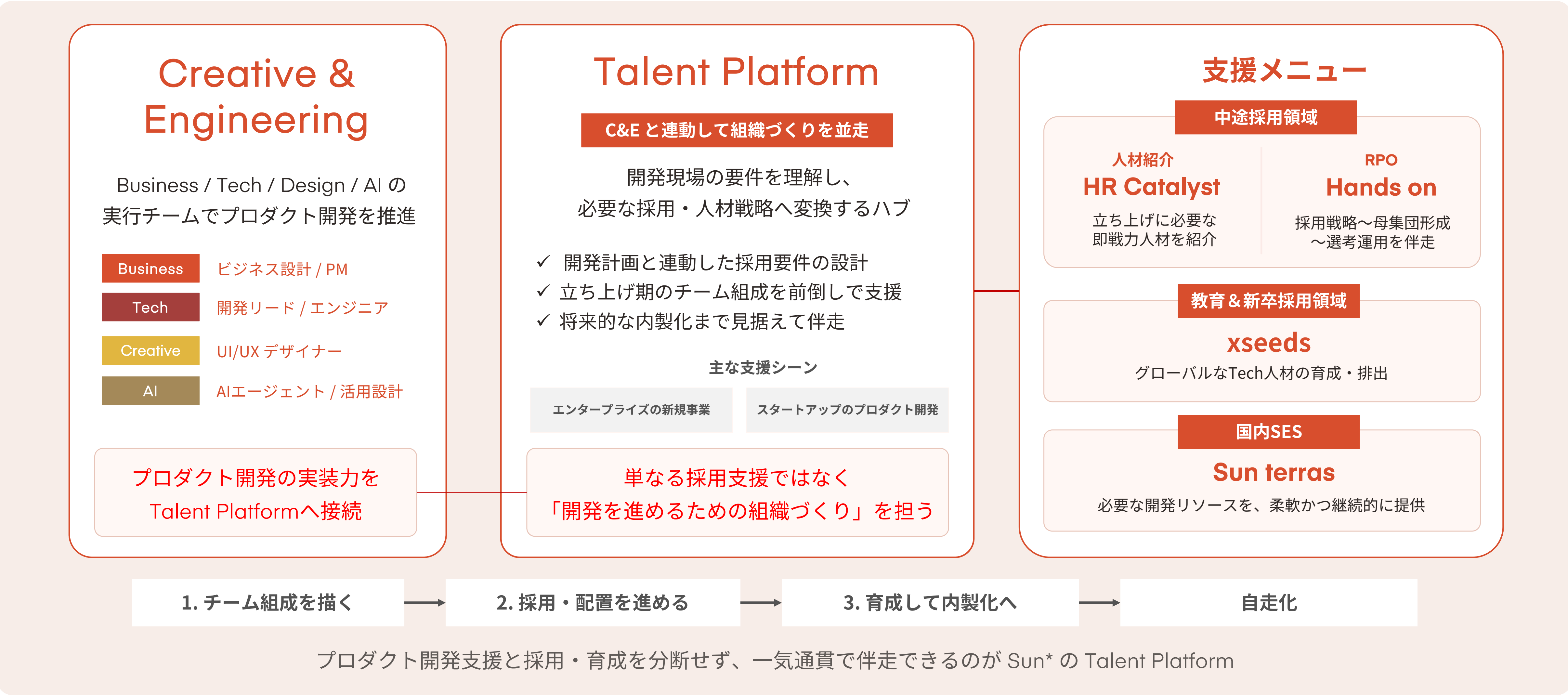
A large, faint, light gray star is centered in the background. Surrounding the star are numerous small, light gray circles of varying sizes, creating a starburst or particle effect.

DX人材の発掘・育成・紹介

Talent Platform

Sun* Talent Platformとは

C&Eと連動し、採用・人材供給・育成までを一気通貫で支える“組織づくり”を伴走



エージェントによる個別採用支援

Executive Talent Solution

エグゼクティブ人材の採用支援

事業や組織の拡大期におけるマネージャー～メンバークラスまでの採用を支援

年収800万円～

ステージ	企業の課題	求められる人材
0-1 アーリーステージベンチャー	新規事業のための新組織立ち上げ 既存組織のターンアラウンド	CXO・経営ボードメンバー 新規事業責任者 組織変革者（部門長以上クラス）
1-10 拡大期以降のベンチャー	事業をグロースさせるための 組織・人員拡大	技術スペシャリスト ・現場マネージャー/リーダークラス

Professional Talent Solution

プロフェッショナル人材の採用支援

事業や組織の拡大期におけるマネージャー～メンバークラスまでの採用を支援

～年収1000万円

エグゼクティブ人材の採用ニーズと支援例

TECHベンチャーを中心に事業立ち上げやDX推進に必要な経営幹部人材採用の実行をサポート

新規事業の推進

- 新規事業の立ち上げにつき**異業界の知見**を持つ人が必要
- スピード感**を持って事業を立ち上げられる**即戦力**人材が欲しい
- 事業の絵を描くことはできても**実行できる人**が社内にはいない
- 外部から人を入れ**新しい発想**が生まれるチームを作りたい

専門分野における経験

- 技術的知見**やノウハウがなく外部から専門家を採用したい
- 社内の**マネジメント**や**ガバナンス**を強化する管理職が必要
- 資金調達**や**アライアンス**等のリソース確保できる人が必要
- 海外マーケットを知る人や外資系経験者を採用したい

経営のサポート

- 経営判断する上での根拠**を示し後押ししてくれる人が必要
- 組織拡大につき**創業社長から権限を移譲**きでる人が欲しい

採用支援例

通信系上場IT企業	新規事業管掌役員	年収 2500万円
広告系ベンチャー	海外子会社役員候補	年収 2000万円
ヘルスケアテックベンチャー	CRO	年収 1500万円
マーケティングコンサル企業	CTO	年収 1400万円
物流テック企業	CMO	年収 1300万円
フードテックベンチャー	CTO	年収 1200万円

年齢問わず、年収1000万円前後～事業責任者クラス・経営ボード人材の求人

プロフェッショナル人材の採用ニーズと支援例

スタートアップから一部上場のIT/Web系企業を中心に、即戦力～CXOまで様々な職種の採用を網羅的に支援

ビジネス系

事業責任者

事業をグロースさせるための事業責任者を採用したい

営業リーダー

営業責任者の下で、圧倒的な成果を出してくれる営業リーダーを採用したい

採用支援例

事業責任者	年収900万円
インサイドセールス	年収550万円
カスタマーサクセス	年収490万円

テック系

CTO候補

ビジネスと技術の両軸で経営の意思決定を行うことのできる人材を採用したい

プロダクトマネージャー

CTO直下でプロダクトをグロースさせてくれるPdMを採用したい

採用支援例

CTO候補	年収1150万円
プロダクトマネージャー	年収 800万円
フロントエンドエンジニア	年収 580万円

バックオフィス系

人事

採用人数を大幅増員するため、それを実行してくれる人事を採用したい

労務・法務

IPOに向けて、社内体制を整えるため、即戦力となる経理と労務を採用したい

採用支援例

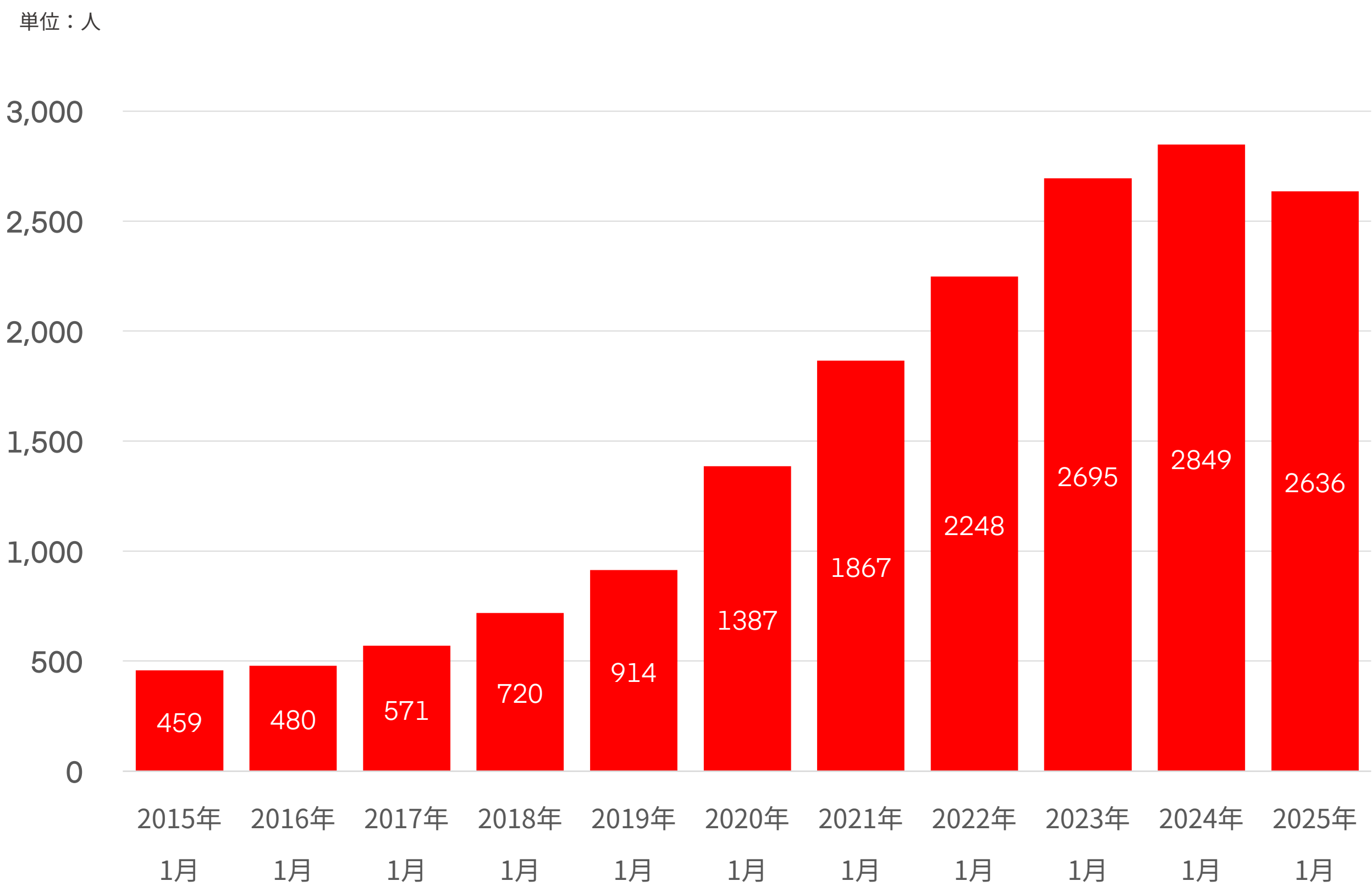
人事	年収550万円
労務	年収470万円
法務	年収560万円

20代前半～40代前半の年収400～1000万円の求人を中心に支援

産学連携による価値創造人材育成

日本国内で活躍できる人材をASEAN諸国を中心に産学連携において輩出
南米の大学3校にもプログラムを提供

Sun*提供プログラム受講生徒数の推移



提携大学

9校

ベトナム

- 1. Hanoi University of Science and Technology
- 2. The University of Danang-University Science and Technology
- 3. Vietnam National University Hanoi-University of Engineering and Technology
- 4. Vietnam National University HCMC-University of Engineering and Technology
- 5. Vietnam National University Hanoi-University of Science
- 6. Phenikaa University

インドネシア

- 7. Gadjah Mada University
- 8. University of Indonesia

マレーシア

- 9. Malaysia-Japan International Institute of Technology

プログラム提供大学

3校

ブラジル

- 10. University of Campinas
- 11. Federal University of Minas Gerais
- 12. University of São Paulo

デジタルイノベーション実現のためのエコシステム

海外理系トップ大学限定採用選考プラットフォーム xseeds Hub

xseeds Hub

xseeds Hubとは..

学生事例

企業事例

お役立ち情報

資料ダウンロードはこちら

営業担当にお問い合わせ

海外トップ大学の優秀層があつまる エンジニア採用プラットフォーム

資料ダウンロードはこちら

営業担当にお問い合わせ

これまでの参加企業173社以上 内定者数 490名以上

※2022/06時点

JFE システムズ

LIXIL

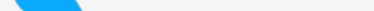
LINKBAL

Net Protections

after FIT

TRANCOM
YOUR LOGISTICS COLLABORATOR

NTT DATA
NTTデータシステム技術株式会社



xseeds Hub（エクシーズハブ）
海外の難易度の高い大学で選抜された学生を対象に、
Sun*独自のカリキュラムでITエンジニアを育成。ダイレ
クトリクルーティングサービスとして、日本に居ながら
オンライン上で採用活動ができます。



海外トップ大学の優秀層があつまる、エンジニア採用プラットフォームです。

本サービスのメリット

- ✓ スキルの高い学生で母集団形成がされている
- ✓ 日本と比べると選考から内定までがスピーディ
- ✓ 国籍に限らず本当に優秀で、日本の学生と比較しても出会えないような学生ばかり

下記フォームにご記入ください。（1分）

会社名*

test

姓* 名*

test test

役職名*

社用Eメール*

masaya.kizaki@sun-asterisk.com

xseeds Hubへ伝えておきたいこと（お問合せ内容、採用したいポジション、採用人数など）*

☐ 問い合わせにあたり、個人情報の取り扱いに同意する*

reCAPTCHA で保護されています
プライバシー - 利用規約

お問い合わせ

日本企業に内定したxseedsの学生向けに会話特化型教育プログラムの提供を開始

CEFRに準拠して
話す力を「可視化」し「伸ばす」

会話特化型教育プログラム

Sun*

PROGOS
Japanese

世界共通の語学力指標「CEFR」を活用したレベルチェックによりビジネスシーンで通用する日本語会話スキルを習得

バベルメソッド社が受託運営している「PROGOS® Japanese」を組み込み、日本語コミュニケーション力を向上させる会話特化型教育プログラムを開発し、提供を開始しました。

日本語を話す力を中心とした「日本語の運用力」をCEFR（Common European Framework of Reference for ヨーロッパ言語共通参照枠）※の指標をもとに測定・可視化、学習が必要となる分野のトレーニングを実施することで、ビジネスシーンにおける会話に特化した日本語コミュニケーション力を向上させる会話特化型教育プログラムです。

質問の意図を理解し、それに対して正しい回答になっているか、相手を意識して状況や目的に応じた会話が成立しているかどうか、現在の日本語レベルを確認した上で、必要となる学習プログラムをオンラインレッスンで提供いたします。

※CEFR（Common European Framework of Reference for ヨーロッパ言語共通参照枠）とは多言語・多文化社会であるヨーロッパで語学力を示す共通の指標。現在では、英語をはじめ世界共通の語学力の指標として、大学やグローバル企業に広く用いられている。

【参考】CEFRレベルと日本語コミュニケーションスキルの概観

上級	熟達した言語使用者	C2	社会生活のほぼ全ての場面で、その場にふさわしい言葉づかいを選択しながら、自由自在にコミュニケーションができます。
		C1	フォーマルな場面での専門的な議論から、ランチでの雑談まで、相手との関係性や受け止め方も意識しながら柔軟なコミュニケーションができます。
初級	自律した言語使用者	B2	社内外の人と、幅広い内容について、流暢に詳細なディスカッションができます。丁寧さも意識できます。
		B1	相手をはっきり簡潔に話してくれた場合、担当領域や身近な問題について、基本的な情報や意見を交換できます。
	基礎段階の言語使用者	A2	主に社内の慣れた相手が会話をリードしてくれた場合、ルーティン的な業務内容について、簡単な言葉でやりとりができます。
		A1	職場でいつも接する相手が、ゆっくりと聞きやすく話してくれた場合、挨拶をしたり、簡単な質問に答えることができます。

(厚生労働省「就労場面で必要な日本語能力の目標設定ツール」をもとに作成)

デジタルイノベーション実現のためのエコシステム

ナレッジの共有、最適な人員配置、開発の効率化を独自のプラットフォームによって強化

Sun*独自のデータプラットフォーム

				
Viblo	Rubato	Sun* CI	Schooler	xseeds Hub
ナレッジ共有プラットフォーム	最適な人員配置を可能にする タレントマネジメントプラットフォーム	俊敏かつ安定したサービスのDevOpsを実現するためのシステム	教育の体系化、見える化を可能にする ラーニングマネジメントシステム	学生の履歴書をデータベース管理し 就職支援を行うWebシステム
.....				
ノウハウの投稿・共有	スキルセット管理	自動コードレビュー	クラス管理	企業情報
AIレコメンデーション	ポートフォリオ管理	自動セキュリティチェック	スケジュール管理	学生情報
記事のクリップ	人物評価管理	テストの自動化	出席・成績管理	学生フォロー機能
ディスカッション	プロジェクト稼働管理	ビルドの自動化	授業コンテンツ管理	就職イベント情報
Q&A	AIレコメンド最適配置（開発中）	リリース作業の簡略化	レポート作成・出力	マッチング・スカウト機能
.....				
月間平均 MAU 70万+ PV 300万+	社内展開中	顧客限定展開中	4カ国12大学で導入済み 利用学生数のべ2600人以上	リリース済み 学生の履歴書数1000人以上

**エンタープライズ企業の
DX推進、新規事業開発支援の実績**
Our Works

AI駆動開発支援事例：株式会社ベネッセコーポレーション

AI駆動開発の“30%の壁”を突破

スペック主導型AI駆動開発「MoMorph」 で生産性50%向上を目指す

ベネッセコーポレーションでは、AI駆動開発によるさらなる生産性向上を目指し、Sun*とともに新たな開発プロセスの構築に取り組みました。Figmaのデザインと仕様情報を起点に画面設計書やテストケースを生成するSun*独自のAI駆動開発プラットフォーム「MoMorph」を活用。Claude CodeなどのAIツールとも連携し、設計・実装・テストまでを一気通貫で進める体制を整備しました。人がレビューに注力する開発スタイルへの移行を推進した結果、取り組み開始から約3ヶ月で生産性39%向上を実現し、追加コードの約80%をAIが生成する状態に到達。今後は生産性50%向上や開発コスト最適化も見据えながら、AIを前提とした開発変革に継続して取り組んでいます。

- AI駆動開発
- スペック主導開発
- テスト自動化
- 開発高度化
- 教育

ISSUE クライアントの課題

生成AI活用は進んでいたものの、設計書Markdown化やFigma連携によるコード生成などは個別工程の効率化に留まり、開発全体の生産性向上には限界を感じていた。また、AI成果物の品質安定化に向け、仕様・設計・テストをAIが扱いやすい形へ整理する必要があった。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

Sun*はMoMorphを中核に、Figmaデザインと仕様を紐づけた画面設計・テストケース生成フローを構築。AIが成果物を生成し、人がレビューに注力するAIファーストな開発体制への移行・定着を支援。加えて、現場定着に向けた改善支援も継続的に実施。

スペック主導型AI駆動開発 MoMorphの仕組み



テストケース生成における改善効果

評価項目	Claude	MoMorph
生成時間（初回）	約1～2時間	約30分
出力形式	ローカルExcelファイル	ツールから直接出力
テストケース品質（初回）	約40%（期待値比）	約60%（期待値比）
品質上の課題	・記述方法が統一されていない ・フォーマットが混乱している ・専門性が不足している	・フォーマット統一 ・標準化レベル高い
レビュー & 修正時間	約3～4時間	約2時間
総所要時間	約4～6時間	約2.5時間
安定性	不安定（フォーマット変動あり）	高い（フォーマット統一）

※本プロジェクト担当PMによるBenesse様へのヒアリング内容をもとに作成

DX推進、新規事業開発支援事例：FLEET PITLOCK株式会社

業界横断の合意形成から標準化API構築まで、DXとBPO化の基盤構築を伴走

自動車整備プラットフォーム「FLEET PITLOCK」の開発支援

法人向け自動車リース業界の主要企業が参画する共通プラットフォーム「FLEET PITLOCK（FPL）」は、リース会社と整備工場の間で車両・契約情報、在庫予約、請求などの業務データをつなぎ、現場負担の軽減と業界全体の生産性向上を目指す取り組みです。各社で異なる業務フローやシステム仕様を「業界標準」に落とし込む必要があり、合意形成とアーキテクチャへの落とし込みの両面が求められる難易度の高い案件でした。Sun*は大手開発ベンダーから引き継ぎ、体制を再構築しながら「基幹システム連携」「請求一元化」を含む約300機能を実装。整備工場のバックオフィス化（BPO化）に向けた基盤づくりを、ビジネスと技術の両面から支援しました。

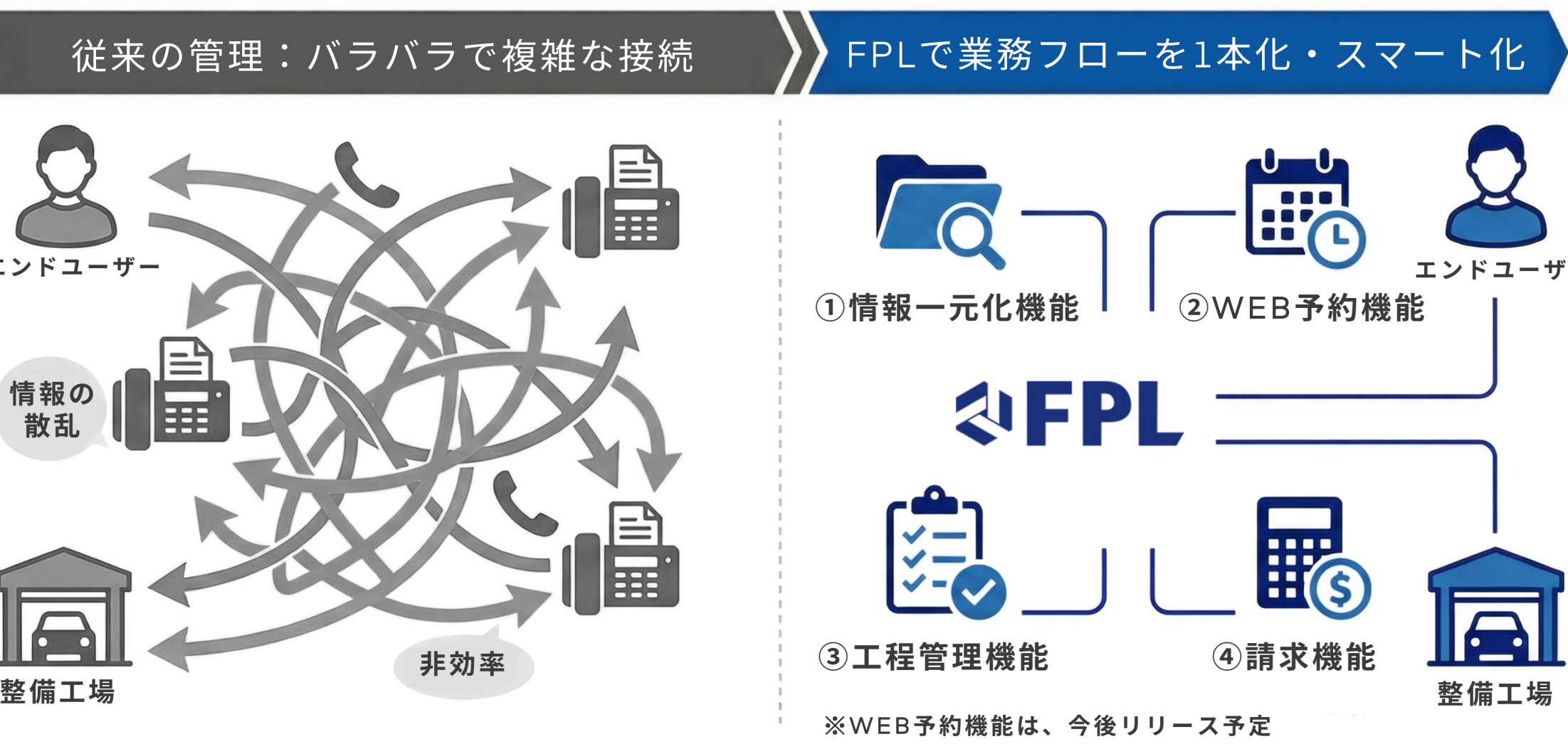
- UI/UXデザイン
- 要件定義・仕様策定
- アーキテクチャ設計
- 開発実装
- エンタープライズ

ISSUE クライアントの課題

業界横断の共同プラットフォームとして、各社で異なるシステム・データ・業務フローを「何を標準化するか」から合意し、参加企業が増えても破綻しない形で実装へ落とす必要があった。大量データと想定外パターンで取込バッチのエラーや画面表示の不整合も顕在化。加えて整備現場は人手不足の中、電話・FAX調整と複数システム二重入力の解消が急務で、事務負担が限界に近づいていた。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

Sun*は「何を標準とするか」を実装に落とし込むことをゴールに、判断基準の整理と既存アーキテクチャの見直しを同時に推進。参画企業の差分を吸収できる共通の型を整え、常設MTGや合宿形式で論点を詰めて合意形成を支援しました。疎結合化とAPI境界の定義、BRMS導入で変更影響を局所化し、セキュリティ基盤整備とペネト診断、移管後のレビュー・テスト・リリース手順整備まで含め、継続的に開発が回る体制づくりを支援しました。



DX推進、新規事業開発支援事例：大和証券株式会社



複数の金融サービスを、ひとつのアプリに統合するUXプロジェクト

大和証券の次世代資産プラットフォーム
アプリ『D-Port』開発支援

「貯蓄から投資へ」の流れが加速する中、金融リテラシーや資産を主体的に管理する力の重要性が高まり、ユーザーが自身の資産を的確に把握し、必要な金融サービスにスムーズにアクセスできる仕組みが、金融機関の重要なテーマとなっています。こうした背景から、資産情報を一元的に“見える化”し、複数のサービスを横断的に利用できる統合プラットフォームとして構想されたのが「D-Port」です。Sun*はこの構想の初期段階から携わり、資産管理の集約、サービス連携の簡略化、生体認証によるアクセスといった、ユーザー視点に立った体験設計を軸に、デザイン、プロトタイピング、アジャイル開発、リリース後の運用までを一貫して支援しています。

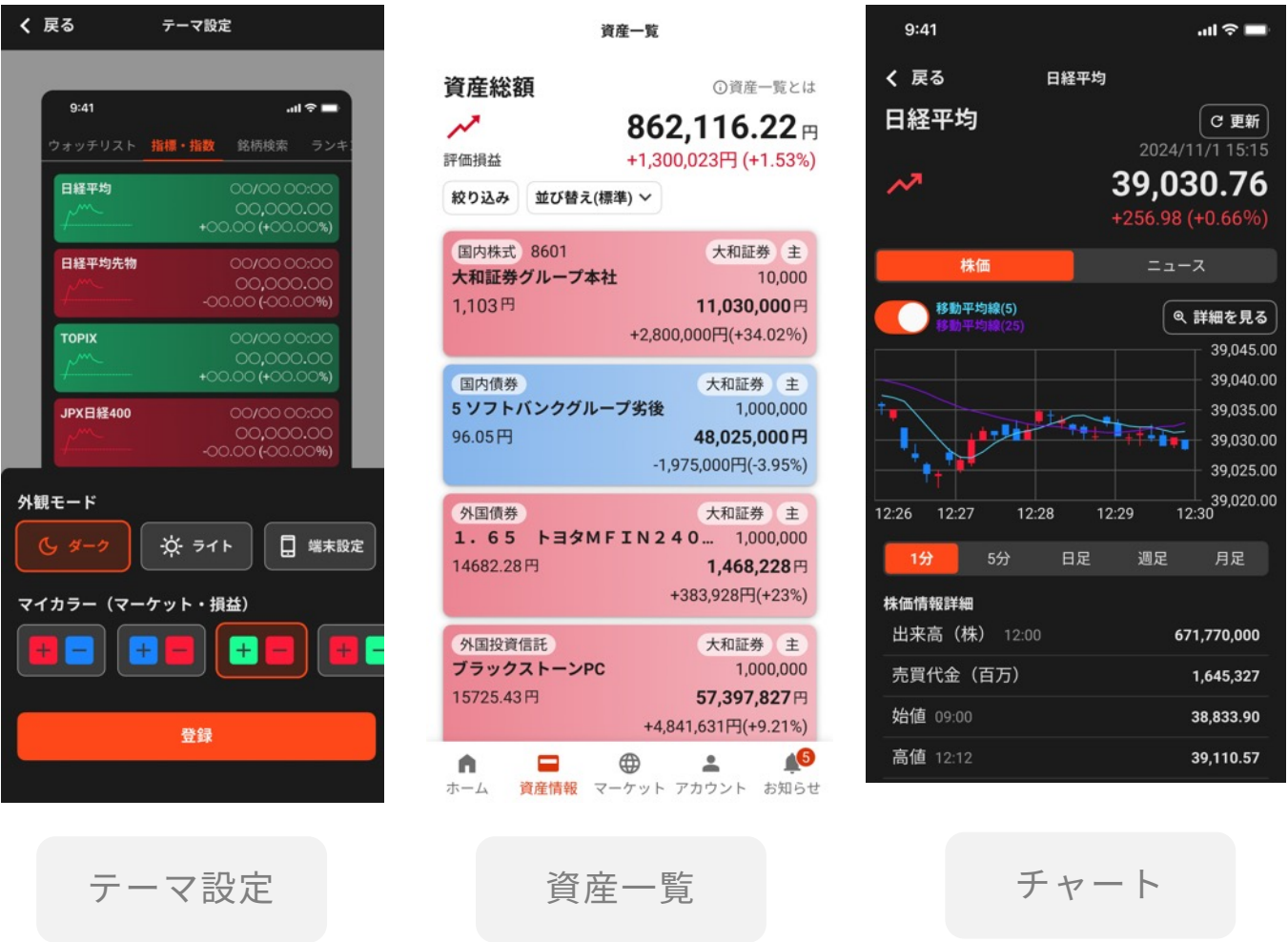
- サービスデザイン
- UI/UXデザイン
- 要件定義・仕様策定
- 開発実装
- エンタープライズ
- 金融

ISSUE クライアントの課題

サービスごとにログイン方法が異なり、IDやパスワードの管理が煩雑なうえ、サイト内の情報や機能も分散していたため、必要な情報にたどり着きにくく、金融サービスとしての信頼性や安心感にも影響を与える懸念があった。そこで、より使いやすく価値のあるアプリを実現するため、UI/UXに強みを持ち、スマホアプリ開発の実績が豊富な外部パートナーとの連携を模索していた。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

ログイン方式や導線の違いにより分散していたサービス間の体験を再設計し、ユーザーが迷わず利用できるスムーズな動線を実現。チャートや資産数値の“見え方”への配慮として、色覚特性に対応したカラーカスタマイズ機能も実装し、誰もが安心して使えるアクセシビリティ設計を追求。各画面の操作性に一貫性を持たせたUI設計に加え、初期段階からのプロトタイプ提供による合意形成支援、アジャイル開発によるスピーディな実装までを包括的にサポート。



誰にとっても見やすいUIを目指した色彩とアクセシビリティ

UI/UXでは、色彩のアクセシビリティに配慮。配色やコントラストの調整を重ね、幅広い視覚特性に対応。色覚多様性へも対応し、チャートや数値の色をユーザー自身で選べるカスタマイズ機能を実装。資産情報の「見える化」を支える重要な仕組みとして、色調や判読性について大和証券と丁寧に協議しながら構築していきました。

チャットや通話機能で推しのAIと特別な会話が楽しめるアプリのPoC（概念実証）

推し活アプリ『Banamee』で探る AI時代のコミュニケーション

“推し”のAIと1対1で会話できる――KDDI社が企画した「Banamee」は、AI時代における新たなファン体験を創出するコミュニケーションアプリです。シンプルなチャットに加え、まるで本人と話しているかのような音声通話にも対応。会話履歴はAIに蓄積され、使うほどに関係性が深まるパーソナライズ体験を実現。生成AIによるIPの無断利用が懸念されるなか、KDDIの通信技術を活かし、IPを健全に活用するビジネスモデルの確立を目指すPoCに、Sun*は開発パートナーとして参画。日本とベトナムの混成チーム12名がクライアントと連携し、ファンの心に寄り添うUI/UX設計と迅速な実装を両立。要件定義からローンチまでを一貫して支援しました。

- UI/UXデザイン
- 要件定義・仕様策定
- 開発実装
- AI開発
- エンタープライズ
- 情報・通信

ISSUE クライアントの課題

年間3.5兆円規模に達する「推し活」市場では、ファンが求める新たなデジタル体験の創出が期待される一方で、生成AIの普及に伴うIPコンテンツの無断利用や著作権侵害への対応も課題となっている。こうした背景を踏まえ、IPを健全に活用するビジネスモデルを検証するPoC（概念実証）として、短期間で生成AIを活用したアプリを開発することが課題となっていた。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

ファン視点のUI/UXは日本のデザインチームが、スピーディな実装はベトナムの開発チームが担うグローバル体制で対応。ファンが“推し”との世界観を感じられるデザインと、直感的に操作できるチャット・通話画面を設計。ChatGPTを活用して“推し”のキャラクター性を再現するAIモデルを構築し、クライアントと共に細やかなチューニングを重ねながら体験価値を追求。限られたスケジュールの中、仕様変更にも柔軟に対応し、短期間での開発とローンチを実現。



DX推進、新規事業開発支援事例：KDDI株式会社

ポイントビジネスの戦略・成長に対応した au Ponta ポータルのリニューアル

顧客の行動をドライブさせるプロダクトデザインへのアップデート

au Ponta ポータルは、Pontaポイントの確認や関連サービスへの導線を担うポータルとして2022年にリリースされましたが、共通情報の提供にとどまり、ユーザーごとの行動変容を促す仕組みは十分とは言えない状態でした。ポイントビジネスの戦略的な進化や競争環境の激化に対応するため、KDDI社は「行動をドライブさせるUX」「誰もが使いやすいアクセシビリティ対応」「将来のサービス拡張に対応できる柔軟な基盤構築」の3点を重視し、抜本的なリニューアルを構想。NEWhとSun*は、サービスデザインからUI設計、アクセシビリティ対応まで、専門人材による一貫した支援を通じて、プロダクト価値の再定義と体験性の向上を支援しました。

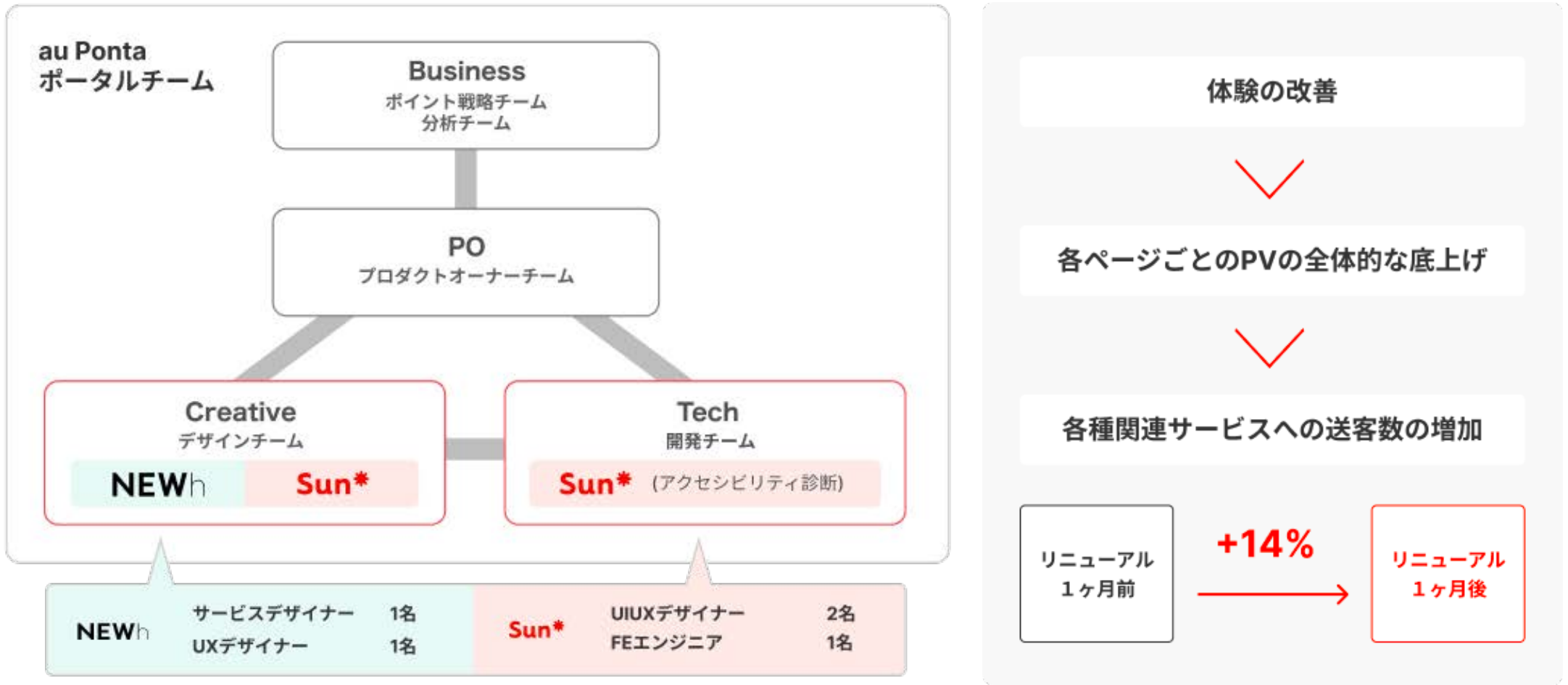
- サービスデザイン
- UI/UXデザイン
- アクセシビリティ
- エンタープライズ
- 情報・通信

ISSUE クライアントの課題

au Ponta ポータルはリリース当初、共通情報の提供に重点を置いており、ユーザーの背景やニーズに応じた体験設計に改善の余地があり、ビジネス戦略に基づく行動変容を促す設計が必要とされていた。また、大手通信企業として誰もが安心して利用できるアクセシビリティ対応や、将来的なサービス拡張に耐えうる一貫性あるプロダクト基盤の整備も求められていた。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

Sun*はNEWhと連携し、au Ponta ポータルのリニューアルに向けて、サービスデザイン・UI・アクセシビリティの3領域で専門性を活かした支援体制を構築。プロジェクト初期から再設計を前提に、UXフライホイールによる体験構造の明確化や、アクセシビリティを考慮したカラーパレットを設計。UI設計では、ユーザーの多様な条件に応じ情報提供と行動促進を重視し、プロダクト全体の使いやすさを再構築。支援の結果、アクセシビリティやユーザビリティの向上し、体験品質の底上げにつながった。



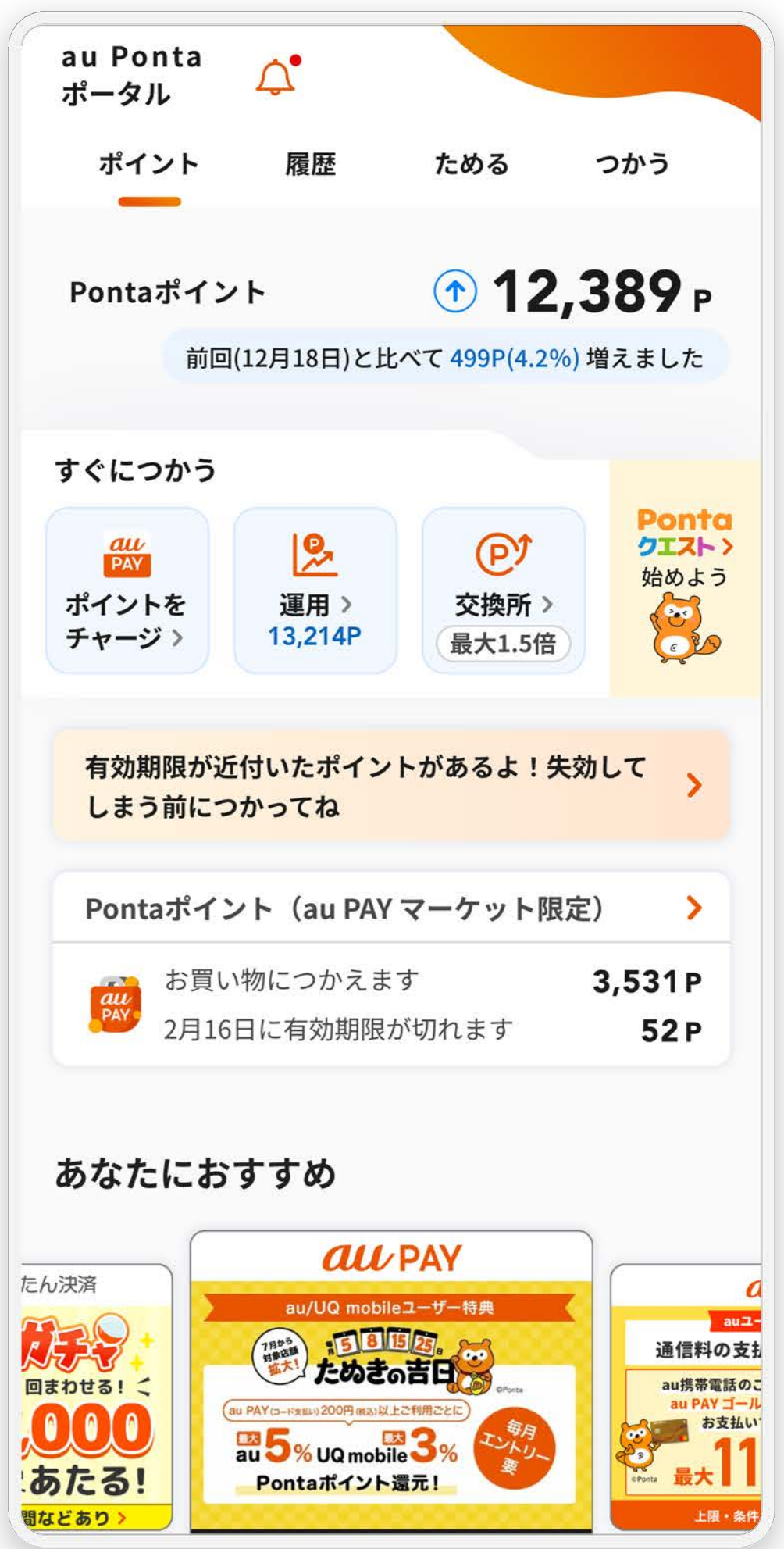
DX推進、新規事業開発支援事例：KDDI株式会社

ポイントビジネスの戦略・成長に対応した au Ponta ポータルのリニューアル

旧デザイン



リニューアルデザイン



1
2

2
3

3

プロフェッショナルによる 確実な体験設計・プロダクト設計の支援

- 1 ナビゲーション変更によるユーザビリティの改善
アクセシビリティの「2.4.5：複数の手段」も考慮し、主なページへのナビゲーションを設けることで、ユーザビリティが改善しました。
- 2 行動を直感的に後押しするUIデザイン
散らばる情報を読み取り行動を決める意識の負担を減らし、直感的に後押しするデザインに変更しました。
- 3 ユーザーの状況に応じた行動の後押し
ユーザーのポイント状況やau関連サービスの契約状況、エントリー状況に応じた情報の出し分けを行い、ビジネスが目指すアクションを的確に後押しする情報設計を行なっています。

NFTを活用したファンマーケティング施策を実行から分析までワンストップで支援

NFTで顧客との新しいつながりを簡単に実現するFan Marketing Platform

2025年、ソニーグループはWeb3事業の本格的な取り組みの第一歩として、ブロックチェーン事業「Soneium」をはじめ、暗号資産交換業、NFTマーケット事業への参入を表明しました。NFTマーケット事業を担う「Fan Marketing Platform」は、企業向けにNFTを活用したキャンペーンの実施を支援するサービスです。この開発をSun*との合併会社であるSony Block Solutions Singapore と共創しました。本プラットフォームは、NFT技術の実用性を重視した設計で従来の配布や受け取りの煩雑性の課題を解決し、NFTの配布・取得と効果測定を簡単かつスムーズに一気通貫で実現します。今後も事業の拡大に向け継続的に支援してまいります。

- サービスデザイン
- UI/UXデザイン
- 要件定義・仕様策定
- 開発実装
- エンタープライズ
- Web3

ISSUE クライアントの課題

Web3サービスの展開には、NFT発行やウォレット機能の開発が不可欠だが、社内に知見を持つ人材が不足している。大企業が新規事業として本格的にWeb3に参入するには、潤沢な開発リソースを持つパートナーが必要だが、業界は小規模ベンチャーが多く、歩調を合わせにくい。また市場に成功モデルがない中、企画から開発まで同じ目線で取り組める適切なパートナーが少ない。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

ビジネス戦略・サービス設計の段階から関与し、Web3市場のトレンドや将来到来する世界観を踏まえた提案を実施。NFT発行、ウォレット機能など、Web3領域にも精通したエンジニアとデザイナーを中心にチーム組成。大型プロジェクトにも柔軟に対応できる安定リソースで、複数プロジェクトを日本側のPMが整合性取りながら進行。長期的な事業スケールを見据えたシステム設計やセキュリティ・法規制対応を強化し、大企業の意思決定プロセスやビジネス慣習に合わせた開発を進行し、事業推進を伴走。



Fan Marketing Platform



- NFT発行施策実行から分析まで（Soneium対応）
- 簡易なUXのWebウォレット
- ファン・ユーザーへの様々な特典付与機能

パートナーの声

『Web3市場に参入するにあたり、NFT発行やウォレット機能など専門的な知見が必要でしたが、Sun*のサポートによりスムーズに開発を進めることができました。ビジネス戦略の段階から伴走してもらい、企画から開発・運用まで一貫して支援していただけたのは非常に心強かったです。Web3市場にはまだ明確な成功モデルがない中で、Sun*は単なる開発会社ではなく、企画・開発・運用まで一貫して伴走してくれるパートナーとして、新規事業の立ち上げを強力に支援していただきました。』

DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社ミスターマックス・ホールディングス



MrMaxのオムニチャネル戦略に基づいたオンラインストア/アプリの構築支援

「いつもの安さで、どこからでも、いつでも買える」新しいサービス

関東・中国・九州地区に56店舗のディスカウントストアを展開、年商1245億（2024年2月期）を誇るMrMax（ミスターマックス）。同社は事業戦略の一環として、店舗・アプリ・オンラインストアの体験を統合したオムニチャネルの構築を計画。これにより、顧客の体験価値向上と業務効率化を実現し、「社会のインフラ」としてのさらなる強化を目指す。サービスデザインから開発実装までSun*と共創し、オンラインストアと店舗機能が融合したアプリヘリニューアル。店舗受取や即配、配送設置にも対応し、顧客体験の向上と事業成長を継続的にご支援しています。

顧客体験デザイン

UI/UXデザイン

要件定義

開発実装

AWS構築

脆弱性診断

保守運用

エンタープライズ

小売



ISSUE クライアントの課題

オムニチャネル化に舵を切るために、開発に着手するまえにサービスデザインを行ってから事業の成功の確度を高めたい。効率的にプロジェクトを推進するためには、サービスデザインから開発まで一気通貫で支援できるパートナーと共創したい。また、店舗・アプリ・オンラインストア・ネットスーパーを連携させるにあたり、複数のパートナーのシステムが絡んでいて連携のハードルが高いことも課題。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

デザイナーが、3ヶ月で顧客体験設計を実施。ユーザー調査、競合調査などから、提供すべき体験価値、ジャーニー、機能コンセプト、目指す姿等を策定。基幹システムをはじめ難易度の高い複数システムとの連携をSun*が柔軟に推進し開発をリード。リリース後の保守フェーズでは、機能拡張のほか、業務効率化や店舗販促の改善支援、ブランディング事業の後方支援等、多角的に伴走を継続中。



MrMaxが目指すオムニチャネルの世界観

MrMaxの成長戦略



クライアントの声

『Sun*は、当社のビジネス要件や各店舗の状況を深く理解し、理想の姿を実現するために大きく貢献してくれました。単なるシステム構築にとどまらず、どのようなサービスが求められているのか、どのように差別化できるのかといった視点を持ちながら、将来を見据えたゴールについても共に考え、具体的な形にしていきました。Sun*は単なる開発パートナーではなく、共にビジネスの成長を支える心強い存在です。』



(株)ミスターマックス・ホールディングス
執行役員
今村様

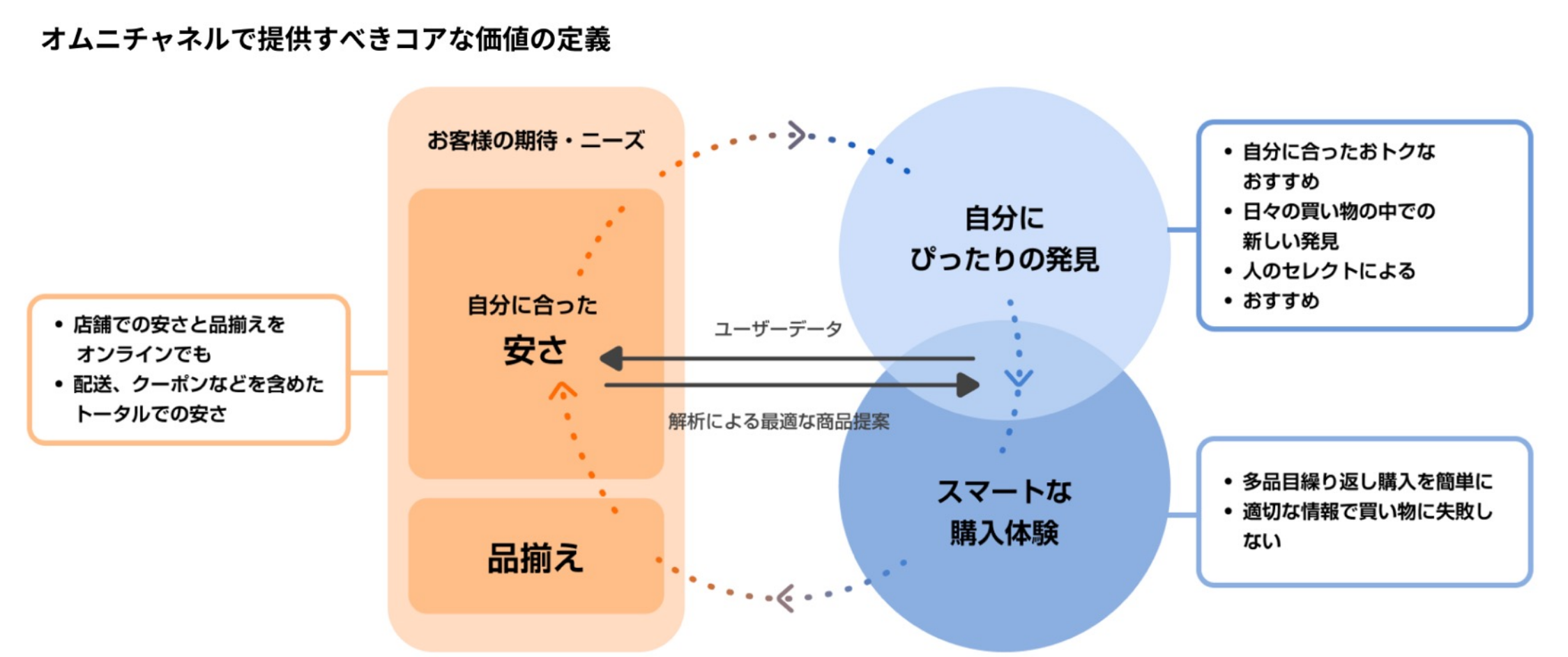
『Sun*はオムニチャネル推進を支える重要なパートナーでした。要件定義から運用までの確にサポートし、社内調整も円滑でした。技術提案も適切で安心できました。対応の速さ、柔軟な提案、安定した運用支援も心強く、課題にも迅速に対応してくださいました。開発後のフォローも万全で、スムーズな運用につながりました。単なる開発支援にとどまらず、実際に寄り添いながら支援していただける存在です。』



(株)ミスターマックス・ホールディングス
DX戦略室 課長
成宮様



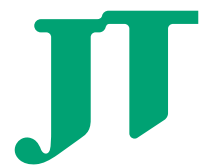
Sun*の支援：体験デザインで目指したこと



Sun*の支援：UIデザインで実現したこと



DX推進、新規事業開発支援事例：JT（日本たばこ産業株式会社）



心の豊かさの実現を目指す新デジタルプラットフォーム『Momentia』の新サービス

マインドフルネスを軸に、メンタルケアの習慣化を支援するアプリ

変化し続ける社会や人々の価値観に対応する新たな価値提供手段を模索しているJT社は、その一環としてデジタルでも企業パーパスである「心の豊かさ」を価値提供できる新サービスとプラットフォーム「Momentia」を企画構想しました。そのコンテンツとして心の豊かさの体験につながる3つのアプリを検討。このうちSun*でメンタルケアアプリbeSelf (ビーセルフ)とデジタルデトックスアプリOffly (オフリー)のサービスデザイン、UI/UXを支援。beSelfについては開発実装、リリース後の継続的改善をBTCの専属チームで伴走しています。

サービスデザイン

UI/UXデザイン

要件定義

基本設計

開発実装

エンタープライズ

小売

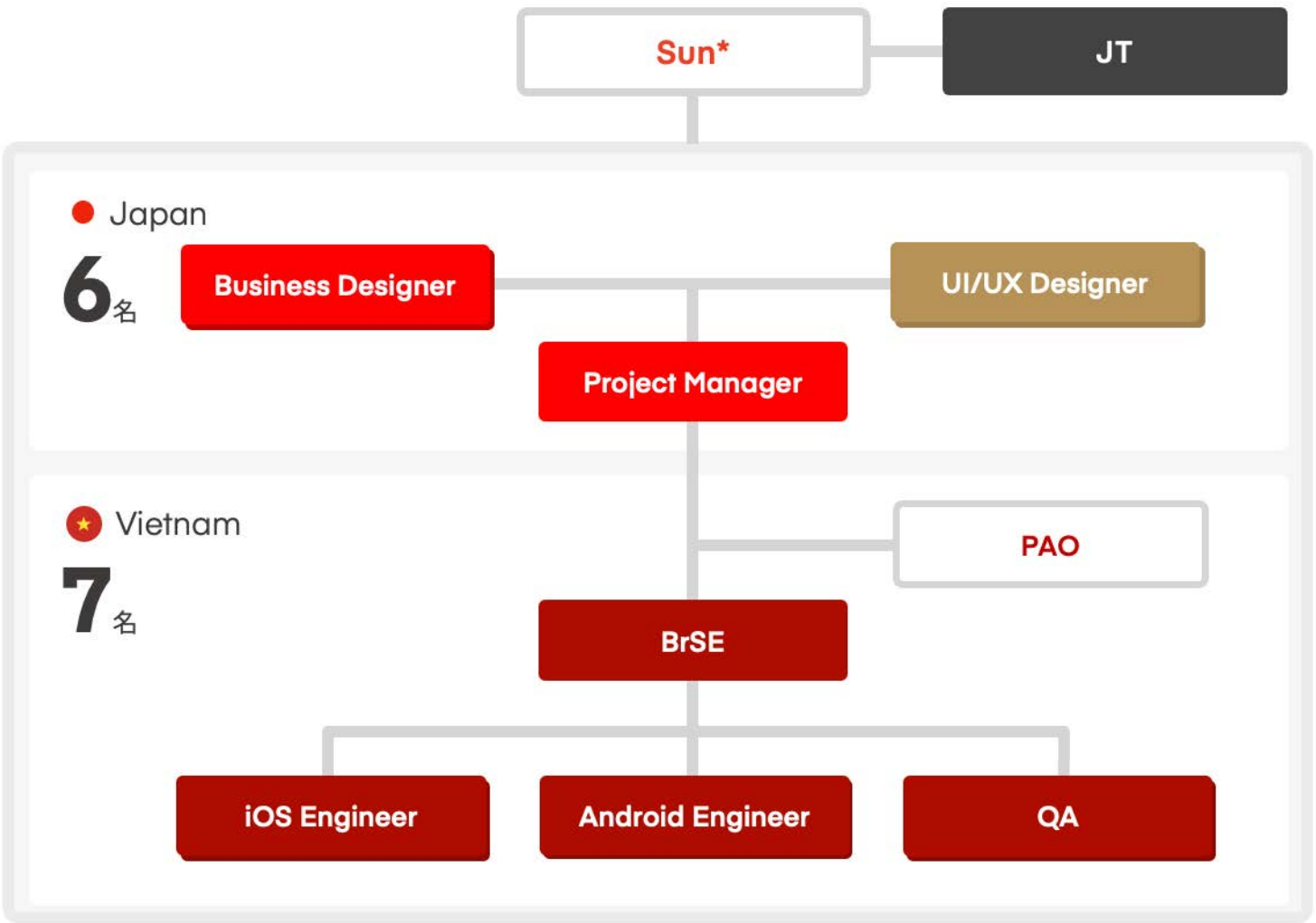


ISSUE クライアントの課題

短期でスピーディーに事業を立ち上げていくために専用の部署を立ち上げたが、新規事業のサービスデザインや開発のリソースが足りなかった。後発で競争の激しい市場に参入することや、自社に知見のないマーケットに参入する中で、どのようなサービスを作るべきか、また具体的なユーザーセグメントをどう設定するべきかが明確ではなかったため、ユーザーリサーチに基づいた戦略、そして実行の両面で伴走できるパートナーを必要としていた。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

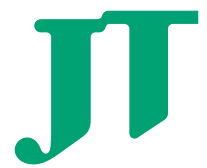
サービスコンセプトの設計から開発までの全ての工程をサポート。サービスごとにターゲットユーザー、ペルソナ、ユーザージャーニーを作成し、方向性を明確にしたうえでプロトタイプ開発と実証実験を実施。複数回ユーザー調査を行い、市場のポジショニング（ビジネス）、価値の創出（クリエイティブ）、価値を実現するための機能実装（テック）の3つの視点でサービスの完成度を高めていった。



クライアントの声

『サービスリリースに向けて品質担保をしながらスケジュールを遵守していただけたのがとてもよかった。サービスコンセプトからデザイン、開発まで一気通貫で対応していただきつつ、アプリ開発もカメラを使った心拍測定など特殊な機能についても期間内にしっかりと商用化できる品質で対応いただけたのが良かったです。』

メンタルケアをサポートするアプリ「beSelf」が2025年度グッドデザイン賞を受賞



公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2025年度グッドデザイン賞」において、Sun*がサービスデザインから開発を支援し、日本たばこ産業株式会社（以下「JT」）がリリースしたメンタルケアアプリ「beSelf（ビーセルフ）」が、2025年10月15日（水）に発表された「2025年度グッドデザイン賞」を受賞。共に構築しました。



JTは、JT Group Purpose「心の豊かさを、もっと。」の実現に向け、心豊かに生きるための「とき」を育む最適な体験を提案するデジタルプラットフォーム「Momentia（モーメンティア）」を展開しています。

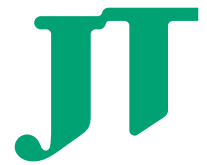
Momentia IDで利用できるサービスの一つとしてリリースされた「beSelf」は、“かんたんメソッドでこころのケアをもっと手軽に”をコンセプトとした「こころの健康習慣」をサポートするスマートフォンアプリです。

Sun*は、本アプリの開発パートナーとして、企画段階からデザイン、開発、リリース後の継続的な改善に至るまで一貫して支援。ユーザーが自身のこころの状態を観察し、素直な気持ちと向き合えるよう設計された直感的なUI/UXデザインをJTと共に構築しました。



グッドデザイン賞 審査委員による評価コメント
メンタルケアアプリとして、自己理解・対話・回復を軸とした独自のメンタルケアサイクルと、手軽にセルフケアを習慣化できるUI/UXデザインが評価された。UIやブランディング等デザインにも一貫性があり、ユーザーフレンドリーに設計されている点も評価できる。また、Apple Store「ヘルスケア／フィットネス」カテゴリのダウンロードランキングでトップ10以内にランクインし、10万ダウンロードを突破した実績も重要な評価要素となった。

DX推進、新規事業開発支援事例：JT（日本たばこ産業株式会社）



心の豊かさの実現を目指す新デジタルプラットフォーム『Momentia』の新サービス

スマホの使い過ぎを防止するデジタル
デトックスサポートアプリOffly

「Momentia」は、デジタル技術を活用してライフスタイル関連のサービスを展開することで、ユーザー、一人ひとりの心の豊かさに繋がる新たな顧客体験の提供を目指しています。デジタルデトックスアプリOffly（オフリー）は、現代社会のデジタル利用と共存し、本来持つべき「心の豊かさ」を生み出すことを目指すアプリです。Sun*でOfflyのサービスデザイン、UI/UXを支援しています。

サービスデザイン

UI/UXデザイン

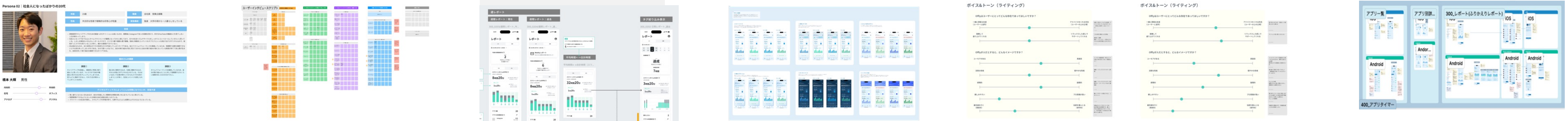
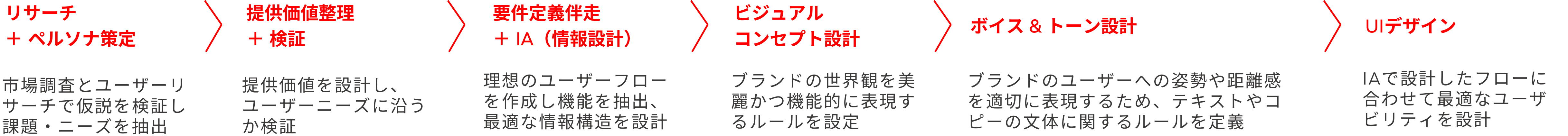
ユーザーリサーチ

エンタープライズ

小売



ユーザー中心設計のデザインプロセス



DX推進、新規事業開発支援事例：ダイキン工業株式会社



物流の2024年問題、ドライバーの待機時間や労働環境を改善するDX

PULL型物流の実現に向けたWMS・TMSを機能補完するシステム化支援

トラックドライバーや運送業界にも働き方改革が適用されることで、物が運べなくなる可能性が生じるとされる「物流の2024年問題」。2024年4月からトラックドライバーの時間外労働の960時間上限規制と改正改善基準告示が適用されるなか、ダイキン工業社の配送センターにおいても、荷揃え待ちやバース開放待ちがセンターの業務都合でスケジュールが組まれていたため、無駄なドライバーの拘束時間が発生。これらを解消するために、庫内作業負荷とドライバー待機時間削減を両立するマスタースケジュールをつくり、庫内作業の進捗に合わせてドライバーを入場させるためのスケジュールを管理するシステムをSun*で開発支援いたしました。

- 基本設計
- 開発実装
- PPA
- アジャイル開発
- DevOps

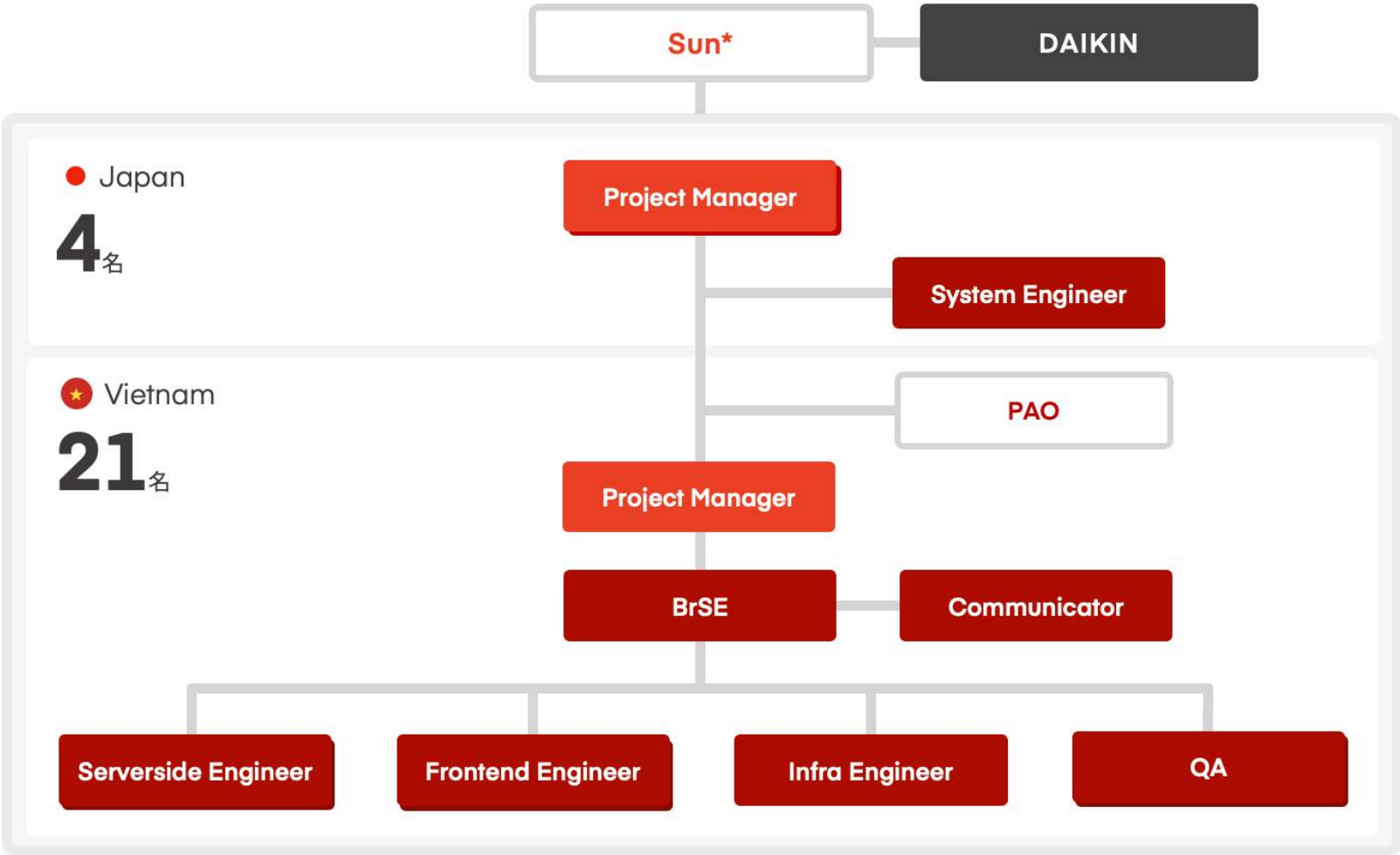
- エンタープライズ
- 物流

Why? Sun* Sun*が選ばれた理由

時間に余裕がなかったため、アジャイル開発を活用し、スピーディに設計から開発、業務定着化の支援の実績があった点。また、物流業界のシステム開発の経験のあるシステム設計者だけでなく、物流業務・オペレーションにも精通したメンバーがいたため、解像度が高く、未来を見据えた提案を行えたこと。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

基幹システムと連携してデータを授受する部分は通常開発工期がかかるため、暫定的にRPAツールを活用して機能を実現し、後のステップでAPIを連携。また、クラウドアーキテクチャに対するセキュリティ要件に対して、情報システム部門と密に連携しながらシステムを構築していった。



クライアントの声
『Sun*をパートナーとして選んだ理由は、同じ組織にデザイナーがいてUIに関する技術を持っていることと、今回の物流システムと近い開発実績をお持ちだったこと、そしてスピードが感じられた点です。限られたスケジュールの中で、早期にキャッチアップし、プロジェクトを進行いただきました。また、予期せぬ開発にも迅速に対応していただき、弊社のビジネスに適した改善提案をしていただき、パートナーとして非常に信頼しています。』

DX推進、新規事業開発支援事例：西松建設株式会社

150年の歴史を持つ西松建設の未来を見据えたDX推進と新規事業開発

未来への道を共に描く DXロードマップ共創プロジェクト

1874年の創業以来、トンネルやダム建設など、社会基盤づくりを力強く支えてきた西松建設。150年を超える歴史を持つ同社が、未来を見据え、DXの推進と新規事業開発という新しい挑戦をスタートさせました。2022年に策定された「西松DXビジョン」には、「エコシステムで新しいサービスや空間を創り出すビジネス」という大きなテーマが掲げられました。このビジョンを計画に落とし込み、具体的な実行の道筋を描くことが次のステップとして求められました。そのプロジェクトを、Sun*とグループ会社のNEWhが伴走しました。

サービスデザイン

エンタープライズ

建設

ISSUE クライアントの課題

2022年に策定した「西松DXビジョン」のもと、DXと新規事業開発を推進する中で、「エコシステムで新しいサービスや空間を創出する」という抽象的なビジョンをどのように実行可能な戦略へと落とし込むかが大きな課題となっていた。長年の建設事業で培った強みを活かしながら、これまでにない新たな事業のかたちを構想し、明確なロードマップとして可視化し、合意形成を図る必要があった。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

抽象的なビジョンを実現可能な戦略へと落とし込むため、M-F-Tフレームワークによって現状の事業機会を整理。また、シナリオプランニングによって未来を見据えた事業機会も探索。抽出した複数のアイデアを時系列で構造化し、「地域創生」と「建設業支援」という2つの方向性に整理。短期・中期・長期のロードマップへと再構成し、視覚化・資料化までを一貫して支援。



「市場が求めるニーズ」と「技術が実現できること」を結びつけることで事業機会を探索



1. 要因マップの作成

空間や社会に影響を与える変化の兆しを洗い出し、重要な要因を選定・整理

2. M-F-Tフレームワーク

市場ニーズ・提供機能・活用技術を三点で結びつけ、具体的な事業の形を探る

3. 事業機会の創出

M-F-Tで構造化した内容を基に、多様な視点から事業アイデアを発想・整理

AI活用、新規事業開発支援事例：双日テックイノベーション株式会社



ワークショップ設計からAI活用、議論の具体化まで一貫して伴走支援

短期間でAI領域の新規事業創出を形にするアイデアソンを支援

双日テックイノベーション株式会社のクラウドソリューション事業本部では、AI領域における新規ソリューション開発と、組織横断でのシナジー創出を目的に、2日間のアイデアソンを開催しました。AI活用を新規事業創出につなげたい一方で、限られた時間の中で多様なアイデアを生み出し、事業案として形にしていける場づくりが求められていました。今回Sun*は、その取り組みを支援するパートナーとして参画。ワークショップ全体の設計とファシリテーションを担い、生成AIを活用した独自ツールも取り入れながら、参加者の発想の拡張と議論の具体化を後押ししました。短期間ながら、今後の事業化検討につながる複数のアイデア創出を支援し、継続的な事業創造に向けた第一歩となる取り組みを実現しました。

アイデアソン

新規事業開発支援

AI活用

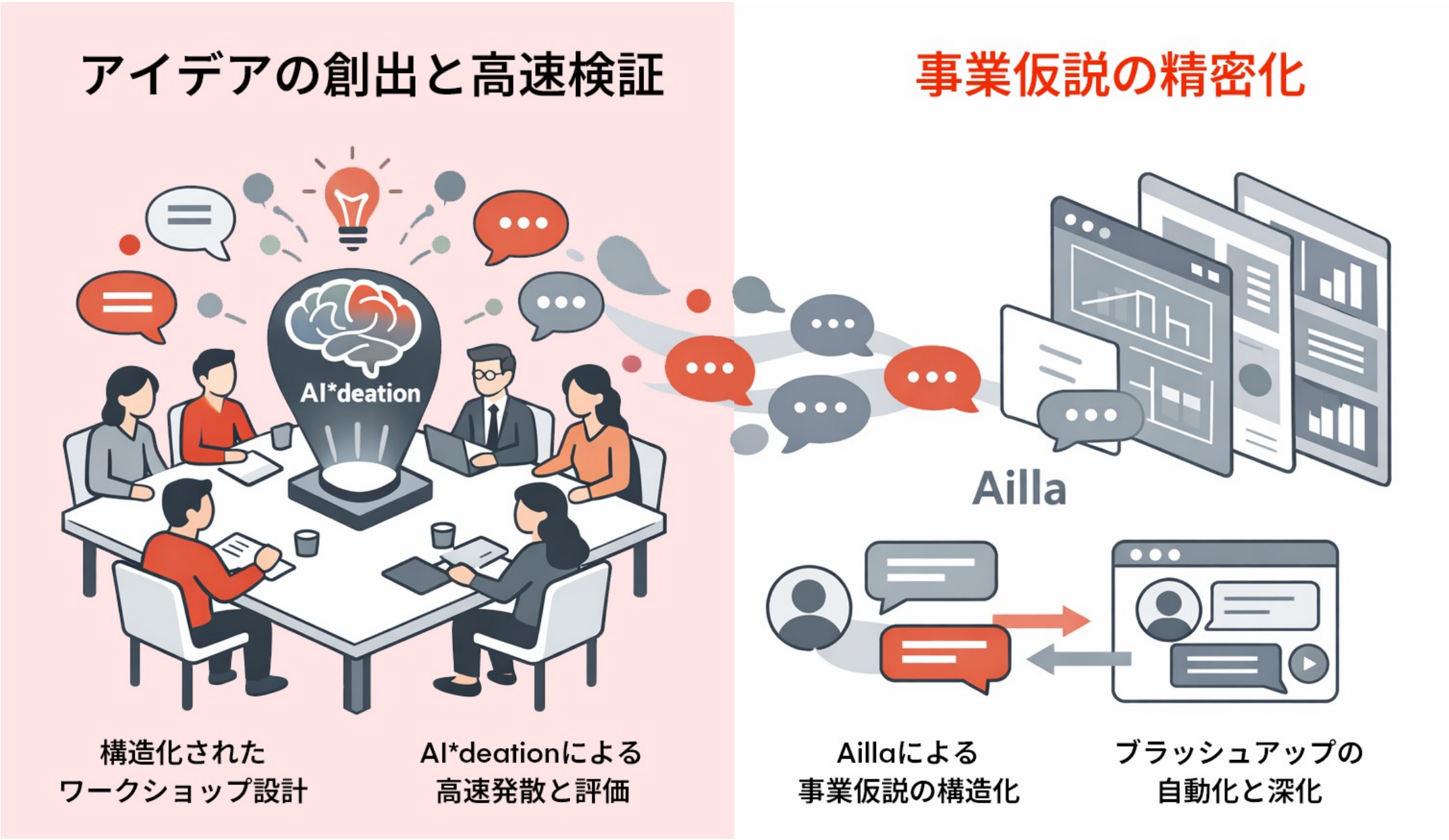
IT商社 / Sler

ISSUE クライアントの課題

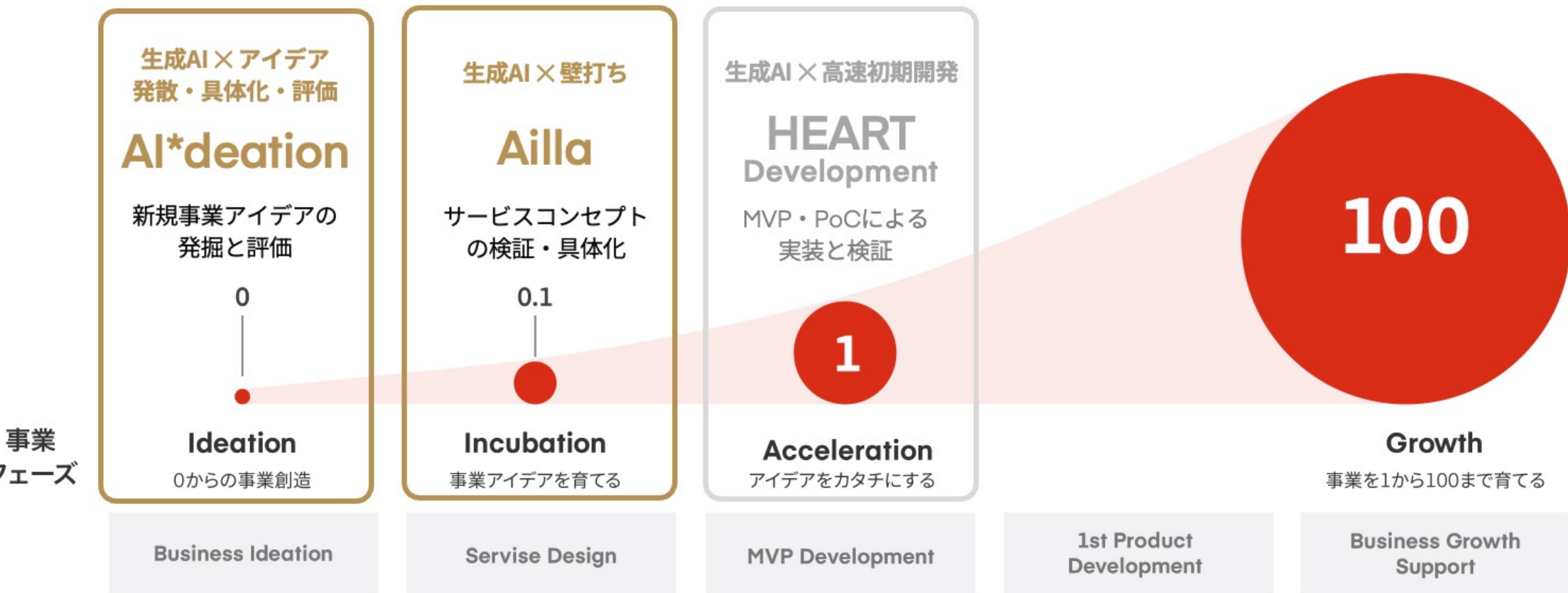
AI領域での新規ソリューション開発と組織横断のシナジー創出を目的にアイデアソンを企画していたが、部門を越えた共創機会は限られ、新規事業創出の進め方も属人化しがちだった。限られた2日間で発想の広がりや事業としての具体性を両立するには、議論を構造化し、短時間でも実践的なアウトプットにつなげる設計が必要だった。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

短期間でも成果につながるよう、1日目を発散・選定、2日目を具体化・検証とする進行を設計。AI*deationによるアイデア発散と評価、Aillaによる事業仮説の整理を組み合わせ、議論を効率的に深めた。さらにSun*のビジネスデザイナーが各チームに伴走し、AIの提案と参加者の知見をつなぎながら、事業化を見据えた具体性の高いアイデア創出を支援。



アイデア発想支援ツール「AI*deation」と新規事業に特化した壁打ちAI「Ailla」を活用



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社セブン銀行

セブン銀行「第二の成長」に向けた、全社員の意識醸成・カルチャー変革

従業員の「挑戦マインド」を醸成する事業創出支援

セブン銀行は、セブン-イレブン、イトーヨーカドーをはじめ、空港や駅、金融機関店舗等に27,000台以上のATMを設置し、一日約250万人のお客さまにご利用いただく、安心・安全・便利なATMプラットフォームサービスを提供しています。同社では、全社員にイノベーションマインドを醸成するために、社員の意識改革や人材育成に注力しており、カルチャー変革プロジェクト「SEVENBANK Academia」において、新規事業創出のメソッド等を習得する活動に取り組んでいます。こうした同社の事業創造のプログラムをSun*で支援しています。今後もサービスデザイン後のアイデアの具現化に向け、継続的な支援を続けて参ります。

- サービスデザイン
- デザインプロト
- エンタープライズ
- 小売
- 金融

ISSUE クライアントの課題

これまでも参加者のアイデア仮説の検討や初期検証を支援してきたが、参加者がワークショップの受講だけで満足してしまい、アウトプットにつながっていなかった。また、エントリー時、アイデア創出のハードルが高く、参加者も限られていた。さらに、新規事業の活動に専任できる社内のデザイナーやエンジニアも未整備だったため、検証体制も課題の一つだった。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

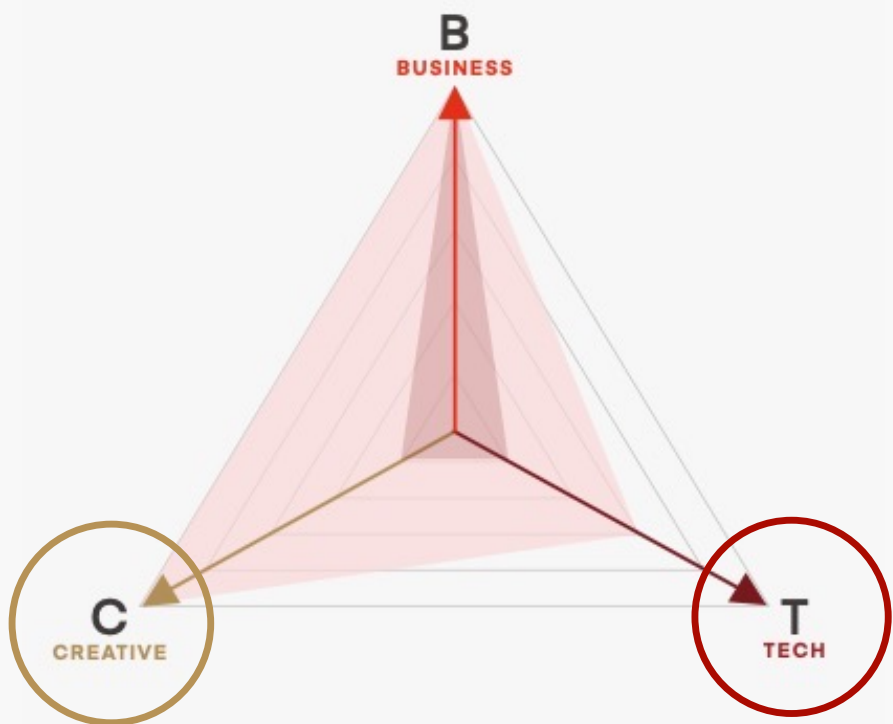
フェーズ1: 2023年度は取り組みを加速させるために従来の月1回のワークショップに加え、エントリー前にChatGPTを使ったアイディエーションサポートおよび参加者と毎週の壁打ちを実施。
フェーズ2: アカデミア卒業生（通過案）に対するBTC三位一体でのサービスデザイン支援を実施し、MVP開発の判断に至るまでの各種検証を3ヶ月でクイックに実施。



Sun*が提唱する

インキュベーション/アクセラレーションプログラム2.0

TechとCreativeの視点も入れることで、
事業計画書の更新にとどまらないクイックな具体の検証が可能

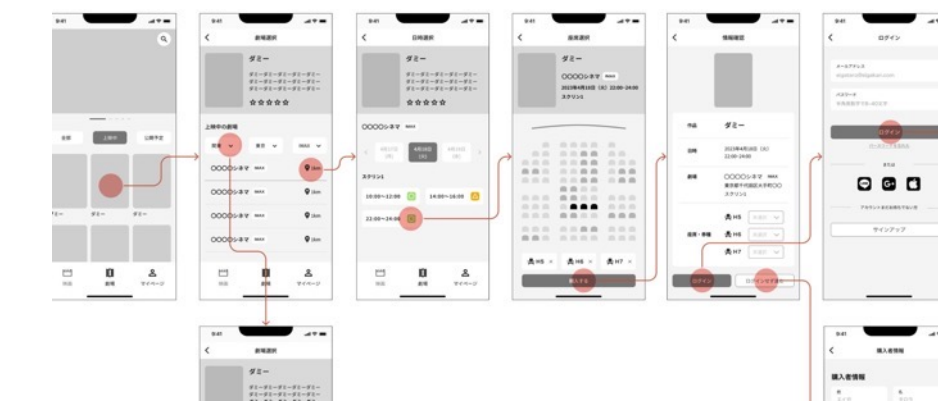


CとTが入ること得られるメリット

- **コンセプトの洗練したブラッシュアップ**
- **机上ではない現実的な受容性の検証**
- **次フェーズに最適なMVPの検討**

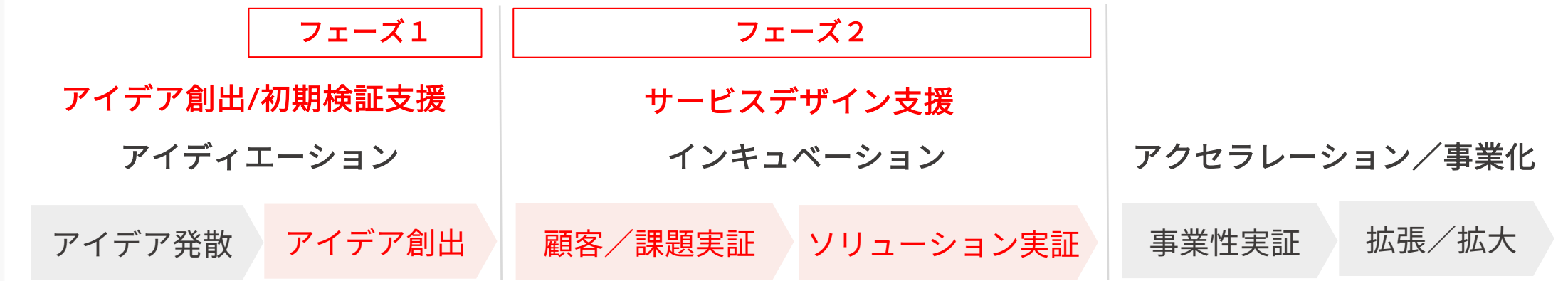
コンセプト（主眼は事業）		戦略（主眼は事業）		収益（主眼は会社）
アイデア	ミクロ	中核性	仕組み	収益モデル
（1）中核性（コア）のユーザーセグメントの特定	（2）中核性（コア）のユーザーセグメントの特定	競合代替品	活動補助仕組	顧客が得る価値
（3）中核性（コア）のユーザーセグメントの特定	（4）中核性（コア）のユーザーセグメントの特定	活動補助仕組	活動補助仕組	顧客が得る価値
（5）中核性（コア）のユーザーセグメントの特定	（6）中核性（コア）のユーザーセグメントの特定	活動補助仕組	活動補助仕組	顧客が得る価値

Sun*独自のビジネスフレームワーク Value Design Syntax



コンセプトをモックアップにすることで
ユーザー体験や操作感を検証

本プロジェクトの支援領域



DX推進、新規事業開発支援事例：住信SBIネット銀行株式会社／日本航空株式会社



非航空領域における新しい収益モデルを開拓する「JALマイルライフ」

マイルと決済を一体化した会員サービス「JALマイレージバンクアプリ」

約3,700万人の顧客基盤を活かした新規事業戦略「JALマイルライフ」を通じ、非航空領域での事業拡大と日常生活でのマイルの利用促進を図るJAL社。この一環として、金融商品の拡充やキャッシュレス化を推進する「JALマイレージバンクアプリ（JMBアプリ）」を住信SBIネット銀行が開発を受託し、Sun*も開発メンバーとして支援しました。JMBアプリは、JAL Payの機能を拡充しつつ、航空券のご予約、特典航空券への交換、JAL Mallでのお買い物、ふるさと納税までアプリ内で簡単にアクセスでき、マイルを「ためる」「つかう」ことができます。今後もJMBアプリを通じて、個々のお客さまニーズを確実に捉え、日常生活においてマイルをためやすくし、非日常の特別な体験をお届けしていきます。

- 要件定義
- 外部設計
- 開発実装

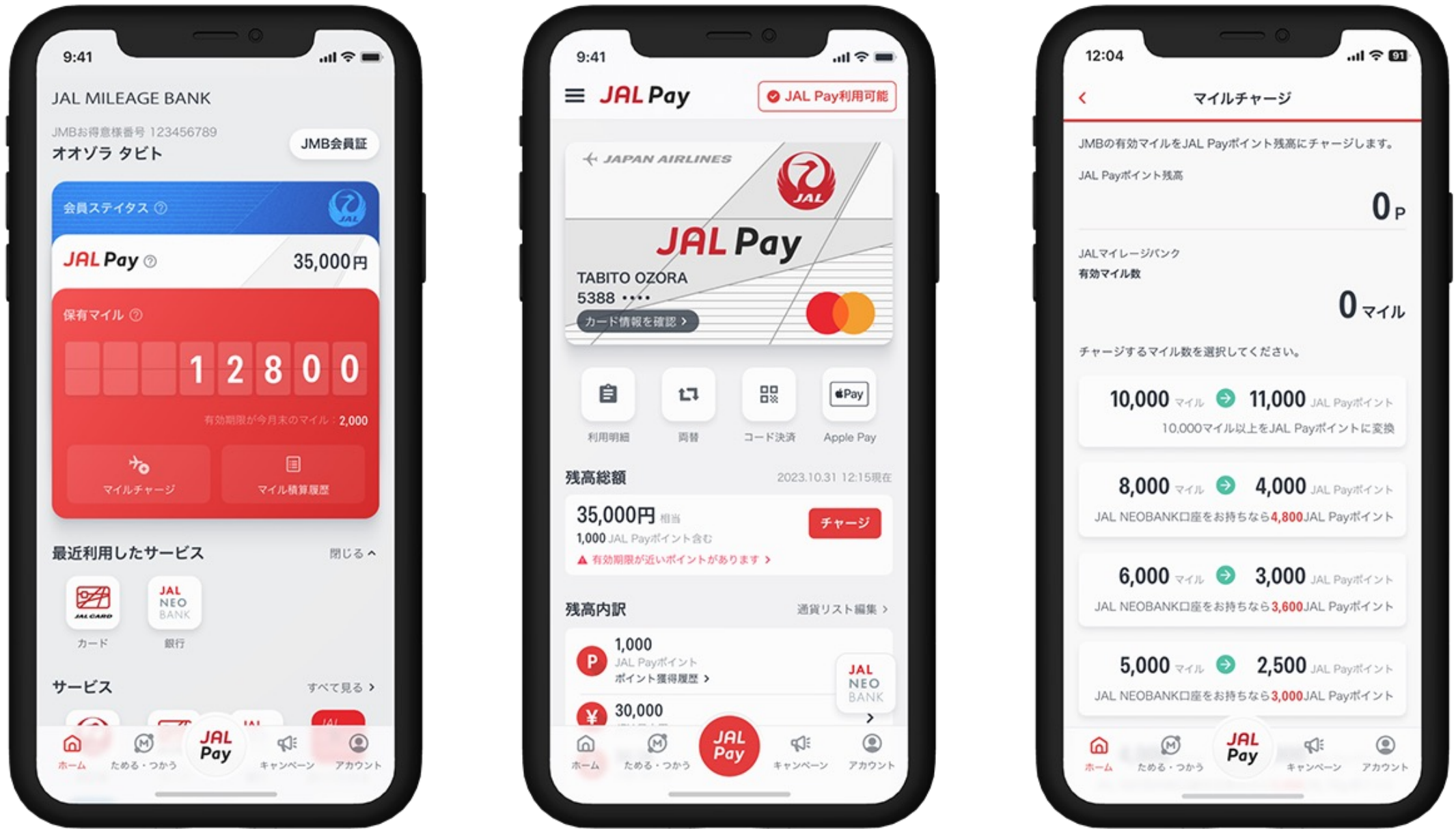
- エンタープライズ
- 航空業界

ISSUE クライアントの課題

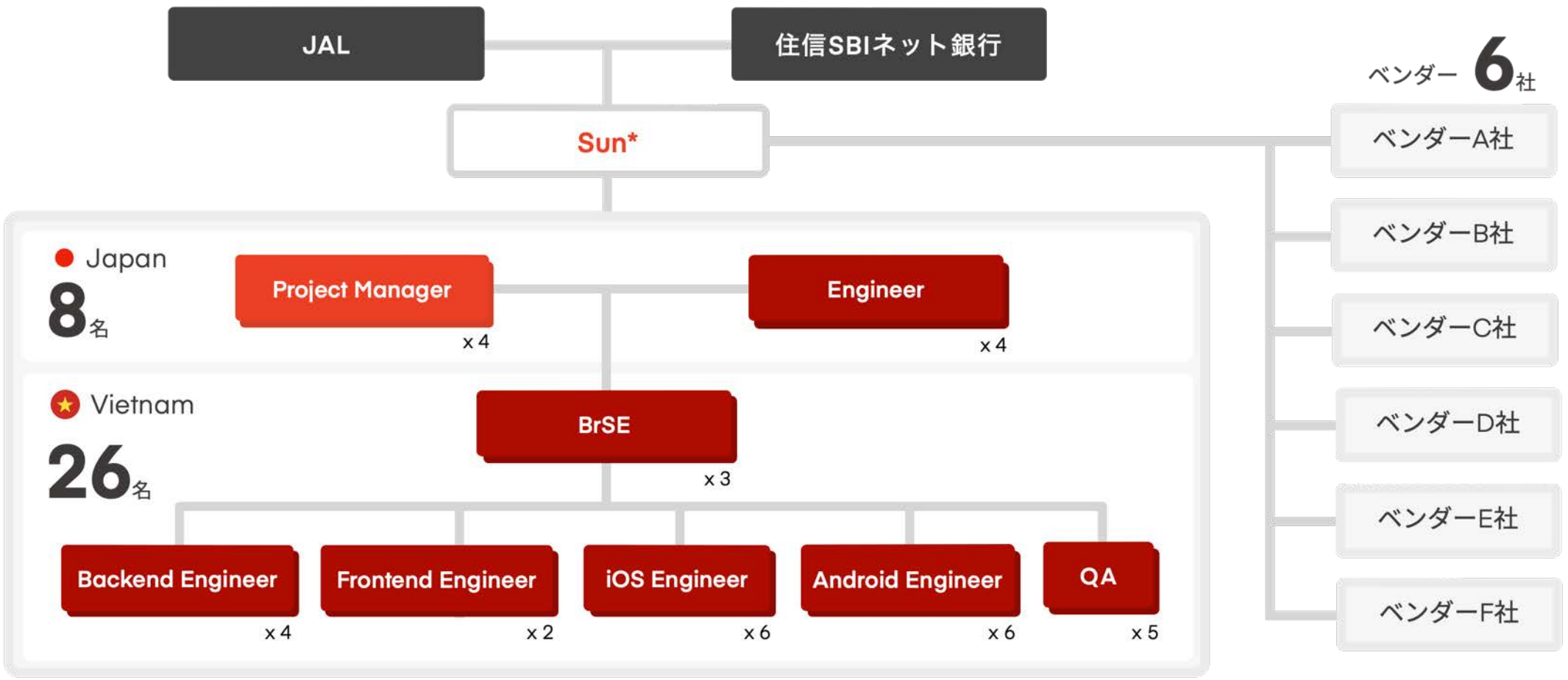
マイレージを主軸にしたJALマイルライフの中核のアプリとして、既存の決済アプリの機能を継承しつつ、認証体系を統合し、導線、UIを最適化したい。6社のマルチベンダーが関わる難易度の高いプロジェクトで、各ベンダー間の円滑な意思疎通、異なるベンダーが開発したシステムやコンポーネントの品質、プロジェクト管理をリードしてくれるモバイルアプリの実装経験が豊富なパートナーが必要。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

限られた納期の中、ベトナムの開発拠点を中心に50人規模の体制を構築。要件定義では積極的に提案を行いながら迅速に開発を進め、予定よりも早くプロジェクトを完了。技術面においては、各ベンダーが開発したSDKの機能、性能、セキュリティ、ライセンス等を評価し、技術的整合性を保ちつつ統合してシームレスなシステムを構築。



デジタル会員証がスマホの中に
便利になったJAL Pay機能
拡充されたマイル機能



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社All Right／T&D保険グループ



生命保険事業をコアとするT&D保険グループにおける顧客接点強化に向けた新規事業

T&D保険グループのLINEを接点とした健康応援サービス「ピアコネ」

太陽生命、大同生命、T&Dフィナンシャル生命の持株会社であるT&Dホールディングスの傘下
にあり、同社の新規事業を担うAll Right社。健康増進やヘルスケア関連の企業と協働し、その
企業の顧客を応援するサービス「ピアコネ」を、LINE公式アカウントとしてリリース。 食事管
理アプリ「カロミル」、フィットネスクラブ「GOLD'S GYM」、習慣化アプリ「みんなチャレ」
がアプリ内で連携、運動・食事などのサービスが提供され、今後もコンテンツは拡大予定で
す。Sun*ではサービスの企画からLINEアプリの開発実装までを伴走しています。

- UI/UXデザイン
- 要件定義
- 開発実装
- インフラ構築
- エンタープライズ
- 保険業

ISSUE クライアントの課題

新しいサービスの構想はあるが、どのように実現するのがベストか、新規事業開発において実績と知見のあるパートナーからアドバイスを得ながら伴走したい。また、システムを早期に開発し、サービスを素早くリリースすることで、いち早くユーザーと関係を築き、反応やフィードバックを得ながら継続的な改善をしていきたい。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

Microsoft Azure とLINE APIを活用したシステムアーキテクチャを提案。これにより、開発スピードを飛躍的に向上させ、迅速にサービスをリリースすることができました。国内No.1のSNSであるLINEを活用したことで、いち早くユーザーへ提供できました。今後も継続的な拡張や、ユーザー体験の向上に向けて支援してまいります。



サービス利用によるポイント



リッチメニュー切り替え



マイページ



DX推進、新規事業開発支援事例：福岡地所株式会社



生成AIとSun*独自のフレームワークを活用したアイデア創出支援

ChatGPTと共創する新規事業
AIと人間の協働によるビジネス創出

福岡地所は、「福岡をおもしろく」というスローガンのもと、福岡をより魅力あふれる都市にすることを目指す不動産企業です。外部環境の急激な変化に対応すべく、事業創造部を創設。既存の事業枠組みにとらわれない新たな視点での事業創出に取り組まれる中で、Sun*にアイデア創出のご相談をいただきました。ビジネスデザイナー4人でチームを組み、1ヶ月で1000案以上のアイデアを出力。Sun*独自のビジネス創出フレームワークに落とし込み、価値ある案を磨き出すことに成功。

サービスデザイン

エンタープライズ 不動産

ISSUE クライアントの課題

これまでも数々の事業アイデアを考案してきたが、「もっと他にもあるのではないか」という思いを拭えなかった。様々な角度から網羅性のあるアイデアを出し切り、客観的な視点で検証することが必要と感じていた。そのためには新規事業創出において、知見と実績のあるパートナーとの共創が不可欠と感じていた。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

生成AIを活用してより実現性の高い案を出すために「自社の強み」「市場のトレンド」「類似企業のリサーチ」などを制約条件として用いてアイデアを発散。その中で価値がありそうなアイデアを選び議論し、Value Design Syntax（ビジネスアイデアの全体像や弱点を明確にし、対応すべき問題を定義するフレームワーク）を多数作成。そこから検討する価値のある事業アイデアを厳選して選出。



プロジェクトのタイムライン



3つの発想の制約条件



発散したアイデアをもとにValue Design Syntaxに書き起こした例

コンセプト		戦略			収益
ミクロ	マクロ	優位性	仕組み	持続戦略	収支モデル
		競合となる に対して	その為に 活 み が鍵を握るが、 と	事業継続により の が蓄積し 成: の が深まる、強まるため、 事業の持続性を見込む 	顧客が感じる 支: る に対しての が収入であり が主支出となる 単月黒字／損益分岐点の時期とそれまでの資金繰り 算段がついている

DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社保健同人フロンティア



新デジタルプラットフォーム「みんなの家庭の医学」をはじめとしたDX支援

新デジタルプラットフォームで 増大する医療費の社会課題に挑む

少子高齢化とともに深刻化する国民医療費。次世代に向けて8年連続で40兆円を超える医療費をいかに抑えるかが社会全体の課題となっています。1946年設立、創業77年の歴史を持つ株式会社保健同人フロンティアは、家庭の医学の出版をはじめ、日本初となる人間ドックの創案等、医療・健康に関する数々のソリューションを創出してきた会社。創業者の「患者のために、疾病を科学する」という気概と先進性のDNAを引き継ぎ、未病・予防分野で医療費の適正化にチャレンジをする同社のDXと新規事業開発、DX推進のための組織づくりをSun*で支援しています。

サービスデザイン

UI/UXデザイン

要件定義

基本設計

開発実装

採用支援

営業戦略

エンタープライズ

ヘルスケア

ISSUE クライアントの課題

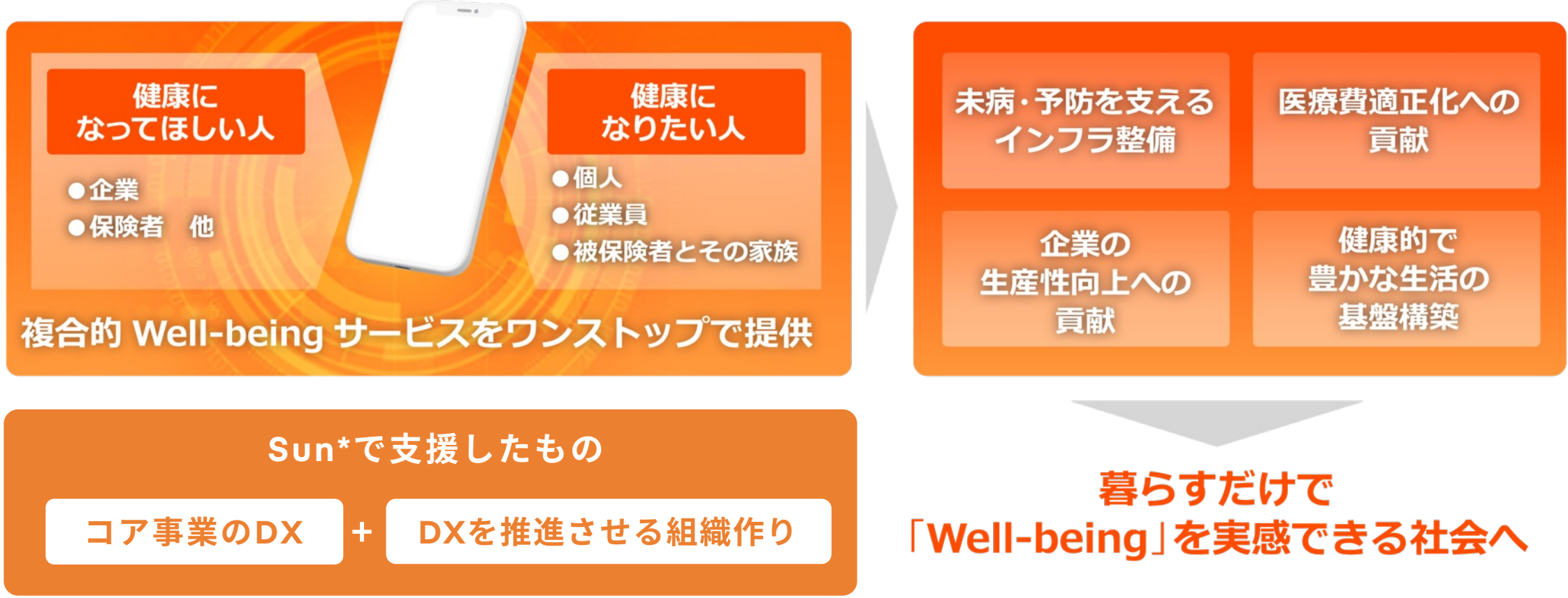
社会的なデジタルシフト、ユーザーが個別最適なサービスをタイムリーに求めるといった変化に伴い、新たな収益の柱を確立することを経営課題として捉え、事業ポートフォリオの整理と並行しながら、既存事業のDX・新規サービスの開発を意思決定。しかし社内には新サービスの立ち上げ経験者が不足。中期経営計画を具体的に実行していくために知見と実行力を持つパートナーが必要。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

初期段階からBizデザイナー、UXデザイナーをアサインし、顧客インサイトを再定義。定量・定性リサーチも踏まえ、事業構想・新サービスを企画から支援。新サービスの骨子を検討しつつ、開発メンバーも段階的に参画し、複数サービスの開発を実施。事業のDX化に伴い不可欠となってくる組織・人材の再構成や採用支援、営業戦略といったDXを推進させるための組織づくりも支援。



保健同人フロンティアが目指すヘルスケアのDXと医療費の削減



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社サトー

タギングで消費者への価値創造を行うIoTクラウドシステムの開発支援

センシング技術やデータ活用を通し 現場の情報化でより良い社会を目指す

「あらゆるものを情報化して、社会のうごきを最適化する。」というビジョンのもと自動認識ソリューションを手掛ける株式会社サトー。1940年創業、90を超える国・地域でバーコードやRFIDなどに代表される自動で情報を認識・入出力するための技術（自動認識技術）を用いて、リアルな世界のあらゆるものを情報化し、現場ごとに最適な課題解決の仕組みを提供しています。Sun*ではWiliot IoTピクセルを動かすためのWebアプリケーションの開発支援と外国人エンジニアから成るデジタル組織の内製化の2つの軸で支援を行っています。

サービスデザイン

UI/UXデザイン

要件定義

基本設計

開発実装

インフラ構築

採用支援

エンタープライズ

メーカー

自動認識

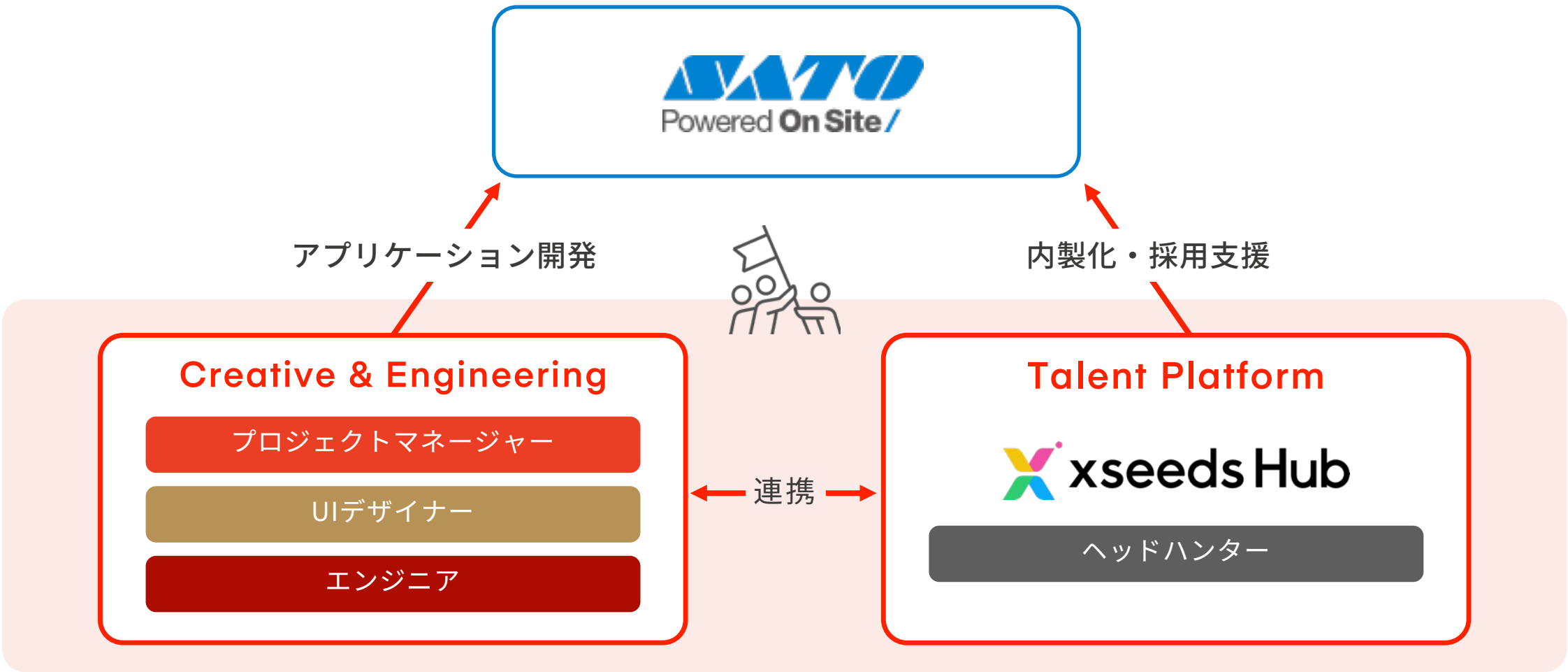
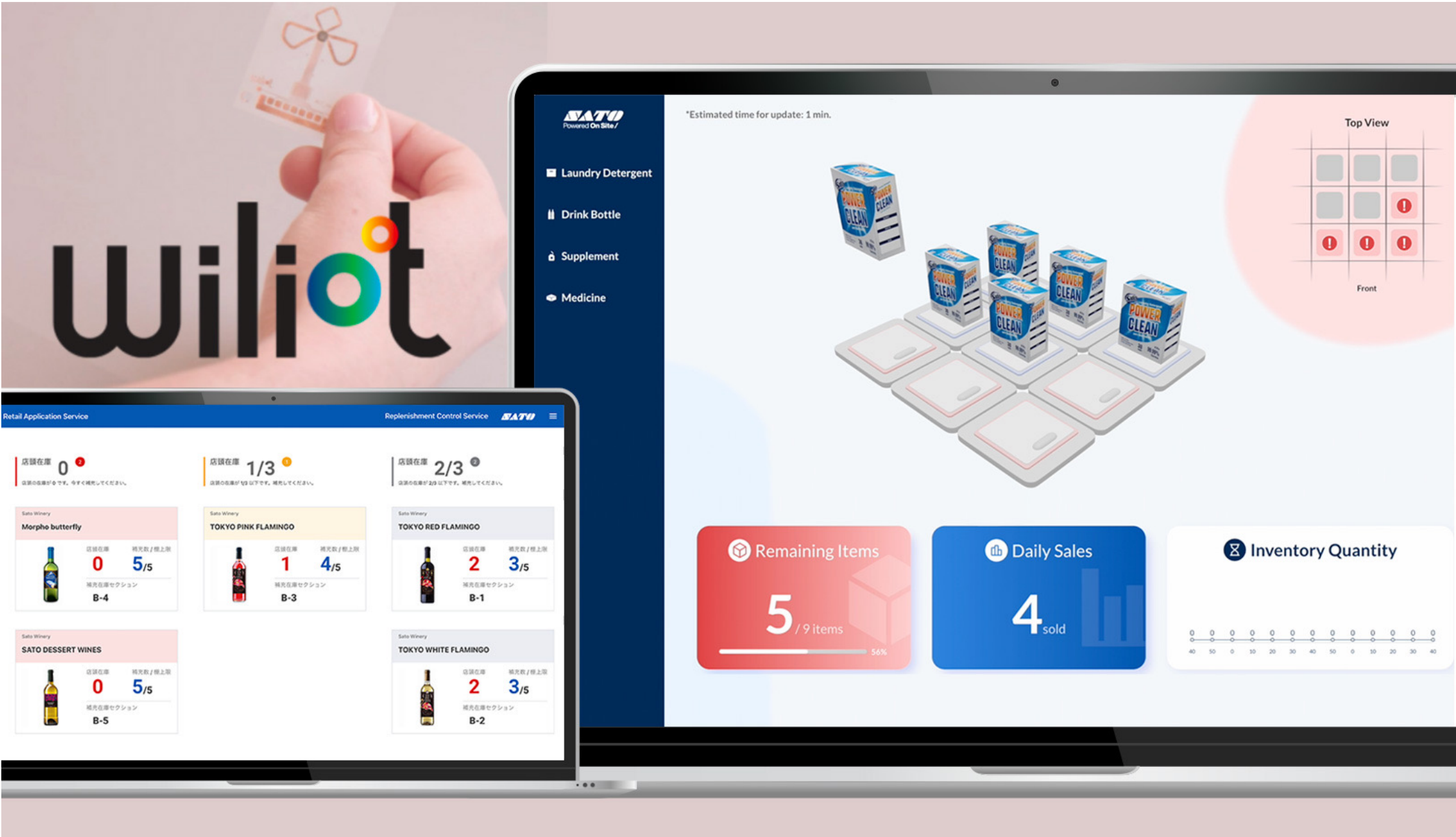
ISSUE クライアントの課題

デジタル化していく世の中において、企業としてアジリティを持つ技術組織が重要だが、エンジニアが内部に不在。また国内におけるIT人材不足は明白で、革新的技術に挑戦できるエンジニアを世界中から確保する必要があった。あわせて新規事業面でリテール分野での具現化をスピードアップさせるためにPoC開発の強化も両立しなければならない中で、同時並行で解決できるパートナーが必要。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

Sun*のエンジニアとデザイナーが開発パートナーとして伴走し、要件定義から顧客への提供価値を提案。短期間でアプリケーション開発を実現。開発したアプリケーションは、国内外の展示会にて来場者から高い注目を獲得。また開発と並行して、xseeds Hubを活用し海外トップ大学から優秀な新卒エンジニアの採用を支援。さらに国内IT人材採用強化のためにRPO*による採用支援も実施。

*リクルートメント・プロセス・アウトソーシングの略



DX推進、新規事業開発支援事例：日本音楽著作権協会（JASRAC）



著作権管理をDX化し音楽クリエイターがCreation Ecosystemに参画できる世界へ

ブロックチェーン技術を活用した
ケンドリックス
楽曲管理システム KENDRIX

日本音楽著作権協会(JASRAC)による改竄不可能なブロックチェーン技術を活用した存在 証明機能付き楽曲管理サービスをSun*で開発支援しました。音楽業界では楽曲制作から広報、マーケティングまでを個人で完結して行うDIYクリエイターが増えています。そして彼らは自身で著作物を守り、著作権利用料を徴収するために、著作権への理解が必要で、高いハードルとなっていました。KENDRIXはこの課題に対し、著作権の理解がなくても自身の楽曲を守り、著作権利用料を受け取れる仕組みとして誕生しました。

- 要件定義・仕様策定
- UI/UXデザイン
- 設計
- 開発実装
- インフラ構築

- 団体・連合会
- 音楽業界
- 知財

ISSUE クライアントの課題

- ① ブロックチェーンを用いたサービス開発の実績と知見のあるパートナーと伴走したい
- ② サービスアイデアを具現化するために仕様や設計書作成から支援してほしい
- ③ ユーザーの声が反映されたサービスにしたい
- ④ リリース後も機能拡張や継続的な支援をして欲しい

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

- ① ブロックチェーンに精通したメンバーをアドバイザーとしてアサインし最大14人の開発体制で伴走
- ② ペルソナと課題の設定、問いのデザインを通じ顧客とソリューションの解像度を上げ仕様を策定
- ③ ユーザーインタビューやPoC、MVPによる実証実験のプロセスから得たニーズをサービスに反映
- ④ リリース後も柔軟に体制を変更し追加の機能開発やサービス拡大に向けて継続的に支援



DX推進、事業開発支援事例：西日本電信電話株式会社



NTTグループ公式ビジネスチャット elgana（エルガナ）

ユーザー中心設計の共創でビジネスチャットサービスの可能性を広げる

NTT西日本では、情報通信システムの提案、構築、サポート等の事業を行う一方で、新規事業の創出にも注力されています。ビジネスチャットサービスelgana（エルガナ）は、国産で安心して利用できるチャットサービスとして2020年4月にサービスの提供を開始されました。ローンチから2年が経過し、ビジネスチャットの可能性をさらに広げるため、Sun*で開発を支援しています。

- サービスデザイン
- UI/UXデザイン
- デザインシンキング
- 要件定義
- 基本設計
- 開発実装

電気通信

ISSUE クライアントの課題

- ① 新規顧客の拡大に向け、優位性を再設計したい
- ② プロダクト開発の文化形成やノウハウを自社に蓄積していきたい
- ③ デザインから開発まで一気通貫で支援できるパートナーと共創したい

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

- ① ユーザー中心設計に即した調査と課題整理を行い体験をデザイン
- ② デザイン思考やDevOpsなど新規事業や開発に関する知見を共有
- ③ ビジネスデザインから開発実装までデザイナーとエンジニアリソースを生かした体制を提案

RESULT 取り組みの成果

- ① ビジネスデザインを再設計したことで目指すべき方向性が明確になり、機能開発のフェーズへ
- ② 開発だけでなく、ブランドアイデンティティを再定義するプロジェクトが始動するなど、新しい取り組みが次々と広がっている



Sun*と共に行ったビジネスの再設計

01 | 概要 02 | リサーチ 03 | 学び・気づきの統合

- ・プロジェクトスケジュール
- ・プロジェクトの目的
- ・リサーチ対象の選定
- ・初期ペルソナ
- ・インタビュー対象者
- ・インタビュー結果
- ・リサーチからのインサイト
- ・注力セグメントの選定
- ・ペルソナブラッシュアップ
- ・共感マップ
- ・カスタマージャーニーマップ
- ・機会領域の選定

04 | アイディエーション 05 | ストーリーテリング

- ・How Might We - 問いの作成
- ・アイディエーションワークショップ
- ・アイデアの選定
- ・ソリューションコンセプト
- ・ToBeユーザージャーニーマップ
- ・ユーザーストーリー
- ・ビジュアルプロトタイプ

DX推進、事業開発支援事例：株式会社ディスコ



留学生を対象としたダイレクトリクルーティングサービス

グローバルに活躍したい学生向け 就職支援サービスGlobalCareer

少子高齢化、人口減少化社会を迎え、多くの企業がDX化とグローバル人材の拡大を目指し採用に取り組んでいます。海外での合同企業説明会を30年以上にわたり開催してきたディスコ社。グローバル人材と企業との出会いの場をさらに広げていきたいと考えからダイレクトリクルーティングサービスGlobalCareer.comをローンチ。Sun*では、2016年から海外留学生のためのオンラインリクルーティングシステム”CFN”をはじめ、同社の事業の根幹となるサービス開発を支援しております。

- 要件定義
- 基本設計
- 開発実装
- スプリント・アジャイル開発
- インフラ構築

求人・採用支援

ISSUE クライアントの課題

- ① 社内に開発部署がなく、知見のあるパートナーと開発を伴走したい
- ② サービスの概要のみで仕様や設計書作成から支援して欲しい
- ③ 大容量のデータを扱うため処理時間が掛かり、パフォーマンス改善が必要
- ④ リリース後も機能拡張やグローバル展開など継続的な支援をして欲しい

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

- ① 6年近く専属の開発チームをSun*に作り、継続的に複数のサービス開発を支援
- ② 最大31人の開発体制でスプリント・アジャイル開発を行い、設計から実装までを伴走
- ③ Sun*の社内にあるノウハウを活用し、50%のパフォーマンス改善を実現
- ④ リリース後も柔軟に体制を変更しサービス拡大に向けて継続的に支援



学位	☐ 経営学修士 (126) ☐ 修士・大学院 (17) ☐ 学士・大学 (221) ☐ 法務博士 (15) ☐ 博士 (26) ☐ 準学士・短大 (332) ☐ 交換留学 (226) ☐ その他 (12)
在籍ステータス	選択してください ※在籍ステータス選択肢 (正規生、交換生、語学留学生、その他)
卒業年月	年 月 年 月 月まで
卒業大学	国: 選択してください エリア: 選択してください 学校名: + 国・エリア・大学名を追加
専攻カテゴリー	選択してください 選択してください + 専攻カテゴリーを追加
GPA	選択してください 以上

学歴やスキル、資格などから検索

DX推進、新規事業開発支援事例：日本GLP／株式会社モノフル



物流をコストセンターからプロフィットセンターに変える

世界最大規模の物流の新形態、
アルファリンク
ALFALINKの利用者向け公式アプリ

物流施設大手の日本GLP社が手掛ける多機能型物流施設「GLP ALFALINK」は、相模原、流山、茨木*の3つの拠点で展開され、総開発費は約4,000億円を超える世界最大規模の物流プロジェクトです。物流を通じ「創造連鎖」が生まれることをコンセプトに、入居企業同士の共創や実証実験の活用、また一般の方も利用できる施設となっております。Sun*で利用者向けの公式アプリを開発。顔認証による入館、レストランオーダーなど施設を利用される方の利便性を高める機能が搭載されています。

※茨木は2025年7月に全棟竣工予定

- 要件定義
- 基本設計
- 開発実装
- UI/UXデザイン
- プロダクトオーナーサポート

- エンタープライズ
- 物流・倉庫

Why Sun*? Sun*がパートナーとして選ばれた理由

日本GLPのグループ会社、モノフル社が展開する配車支援サービス「配車プラス」や、トラックの受付、バース管理システム「トラック簿」の開発実績と信頼関係

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

- 2ヶ月間の要件定義の後、ベトナム拠点を中心に60名弱の開発体制を築き、基本デザイン、基本設計書作成、詳細設計から実装までを約9ヶ月で完了
- 制約の多い外部機器との連携を複数、柔軟に対応
- プロダクトオーナーサポートとして、ステークホルダーとの連携、調整なども支援



人々の暮らしに欠かせない物流の課題解決と価値創造の可能性を広げ、業界のゲームチェンジャーを目指す



DX推進、新規事業開発支援事例：パナソニック株式会社エレクトリックワークス／株式会社フライウィール

電材・電気設備メーカー大手のパナソニック社が手掛ける新規事業

中小工務店のDX化を支援するクラウドサービス ス ム グ ー sumgoo

注文住宅の複雑な業務をクラウドで管理し、工務店のサービスレベル向上を手助けするsumgooの開発を支援。新規事業として中小の工務店向けに課題解決のSaaSを検討するなかで、独自のデータプラットフォームを提供するフライウィール社がサービスの企画・設計・開発を支援。Sun*とフライウィールでアジャイルを提案し、スクラムの開発チームを組みパナソニック社、フライウィール社と伴走。スピーディーな意思疎通、合意形成が図れたことで、企画から1年以内にサービスローンチすることに成功。

- 要件定義
- 基本設計
- 開発実装
- UI/UXデザイン

- エンタープライズ
- 電気機器

ISSUE クライアントの課題

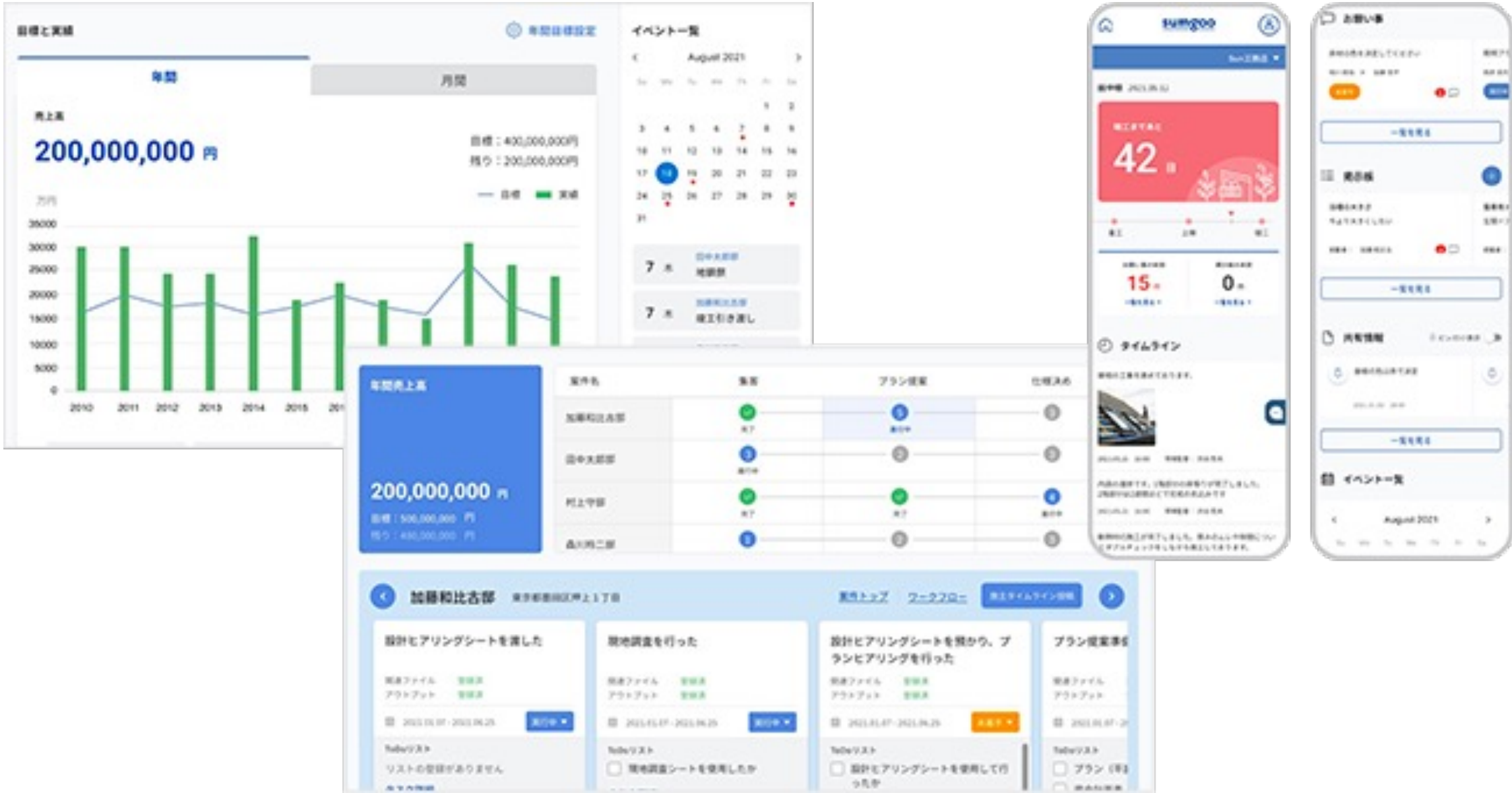
- 社内の開発実装できるエンジニアリソースがない
- アジャイル／スクラムをリードしてくれるパートナーと共創したい

KEY TO SUCCESS 成功のポイント

大企業がアジャイル開発を進めるには、ガバナンスの確保など課題があるなか、クライアントのプロダクトオーナーがアジャイル開発を強力に後押し、クライアント側からプロダクトオーナーやQAがスクラムの開発チームに参画することで、スピーディーに開発を進めることができた。



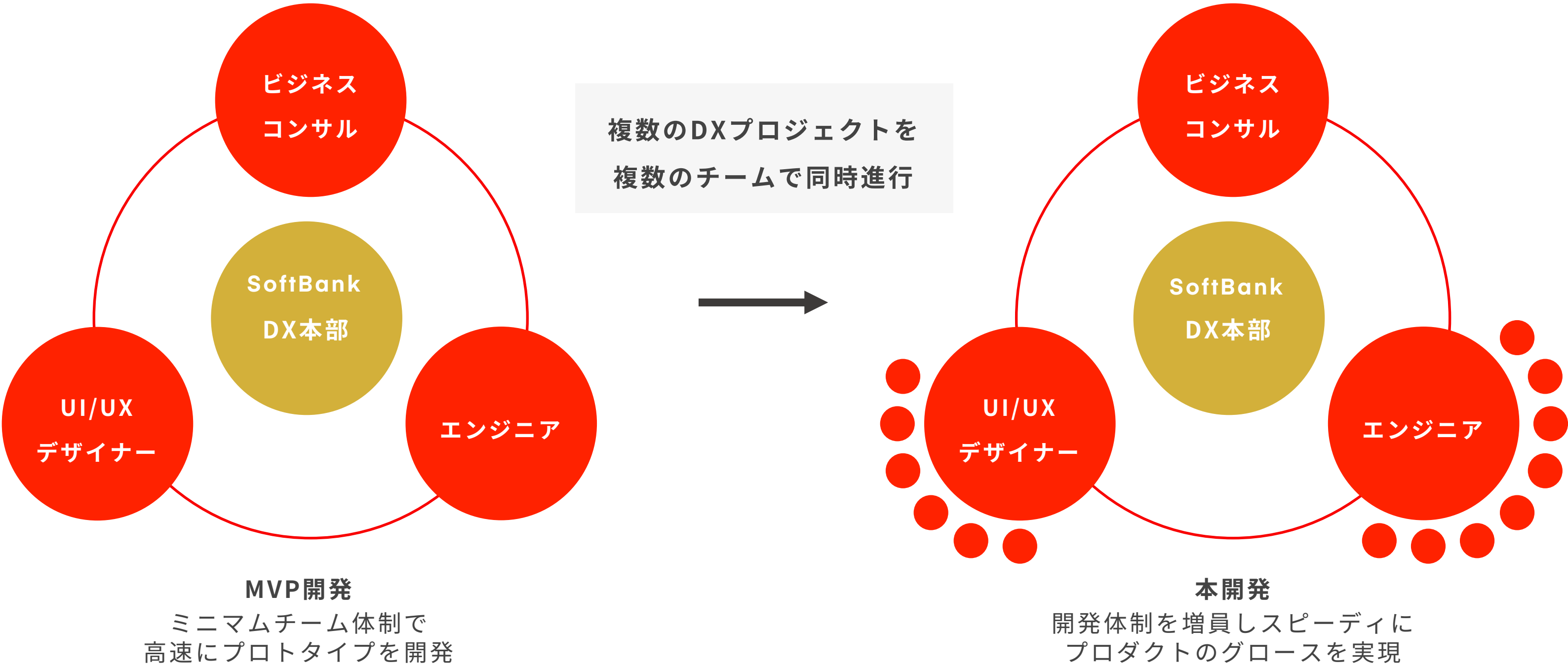
Business × Tech × Creativeによる価値創造のうち、Businessにあたるサービス設計とTechの要件定義をフライウィール社が担当、Sun*ではTech（要件定義、開発実装）、Creative（デザイン）を支援





大手通信会社ソフトバンクのDX・新規事業として様々な次世代事業創出を支援

- 事業共創
- エンタープライズDX
- UI/UXデザイン
- アジャイル開発



DX推進、新規事業開発支援事例：MeeTruck株式会社



ソフトバンク（株）と日本通運（株）の合併会社であるMeeTruck社の新規事業開発支援

配車業務をペーパーレス化し、 基幹配送業務のDXに向けた挑戦

MeeTruck社の創業事業となる「運送会社向け配車支援サービス」の立ち上げをSun*のUXチームが包括的に支援。ユーザーインサイトの抽出、サービス・ブランドデザイン、MVP開発、機動力が高い本開発推進など、プロジェクトの初期段階から事業開発に伴走。一体感あるチームで短期間でのサービスインを実現。

- 事業共創
- エンタープライズDX
- ブランド設計
- ユーザー中心設計
- アジャイル



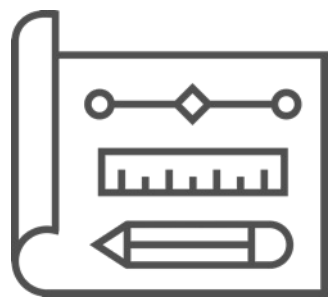
USER INSIGHT

BRAND DESIGN



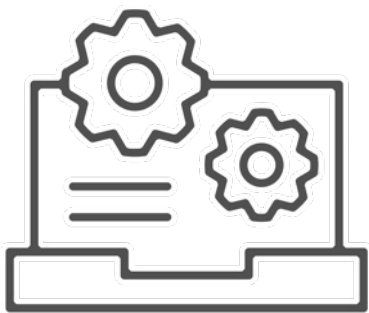
ユーザーインサイトを抽出し、
ブランドデザイン・サービスデザインへ反映

PROTOTYPING/MVP



プロトタイピング・MVP開発を
通して早期にユーザーからの
Feedbackを獲得

APP DEVELOPMENT



開発チームのスケラビリティを活かし、
柔軟でスピーディな本開発

PASSIONATE TEAM



熱量あふれる顧客との
一体感あるチーム

DX推進事例：株式会社日産カーレンタルソリューション



予約から返却まで、ひとつのアプリで完結する日産レンタカー初の公式アプリ

これまでにないストレスフリーで 快適なレンタカー体験をアプリで提供



ISSUE クライアントの課題

ベンダー6社が関与する複雑な仕組み

ライフスタイルの変化に伴い市場が拡大するレンタカー業界。無人店舗やセルフチェックインを活用し、さらなるシェア拡大を図りアプリの導入を決意。連携する現行システム群を含めベンダー6社が関与する複雑な仕組みで、社内では開発プロジェクトを推進するプロダクトオーナー体制を賄いきれないという課題をお持ちでした。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

プロダクトオーナーサポートを中心に総勢25名の開発チーム

同社にとってははじめてのアプリ開発だったため、Sun*からは「プロダクトオーナーサポート」をアサイン。仕様の変更に柔軟に対応できるようアジャイルのプラクティスを活用し、短期間で課題発見のサイクルを回しながら、開発手法や体制を最適化。ベトナムと日本拠点あわせて総勢25名の開発チームで、各ベンダーとの調整から要件定義、リリースまでをクライアントとともに伴走。

RESULT 開発支援の成果

アジャイルのプラクティスを活用し8ヶ月でリリース

ファーストプロダクトのリリースに掛かった期間は8ヶ月。セルフチェックイン機能など大手レンタカー会社として初となる機能が搭載されたアプリとしてリリースされました。難易度の高い開発でしたが、課題に対して柔軟に開発体制を拡充しながら、お客様の熱意と既存ベンダーからの協力を得られたことで、当初のスケジュール通りにリリースできました。今後も機能拡張に向けて継続的に開発を支援して参ります。

DX推進、新規事業開発支援事例：日本瓦斯株式会社



ガスと電気のお申し込み受付管理システム他、4つの基幹システムを30人の体制で支援

LPG業界のDXを牽引する「雲の宇宙船」をより活用していくための機能開発

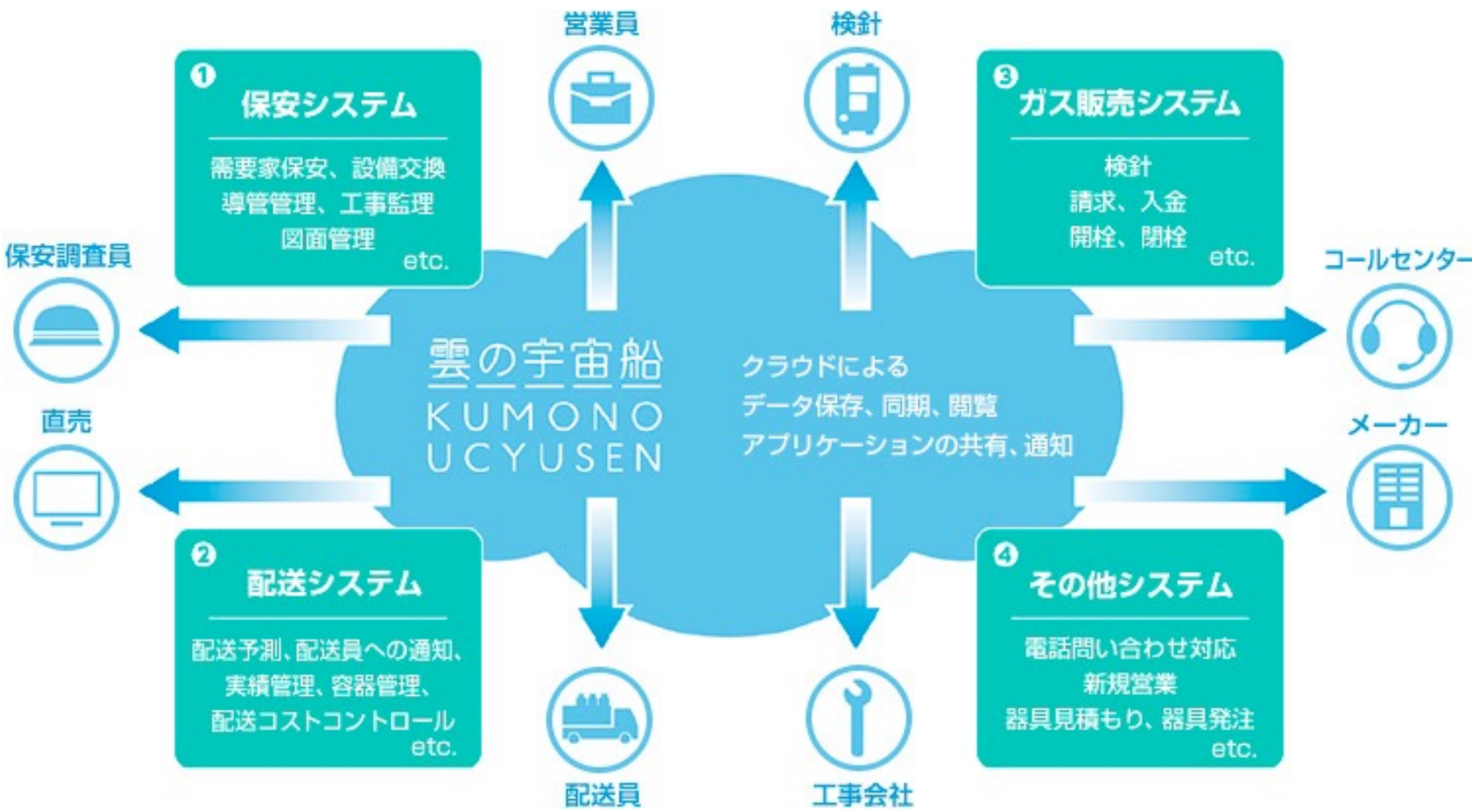
電気・ガス合わせて180万以上のユーザーを抱え、毎年その数を純増させているニチガス社。ユーザー数の増加と比例して業務量も増え、業務効率を改善させる課題が顕著に。Sun*ではニチガス社のクラウド基幹システムである《雲の宇宙船》と連動する「申込み管理システム」「見積もり管理システム」「コールセンター業務の効率化システム」など4つの開発を支援。総勢30名を超える海外のエンジニアチームを構築し、複数プロジェクトを同時並行で長期間に渡ってご支援しています。

- 仕様書、要件定義作成
- 設計書作成
- UI/UXデザイン
- 実装（アプリ開発）
- インフラ構築



Client Voice

『Sun*には、スキルの高いエンジニアが揃っていて、キャッチアップやレスポンスが早いですね。また、言われた事をただ対応するのではなく、当事者意識をもって仕様の理解と精度向上に努め、何事も前向きに考えてくれるので助かっています。海外の開発チームを活用する際は、発注側もしっかりと体制を築く必要がありますが、Sun*の日本側のPMが中心となりうまくコーディネートしてくれたことが、2年以上も安定的にプロジェクト推進できている要因だと思います。今後は、デザイン思考を活用し、ユーザー基点での事業開発・ビジネスグロースなども一緒にできればと思っています。』



雲の宇宙船とはニチガス社が開発したLPG業界の業務を効率化させるためのクラウドコンピューティングシステム。このAPIをベースにSun*で申込み受付や見積もり管理システムの機能設計をし、Webやモバイルのアプリ化を支援。

DX推進、新規事業開発支援事例：三菱地所株式会社

三菱地所社のSNSを備えたインキュベーション施設のアプリ

有楽町エリアを もっと多様な個人が集まる場所に

三菱地所社が有楽町エリアの再構築に向けたプロジェクトとして取り組むインキュベーション施設「SAAI」。スタートアップや大企業のイントレプレナーを中心に会社・役職・年齢・本業・副業など既存の枠を超え多様な人たちが集う施設で利用者のコミュニケーションを活性化させるためのアプリ開発を支援。

仕様書、要件定義作成

実装（アプリ開発）

運用



Client Voice



「私たちはテクノロジーを活用して、コンシューマー向けの事業・プロダクトをどんどん作っていきたくと思っています。ただ、もっともっと学ばなければならない事があるので、私達を教育するくらいの気持ちで、事業アイデアやテクノロジー活用の提案をして貰えたら嬉しいです」

DX推進、新規事業開発支援事例：三菱地所株式会社

大手不動産デベロッパーの三菱地所が手掛ける新規事業

東海道五十三次の地域をつなげる
新たな街づくりへの挑戦

三菱地所で新規事業の推進を目的とした「新事業提案制度」を通じて採択されたプロジェクト。身近な街の何気ない道をエンターテインメント化する「膝栗毛」は、サービスにおいて歩き旅体験を最大化する“旅アプリ”。要件定義から実装までを30人規模の開発チームで伴走。ローンチ後も事業化に向けた支援を継続中。

- 仕様書、要件定義作成
- 実装（アプリ開発）
- 運用

ISSUE クライアントの課題



社内にアプリ開発の知見のある人がいない



経験豊富なパートナーと伴走しながら共創していきたい

SOLUTION Sun*の課題に対する対応



受発注の関係ではなくチームの一員として参画



アジャイル開発で、仕様の変更や機能追加を柔軟に対応



リリース後3週間のアプリのDL数が、目標に対して580%達成。多数の自治体、企業から協業の問い合わせがあり、事業化へ向けて手がかりを得られた



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社エスエスケイ



野球用スコアブック・データ分析アプリ SSK SmartLeague（スマートリーグ）

片手でデータ集計 スマホで始める
チームマネージメントのDX

ICTを積極的に取り込みながら成長を続け70 年以上の歴史をもつSSK社。SSK SmartLeague は、これまで紙で管理されていた野球のスコアブックをアプリ化したもの。手書きのスコアブックでは記号を覚えたり試合のスピードに対応するのが難しく、集計にも時間がかかりました。また、スコアは試合後に活用されることが少なく、自チームの分析も不足していました。SSK SmartLeagueは、チーム力向上のための情報を簡単にデータ化、集計分析できることを目指し、チームや個人の目標設定を共有可能にしました。試合結果を入力するたびに更新される分析結果を活用し、PDCAを回しながら、選手個人やチームのレベルアップを促進します。

- サービスデザイン
- UI/UXデザイン
- 要件定義
- 基本設計
- 開発実装
- インフラ構築

- エンタープライズ
- 製造業

ISSUE クライアントの課題

初めてのアプリ開発だった為、開発後も継続的にサービスやビジネスを改善・拡充をしていけるパートナーと伴走していきたい。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

アプリ開発だけでなく、今後の事業成長について「ブランディング」「オーディエンス」「拡張機能」「新たな事業モデル」「解析データからの発展」の5つの方向性からIT戦略パートナーとして具体的に提案。アプリのリリース後もさらなる事業成長に向けて継続的に開発を支援。



Client Voice

「今回立ち上げたSmart Leagueは継続的に進化していくことが求められます。Sun*はどのような内容でも対応できる懐の深さを持っているので、引き続き、受発注の関係をを超えて、一緒によりサービスに育てていきたいと思います」

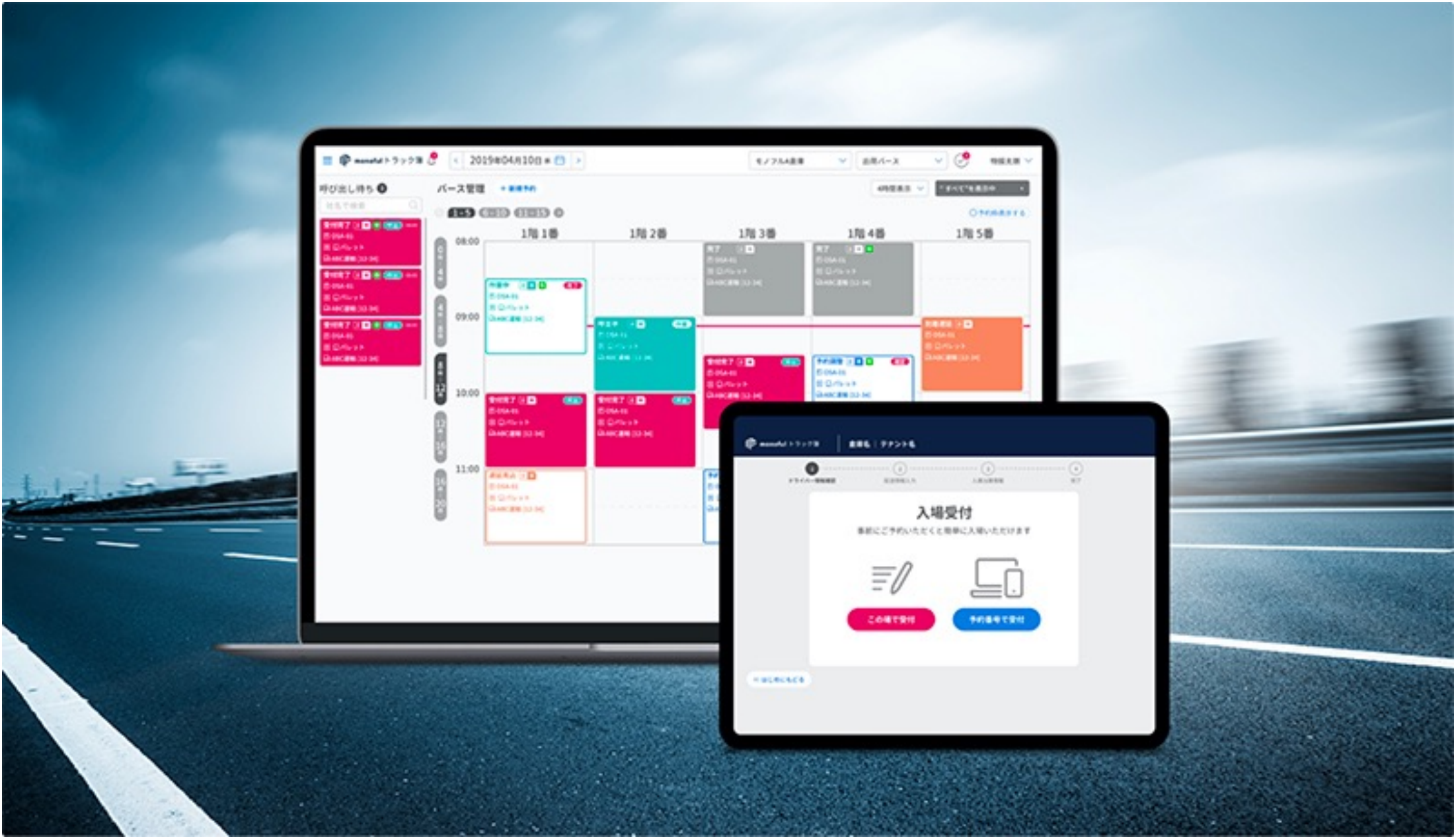
DX推進、新規事業開発支援事例：ハコベル株式会社

トラック配送の予約／受付（バース管理）サービス「トラック簿」の開発支援

物流業界を変革する
新規事業を半年で立ち上げ

世界有数の物流プラットフォームカンパニー、GLP(Global Logistic Properties)社のソフトウェア開発会社として立ち上がった株式会社モノフル。物流施設を利用するトラックの稼働効率を向上させる事を目的とした新規サービスの立ち上げを、事業企画からサービスの設計、開発までをクライアントとともに伴走。※ 2024年11月にハコベル株式会社へ事業承継

- 共創型事業開発
- ワークショップ
- UI/UXデザイン
- コンセプトメイキング
- アプリ開発



Client Voice

「内製していたらこのスピード感は無理なので、そのフレキシビリティ・スケーラビリティはすごいなと思います。相談がくるかと思ったらいきなり形になっていたり、すごく助かりました。コンサル会社や大手SIerの要素を兼ね備えた開発会社って、なかなかないと思います。」

CTO SUPPORT



CTOの代理サポート。技術リードだけでなく、ビジネス面における企画からエンジニア採用までを支援

APP DEVELOPMENT



日本拠点とベトナム拠点で最適な開発チームを組成し、クライアントとともに、実装を伴走

RECRUITMENT SUPPORT



クライアントの自社内でも開発、運用を推進できるように、エンジニア組織の構築を採用面で支援

DX推進、新規事業開発支援事例：上野文化の杜新構想実行委員会／LINE Pay株式会社

TOKYO-UENO WONDERER PASS 入場券をデジタル化する実証実験

日本を代表する上野の 文化芸術の価値を顕在化させる

上野文化の杜新構想実行委員会、LINE Pay社と共に、入場券をスマートフォンアプリでデジタル化した実証実験の取り組み。LINE 公式アカウントと連携したアプリで、上野公園内にある美術館・博物館等と一体で文化クラスターを形成し、文化芸術の振興に資するまちづくりを目的としたプロジェクト。

- 仕様書、要件定義作成
- 設計書作成
- UI/UXデザイン
- 実装（アプリ開発）
- 実証実験



Client Voice

「上野エリアは日本を代表する大型文化施設が集中し、多様な文化芸術を楽しめる稀有なスポットである反面、そこで共通の入場インフラや情報発信インフラを運営しようと思うと、運営者や来場者の調整が非常に複雑です。Sun*様には現場まで足を運んで多様な意見を汲み取った上で、使う側の視点を徹底したアプリを作り上げていただきました。新型コロナウイルスの感染拡大が収束し多くの来場者の方にアプリを活用していただける日を心待ちにしています」



SYSTEM OPERATION



システム運用は、従量課金制で無駄なコストを省け、PoCを実施するのに適した完了であるAzureを採用

UI/UX DESIGN



紙のチケットをデジタル化することで、UI/UXの観点から利便性を高めるだけでなく、ビジネス観点のメリットも追求

BIツール、RPA導入支援

BIツール、RPAを活用しコンタクトセンターのルーティンワークを50%削減

ISSUE クライアントの課題

同社のコンタクトセンターに寄せられる声は年間で約95万件。その膨大な声を有効活用したいが、ルーティン業務の多さが妨げになり、肝心の改善のための分析に時間を割けないという課題を抱えられていました。

SOLUTION Sun*からの提案

分析やツールの知識が豊富でなくても、誰でも直感的に操作したり、必要な情報を閲覧できるユーザーフレンドリーなUIを提案。ユーザー中心設計を重視するSun*のこだわりでもあります。

RESULT 導入後の成果

プロジェクト開始から3ヶ月ほどでルーティンワークの作業時間を約50%削減することに成功。チーム全体で年間3,984時間もかかっていた作業時間が約半分になり、約30人規模のチームメンバーひとり一人が分析や改善提案を考える時間を持てるようになりました。



BIツール、RPAは、クライアントの課題に合わせ、最適なソリューションを提案

※画面はイメージ

Client Voice クライアントの声

『ローソンにおけるコンタクトセンターの課題や背景を十分に理解したうえで提案をしてくださいました。システム導入支援だけでなく、IT戦略パートナーとしてプロジェクトを成功させるためにはどうしたらよいか、というスタンスで伴走してくれたことにとても感銘を受けました。』





スタートアップ／成長企業の開発支援実績

Our Works

DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社TRUSTDOCK



新規事業の立ち上げに向け、要件整理から設計・実装まで一貫してサポート

eKYC技術とAI活用で信頼性を担保した 転職マッチングサービス『Careefy』^{キャリアファイ}

日本初の本人確認API「TRUSTDOCK」を提供し、公的個人認証・eKYCに対応したデジタルIDウォレットアプリや、法規制準拠のKYCインフラを展開してきたTRUSTDOCK社。そのコア技術を転職市場に応用する新規事業として「Careefy」を立ち上げました。求職者は公的書類に基づく認証済みプロフィールを、企業は信頼できる情報を基に採用活動を行える、透明性の高いマッチングサービスで、Sun*はこの先進的な取り組みに、開発パートナーとして参画。事業構想段階から、要件定義、画面設計、開発支援、さらに生成AIの活用検証までを一貫してサポート。信頼性と優れたユーザー体験を実現し、2025年10月の正式リリースまでを伴走しました。

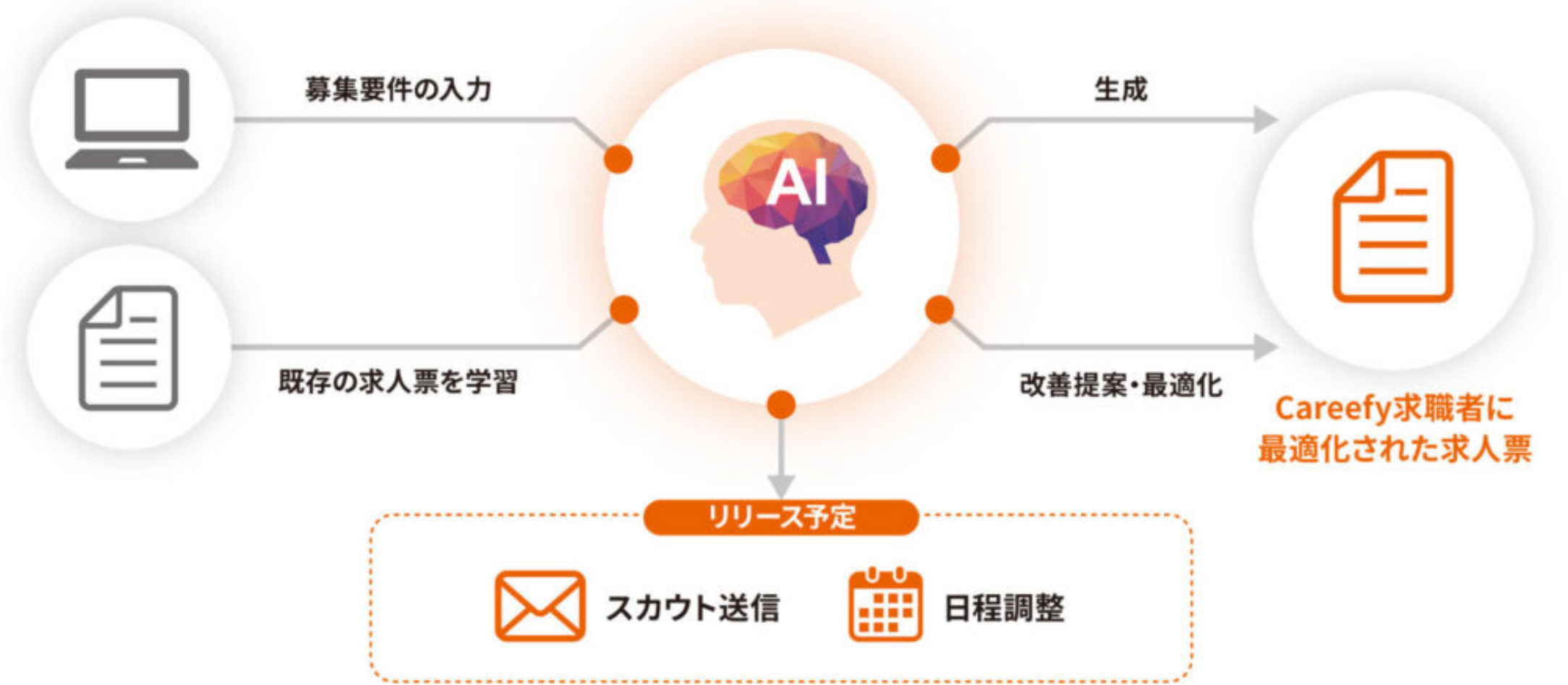
- UI/UXデザイン
- 要件定義・仕様策定
- 開発実装
- AI開発
- スタートアップ
- 人材・求人

ISSUE クライアントの課題

画面設計書の粒度や構成ルールが明確に定義されていなかで開発を進める必要があり、レビュー効率の低下や手戻りのリスクがあった。また、生成AIの活用では実用精度を担保する評価基準や品質チェック体制を定義・構築する必要があった。限られた予算・スケジュールの中で、機能優先度と仕様調整の合意形成を迅速に進め、開発進捗を可視化しながら進める柔軟な進行管理が求められていた。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

単なる開発支援にとどまらず、事業構想段階から参画し、機能やUXの要件整理をリード。ユーザー体験と本人確認プロセスの整合性を意識した設計を支援。Figmaを用いた画面設計では、設計粒度や記載ルールを統一したレビュー体制を構築し、開発工程との連携を円滑化。さらに、生成AIを活用した設計支援の検証を行い、成果物の評価基準や品質チェック体制の検討を支援。デイリーミーティングと進捗の可視化を通じて、仕様調整や優先順位付けにも継続的に伴走。



DX推進、新規事業開発支援事例：cotobox株式会社



2ヶ月で実動モックアップを構築し、展示会で反響を獲得

生成AIを活用した短期プロトタイプ開発で、商談リードとユーザー検証を両立

国内最大級の商標登録・管理サービスを展開するcotobox社は、さらなる成長戦略として海外市場への本格展開を計画し、その第一歩として「海外向け商標調査サービス」の構想段階から国際展示会への出展を企画。Sun*はこの構想段階からプロジェクトに参画し、限られた期間と予算の中で、来場者のリアルな反応を可視化し、事業の方向性を検証するための“動くプロトタイプ”の構築支援を行いました。2ヶ月間という短期間ながら、生成AIの活用により試作・改善サイクルを高速化し、さらに将来の本開発にも活用できる再利用性の高い設計を導入することで、単なる一過性のデモにとどまらない、実践的かつ継続性のあるアウトプットを実現しました。

- サービスデザイン
- UI/UXデザイン
- AI駆動開発
- HEART Dev
- スタートアップ
- 商標・知財

ISSUE クライアントの課題

グローバル市場向けの新規サービスを検討する中、短期間で仮説検証可能なプロトタイプを構築する必要があった。INTA2025展示会への出展を控え、単なる資料展示ではなく、ユーザーが実際に操作できるインターフェースを通じ、サービスのニーズや体験価値を見極める必要があった。限られた期間の中で、展示会までに品質を担保したアウトプットを用意することが大きな課題となっていた。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

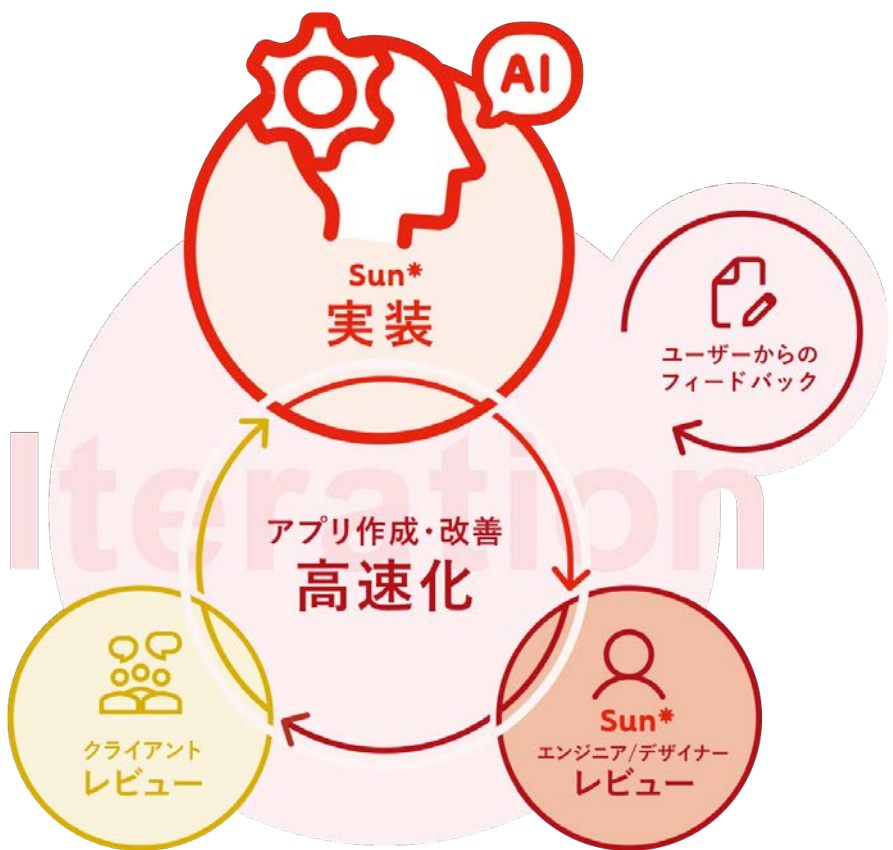
独自のアジャイル、AI駆動ユーザー中心開発「HEART Development」に基づき、ビジネス・デザイン・エンジニアリングを統合した共創型チームを編成。生成AIによる試作・改善サイクルの高速化により、わずか2ヶ月で高品質な動作モックアップを開発。展示会では、リアルな操作体験を通じたユーザーフィードバックを獲得し、約73カ国・300社との商談リードを獲得。さらに、設計資産やUIコンポーネントの再利用性も意識し、今後の本開発にも活用可能な基盤構築の実現を支援。



HEART Developmentとは

生成AIを活用した開発フローでアプリ作成・改善を高速化

生成AIの活用により、要求整理～アプリリリース～アプリ改善を高速化。ユーザーにとって価値あるプロダクトを高速、安価、高品質で作成。



クライアントの声

Sun*様のご支援のもと、海外市場を視野に入れたサービスの仮説を、短期間でユーザー検証まで実施することができました。生成AIを活用したプロトタイピングは、事業戦略上の意思決定を、より迅速かつ的確に行うための重要な手法であると確信しています。

DX推進、新規事業開発支援事例：JMAM（日本能率協会マネジメントセンター）



立ち上げからPoC、UI/UX設計、開発、グロースまで一気通貫で伴走

職場の人間関係のお悩みを解決する
アハミー
ahameの構想・開発・グロース支援

「学び」と「時間」のデザインを通じて個人と企業の成長を支援してきたJMAM（日本能率協会マネジメントセンター）社。同社が掲げる「JMAMグループ2030ビジョン」の中核を担う新規事業として、個人成長支援サービス『ahame（アハミー）』が企画されました。本サービスは、心理学とゲーム性を組み合わせ、EQやコミュニケーション力を高める学習体験を提供。Sun*は本プロジェクトにおいて、サービス構想段階から参画し、BTCの三位一体体制により、PoC、UX設計、Webアプリ開発、リリース後のグロース支援までを一貫して担当。これまで3年以上にわたる長期の共創体制を通じて、社会課題に根差したサービス開発を伴走しています。

サービスデザイン

UI/UXデザイン

要件定義

基本設計

開発実装

SMB

研修サービス

App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう

ISSUE クライアントの課題

BtoCサービスの企画やITプロダクトの内製開発のノウハウや実務経験が不足しており、UX設計や要件定義をリードできる体制も未整備だった。また、短期間で事業構想とPoCを進めるにはリソースも十分ではなく、仮説検証を迅速に行う体制構築が急務だった。そのため構想から運用までを一貫して伴走できるパートナーの存在が不可欠だった。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

BtoCやITプロダクト開発のノウハウ不足、体制未整備といった課題に対し、Sun*は構想初期から参画。ビジネス（B）・テック（T）・クリエイティブ（C）の体制で、サービスの言語化、PoC設計・実施、UI設計・開発まで段階的に支援。JMAM社が掲げる自律的な成長を促すサイクルをUXに反映し、“ありたい自分”を支える体験を設計。外部視点と構造化スキルを活かし、仮説検証や意思決定にも伴走。



プロジェクトフェーズ	2022	2023	2024	2025
サービスコンセプト				
UXデザイン				
PoC				
UIデザイン・要件定義				
開発				
サービスグロース				

2022年2月のキックオフからスタートし、初期構想から段階的に支援の質と量を高めながら、長期的な信頼関係を築き、成果の創出を3年に渡り伴走

2024年8月
Webサービス
リリース

2025年3月
モバイルアプリ
リリース

※正式版モバイルアプリについては、別の開発ベンダーが主導して開発を担当

クライアントの声

『発注者・請負者という概念はプロジェクト発足から存在せず、目的共有、柔軟な課題修正や解決、フィードバックし合える「不確実性のものを確実に変えていけるプロフェッショナル集団」として欠かせない存在です。全メンバーが主体的に参画いただき感謝しております。引き続き社内チームでは得られない、視点・視野・視座を期待しております。』

DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社ファンくる



34名によるグローバル開発体制で支援したFancrew CRのSaaS化とデータ基盤構築

来店直後のリアルな声を活かす
Fancrew CR のSaaS開発の伴走

2007年より全国約150万人が利用する覆面調査のモニターポータルサイトを運営する株式会社ファンくる。同社は2023年に、さらなる事業成長を見据え、クライアント企業の来店客よりアンケートを収集、結果を集計・分析するシステム「Fancrew CR (Customer Review)」の提供を開始。顧客がサービスを体験した直後にアンケートへ回答することで鮮度の高い意見を収集し、感情や体験を定量的に可視化することで、満足度や改善点を把握できるツール。Sun*はこのサービスのSaaS化およびデータ活用基盤の構築において、要件定義から開発、UX設計までを包括的に支援。日本・ベトナム・フィリピンの3拠点にまたがる34名の体制で伴走しました。

- 要件定義
- 開発実装
- アジャイル開発
- AWS
- DevOps
- UI/UXデザイン

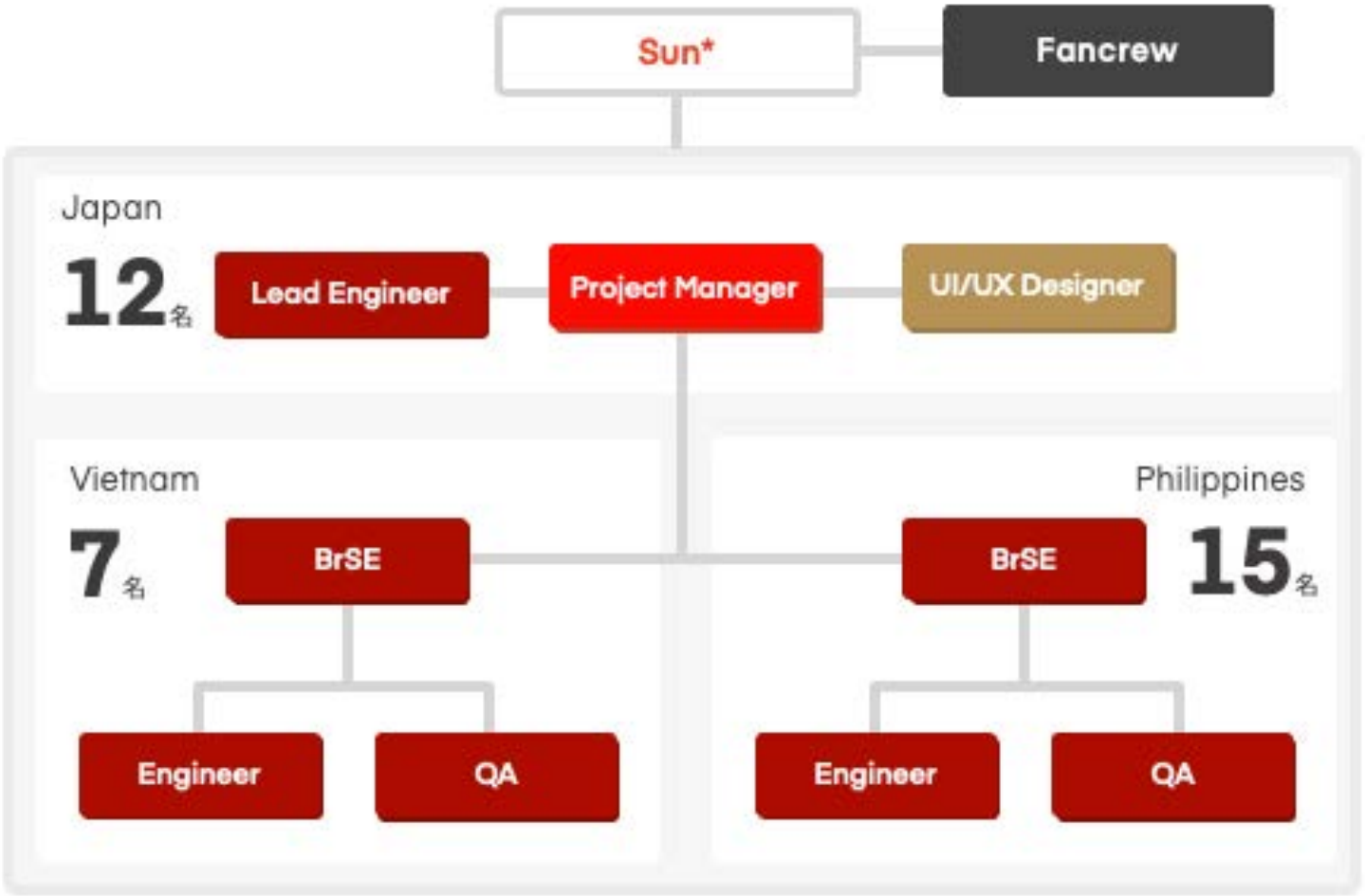
- SMB
- SaaS

ISSUE クライアントの課題

自社プロトタイプの開発で一定の成果は出ていたが、正式サービスとして安定的・継続的に展開するには課題があった。開発リソースの不足に加え、多数ユーザーを想定したシステム設計やデータ活用のノウハウが限られており、これらが大きな不安要素となっていた。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

要件定義ではFigmaを活用したビジュアル設計で、クライアントと共に仕様から情報設計までを推進。日本・フィリピン・ベトナムの3拠点が各々の強みを生かして開発を分担。BrSEを中心とした多言語コミュニケーションと柔軟なタスク配分により、プロジェクト全体で最適な成果を実現していった。



クライアントの声
『困難な場面も多々ありましたが、当社の難しい要望にも真摯に向き合っていただき、無事にリリースを迎えることができました。まさにプロフェッショナルワークで心より感謝申し上げます。苦労を共にしたからこそ、最高のチームになれたと感じています。当社のサービスの進化は続きますので今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。』

DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社michiteku

ただしく怖がる。けれど、必要以上に怖がりすぎない。そんな生き方ができる時代へ

日常も治療も整う、がん患者さんのための
の通院日管理アプリmichiteku YOHA

世界一のがん大国と言われる日本。日本人の死因の1/3を占め、2人に1人が罹る身近な病です。michitekuは「がんになっても怖くない、誰もがそう思えるような世界をつくる」というビジョンのもと展開される、がん治療生活サポートツールです。YOHAは通院と日常生活の両立に悩む患者さんの課題を解決するために、治療だけでなく、療養しながら無理なく日常を送るサポートツールとして開発されました。Sun*では、このサービスのアプリ開発を担うとともに、将来的な内製化に向けた海外学生エンジニアの採用支援を行い、事業の成長を支援しています。今後も、がん患者さんの声に耳を傾け、より良いサービスの提供に向けて伴走してまいります。

- アジャイル開発
- アプリ開発
- DevOps
- スタートアップ
- 医療・健康

ISSUE クライアントの課題

- ・サービスの成長を見据えて内製化を強化したいが、国内でのエンジニア採用が難航している
- ・xseeds Hubを通じて採用したベトナム人学生エンジニアの教育コストを抑えたい
- ・既存サービスはWeb版のみのため、モバイルアプリ開発に必要な知見やリソースが不足している
- ・アジャイル開発を推進し、仕様や機能を迅速に変更できる体制を整えたい

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

- ・内製化を促進するため、海外エンジニア採用プラットフォーム「xseeds Hub」での選考会を活用
- ・採用後は日本への受け入れまでの期間、実プロジェクトでインターンとして学生エンジニアを育成
- ・アプリ開発の豊富な経験と高い技術力を持つメンバーでチームを構成
- ・クライアントの要望に柔軟に対応するため、スプリントで計画・リファインメント・レビューを実施



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社タイミー

隙間時間を活用して働くスキマバイト、スポットワーク市場を牽引してきた先駆者

注目のユニコーン企業が描く、成長を牽引する未来のエンジニア組織

2024年7月末、時価総額1000億円を超えてIPOを果たしたタイミー社。約3年振りのユニコーン企業の誕生はスタートアップ界の明るいニュースとなりました。SaaSサービスの成長には、エンジニア組織の構築が大きな経営課題となります。上場前の100人のエンジニア組織から400人の組織に拡大するには、国内だけでは難しく、Sun*に「長期的なパートナーとしてタイミーを理解してくれる最高のチームがほしい」と相談いただきました。ナレッジを溜めるためにベトナムメンバーを直接マネジメントし、Sun*JPでスクラム開発をサポート。チームとしての成長を重視し、日々プロセスの改善に努めています。今後も同社の成長をサポートして参ります。

- 開発実装
- スクラム開発
- DevOps

- スタートアップ
- 求人

ISSUE クライアントの課題

IPOに向けて資金調達をし、開発のロードマップがあるが、圧倒的なエンジニア不足で増員したい。国内だけでは限界が見えているので、海外での増強も視野に増員を始めたい。その1歩目として、ベトナムの開発拠点を活用して成功したマネーフォワード社の事例等も踏まえてSun*に相談したい。

Why? Sun* Sun*が選ばれた理由

ハノイの視察でVPoEがSun*のエンジニアの技術力、QA品質、開発スタイルを評価いただいた。また、マネーフォワード社ほかSun*で開発をするクライアントとのインタビューを通じ信頼が得られた。はじめての海外チーム開発だったが、日本側のアカウントサポートの安心に繋がった。

累計求人案件数¹・ダウンロード数²

スキマバイト

No.1

#面接・履歴書なし #お金は即日入金

Download on the App Store

GET IT ON Google Play

9:41

東京都

今日 15 16 17 18 19

2022年11月14日 この日の新しい仕事を通知

【駅近】おしゃれなレストランでキッチンスタッフ募集!

物流倉庫で作業補助スタッフ

11月14日 9:00 ~ 13:00 ¥4,800 11月14日 10:00 ~ 11:00 ¥1,200

江戸川区 江東区

アデレジ オフィスで短時間の事務作業

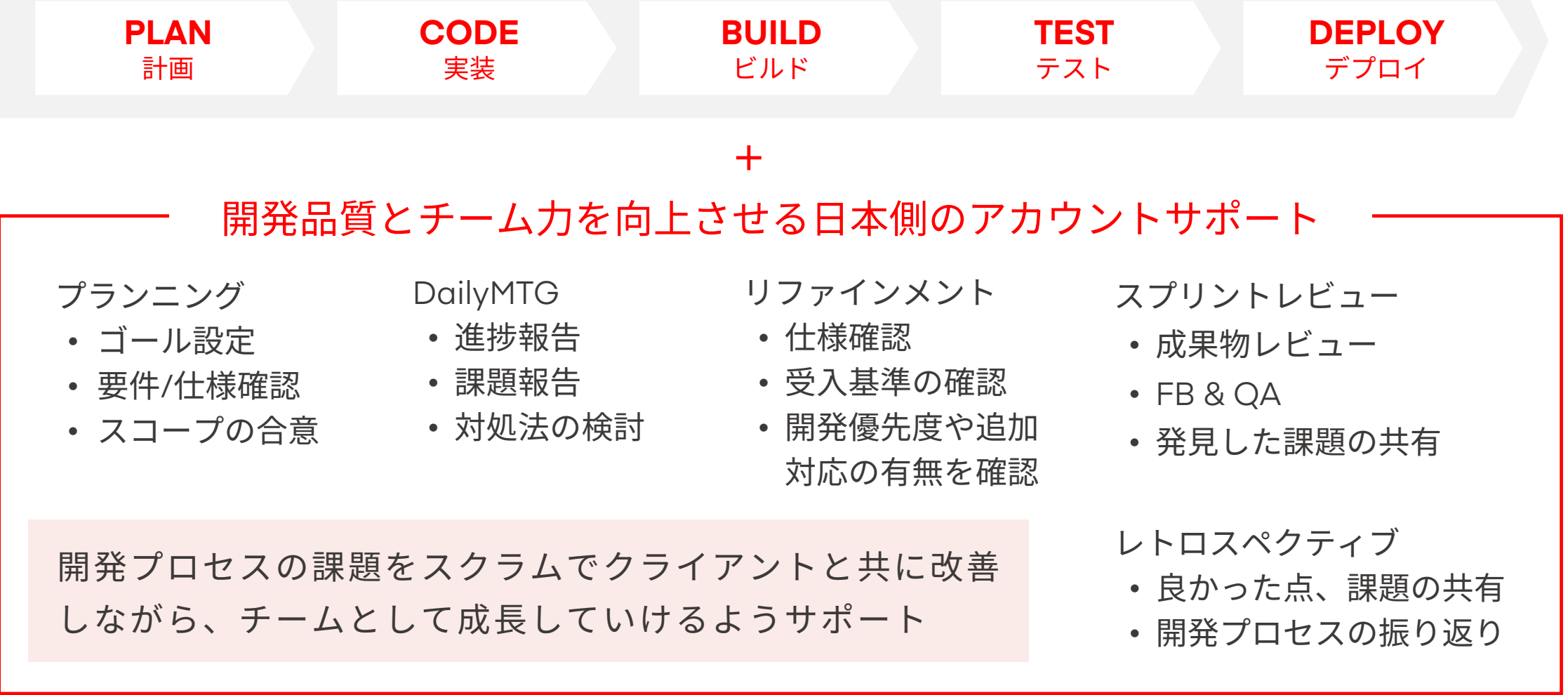
絞りこみ 15:30 ¥4,400

はたらく メッセージ マイページ

Timee

¹ [調査方法] デスクリサーチ及びヒアリング調査 [調査期間] 2021年2月8日~22日 [調査概要] スキマバイトアプリサービスの実態調査 [調査対象] 2020年12月までにサービスを開始しているスキマバイトアプリ10サービス [調査実施] 株式会社ショッパーズアイ ² [出典] AppStore ライフスタイルカテゴリランキング (2021年5月時点)

ベトナムチームによるスプリント開発（1〜2週間のサイクル）



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社原田伸銅所

世界一のりん青銅メーカーを目指す企業の挑戦：りん青銅が紡ぐデジタル革命

事業の中枢を担う生産管理システムのスクラッチ開発支援

1952年創業の原田伸銅所は、進化を続ける社会を「りん青銅」で支える中堅企業です。りん青銅は、人間の身体に例えるなら血管のような役割を果たす金属であり、スマートフォン、PC、電子機器やICカードなど、IT分野では欠かせない素材です。近年、5G通信を基盤とするIoTやEV車、自動運転の普及に伴い、需要が拡大しています。これまで製造管理の中枢を担っていたシステムは、既存のパッケージシステムをカスタマイズして対応していましたが、需要の拡大に伴い、生産の効率化と働き方改革を実現するためにシステムの刷新を決断。スクラッチによる開発を上流～下流まで、Sun*の日本とベトナムのチームが一気通貫で支援いたしました。

- 基本設計
- 開発実装
- アジャイル開発
- AWS
- DevOps
- UI/UXデザイン

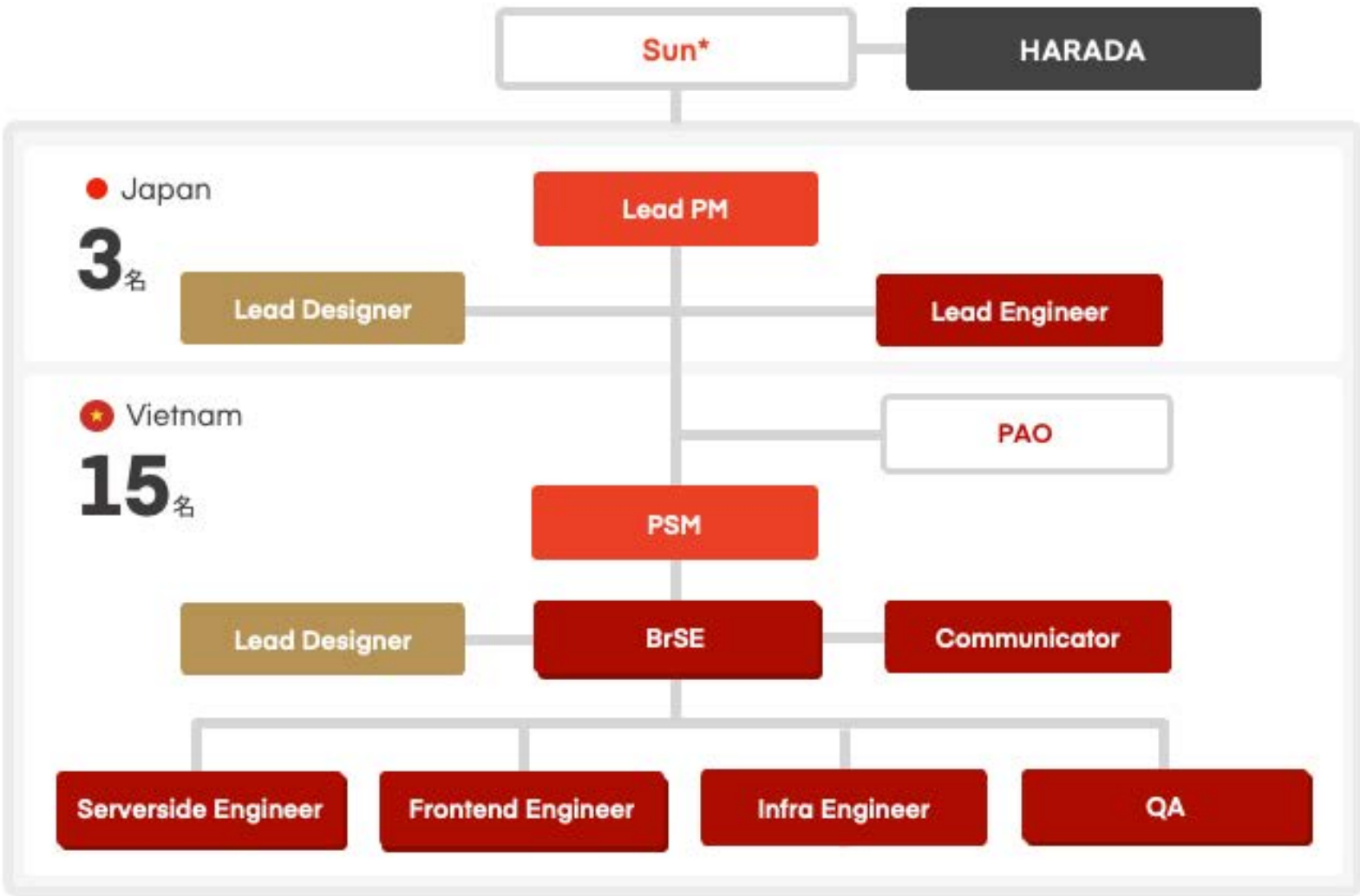
- SMB
- 製造

ISSUE クライアントの課題

既存のパッケージシステムは、自社独自の受注生産型の業務フローに合わず、精緻な管理ができず、属人化しブラックボックス化していた。また、改修に時間がかかる課題も抱えていた。これらの課題に対して、生産性を高め、技術ノウハウを蓄積し、自動化が図れる独自のシステムを新規に構築したい。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

複雑で専門性の高い業務を理解するため、日本人メンバー全員で現地工場を訪問し、業務内容をしっかり把握したうえでシステムを設計。同時にデザイナーが要件をヒアリングし、モック画面をデザイン。ベトナムの開発チームも用語集を作成し、業務理解を深めつつ、機能の提案なども積極的に行った。



クライアントの声
『本気で課題に挑む人たちと、事業を通して社会にポジティブなアップデートを仕掛けていくこと』をミッションとするSun*さんは、企業の課題に対して真摯に耳を傾け、高い理解力と分析力、自らの都合に依らない適切な提案力を遺憾なく発揮してくれました。そのおかげで、難解な局面も無事に乗り切ることができました。また、開発期間中のビジネス変化にも迅速に対応いただき、期待以上のシステムが完成しました。ミッションを体現する人たちとの出会いに感謝しています。

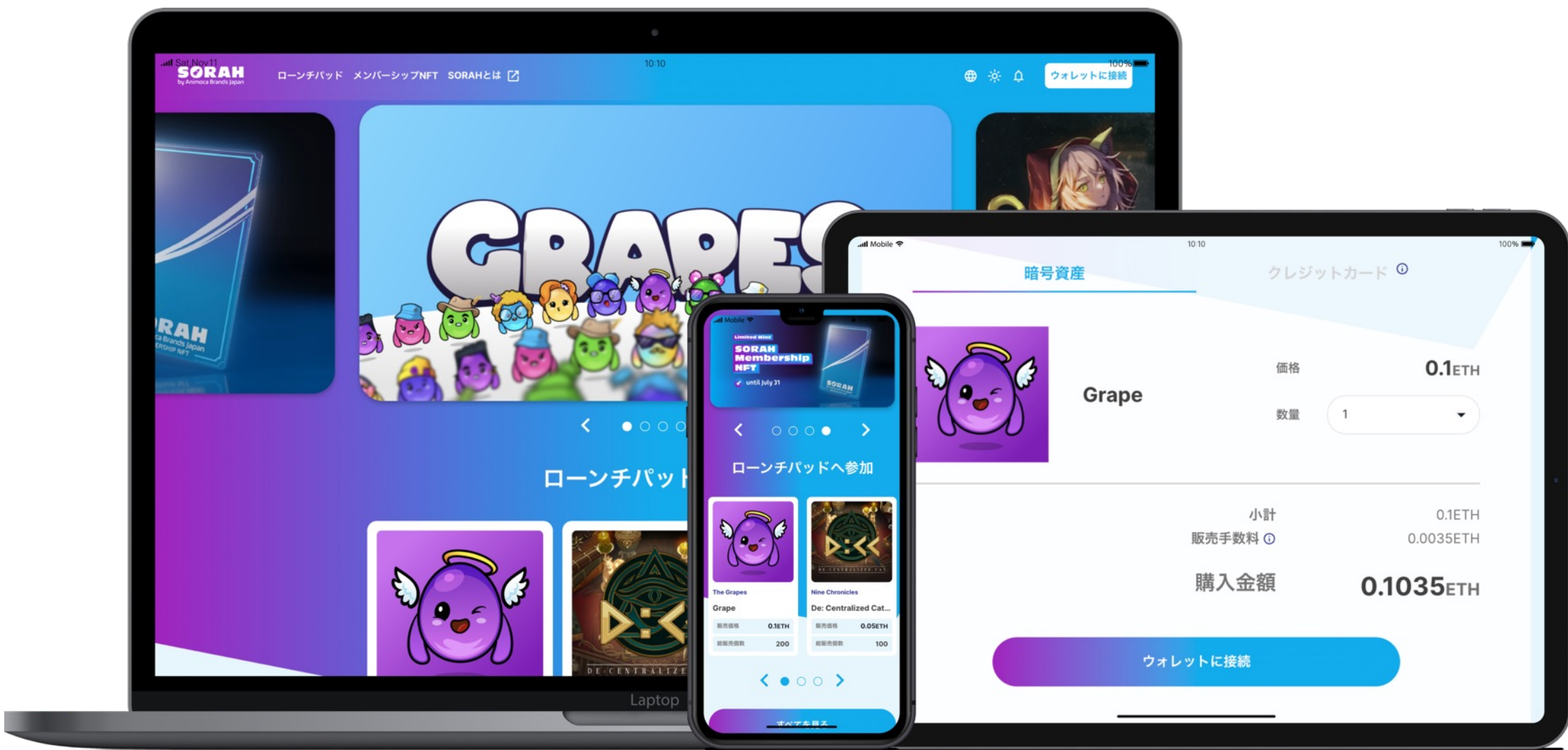


NFTローンチパッド「SORAH by Animoca Brands Japan」

日本と海外を繋ぐWeb3ゲートウェイとしてマスアダプションを加速

2007年に香港で設立されたAnimoca Brandsは、ブロックチェーンゲームとデジタルエンターテインメント分野で世界的に著名です。近年はブロックチェーン技術を活用したゲームやデジタル資産の開発に注力しています。デジタルアイテムやアート作品の唯一性を証明するNFTの分野でも積極的に活動しており、その技術革新と市場での影響力は業界全体に大きな影響を与えています。2024年夏、同社の日本法人はNFTローンチパッド「SORAH by Animoca Brands Japan」を提供開始。そのUI、3D NFTデータ、LP、ロゴ、紹介動画などのクリエイティブをSun*が制作しました。マンガやアニメなど日本のIPを世界に発信し、海外の注目コンテンツを日本に展開することで、日本と海外を繋ぐWeb3のゲートウェイを目指す注目のサービスです。

複数ベンダーの中で、先方の意見を吸い上げ、開発状況も考慮しながらクリエイティブを制作。NFTの複雑な仕様を迅速にキャッチアップし、実現可能性を考えつつリアルタイムで要望に応えイベント紹介動画など複数のタッチポイントをスピーディーにデザインしました。



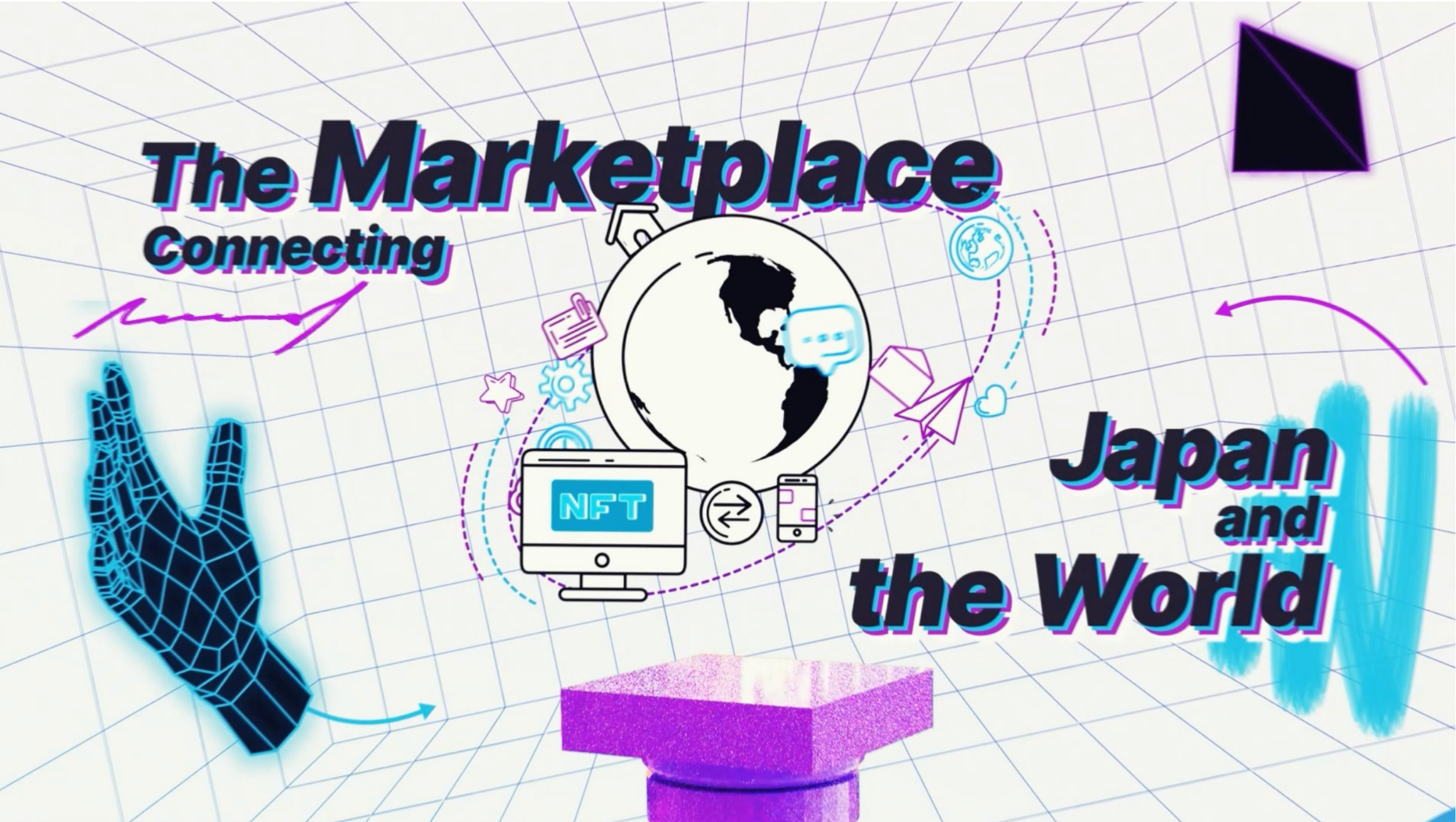
- UI/UXデザイン
- LOGOデザイン
- MOVIE
- スタートアップ
- NFT

UI DESIGN PROCESS





MOVIE



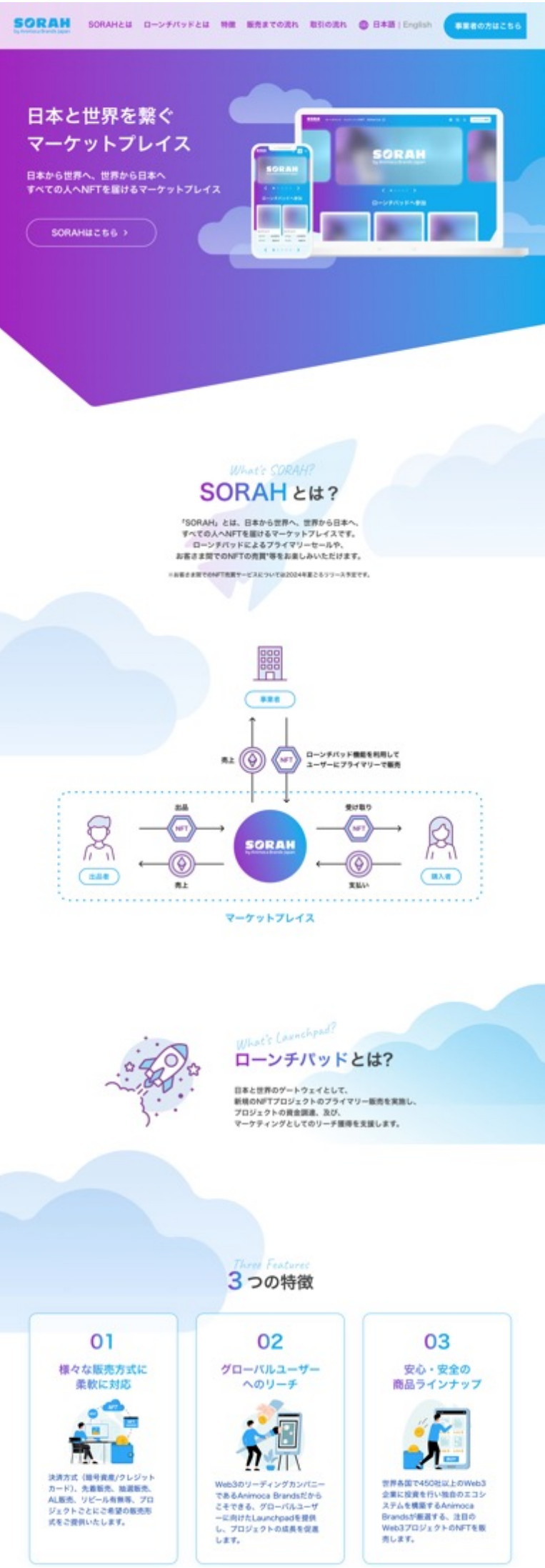
Banner



3D NFT



LP

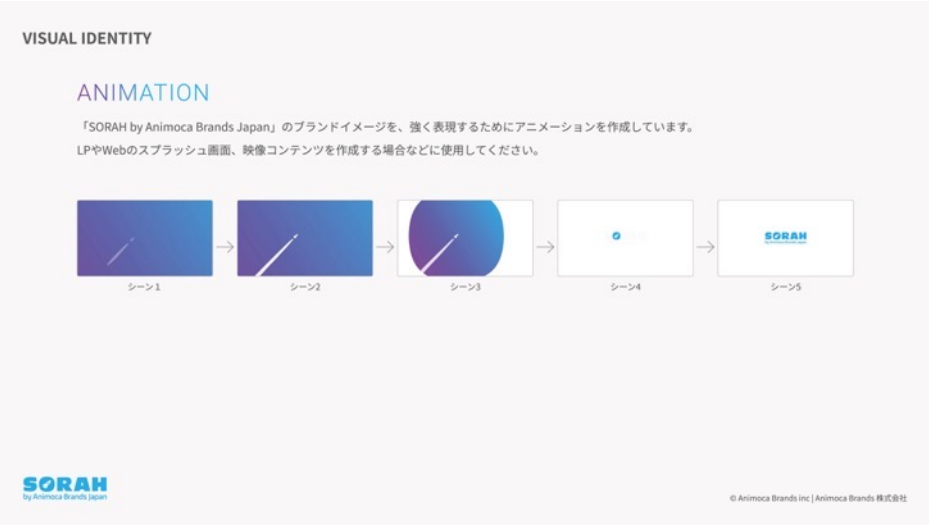
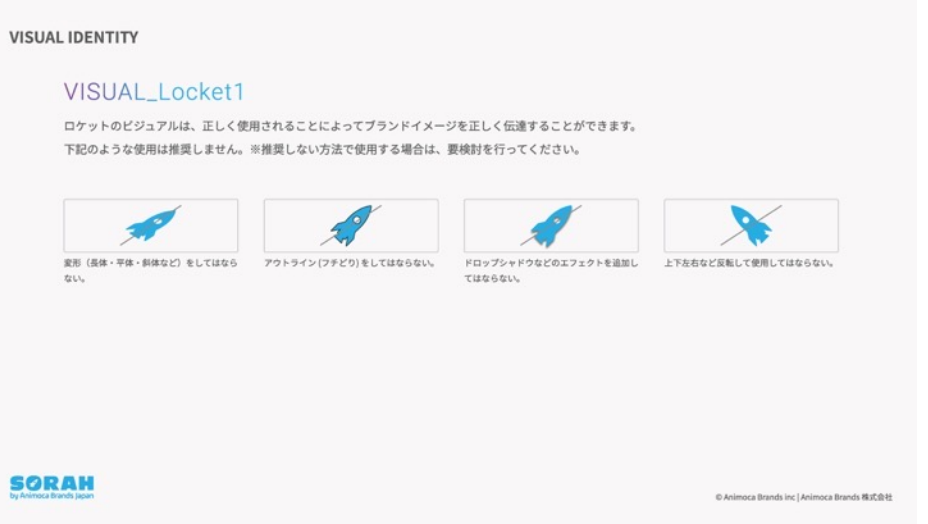
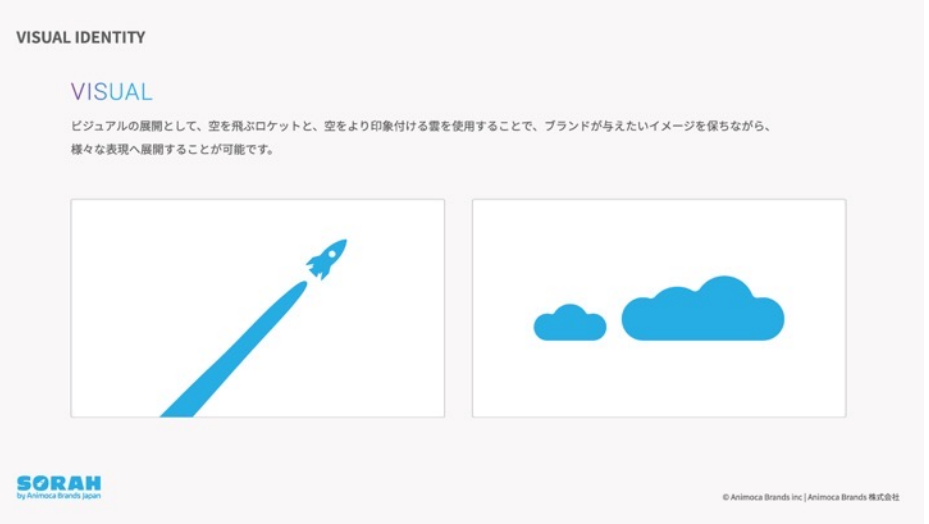
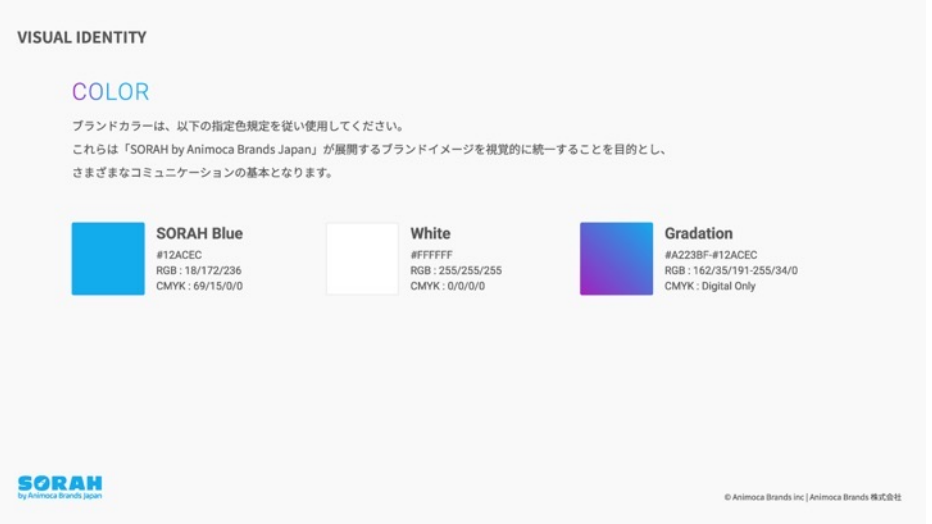
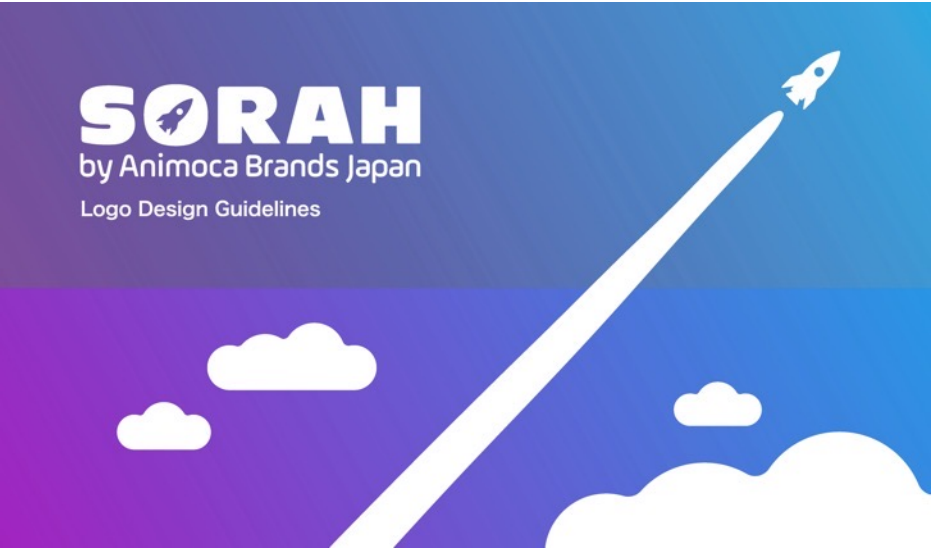




LOGO



Logo Design Guideline



SORAH は、世界を一つに繋ぐ「空（ソラ）」のように、Web3の領域において日本から世界、世界から日本へ、ボーダレスに繋がていく役割を担っていきたいという思いが込められています。ロゴは、コーポレートカラーである水色を基調に、主な機能であるローンチパッド（発射台）を印象付けるロケットを配置しています。

DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社ミツモア



「日本人が使える世界基準でよいプロダクトを作る」ことでGDPの向上を目指す

施工管理業務の生産性、売上、顧客満足度を向上させるSaaS「プロワン」

2025年、日本の名目GDPは世界5位に後退する見通しです。少子高齢化や労働人口の減少など、日本の未来への不安や閉塞感を払拭し、GDPを増やすことをミッションとして掲げるスタートアップ、ミツモア社。シリーズBの同社は、主力プロダクトの集客や見積もりを自動化するプラットフォーム「ミツモア」に加え、2022年6月に新規事業として電気工事や水道工事など、現場仕事を対象とした業務フローを効率化するSaaS「プロワン」をローンチ。Sun*では、事業が拡大してきた2023年2月よりフィリピンの自社開発拠点を中心に開発を伴走。PMF（プロダクトマーケットフィット）以降の事業成長に向けて、継続的な支援を続けて参ります。

- 開発実装
- チーム提案型開発

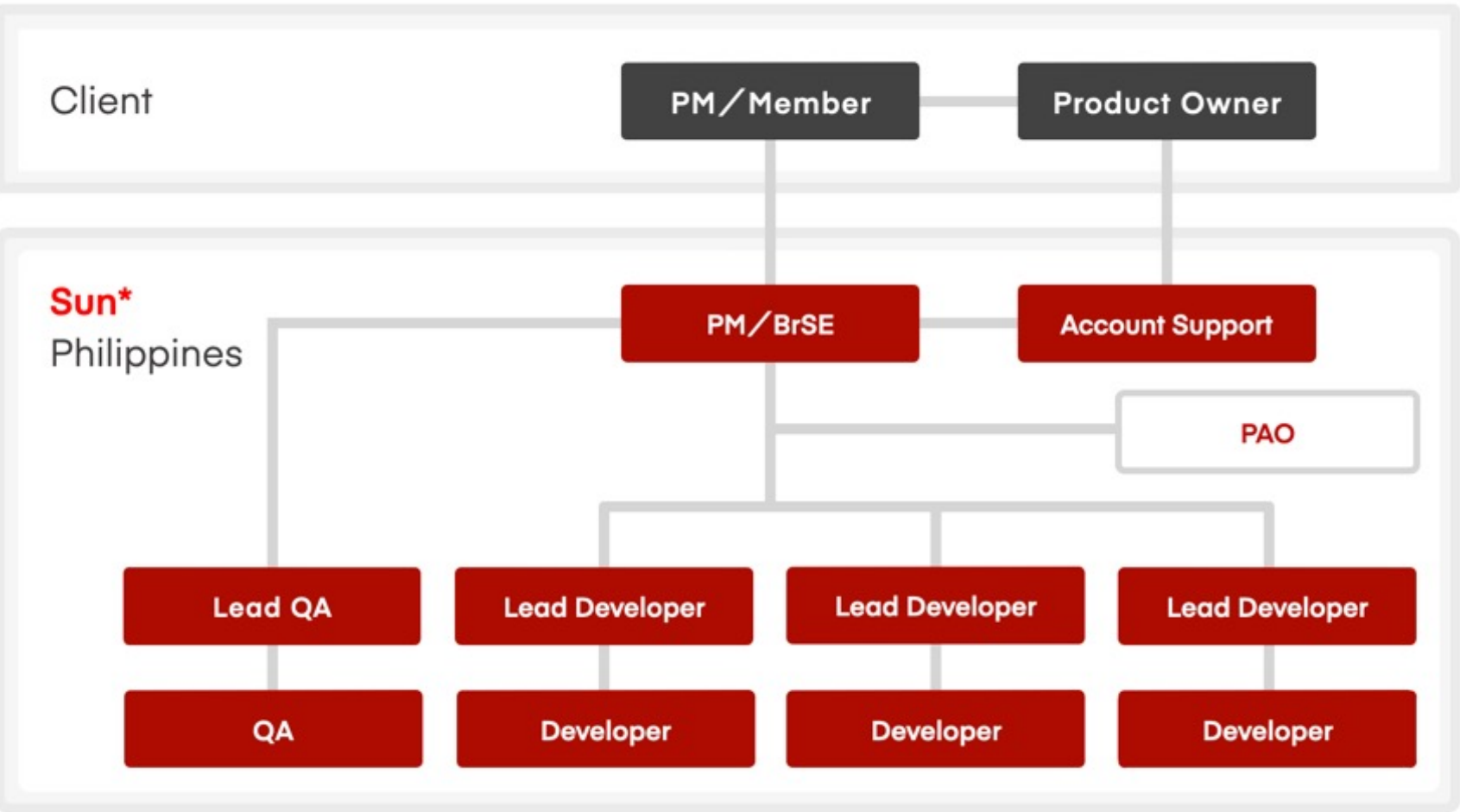
- スタートアップ
- SaaS

ISSUE クライアントの課題

主力プロダクトの「ミツモア」を通じ、より広範囲に業務効率化を貢献するために新プロダクト「プロワン」をローンチ。大企業からの引き合いが増え、要望やガバナンスに適合した機能開発が求められるようになった。スピーディーな開発を加速し受注を拡大していくためには、正社員採用では間に合わず、英語でのコミュニケーションが可能な開発チームをつくるために、Sun*へ伴走支援を依頼。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

フィリピンで豊富な経験を持つ日本人PMをBrSEとして起用し、専属の開発チームを組成。開発の指示だけでなく、プロダクトを通じて成し遂げたいことを丁寧に伝え、モチベーションを高めていった。文化も組織も異なるチームのため、コードの質にこだわり、クライアントと共にコードレビューの基準を整え、質を保ちながら開発速度を向上。また、プロトタイプを早期に作成し、遅延を最小限に抑えながら進行していった。



クライアントの声
『現在、プロダクトのレベルが上がってきている段階で、Sun*と一緒にやり始めてからプロダクトの進化のスピードがものすごく早くなったと感じています。それに伴い、お客様の規模感も拡大しており、将来的には「プロワン」をグローバルスタンダードなプロダクトに仕上げていきたいと考えています。』

ロボティクスで「省人化」を実現する物流・倉庫・サプライチェーンのDX

小売・サプライチェーンをデジタルと自動化で変革し、次のEX/CXを創造

小売・EC・物流事業者向けに、“高性能の小型自動倉庫”と“ロボットピック”を中心とした小型自動化ソリューションを提供する株式会社ROMS。Sun*では、2021年より、小型ロボット無人店舗 RCS（Robotics Convenience Store）のアプリ開発支援をはじめ、小型自動倉庫 NFC（Nano-Fulfillment Center）のAPI Gatewayの開発、受発注管理画面のプロトタイプ開発など、クリエイティブとテックの面で継続的に支援しています。また、DNX Ventures等からシリーズBの出資を受けている同社の更なる成長に向け、コーポレートサイトのリニューアルも支援。ターゲットユーザーを明確に定義し、事業内容や企業の魅力やアピールポイントを明確に表現しました。

UI/UXデザイン

基本設計

要件定義

開発実装

スタートアップ

小売・物流・倉庫

ISSUE クライアントの課題

[RCS] お客様の商品購買用アプリをネイティブ化して利便性やUXを改善したいが、社内に知見のある人がいない。
[NFC] 利用者の既存システムからNFCに受注データを連携する口がなく、また管理者が利用するわかりやすい画面が不足している。
[コーポレートサイト] 情報量が少なく企業の魅力が不明瞭。事業内容も分かりづらく具体性が欠如している。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

[RCS] ネイティブ化に向け要件定義をリードし、最大8人のチーム体制でスピーディなリリースを実現
[NFC] 機能ごとに段階的にGatewayを開発、NFCから連携される在庫量から発注量を自動推奨する機能のプロトタイプを開発。
[コーポレートサイト] 役員や社員にインタビューを行い、旧サイトの不満点やリニューアルへの期待を把握、インサイトを分析し、ペルソナやジャーニーマップを作成、合意形成を行った。



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社トライアンフ



個々の能力や適性を詳細に把握し、適切な人材配置や育成ができる業界初の適性検査

面接プロセスを革新し応募者の入社動機を高める適性検査CUBIC

1998年に設立された株式会社トライアンフは、大企業からスタートアップまで3,000社以上の人事や組織課題の改善に取り組んできました。同社は採用、組織、人事コンサルティングや組織アセスメントサービス、人事アウトソーシングなど、幅広いソリューションを提供。その一環として、約10年前にリリースされた「CUBIC TRIUMPH Ver.II」は、UI/UXの刷新と競争優位性を高めることが求められていました。デザインから開発まで一気通貫で対応できるSun*にご依頼いただき、最大24人の開発チームを構築。要件定義からデザイン、開発までを伴走し、9ヶ月の開発期間を経て、新しいUIと機能を搭載してリリースしました。

- UI/UXデザイン
- 基本設計
- 要件定義
- 開発実装

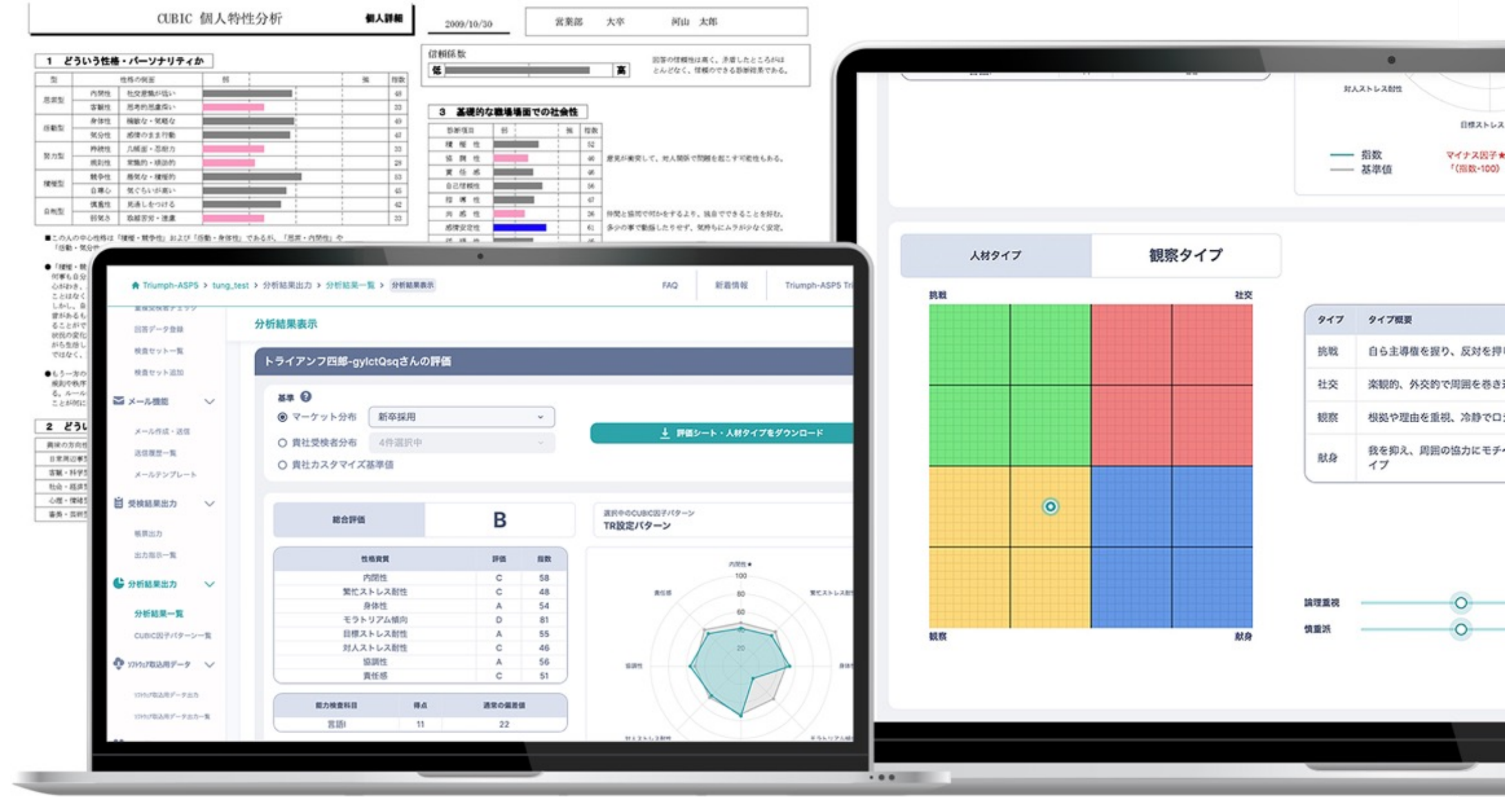
- ベンチャー
- 人事・採用・組織

ISSUE クライアントの課題

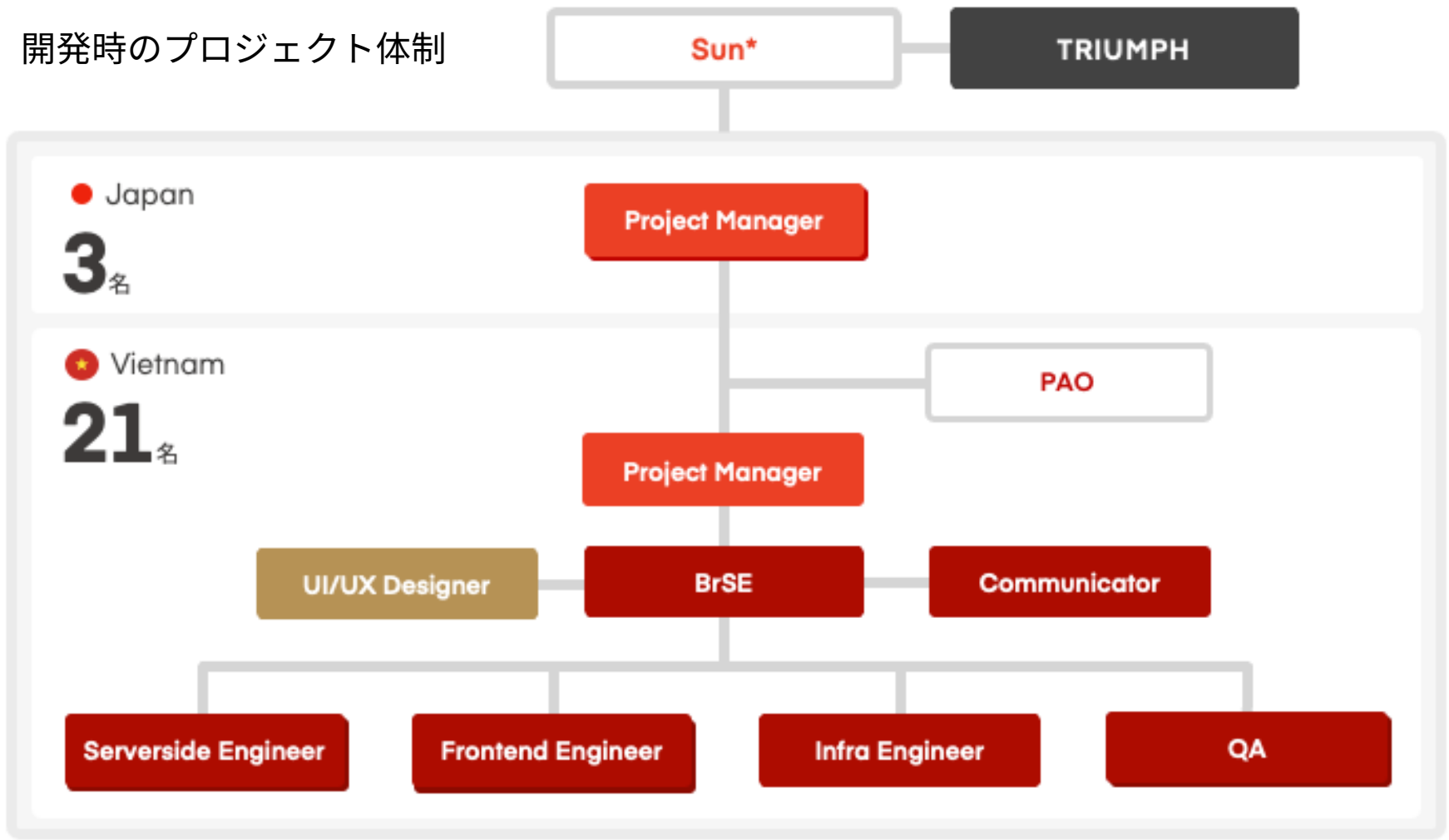
10年以上前に開発したシステムをUI/UXをユーザビリティ観点から改善し、他社サービスとの競争力を強化するために機能を拡張したい。より効率的にプロジェクトを進めるために、デザインから開発まで一気通貫でできるパートナーと伴走していききたい。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

豊富な開発リソースを活かしたスケーラビリティでビジネスフェーズに応じた柔軟な開発体制を構築。開発に着手する前に、ユーザーインタビュー、プロトタイピングを実施し、他社に差別化を図れる新機能を検討、検証。ユーザーの受容性を明確にし、新機能の不確実性を下げたうえで開発していききました。



開発時のプロジェクト体制



クライアントの声
『本プロジェクトは、QCDSのD(デリバリ、リリース日)の厳守を最優先事項として進めてきました。見積もりと乖離が生じた際も、日本のPMがベトナムへ行き、チームビルディングを強化し弊社と開発チーム双方の立場を理解しながら、どうすれば期限内にリリースできるか本気で考え続けてくれました。』

DX推進、新規事業開発支援事例：Ultra FreakOut株式会社



日本最大のタクシーサイネージメディアの配信基盤を拡張

デジタルサイネージ配信を一元管理 する次世代DOOHシステムMaroon

デジタル屋外広告

マルーン

全国32都道府県の67,000台以上に展開される日本最大のタクシーサイネージメディア「Tokyo Prime」に技術提供するUltra FreakOut社。その配信基盤を活用し事業をさらにスケールアウトさせるために、次世代DOOH（デジタル屋外広告）配信システム Maroonを企画。Sun *がPoCからサービスローンチをBTCで最適なチームを作り伴走しました。

Maroonは、同社のノウハウを活かし、広告だけでなく自社販促、公共交通機関などのコンテンツ配信にも対応。複数デバイスへの配信をクラウドで一元管理し、初心者でも使いやすいUI/UXで直感的操作を実現しました。今後も事業の成長に向けて継続的な支援を続けて参ります。

- UI/UXデザイン
- 基本設計
- 開発実装
- インフラ構築
- DevOps

- スタートアップ
- 広告配信

ISSUE クライアントの課題

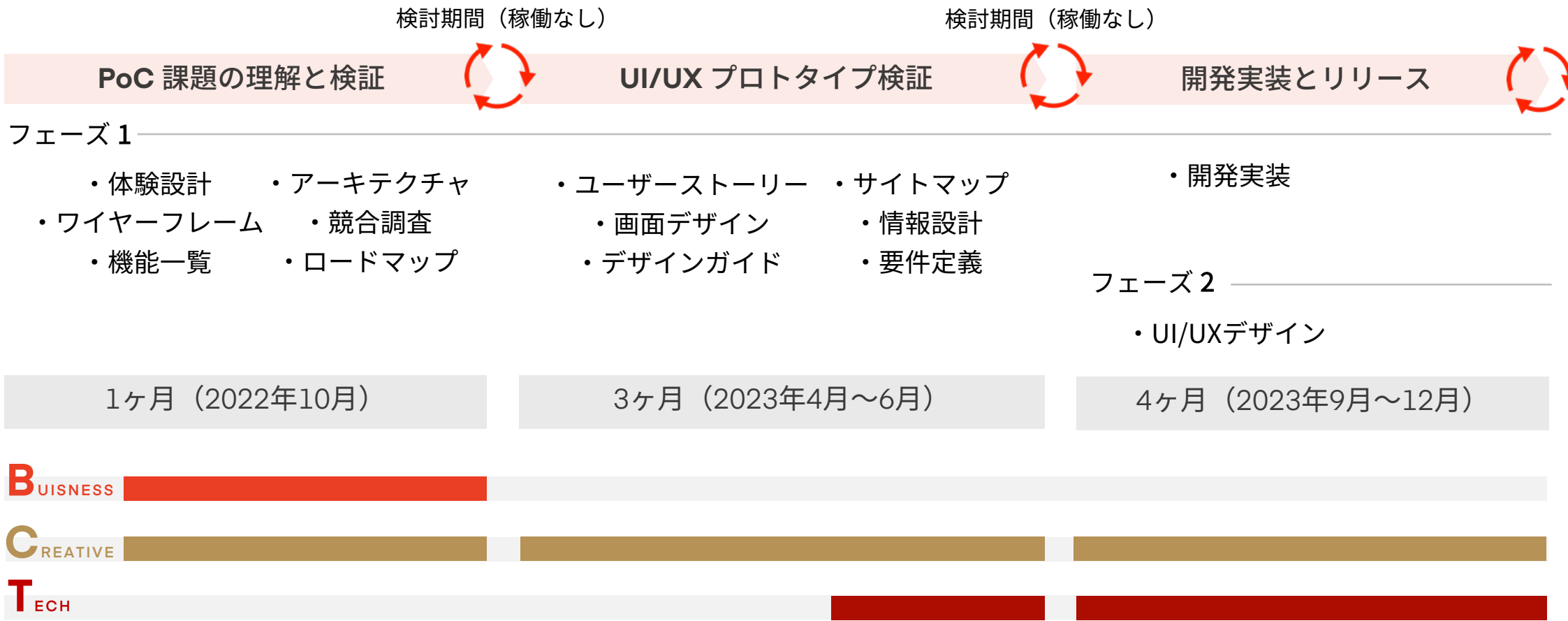
これまで広告の入稿システムを手動で管理しており、事業拡大を視野にCMS化し管理を効率化したい。既存システムは自社で開発をしたが、機能拡張のためのエンジニア、デザイナーのリソースが不足しており、外部パートナーとの連携にも不安があった。PoCを実施し課題検証をした上で、既存システムと連携するサービスを段階的にリリースしていくために、一気通貫で伴走できるパートナーを探していた。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

PoCでは、1ヶ月の短期間でUIのモックアップを作成。画面デザインと並行して、競合調査や体験設計、ロードマップ、機能一覧を作成。クライアントと開発すべきもののイメージや既存APIの仕様を確認しながらデザインに反映。コラボレーションデザインツールのFigmaやMiroを活用し、デザインだけでなく要件も集約することで迅速な意思決定を行い、認識のずれを防ぎながらプロジェクトを遂行していった。



本サービス開発の主な流れ



保険業界の次世代ビジネスとして注目を集めるデジタル保険

保険ビジネスのDXを後押しする SaaS型の保険基幹システム Inspire

50兆円とも言われる成熟した日本の保険市場で、次世代ビジネスを探索するテーマとして注目を集めるデジタル保険。リテール金融サービスの開発を行うFinatextホールディングスの子会社スタートアップ、Finatext社が手掛けるSaaS型デジタル保険システム「Inspire」は、様々な保険商品をWebやスマホアプリに簡単に組み込み、販売できるクラウドサービスです。従来のシステム開発と比べコストを大幅に削減し、数週間で保険の提供を開始のできる革新的なシステム。需要の波にあわせた柔軟な開発体制構築と開発品質の維持という課題に対し、Sun*で専属の開発チームを構築。今後も開発だけでなくビジネス成長を伴走していきたいと考えています。

- 基本設計
- 開発実装
- PM / PMO支援
- DevOps

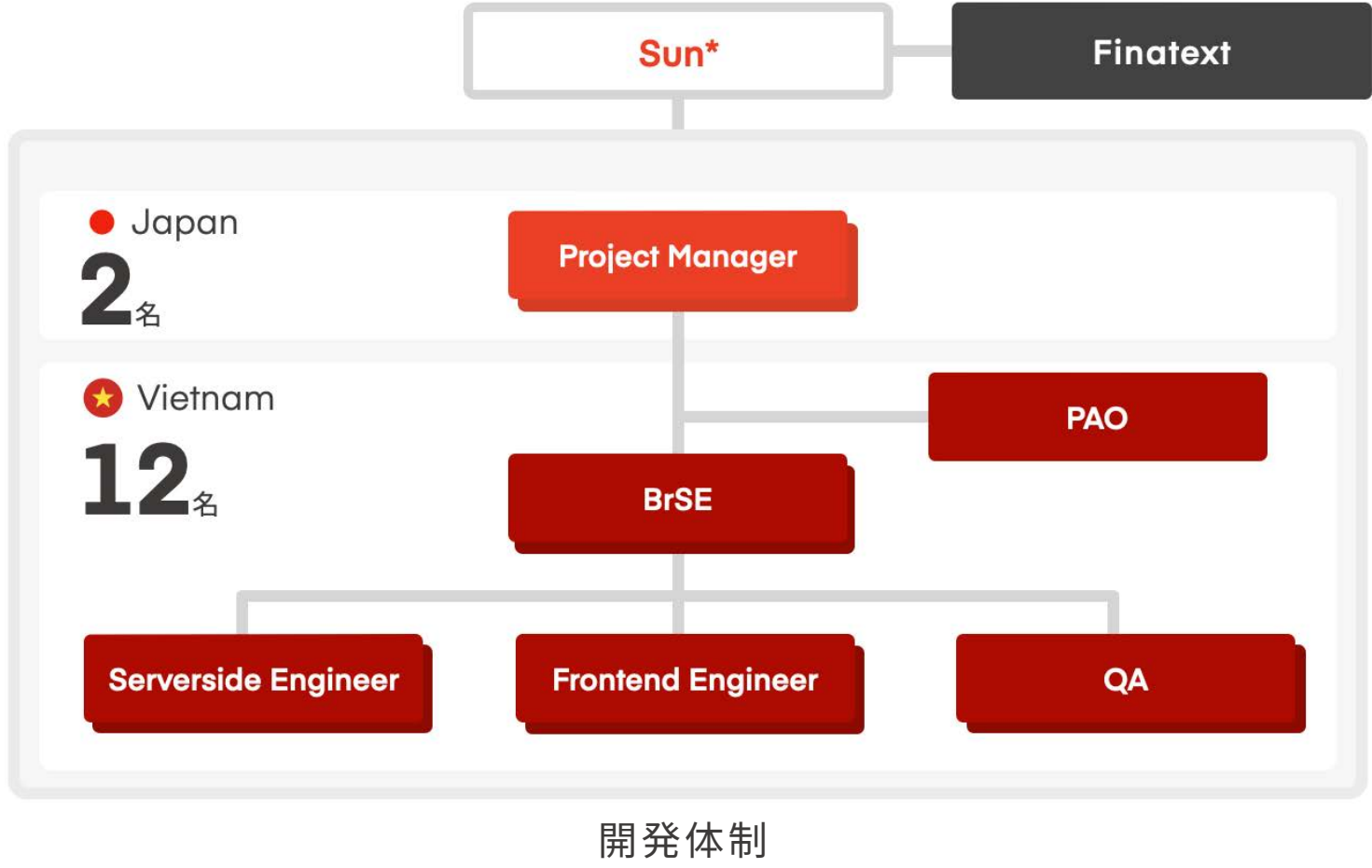
- スタートアップ
- 保険

ISSUE クライアントの課題

独自のプロダクトを各企業向けにカスタマイズして展開しているため、Inspireの需要が増加する中、需要の変動に対応できる柔軟な開発体制の構築と開発品質の維持が課題となっていた。このため、柔軟に体制を組み、高い開発品質を保持できる外部パートナーを探していた。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

日本側にPMをアサインし、ベトナムで12名の開発体制を構築。当初は開発担当として要望のあった機能を開発しながら、積極的に課題解決の提案を行うことで、開発力を評価いただく。その結果、10以上のプロジェクトで本格的なPJ支援をさせていただくようになり、案件相談も増加している。



クライアントの声
『Sun*を選んだ理由は、開発品質の高さとパートナーとしての信頼性です。Inspireを早期にキャッチアップし、トラブルなくプロジェクトを進行できました。開発中の気づきを積極的に共有いただいたことがプロアクティブな問題解決に繋がっています。また、突発的な開発への対応や、弊社のビジネスを考慮した改善提案もしていただき、パートナーとして全幅の信頼を寄せています。』

DX推進、新規事業開発支援事例：尾道市役所／NTT西日本

尾道市役所の若手職員に対して、地域に役立つ新規事業アイデア創出をNTT西日本と伴走

地方自治体によるデザインシンキングを活用した新規事業アイデア創出

瀬戸内海に面した尾道市は観光地としても人気の街です。現在多くの地方自治体が、一極集中による課題を抱え「地域の魅力を高め、人口減少に適応した地域づくり」が必要とされています。新規事業創出と、それを実現できる人材育成が必要とされている尾道市。デザインシンキングによるアイデア創出のワークショップをNTT西日本と共同実施し、職員の方と共に4チームに分かれ、市の課題に向き合いインスピレーションリサーチ、共感マップ、カスタマージャーニーを通じアイデアを創出。最終的に市長へプレゼンテーションを行い「事業化に向けて検討を始めたい」とポジティブなコメントをいただきました。

サービスデザイン

デザインシンキング

メンターサポート

キービジュアル

ワークショップ設計

自治体

ISSUE クライアントの課題

- ・ 少子高齢化や労働人口の減少など様々な課題がある
- ・ 若い職員の豊かな感性や発想で課題の発見とアイデア創出をし、持続可能な未来へつなげていきたい

PURPOSE デザインシンキング研修の目的

- ・ デザインシンキングを活用した新規事業アイデアを創出し、事業化を目指したい
- ・ 若手職員がデザイン・シンキングを習得し、今後市の業務に活かしてもらいたい

GOAL プロジェクトのゴール

- ・ 若手職員が自分達の力で新しい事業アイデアを創出する成功体験を積んでもらう
- ・ デザインシンキングの思考のプロセスを習得してもらう



各チームが抽出した課題とアイデアからキービジュアルを作成



1ヶ月の移住体験サービス



尾道の生活関連の情報サイト



高齢者向けの電子申請体験空間



子育て情報集約・共有アプリ



ワークショップの様子

参加者の声
普段の業務で考えがちな結果ありきや行政主体の視点を避け「本当に利用者にとって有益なのか？」とユーザーへ寄り添い市民の立場に立った提案手法を学び、議論を良い方向に導く新しい視点と手がかりを得られた。

DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社コパ・コーポレーション



長年に渡るTV通販の実演販売と商品企画の知見を活かした新たな価値創造

ライブ配信型クラウドファンディングサービス「わくたん」の伴走型支援

25年以上に渡りTV通販や量販店、ネット通販等で数々のヒットを生み出してきたコパ・コーポレーション。本当に良い商品やサービスを作っている企画者を支援したいとの思いからライブ配信型クラウドファンディング『わくたん』を企画。本サービスは新商品のお披露目から拡販・ブラッシュアップまでを同社がオールインワンでサポートし、プロ「プレゼンター」が配信を行うユニークなプランも用意されています。ビジネスデザインはSun*と業務提携をしているbloom社が行い、それをもとにSun*でデザインと要件定義、開発実装を伴走しています。

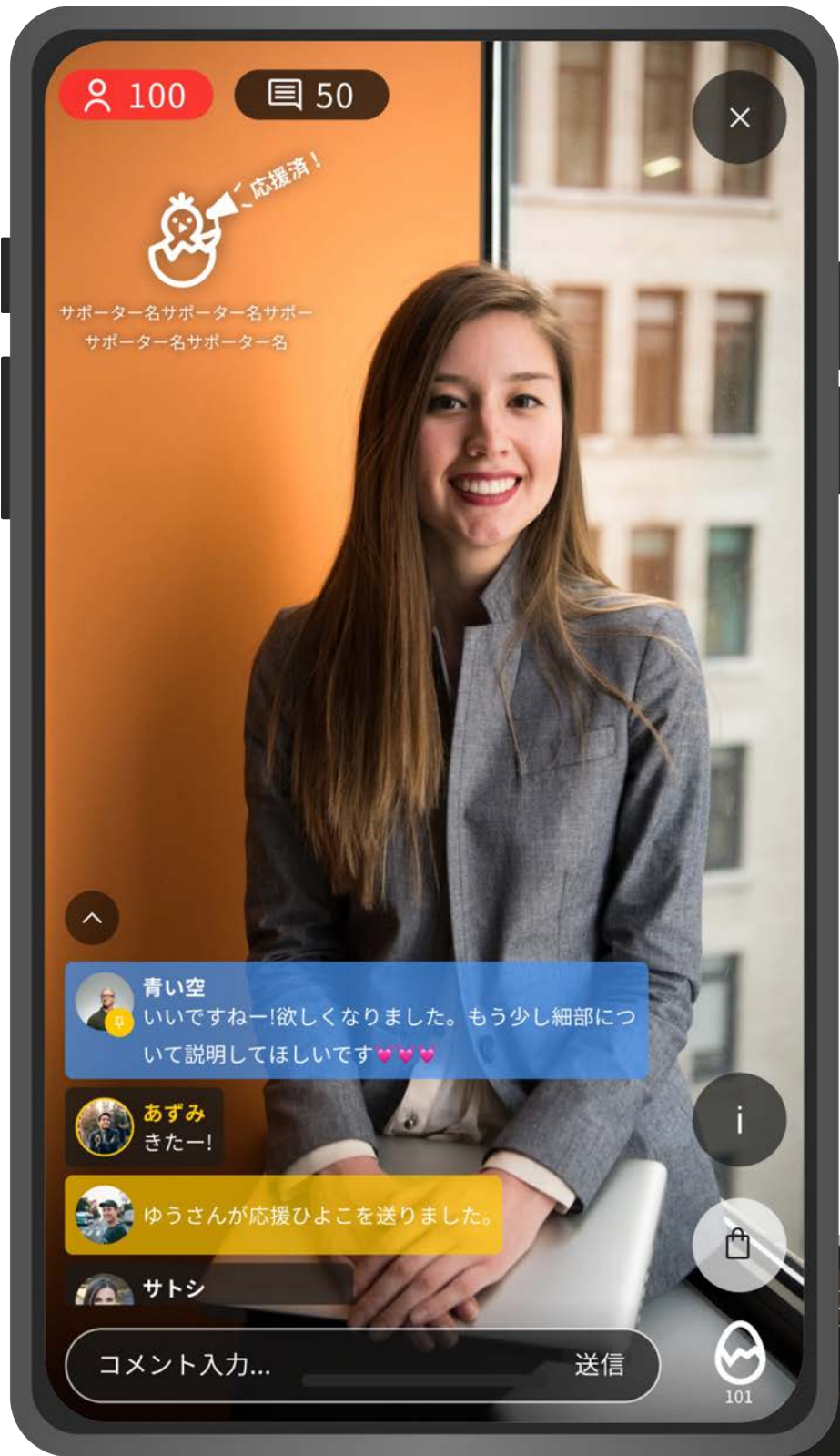
- ユーザーストーリー
- UI/UXデザイン
- ロゴデザイン
- 要件定義
- 基本設計
- 開発実装

ISSUE クライアントの課題

メディア露出に強みをもつ従来のビジネスモデルに関して、コロナ禍による現場での実演減少により、在庫リスクや顧客との接点の減少といった課題が顕在化し、既存事業に傾倒しない新たな柱となる事業創出を検討。「実演販売士」「商品開発ノウハウ」の優位性を活かしたこれまでにない買い物体験を提供するライブ配信型クラウドファンディングサービスを共創していけるパートナーが必要。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

クラウドファンディング機能は競合と同レベルなサービスを提供し、ライブ配信はSun*が自社で展開するサービスMOOOSの知見を活かし、独自のユーザー体験(UX)を設計。ユーザーストーリーマッピングを作成することでチーム全体でビジョンを共有し、機能やタスクの優先順位を明確にしていた。Sun*のメンバーからも積極的に機能の提案を行いながらプロジェクト推進をサポート。



持続可能なプラスチック資源循環を実現する“POOL”の開発支援

プラスチックの大量消費都市から 大量供給都市への転換を目指す

日本はプラスチック消費量で世界第二位でありながら、リサイクル率は19%と他国に大きく後れを取っています。リサイクル率の向上、CO2や海洋プラスチックの削減など、持続可能な社会の実現に向け対応が求められています。レコテックが開発したPOOLは、ゴミの種類、量、場所をデータ化し、「捨てる」から「プールして次の人が使える」未来を目指しています。同社は廃棄プラスチックを無くす国際アライアンス(AEPW)からも出資を受け、東京都と共同で資源循環の促進にも取り組んでいます。Sun*では、POOLの第二フェーズの開発を支援しました。

- UI/UXデザイン
- 要件定義
- 基本設計
- 開発実装

ISSUE クライアントの課題

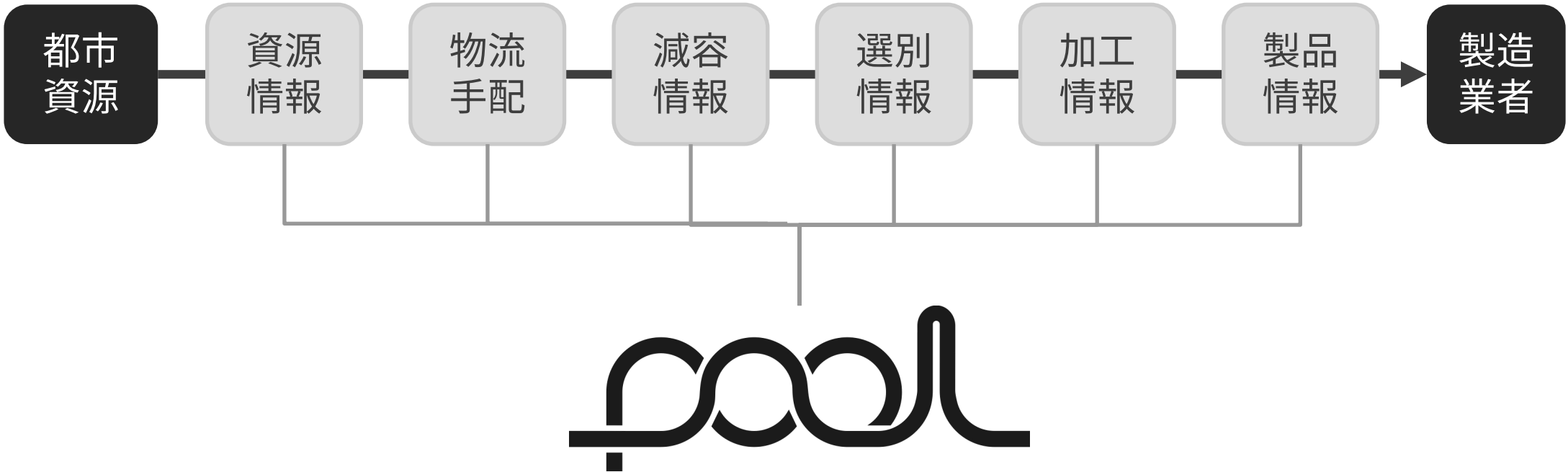
資源循環プラットフォーム「POOL」をローンチしたが、既存ベンダーが請負契約だったため、想定しているスピードでサービスがグロースできていないことに課題を感じていた。既存システムをベースにPhase2の機能拡充を行うことで開発コストをできるかぎり抑えたい。予算と要件に対して認識齟齬を可能な限りなくし、優先度の高い機能からデリバリーしていきたい。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

日本側のPMとベトナムで最大14名でチームを組み開発を伴走。スタート時、要件定義が不明確であったため、効率や品質の低下、コストの増加やプロジェクトの遅延などのリスクを防ぐために、要件の再確認、優先順位の設定を行い、開発内容を可視化。その後、新たな要件や変更に対応していくために開発はスプリントで行い、問題や改善点を早期に発見し修正していった。



ごみの発生から、運搬、リサイクルのすべての過程で情報連携を図ることにより、資源がどこから発生し、どのプロセスを通してリサイクルされたか、トレースすることが可能



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社wevnal



Microsoft社のAzure OpenAI Serviceで提供が開始されたChatGPTを活用

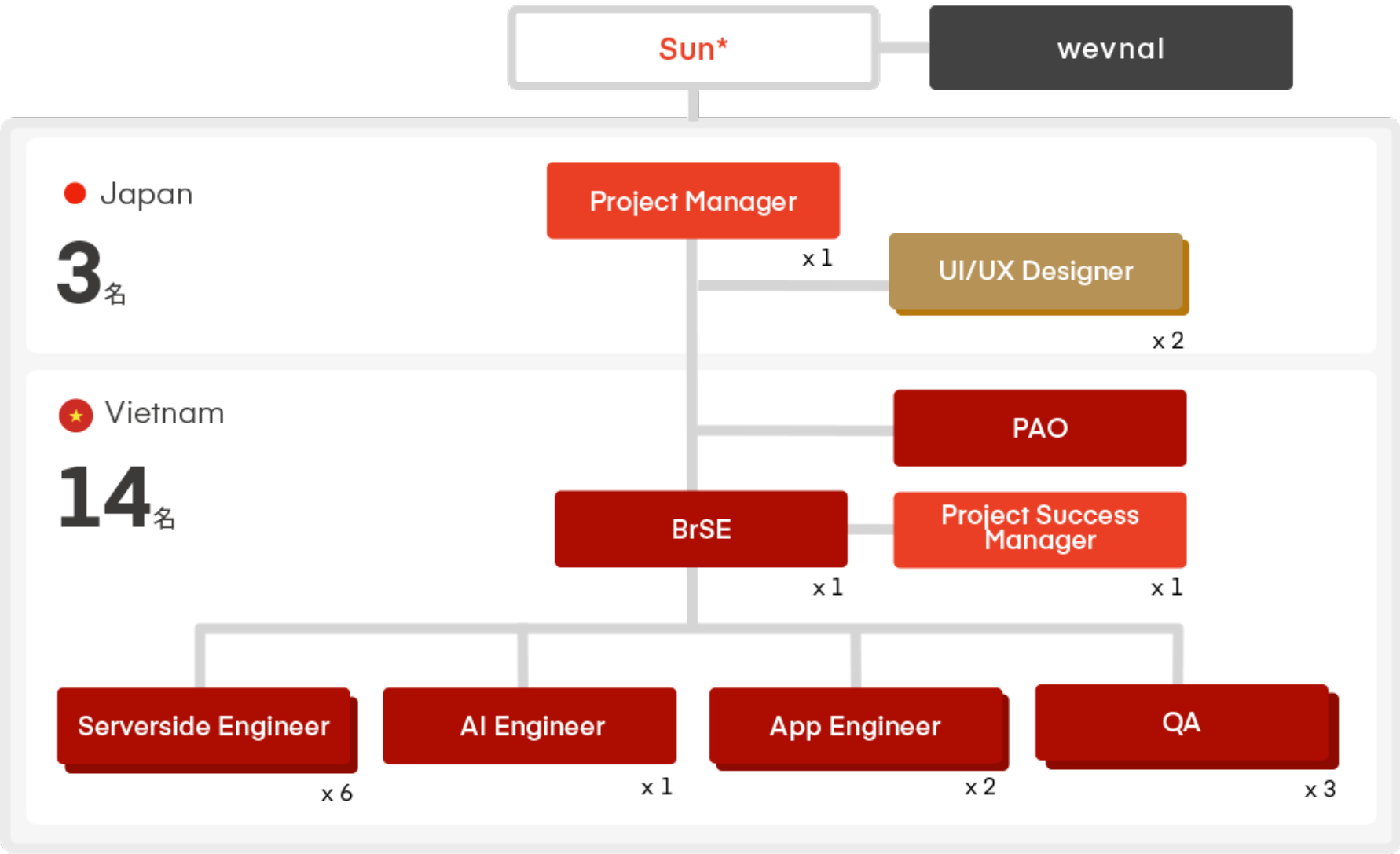
企業向けにセキュリティを強化したChatGPTによるAIを実装

2023年、OPEN AI社によるChatGPTが世界に一気に浸透し、企業においてAIを活用していく必要性が日々増しています。BOTCHAN（ボッチャン） AIは、企業がAIを活用するうえで懸念されている情報セキュリティにも配慮された設計で、社内データを参照し、企業固有の質問に対して、ユーザーの疑問をインタラクティブなコミュニケーションで解決出来ます。さらに学習データの管理やデータ分析も可能で、オペレーターの負担軽減も実現できます。Sun*では2020年3月から同社の主力事業の開発をベトナムの専属チームで支援しています。

チーム提案型開発

CLIENT VOICE
クライアントの声

『難易度の高いAIを含む 6 つのAIをSun*のメンバーと開発しています。Azure のChatGPTの組み込みを、日本の企業としていち早く実現しました。ベトナムの開発会社としては、Azure OpenAI Serviceのナレッジを最も溜めていると思います。』



チーム体制例（人数はステージに応じて柔軟に変更）



企業向けAIソリューションとして強化されたセキュリティ機能

プロンプト インジェクション対策	ユーザー入力を厳密に検証し、不正なコマンドの実行を防止。入力チェックとエスケープ処理を適用して安全な操作を保証。
コンテンツフィルタリング	事前に定義された禁止ワードリストを用いて、生成された文章に含まれる不適切な表現を検出し、適切に対処。
ハルシネーション対策	AIが生成する誤った情報を検出・修正。モデルのトレーニングや出力監視を強化し、正確さと信頼性を向上させる。

DX推進、新規事業開発支援事例： dely株式会社



料理レシピ動画サービス「クラシル」とライフスタイル情報メディア「TRILL」の開発支援

レシピとライフスタイルで国内No.1のプラットフォームの成長を伴走

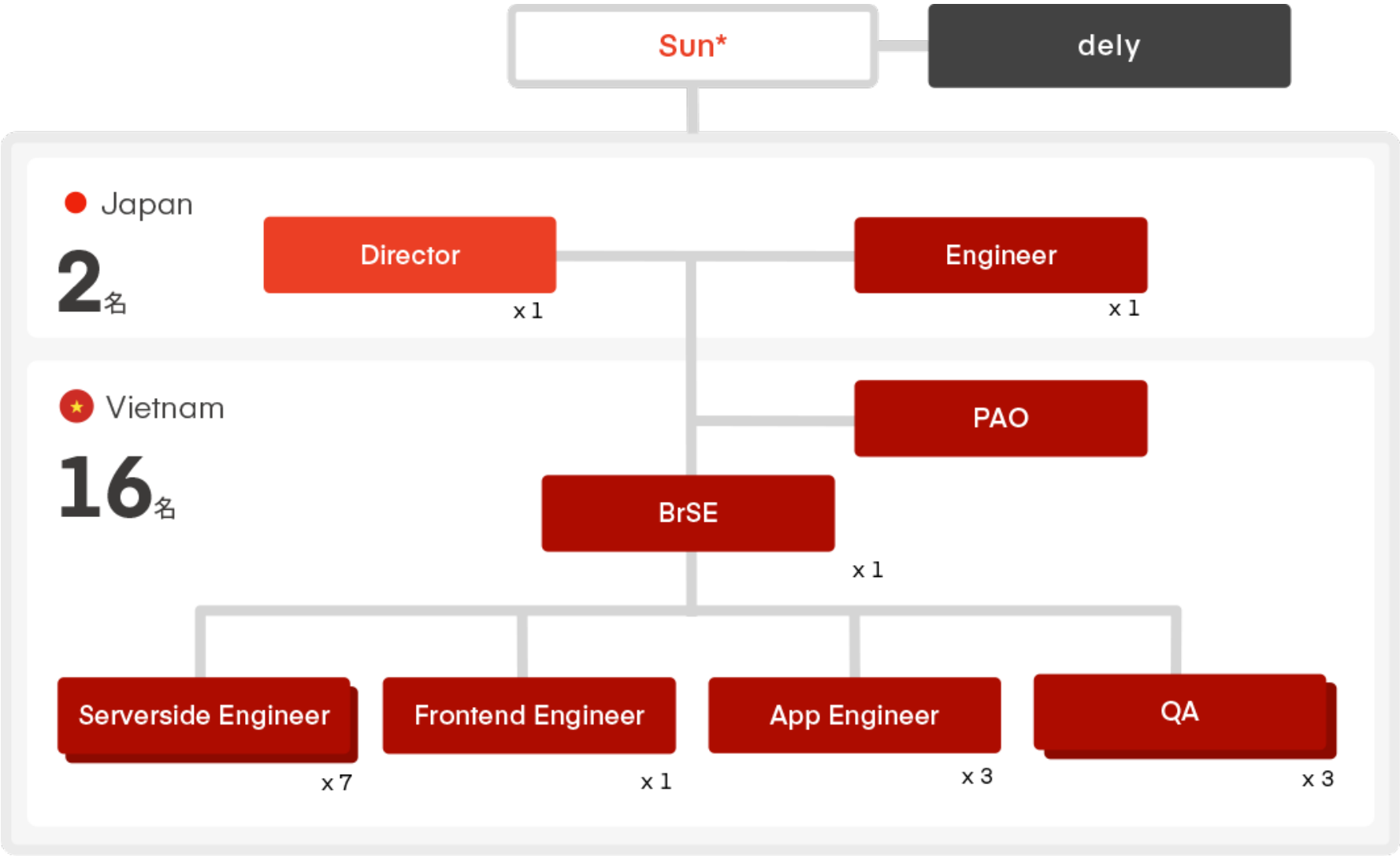
Sun*では2020年1月から同社の主力事業の開発をベトナムの専属チームで支援しています。「クラシル」は、アプリDL数が3,900万を超える国内No.1のレシピ動画プラットフォームで、2022年12月にリニューアルを経て、レシピ検索サイトから「食にまつわるすべてのコンテンツが集うプラットフォーム」へと進化しています。TRILL (トリル) は月間利用者数5,500万人を超える国内No.1のライフスタイルプラットフォーム。ユーザー中心設計と高速なPDCAにより事業拡大を続けています。今後も柔軟な開発体制で同社の事業成長を支援して参ります。

チーム提案型開発

CLIENT VOICE

クライアントの声

『高負荷稼働による納期達成の方針を取らざるを得なくなったとき、きっちりとやりきろうとして、実際にやりきってくれた点は大変感謝しています。相当きつかったと思いますが、やりきった実績を作ってくれたことは責任感の表れと受け止めています。』



TRILLのチーム体制例（人数はステージに応じて柔軟に変更）



DX推進、新規事業開発支援事例：シロカ株式会社



Shopify とHubspot をカスタマイズしたECサイト

顧客の理解とエンゲージメントを高める自社ECサイト/CRM構築

「生活をちょっと豊かで快適に」をコンセプトに調理家電や生活家電、季節家電の企画・開発・製造・販売を行うシロカ株式会社。累計出荷台数100万台超の全自動コーヒーメーカーやホームベーカリーをはじめ数々のヒット商品を生み出し続ける注目の新興家電メーカーです。ユーザーエンゲージメントを向上させ競合との差別化を図るために立ち上がったDX推進プロジェクト。その一環として、世界最大級のマルチチャネルコマースプラットフォームShopifyとCRMプラットフォームHubspotを活用した自社ECサイトとCRMの構築をSun*で支援しました。

- 要件定義
- 基本設計
- 開発実装
- インフラ構築
- UI/UXデザイン

ISSUE クライアントの課題

- ① 自社ECサイトがなく、顧客基盤を構築する仕組みがない
- ② ユーザーの利用度や満足度を可視化しコミュニケーションやエンゲージメントも強化したい
- ③ CS対応における管理ツールの柔軟な機能改良が出来ず、効率化が図りにくい
- ④ 見込顧客の安定化及び可視化をしCRMを中心にコアな収益基盤の構築を図りたい

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

- ① Shopify とHubspotのSaaSをカスタマイズすることでコストを抑えた自社ECと顧客基盤を構築
- ② 顧客と継続的なコミュニケーションを築きエンゲージメントを向上させる仕組みを実装
- ③ CS基盤の刷新と独自機能開発による、在庫管理や修理対応の効率化実現
- ④ Hubspotを導入しCRMとMAの最適化、購入履歴を可視化することでマーケティングコストを改善



DX推進、事業開発支援事例：株式会社クラシコム

「北欧、暮らしの道具店」のクラシコムが東京証券取引所グロース市場へ上場

スマホアプリが売上拡大を牽引
グロース市場へのIPOを達成

これまでソフトウェア開発を内製されてきたクラシコム社。はじめてアプリ開発を行うにあたり、WEBサービス開発と異なるテクノロジー・技術・ノウハウや、WEBサービスとの連携でサーバ側のAPI開発が必要になり、社内のチームだけで開発を進めるのは困難だったためSun*に開発を依頼されました。2019年からベトナムの専属チームで開発支援を開始し、リリースから2年で200万ダウンロードを突破。改善を続けることで、ECの購入比率の約6割がスマホアプリ経由となり、事業の成長に大きく貢献しています。

アプリの成功要因

① 導線のシームレス設計

② Youtube動画活用

③ ウィジェット活用

↓

新規会員獲得と
継続率の向上へ

さまざまな独自コンテンツをシームレスに移動

ラジオ（ポッドキャスト）を聴きながらのお買い物も可能

お気に入り機能

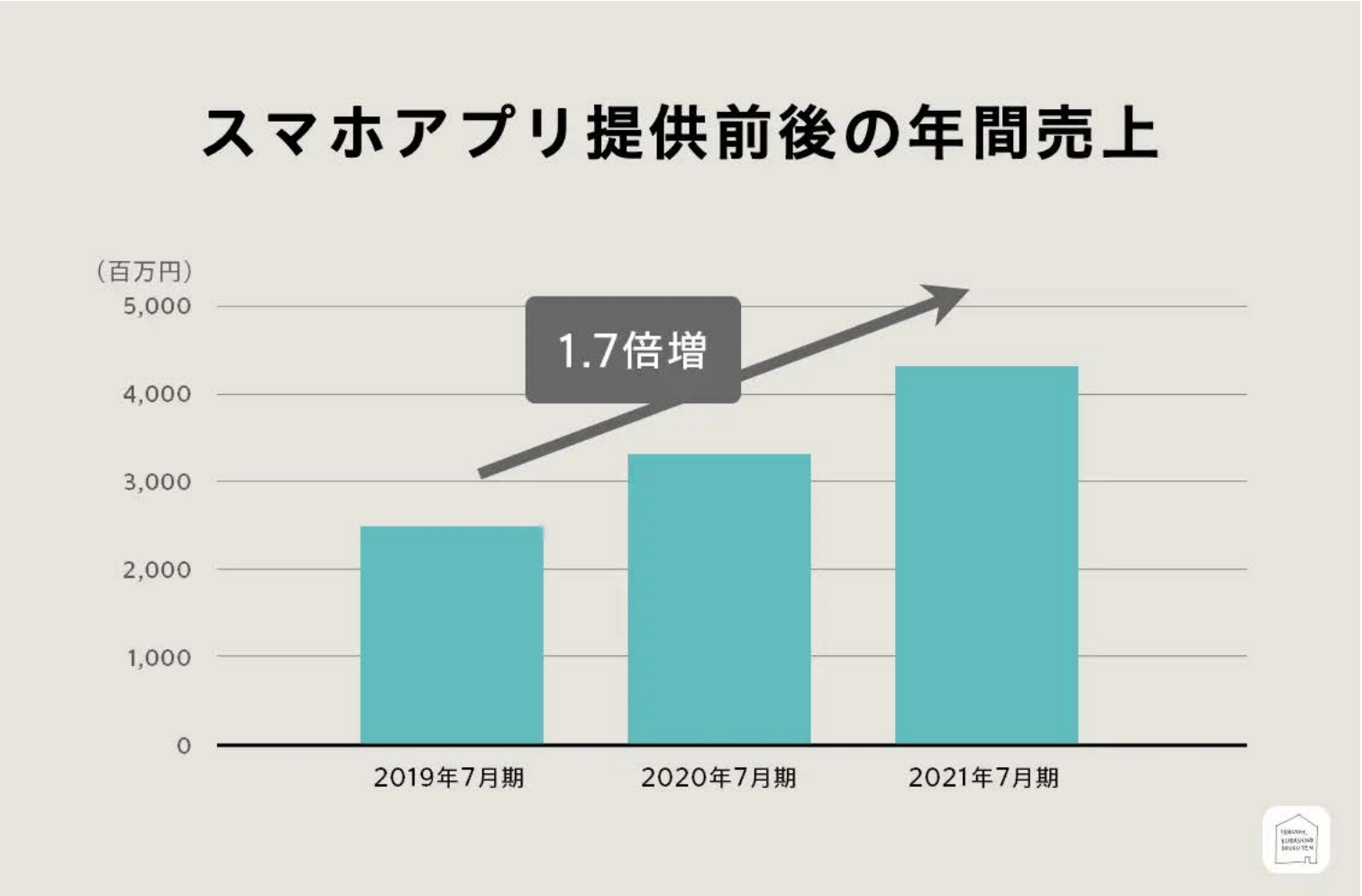


アプリによる売上への影響

アプリ提供前の2019年7月期の売上27.4億円に対し、アプリ提供後の2021年7月期には年間売上が約1.7倍増の45.3億円へ拡大。

↓

EC購入比率
約6割がスマホアプリ経由



DX推進、新規事業開発支援事例：遠藤紙店

昭和8年創業の老舗壁紙商社によるポストコロナ時代の事業再構築の挑戦

サプライヤー目線ではないユーザーを中心としたサービス開発の共創

インテリア材料の専門商社として壁紙などの卸販売をされてきた遠藤紙店。新型コロナウイルスによる時代変化への対応、また業界の旧態依然のユーザーへの提案方法やビジネスモデルの変容を狙い、壁紙購入における顧客価値を高めるために経産省の事業再構築補助金を活用したDX推進を検討、Sun*にご相談いただきました。Sun*では計画時より伴走し、予算獲得からユーザー調査、サービスコンセプトの再設計、MVPを経て、遠藤紙店が運営するECメディアサイトwallpaperstore.jpへの開発実装までをビジネス(B) × テクノロジー(T) × クリエイティブ(C)のエキスパートとともに一気通貫で支援しました。

- サービスデザイン
- UI/UXデザイン
- 仕様書・要件定義作成
- 開発・実装 (Shopify)

ISSUE クライアントの課題

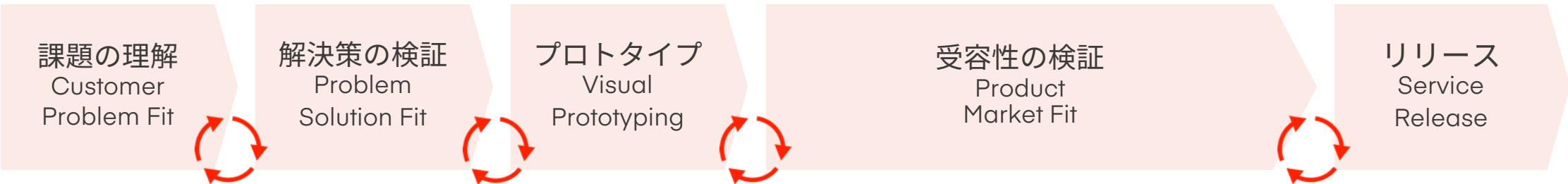
- ・ プロダクト起点やサプライヤー目線でないユーザー中心のサービスにしたい
- ・ アプリ開発だけでなく、サービス企画や設計から共創できるパートナーと伴走したい
- ・ ARなどを使って壁紙を変えた後のイメージができる新しい壁紙体験を実現したい
- ・ 地域地方の中小企業はベンダー選定のリソースが十分でなく本機能を実装するのが難しい

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

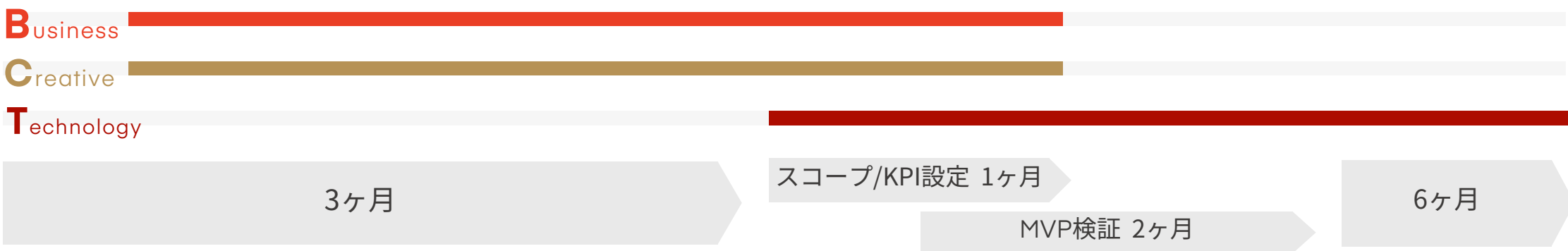
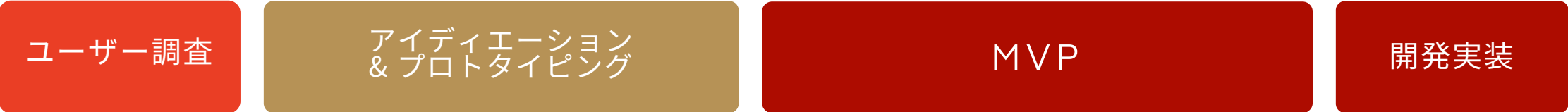
- ・ UXデザイナーのファシリテーションでユーザーリサーチやペルソナの再設計を提案
- ・ プロトタイプ、MVPにおいてユーザーインタビューを行い、そこで得られた声を機能として反映
- ・ ユーザーがイメージしやすいように汎用的な部屋で、床と壁紙のディテールを再現する機能を提案
- ・ Sun*側で既存のShopifyのECサイトにカスタム実装し、会員機能とも連携



本プロダクト開発のステップ



Sun*が提供したソリューションと開発期間

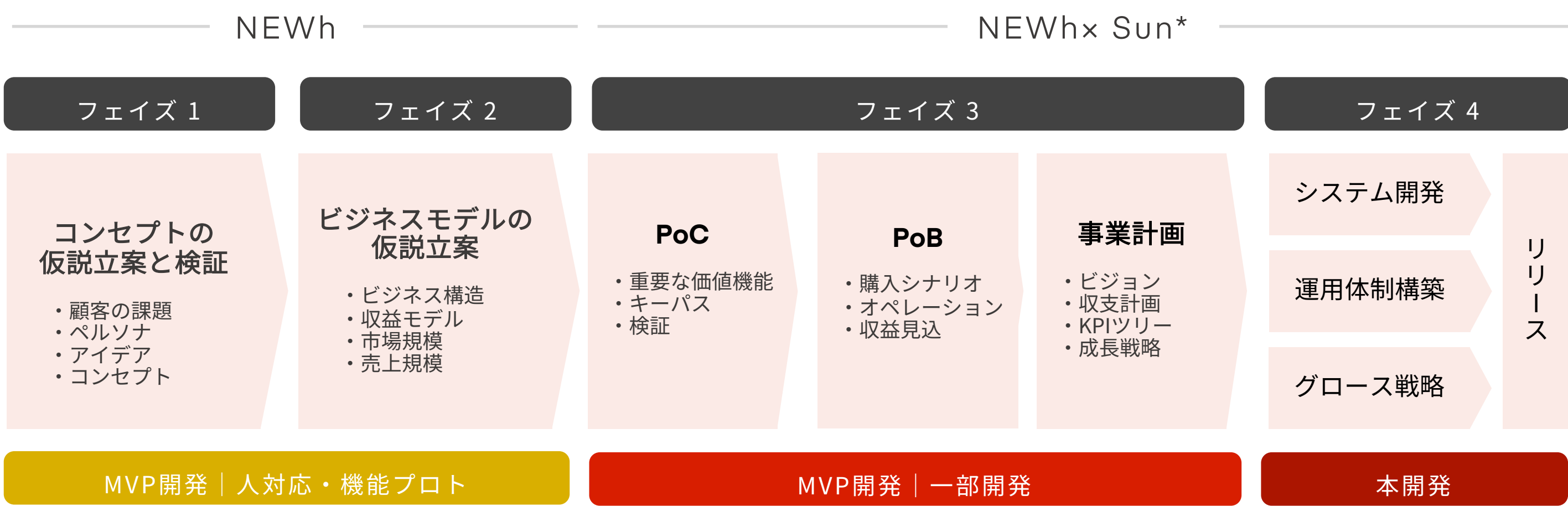


DX推進、新規事業開発支援事例：日本ネットワークイネイブラー株式会社

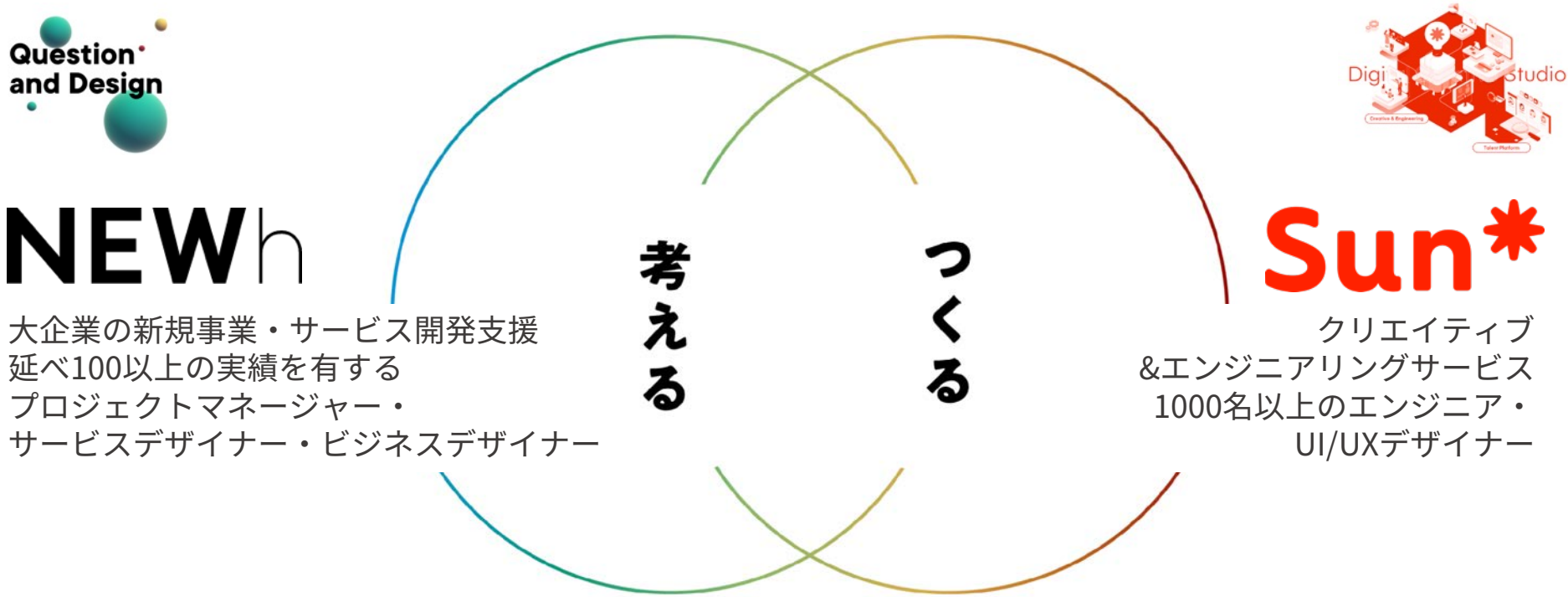
法人様向けオンライン型パーソナルフィットネスサービスの立ち上げをゼロから支援

働く人の日々の運動習慣を構築し
パフォーマンスを向上させるFitYou

ISPへのローミング事業を展開する日本ネットワークイネイブラー社。同社がはじめて手掛けた新規事業「FitYou」は、ひとりひとりにあったフィットネスメニュー、パーソナルトレーニングをオンラインで提供する法人向けの新しい福利厚生サービスです。事業アイデアがゼロの段階からNEWhがパートナーとして参画し、事業の仮説・検証、事業計画の設計、ビジネススキームの構築、そしてプロダクト/デザイン開発に至るまであるゆる面で、担当者様と共に考え、共に戦う共創型で支援。NEWhの新規事業創出のノウハウ、フレームワークを活用しながら、開発面では、経験豊富なSun*のCTOsや開発チームが一気通貫で支援させていただいております。



グループ会社としてのシナジー効果



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社Voicy

著名人の声のブログやニュース、企業のオウンドメディアなどあらゆる音声を楽しめる

年間1300万人が利用する日本最大級 音声プラットフォーム Voicy

スマホから収録した声をそのまま届ける日本発の音声プラットフォームを立ち上げたスタートアップVoicy社。手軽に収録できることから専門家や経営者、ワーキングマザーなど忙しい方の声を届けることができます。メディアのニュース放送、企業のオウンドメディアなども加わり、音声コンテンツの総合プラットフォームへと拡張。2021年の年間利用者数は前年比2倍の1300万人を突破、さらなる音声市場の拡大を目指しています。Sun*では2018年よりベトナムに専属のチームを作り継続的に開発を支援しています。

- 実装（アプリ開発）
- gRPC サーバ構築
- スケーラビリティ
- 運用保守

ISSUE

クライアントの課題

- アプリ開発やgRPCの知見を持つ社内のエンジニアリソースが不足
- 資金調達後にスピーディにサービスをスケール化したい
- 社内の開発チームが新規開発やプロトタイプに注力できるよう運用保守を支援して欲しい

WHY?

Sun*をパートナーとして選ばれた理由

- グローバル開発で成功実績がある信頼のおけるスタートアップCXOからの推薦

SOLUTION

課題に対するSun*の対応

- iOS、Android、Go言語を使ったgRPCの構築に知見のあるメンバーをアサイン
- 当初は30人規模の開発体制を築き、サービスのコアとなる機能の開発を短期間で実装
- ステージに応じ的確な役割分担をし、受発注の関係を越えたチームで成功に向けて伴走中

再生アプリ

収録アプリ

年間利用者数
1,300万人超

音声プラットフォーム
voicy

1,000以上のチャンネル

著名人の声のブログやニュース、
英語コンテンツなど様々な
ジャンルを楽しめる。

厳選されたコンテンツ

審査を通過したパーソナリティの
トークや、大手メディアの
オリジナル音声など、
厳選されたコンテンツをお届け。

© 2025 Sun* Inc. | 株式会社 Sun Asterisk 101

DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社ビットエー



コロナ渦における働き方、組織改善を実現するペーパレスなDXソリューション

インナーコミュニケーションを 活性化させるweb社内報 アワリー ourly

リモートワークの浸透で働き方が変わりつつある今、組織として一体感や従業員のエンゲージメントを高めていくことが経営の課題になっています。300名以上の企業の8割が社内報の取り組みをしていると言われる中、同社が初の自社サービスとしていち早くWebサービス化。しかし製造業、サービス業のノンデスクワーカーはメールアドレスを持っていないことが多く通知の課題が顕在化。アプリ化することでUI/UXが高まり、会社からのメッセージをプッシュ通知で共有できるようになりました。

- 仕様書・要件定義作成
- 実装（アプリ開発）
- xseeds Hub（採用支援）

ISSUE

クライアントの課題

- アプリ開発に知見を持った社内のエンジニアリソースが不足していた
- どんな計画で進めたら最速でリリースできるかなかなか読めなかった

WHY?

Sun*をパートナーとして選ばれた理由

- ベトナムに開発拠点を持つ日系企業として最大手で豊富な開発実績があったため
- 様々な言語を扱えるエンジニアが多数在籍し、エンジニアの人数を柔軟に変更できること

SOLUTION

課題に対するSun*の対応

- プロジェクトの進捗を全体で把握し、課題が見受けられた場合に柔軟に体制変更を提案
- クライアントの開発ルールに沿い、意図を汲み取りながらスピーディにコーディング
- xseeds Hubを通じベトナム理工系TOP大学の新卒採用を支援



数々の企業のサービス開発支援で培ったこだわりのUI/UX（デザインはbitA社が担当）



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社EVERING

日本初、Visaのタッチ決済機能を搭載した充電不要なスマートリング

新しい生活スタイルを現実化する 指輪型決済端末エブリングEVERING

2021年10月から一般販売が開始された指輪型決済端末「EVERING」の専用アプリの開発を支援。日本側のPMとディレクター2名を中心に、ベトナムで7人の開発チームを提供。アプリ開発だけでなく、物流、EC、決済など海外のステークホルダーの選定、連携などのサービス設計も間接的にサポートさせていただき、製品のスケール化に向けて伴走。3000本のプレ販売が完了後、一般販売がスタート。これまでにない新しい端末として、多くのメディアに取り上げられています。

- 仕様書・要件定義作成
- 実装（アプリ開発）
- サービス設計サポート

ISSUE クライアントの課題

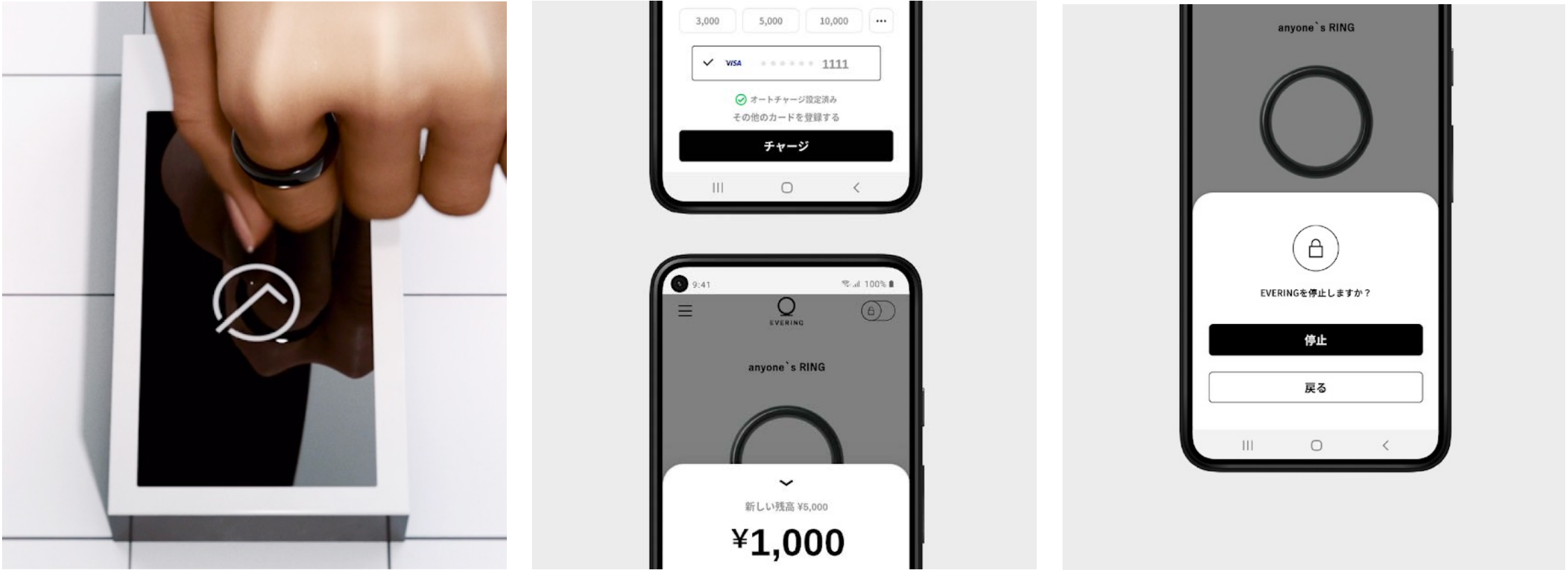
- ・社内にネイティブアプリ開発の豊富な知見やリソースがない
- ・開発だけでなくサービスの成功に向けて伴走してくれる経験豊富なパートナーが欲しい

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

- ・アプリの要件定義から開発実装
- ・サービス設計サポート（物流、ECサイトベンダーなどステークホルダーの選定、連携、CS業務などに関するアドバイス）



国際レベルのセキュリティを担保し、スマートフォンアプリから簡単にお金をチャージできるUI/UXを実現



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社エナジード



これまでにない中高生向け次世代型キャリア教育

生徒の「意志ある行動」を実現する
エナジードギア
WEBツール“ENAGEED GEAR”

「すべての生徒に、未来を生きる力を」をコンセプトに独自の教材、ツールを開発を行うエナジード社。同社では中高生向けに、自らの意志で行動を促す次世代型キャリア教育“ENAGEED CORE”を展開。そのコンセプトを促進するツールとして、日々意志決定を繰り返し「自分で考え行動する習慣」を身につけることを目的としたWEBツール“ENAGEED GEAR”を新たにリリース。Sun*ではこれらの開発を伴走。海外のmedelia(APAC CIO Outlook)によりEdTechプロバイダTop10に選出された注目のスタートアップです。

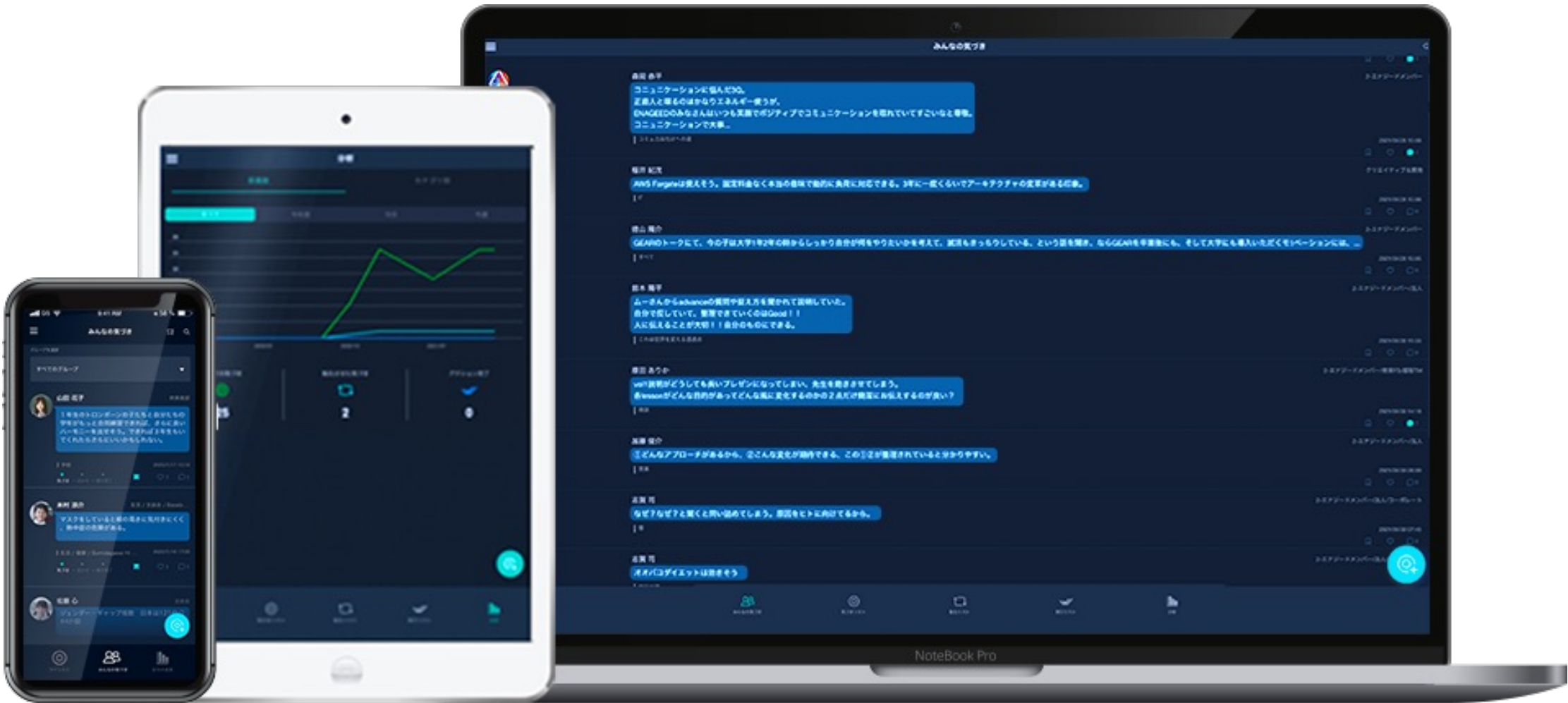
- 仕様書・要件定義作成
- 実装（アプリ開発）
- プロダクトオーナーサポート

ISSUE クライアントの課題

- ・ 社内の開発リソース（エンジニア）が不足している
- ・ 開発実装だけでなく、技術選定、要件定義から伴走してくれるパートナーが欲しい

SOLUTION 課題に対するSun*の対応

- ・ モダンな技術に精通したエンジニアが技術選定をサポート
- ・ 画面で動くプロトタイプを作りながら機能を精査し、仕様書を作成
- ・ 要件定義作成後、日本とベトナムの連携体制により実装を推進



生徒の回答をリアルタイムに確認したり、データによる教育効果・生徒の成長が可視化されており、生徒と先生方が共に成長の喜びを体感できる仕組みになっている



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社ネットドリーマーズ



ミクシィの子会社が運営する競馬アプリのネイティブ化をスクラッチで支援

日本最大級の競馬総合サイト
netkeibaの大幅アップデート支援

月間ユーザー約1,200万人 PV数11億超を誇る、日本最大級の競馬総合サイト netkeiba ネットケイバ。これまでの Webビューによるアプリは、表示速度やユーザビリティに課題がありました。それに対して、Sun*からアプリのネイティブ化を提案。出馬表などデータ量が多く複雑な構成のものはWebビューを踏襲するなど、コストも考慮した最適な提案、実装を行いました。

- 仕様書、要件定義作成
- 実装（アプリ開発）
- 運用
- チーム提案型開発

ISSUE クライアントの課題

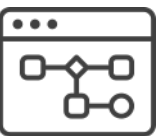


Webアプリの表示速度やUIをネイティブ化して改善したい



社内のネイティブアプリ開発リソースが不足

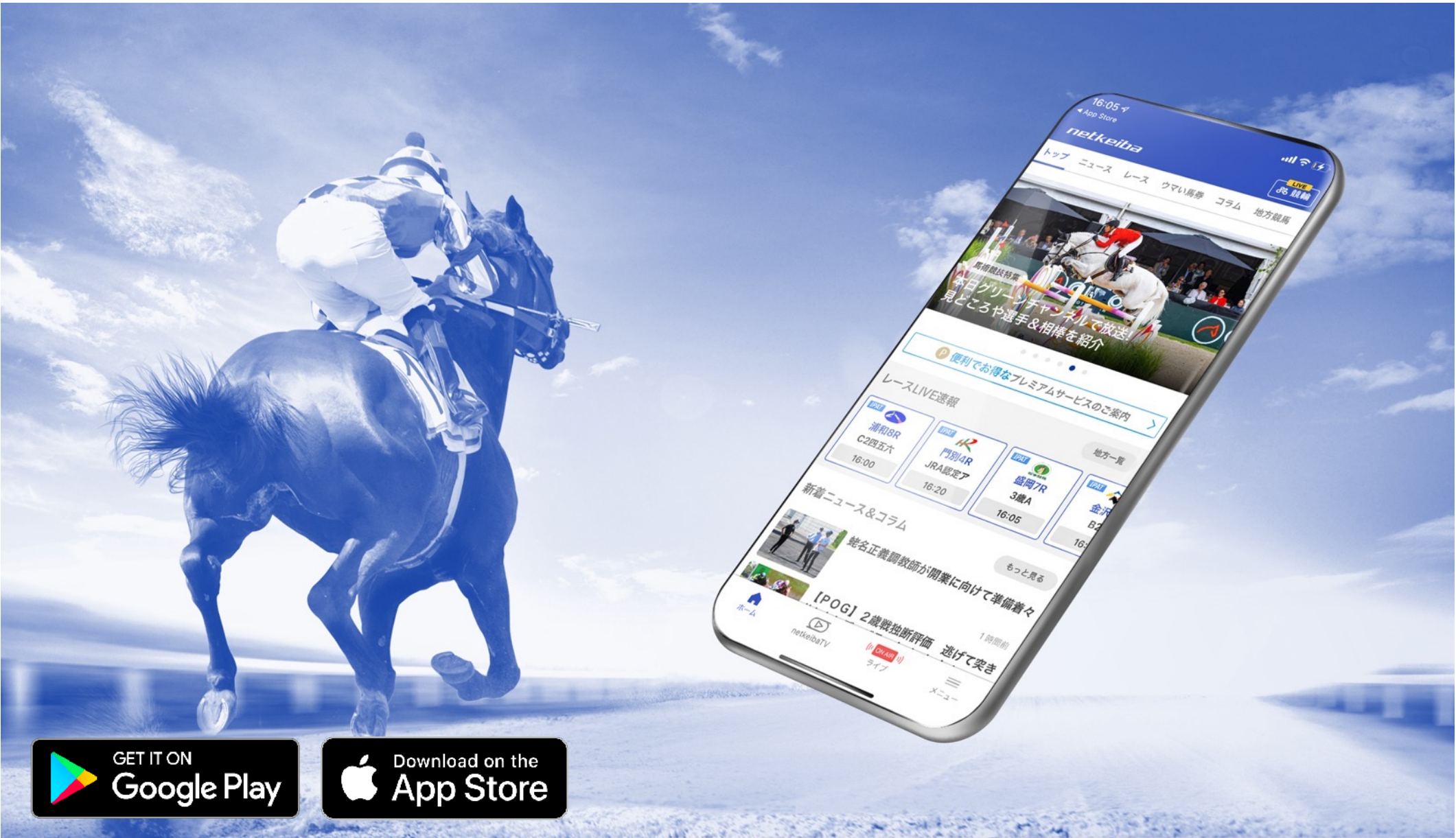
SOLUTION 課題に対するSun*の対応



ネイティブ化に向け要件定義をリードし、実装を伴走



最大20人規模の開発体制を作りスピーディなリリースを実現



クライアント側、約10名、Sun*側は最大20人の体制で、8ヶ月の開発期間を経てリリース。リリース後も機能改善などの支援を継続中。



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社運動通信社

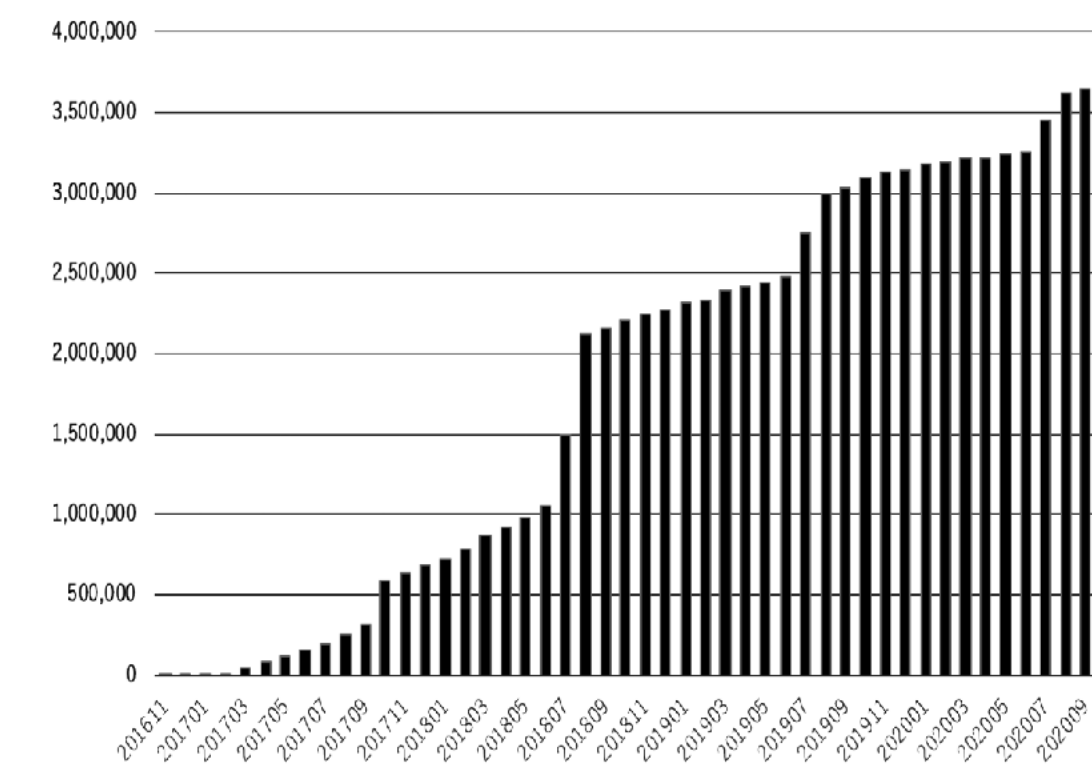


スポーツインターネットメディア SPORTS BULL

5G時代のフラッグシップサービスへフルリニューアル

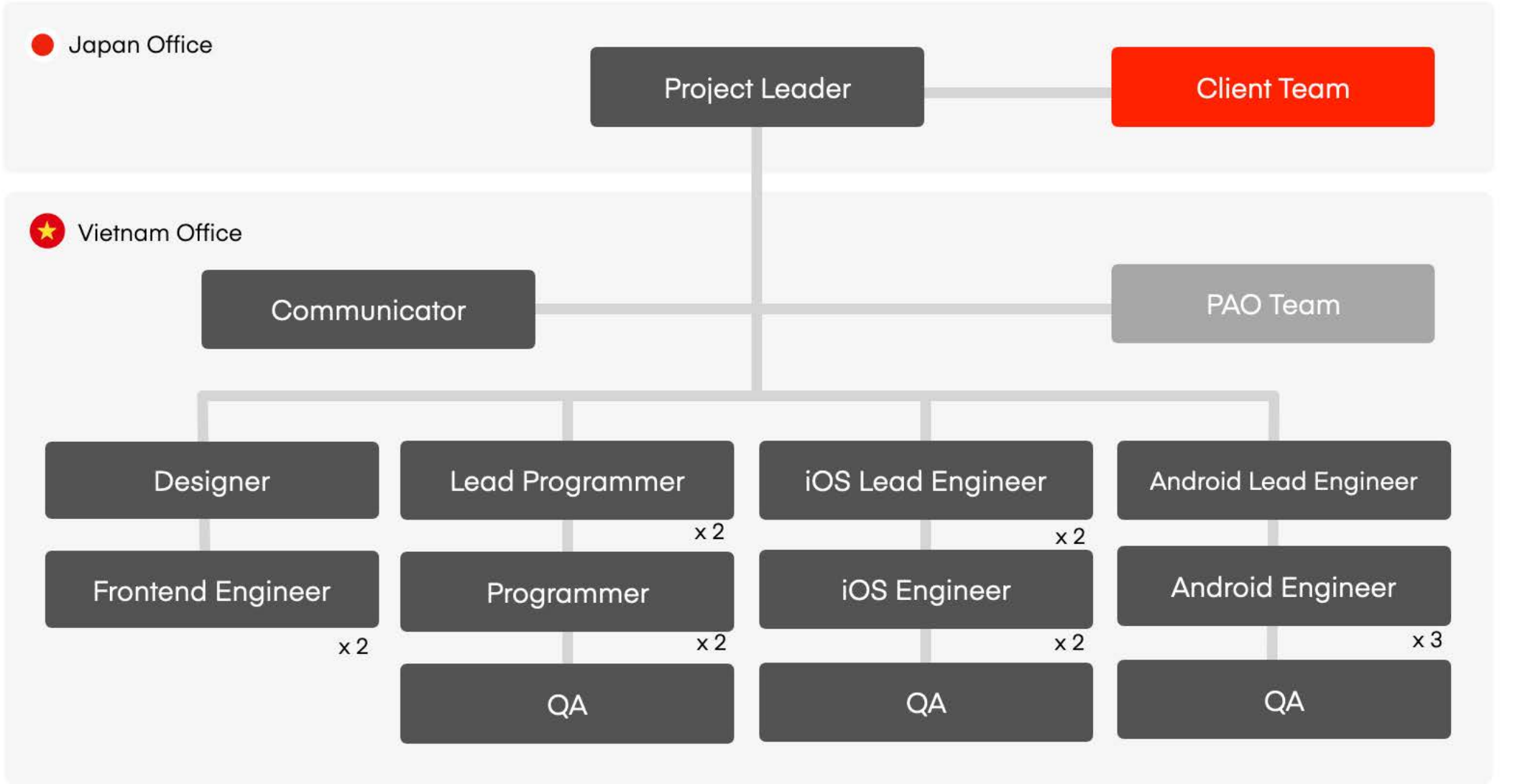


サービス提供開始から4年
アプリダウンロード数は350万を突破



2018年よりサービスのグロースを伴走

これまでWeb、iOS、Androidの開発を包括的に支援。ベトナム拠点に専属の開発チームを作り、日本側からブリッジとなる経験豊富なリードエンジニアがチームをマネジメント。柔軟に開発体制を変化させながら開発支援を継続中。社内体制の強化に向け、Sun*のTalent Platformで人材採用も支援。



最大時 21人の開発体制

迫力ある「縦フル動画」を中心とした優良スポーツサービスとの連携強化
今回のリニューアルでは、新しく「縦フル動画」機能を追加。プロ、アマチュアの壁を超えて、幅広いスポーツ映像に気軽に触れる機会を提供し、新たな興味関心の創出を狙う。



DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社wevnal



チャットボットを活用したオンライン接客プラットフォーム BOTCHAN

既存システムの改善と迅速な対応で 過去最高の売上を達成



<https://botchan.chat/>

ISSUE クライアントの課題

属人化からの脱却と事業のスケール化に向けた乗り換え

6年前からベトナムの開発会社を活用。これまでのオフショア先で感じられていた課題は属人化。この人に聞かないとわからないという状況にリスクを感じられていました。事業の成長に伴い、開発のさらなるスピードと品質向上を図るために乗り換えの相談をいただきました。

WHY? Sun*をパートナーとして選ばれた理由

ビジョナリーでスケール感のあることの安心感

Sun*はベトナムの開発会社の中でもスタートアップに近い社風。ベトナムへの熱い想いとエンジニアリングを楽しんでいるビジョナリーな点に共感し、自分たちも成長できると感じられました。コストはこれまでの開発先と比べ高額でしたが、技術レベルが高いこと、スケール感があり実績が豊富であることの安心感は、取引先の信頼にも繋がりました。

RESULT 開発支援の成果

日本人PMがマネジメントすることで開発力が向上

技術に精通した日本人PMが、10人規模のベトナムチームをマネジメントしながら、クライアントチームとのコミュニケーションを円滑にサポート。間に日本人が入ることでニュアンスが100%伝わるようになり開発の品質とスピードが大幅に向上。その結果、ビジネスに寄り添った開発が可能となり、過去最高の売上を更新されました。またサーバアタックを受けた際に、土曜の夜中に緊急で連絡。役員の方々に状況の説明を行いリスクマネジメントを速やかに実行。大きな事故には至らず「Sun*ならではの対応」と感謝の言葉をいただきました。今後も新サービスのローンチに向けてチーム一丸となって支援を継続して参ります。

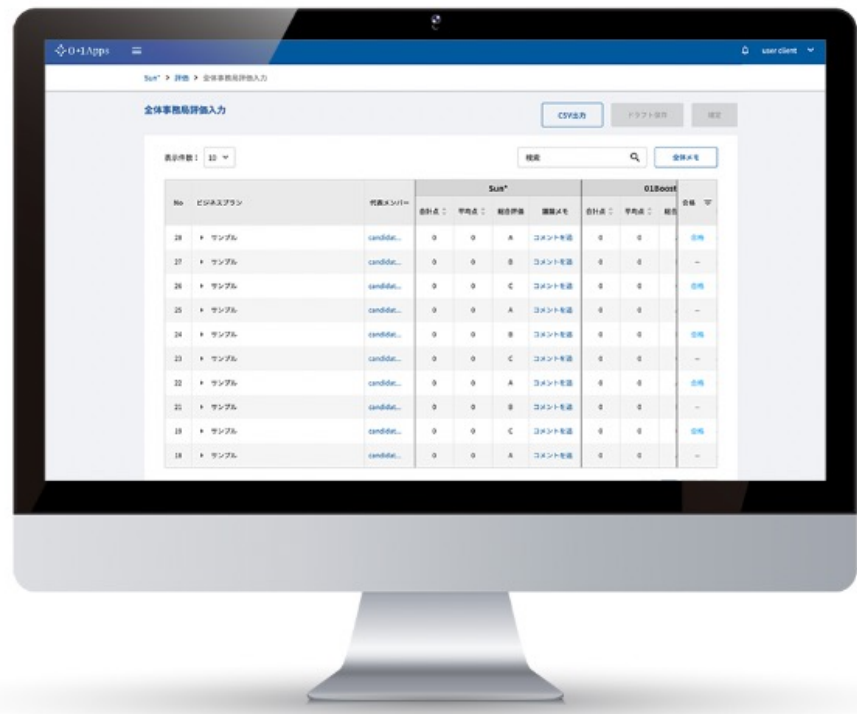
DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社ゼロワンブースター

イントレプレナーアクセラレータープログラム 0→1 Appsの開発支援

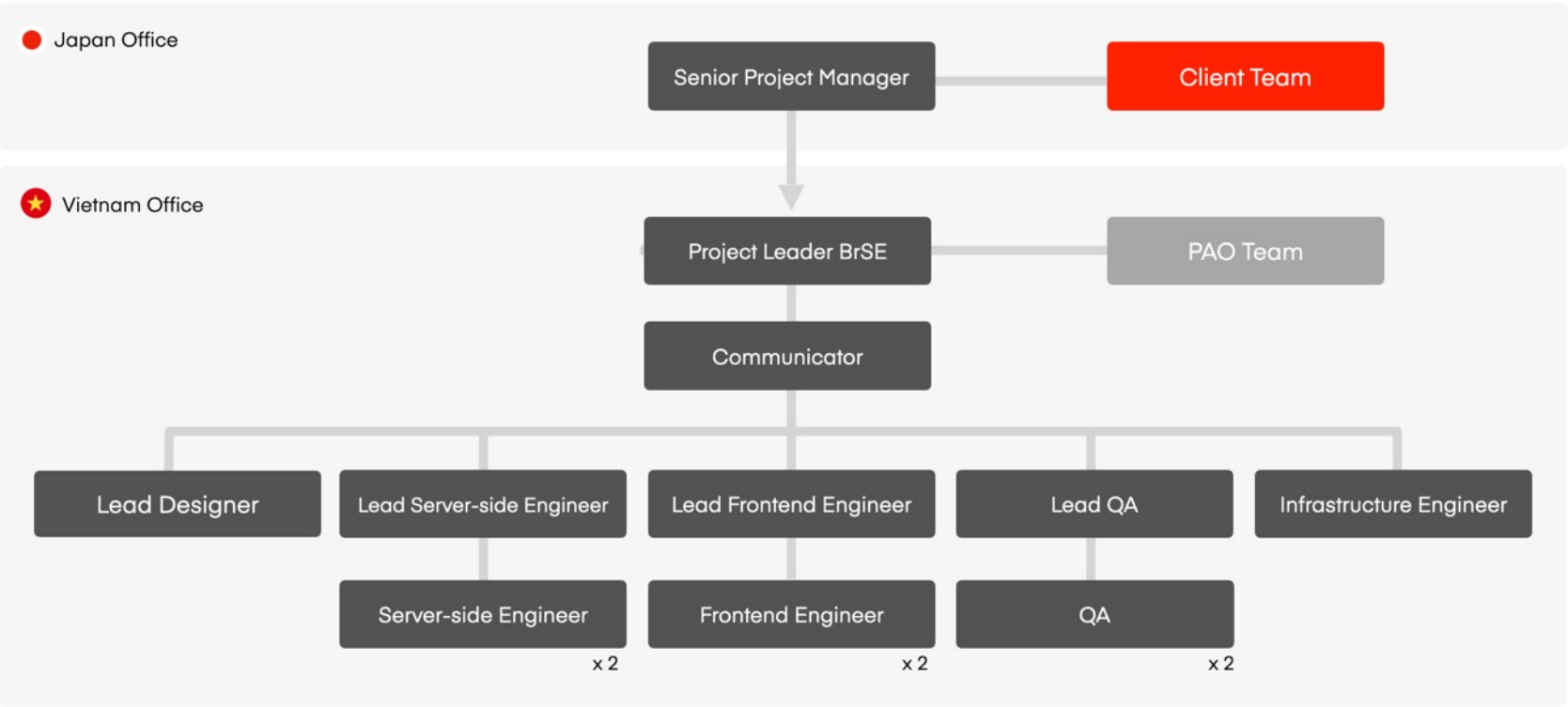
エンタープライズ企業の 事業創造プロセスを可視化する

コーポレートアクセラレーターとして大企業とスタートアップの事業共創を支援するゼロワンブースター社。同社では大企業におけるイントレプレナー（社内起業家）の発掘・教育に力を入れており、大企業にイントレプレナーを増やすためのプログラム「イントレプレナーアクセラレータープログラム（IAP）」を推進。このIAPの運営管理を強化する「0→1Apps」の開発をSun*で支援。

- 仕様書、要件定義作成
- 設計書作成
- UI/UXデザイン
- 実装（アプリ開発）
- インフラ構築



UXデザインもSun*で支援。利用者の負担を軽減するためにこだわった書類選考の個別評価画面



開発体制図。日本拠点のシニアPMを中心にベトナム側では13名の開発チームで支援

0→1 Booster



IAPの業務効率を図るとともに、プログラム参加者のデータを蓄積し将来のビジネスへの活用を目指す

Client Voice

『今回、はじめての海外のエンジニアチームを活用した開発でしたが、自分たちでプロジェクトをマネジメントする体制では、期間内にプロダクトリリースできなかったと思います。Sun*の熱心で丁寧なサポートがあった為、まずは要望していたものをつくる事ができたので、とても感謝をしています。今後も運用保守の中で改善していきたいです。今後はあまねく企業に利用してもらえるサービスにしていきたいと思っています。』

DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社CRISP

カスタムサラダ専門店「CRISP SALAD WORKS」の事業開発

店頭セルフキャッシュレス・セルフレジ CRISP KIOSKのリプレースと採用支援

カスタムサラダを通じて既存の外食業界にイノベーションを起こすことを目指すニューリテール企業、「CRISP SALAD WORKS」の支援。スタートアップの 初期フェーズにおけるCTOの代理サポートをはじめ、ビジネスの企画から開発の実装、そして、エンジニア採用までを支援。

- 事業共創
- スタートアップ
- CTO代理
- アプリ開発
- 採用支援



実店舗ではモバイルオーダーや完全キャッシュレスのセルフレジなどデジタルチャネルの活用が進む



都内に18店舗のカスタムサラダ専門店を展開し、デジタルトランスフォーメーションで飲食店を再定義していくことに挑戦をしています。

CTO SUPPORT



CTOの代理サポート。技術リードだけでなく、ビジネス面における企画からエンジニア採用までを支援

APP DEVELOPMENT



日本拠点とベトナム拠点で最適な開発チームを組成し、クライアントとともに、実装を伴走

RECRUITMENT SUPPORT



クライアントの自社内でも開発、運用を推進できるように、エンジニア組織の構築を採用面で支援

DX推進、新規事業開発支援事例：株式会社 教育測定研究所



年間600万人以上が受験する3大検定の公式ラーニングサービスをマイクロサービス化

難易度の高いシステム統合が必要なサービスのプラットフォーム化を支援

英検、漢検、数検の公式ラーニングサービスの利用をはじめ、受験、学習、情報を連携させることで学習者を支援し、進学の可能性を広げる総合学習支援プラットフォーム「スタギア」の立ち上げ支援を行いました。複数のベンダー、ステークホルダーが関与する複雑なシステムで、Sun*が広範囲に関わりながらマイクロサービス化に向けて伴走。課題に対して適宜、技術的体制を変えながらフレキシブルな対応で支援。これまで6年間に渡りSun*が開発を支援するクライアントです。

- 仕様書、要件定義作成
- 開発実装
- プロジェクトサポート
- チーム提案型開発



ISSUE クライアントの課題

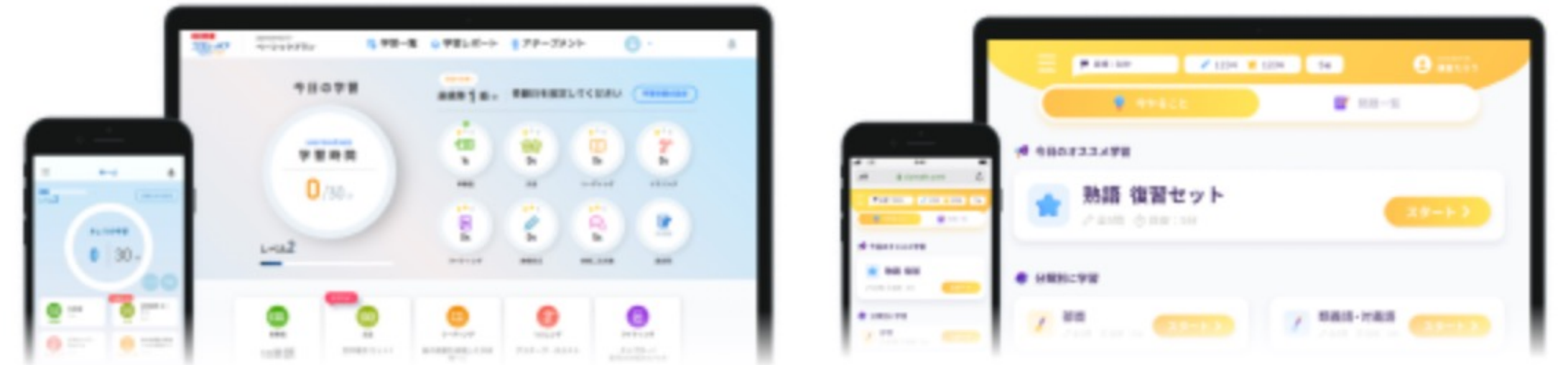


複数のベンダー、ステークホルダーが関与するサービスのアカウントの統合、決済情報や学習コンテンツの購入履歴を結合させる必要があった。

SOLUTION 課題に対するSun*の対応



プロジェクトを円滑に進めるため、コミュニケーションの質と量を増やした。エンジニア同士は英語でやりとりするなど適宜最適な方法を取りながら、会社や拠点を横断し、プロジェクトをリード。



NPOの開発支援事例：特定非営利活動法人ブリッジフォースマイル



寄付仲介プラットフォーム「[トドクン](#)」の開発

“親を頼れない子どもたち”の自立支援を 全国に広げるためのプラットフォーム

「トドクン」は子どもたちへの寄付、無償提供を前提としたサービスのため、開発費を継続的に捻出していくことが難しいことが課題でした。Sun*からクラウドファンディングによる資金調達を提案しプロジェクトは始動。コロナ渦においてバーチャルオフィスを活用するなど、企画から実装までを14人のチームで支援。

- 事業共創
- 仕様書、要件定義作成
- 設計書作成
- UI/UXデザイン
- 実装（アプリ開発）

環境

E

Environment

社会

S

Social

ガバナンス

G

Governance

人権・地域社会への責任

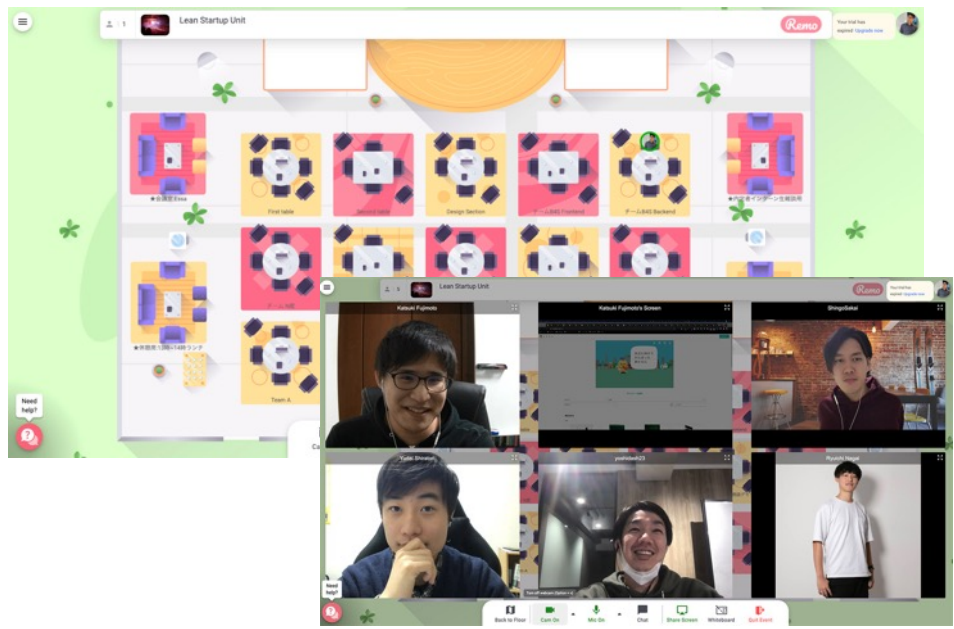
Sun*では「誰もが価値創造に夢中になれる世界」という企業理念に基づき、豊かな社会づくりに向けて ESG（環境・社会・ガバナンス）の観点で様々な事業活動に取り組んでいます。



300人以上の方から寄付が寄せられたクラウドファンディング。この支援金の一部を開発資金に充てることでプロジェクトは無事に始動。支援者一人ひとりの思いを形にしたい、との思いを胸に開発を推進。



高校卒業と同時に施設を巣立つ高校3年生に、生活必需品のプレゼントを通して応援することができる



バーチャルオフィスremoを活用しメンバー同士がいつでも話しかけやすい状態を構築。コロナ渦でクライアントとは一度も顔を合わせることなく開発を完了。

Client Voice

『私たちの「予算は少ないのに、やりたいことが多すぎる」というわがままな要望にもしっかりと耳を傾けてくださり、実現に向けて様々な前向きな提案をしていただきました。スタッフの皆さんが、児童の問題に興味を持ち、一緒に解決しようという気持ちで誠意をもって取り組んでくださったことがとても嬉しかったです。その素晴らしい技術をぜひ、社会のために活かしていただきたいです。』

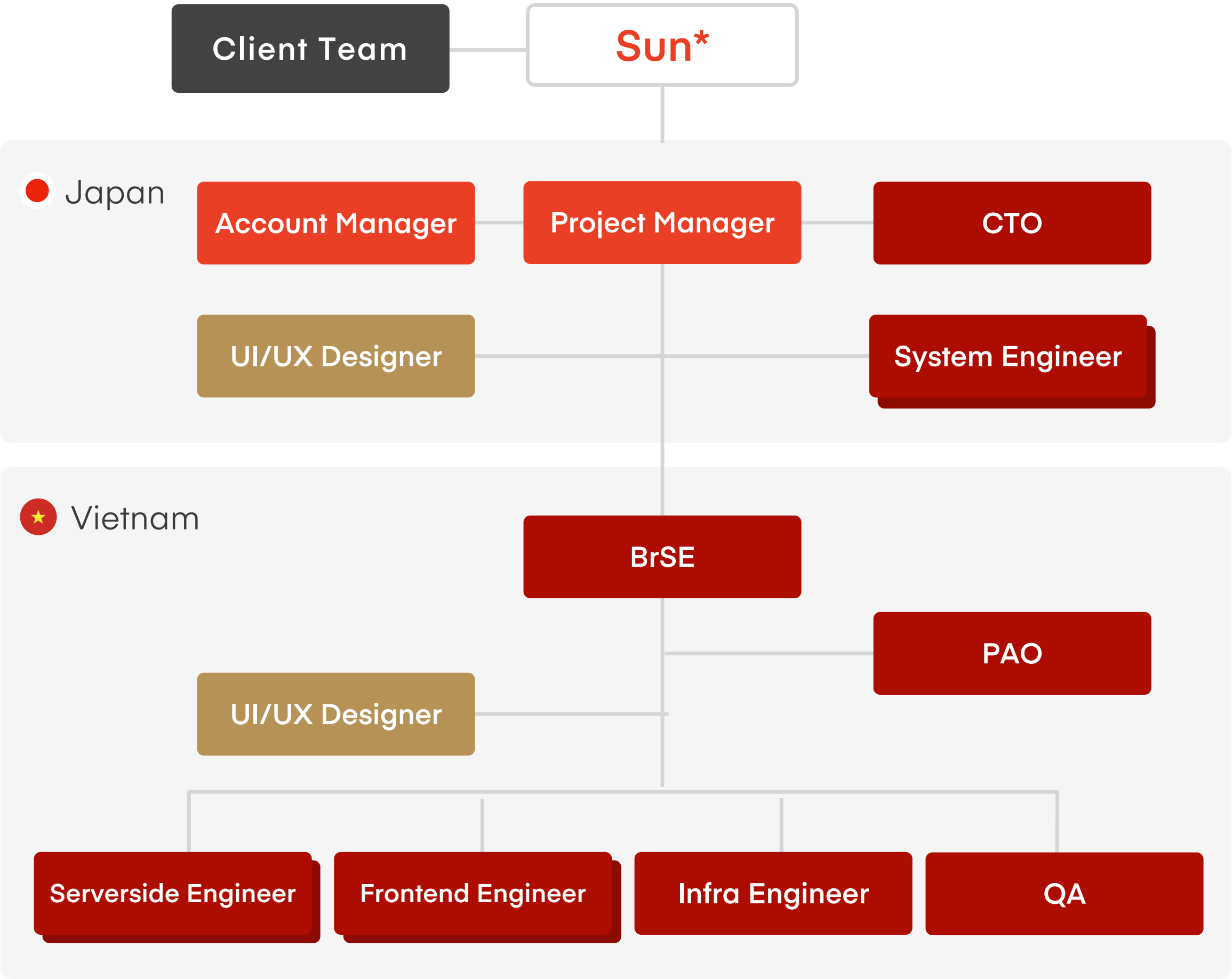


プロジェクト体制

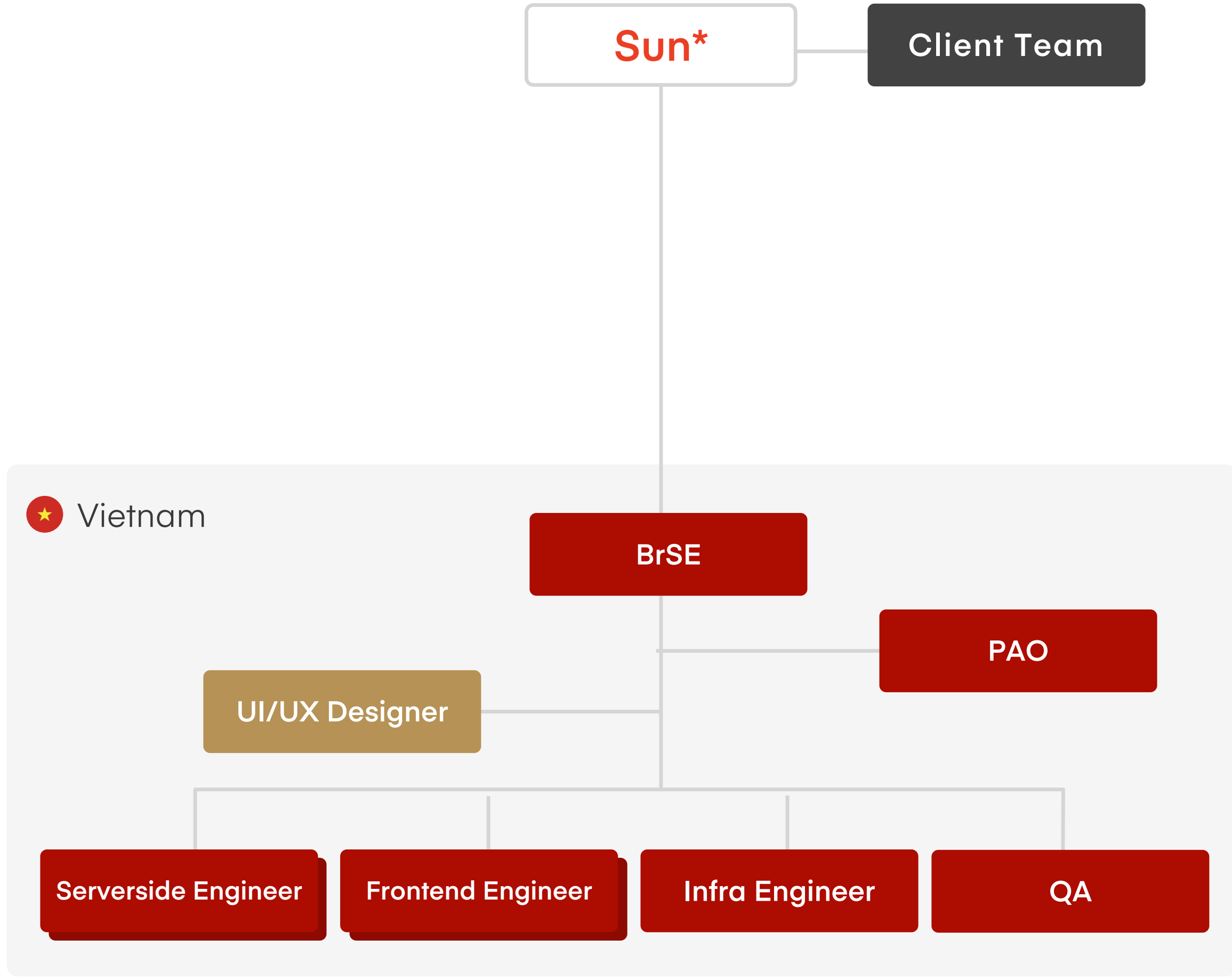
Project Structure

プロジェクト体制例

Sun*がディレクター・PMを担う場合



お客様がディレクター・PMを担う場合



プロジェクト体制例

自社にエンジニアはいるが
アプリ開発に知見のある
メンバーがいない

分類		役職	貴社	Sun*
ビジネス企画・上流	B	Project Manager		-
	B	Business Designer	-	-
	B	IT Consultant	-	-
	T	CTO		-
開発エンジニア	T	System Engineer (SE)		-
	T	Application Engineer		-
	T	Programmer		-
Web/アプリエンジニア	T	BrSE	-	 
	T	iOS Engineer	-	  
	T	Android Engineer	-	  
	T	Frontend Engineer		 
	T	Backend Engineer		 
	T	Infra Engineer		
	T	QA	-	  
デザイン	C	UI/UX Designer		-

プロジェクト体制例

自社にエンジニアはいるが
人数を拡張したい

分類		役職	貴社	Sun*
ビジネス企画・上流	B	Project Manager		
	B	Business Designer	-	-
	B	IT Consultant	-	-
	T	CTO		-
開発エンジニア	T	System Engineer (SE)		 
	T	Application Engineer		  
	T	Programmer		   
Web/アプリエンジニア	T	BrSE	-	 
	T	iOS Engineer		   
	T	Android Engineer		   
	T	Frontend Engineer	-	   
	T	Backend Engineer	-	   
	T	Infra Engineer		   
	T	QA	-	   
デザイン	C	UI/UX Designer		-

プロジェクト体制例

UI/UXデザインの
サポートをしてほしい

分類		役職	貴社	Sun*
ビジネス企画・上流	B	Project Manager	👤	-
	B	Business Designer	-	-
	B	IT Consultant	-	-
	T	CTO	👤	-
開発エンジニア	T	System Engineer (SE)	👤	-
	T	Application Engineer	👤	-
	T	Programmer	👤	-
Web/アプリエンジニア	T	BrSE	-	-
	T	iOS Engineer	👤	-
	T	Android Engineer	👤	-
	T	Frontend Engineer	-	-
	T	Backend Engineer	-	-
	T	Infra Engineer	👤	-
	T	QA	-	-
デザイン	C	UI/UX Designer	-	👤👤👤

プロジェクト体制例

アイディア創出のところ
から支援してほしい

分類		役職	貴社	Sun*
ビジネス企画・上流	B	Project Manager	👤	-
	B	Business Designer	-	👤👤
	B	IT Consultant	-	-
	T	CTO	-	👤
開発エンジニア	T	System Engineer（SE）	-	-
	T	Application Engineer	-	-
	T	Programmer	-	-
Web/アプリエンジニア	T	BrSE	-	-
	T	iOS Engineer	-	-
	T	Android Engineer	-	-
	T	Frontend Engineer	-	-
	T	Backend Engineer	-	-
	T	Infra Engineer	-	-
	T	QA	-	-
デザイン	C	UI/UX Designer	-	👤



パートナーアライアンス

Partner Alliance

森ビル運営のインキュベーションセンター「ARCH」の事業開発支援パートナーとして参画



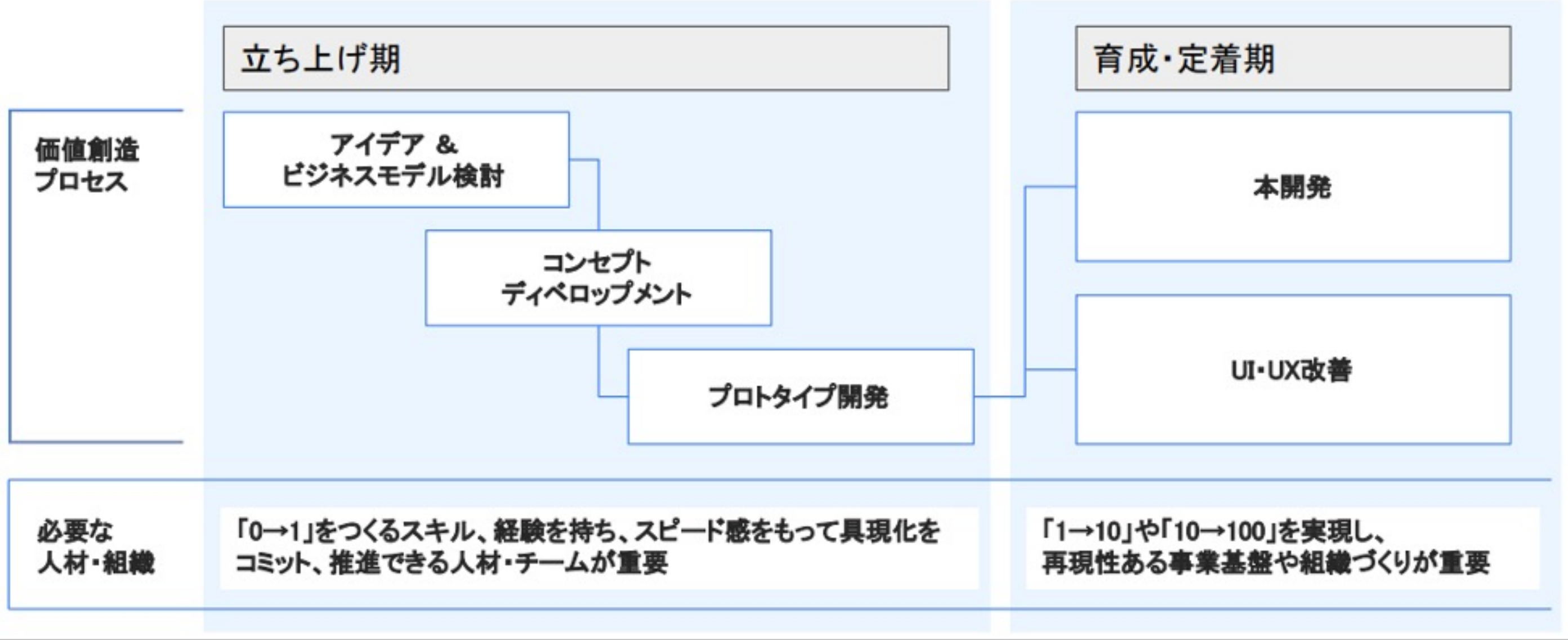
大企業の事業改革や新規事業創出をミッションとするインキュベーションセンター

ARCHは、世界で初めて大企業の事業改革や新規事業創出をミッションとする組織に特化して構想されたインキュベーションセンターです。豊富なリソースやネットワークを持つ大企業ならではの可能性と課題にフォーカスし、ハードとソフトの両面から、事業創出をサポートしています。Sun*は、ビジネス・テック・クリエイティブの三位一体での事業開発に強みを持ち、これまで600以上のサービス開発支援を行っています。サービスデザインから、MVP開発・PoC開発、プロダクト開発まで一貫通貫で支援し、クライアント企業と世の中のアップデートを促進していくことを目指しています。



Sun*主催のセミナーの様子

小林製薬のDXパートナーとして協業し、デジタルトランスフォーメーションの強化を支援



「顧客体験」「従業員体験」の向上を目指すべく、
全てのステークホルダーとの接点や体験をDXで改革していく

株式会社Sun Asteriskは、小林製薬株式会社のDXパートナーとして協業し、デジタル人材支援及びデジタルを活用した新規事業開発の推進を行っていきます。小林製薬は、中長期経営戦略として、開発・人材・生産性向上の3つのDX戦略と、2030年グループ連結売上高2,800億円（うち国際事業900億円）に向け、その基盤を作るべく全社を挙げてDXを推進しています。ヘルスケア業界において、最も環境の変化があるのはデジタルを活用したサービスが急激に伸びていることです。小林製薬でもデジタル技術を活用した新規事業開発に注力していますが、さらなる成長基盤を作るために、「顧客体験」「従業員体験」の向上を目指すべく、全てのステークホルダーとの接点や体験をDXで改革していきます。

[小林製薬 DX方針を発表 ～絵姿とロードマップを明確に、2030年に向け成長を加速～](#)



ワークショップ／リスクリング

Our Works

NEWhによるオンラインツールを活用したイノベーション人材育成カリキュラム

ワークショップ型のイノベーション デザイン人材育成研修

SOMPOホールディングス社では各領域において役職を問わず、研修や実務を通じた能力開発に取り組んでおり、NEWhがデザイン領域の担当をさせていただくこととなりました。実践で使えるスキルが得られるようNEWhの新規事業開発支援のノウハウを凝縮した超実践型の研修を考案。SOMPOホールディングス内で「CX-Designを意識した新規事業開発」をテーマに毎週4時間のワークショップを行い、最終的に検討した事業アイデアをSOMPOホールディングス内の事業部担当者へプレゼンを行う研修です。

- サービスデザイン
- CXデザイン
- 人材育成
- ワークショップ

ISSUE デザイン研修の課題

- 従来のデザイン関連研修は教科書的な情報が多く、知識は身につくが実践できない
- 実践型のワークショップを中心とした完全オンライン研修プログラムがない

SOLUTION NEWh*の提案

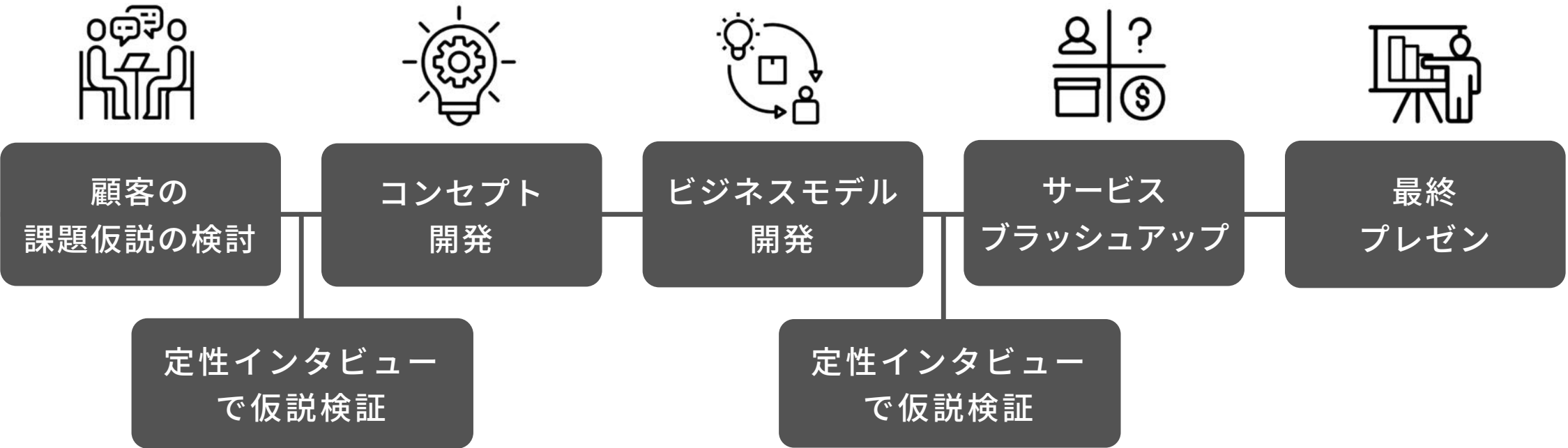
- 実プロジェクトでも活用するフレームや方法論を体系化した独自の超実践型のワークショップを考案
- 研修を通してオンライン上でも受講者がプロジェクトを推進できる状態を目指す

RESULT プロジェクトの成果

- CXを中心に捉えた新規事業創出のノウハウをインプットし、オンラインで推進できる状態を構築
- 参加者の満足度は85%と高く、3期連続で継続的に研修を実施し累計200名以上の研修卒業生を排出



研修のステップ



DX推進、新規事業開発支援事例：全日本空輸株式会社

第一弾をANAとの事業アイデア診断ワークショップで実施

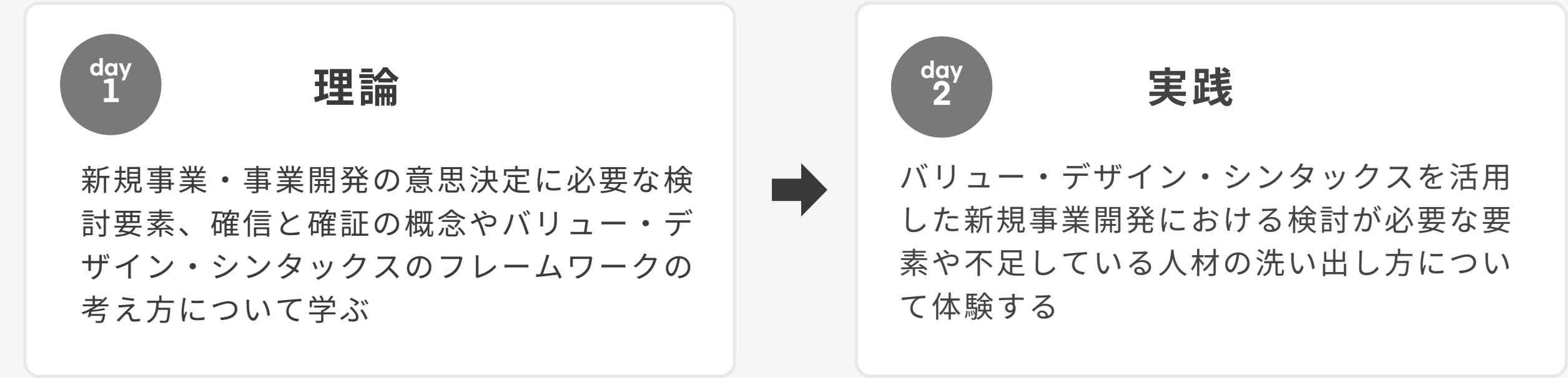
バリューデザイン・シンタックスを活用した新規事業開発プログラム

新規事業担当者がプロジェクトに最適なプロセスとスキルを診断できる独自フレームワーク「バリューデザイン・シンタックス」を活用した新規事業開発支援プログラムの提供を開始。第一弾として全日本空輸株式会社 CX推進室 業務推進部 価値創造チームとのワークショップを実施。未来を見据えた新規事業アイデアを数多く検討する同社では、事業化にむけた検証がしやすいバリューデザイン・シンタックスに着目。実際に検討している新規事業のアイデアをフレームワークを活用し多方面から検証を行うワークショップを実施しました。

サービスデザイン ワークショップ

ABOUT NEWhの事業診断ワークショップの概要

「バリュー・デザイン・シンタックスとは何か？」から、実際にフレームワークに書き込み、事業アイデアの検証するまでのプロセスを2日間で体験するワークショップ



ワークショップに参加された新規事業担当メンバーの声

自分が持つ事業アイデアがフレームワークを活用することでロジカル（左脳）、感性(右脳)の両面から整理できているか、チェックすることができた



バリュー・デザイン・シンタックスにより、不足箇所が明確に整理され腹落ちした。これまで点でしか捉えられなかったものが、線としてつながった

コンセプト（主語は顧客）		戦略（主語は事業）			収益（主語は自社）
マクロ	ミクロ	優位性	仕組み	持続戦略	収支モデル
（十分な市場性(TAM)の） ユーザーセグメント （確信に繋がるリアルな） n1顧客 の抱える の抱える （共感を持てる） 最大公約数な課題 （共感を持てる） 超具体的な課題 を解決するための を解決するための （実現性のある） 手法 により により （渴望される） 最大公約数的な価値 （渴望される） 超具体的な価値 がほしい がほしい		競合となる 競合代替品 に対して （競争優位性のある） 選ばれる理由 と （競争優位性のある） 選ばれ続ける理由 で持続的な優位性を作る	その為に 活動/機能/仕組み が鍵を握るが、 自社リソース と パートナーリソース により実現可能である チャネル/提供手段 を通じて、伝え、届ける	事業継続により 蓄積されるもの が蓄積し 成長/強化するもの が深まる、強まるため、 事業の持続性を見込む	顧客が感じる 支払い対象となる 価値/行動 に対しての 収益源/ 収益モデル が収入であり コスト が主支出となる 単月黒字／損益分岐点の時 期とそれまでの資金繰り の算段がついている

次世代イノベーション人材創出リスクリングプログラム「Innovation Design Study」

NEWh

Innovation Design Study

次世代イノベーション人材創出リスクリングプログラム

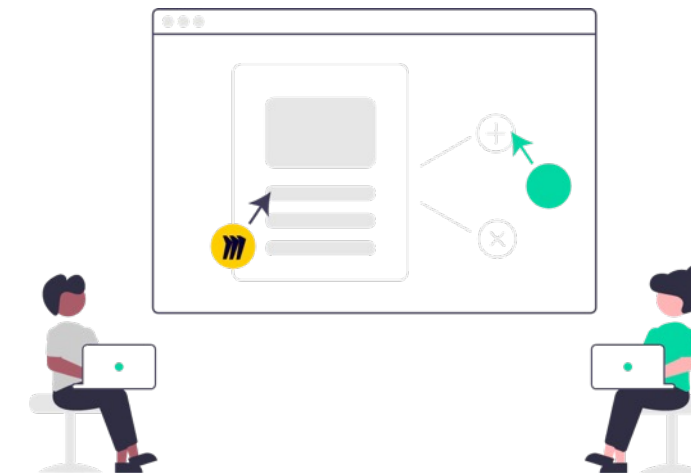
世界に「デジタル」が浸透し、様々な業界で既存サービスを破壊（ディスラプト）する新たなサービスが世界規模で拡大しています。すべての企業が破壊される側になる可能性がある現在において、新規事業開発やイノベーション創出の重要性が高まっています。人材・組織に求められるスキルも変化しており「リスクリング（職業能力の再教育）」が注目されています。

NEWhは、実プロジェクトでの新規事業開発支援だけでなく、組織・人財面からアプローチし、共通認識を構築することで一つでも多くのイノベーションが生まれる環境構築を目指します。本プログラムを通じて、イノベーション創出・事業開発をテーマにした学び・実践する場所を提供し、次世代のイノベーション人材の育成に寄与します。

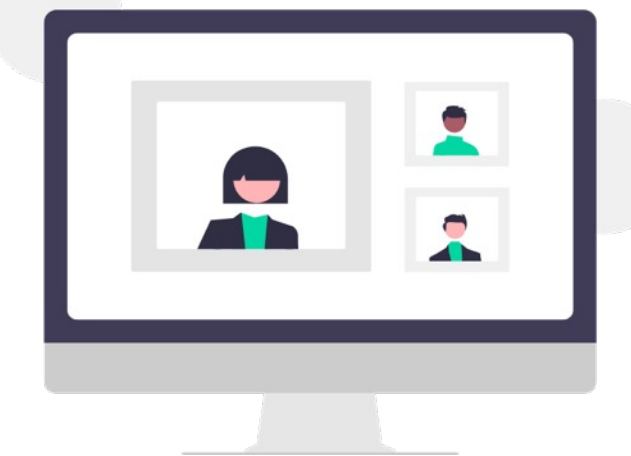
特徴



100以上の事業創出支援実績から、誰もが実践可能な手法に体系化した独自プログラム



インプットだけではない、全編超実践型のワークショップ形式なので「経験」を積める



完全オンライン対応が可能、リモートワーク環境下でも提供できるプログラム

これまでの実績



SOMPOホールディングス様

イノベーション人材研修プログラム [🔗](#)



全日本空輸株式会社様

バリューデザインシンタックスワーク [🔗](#)

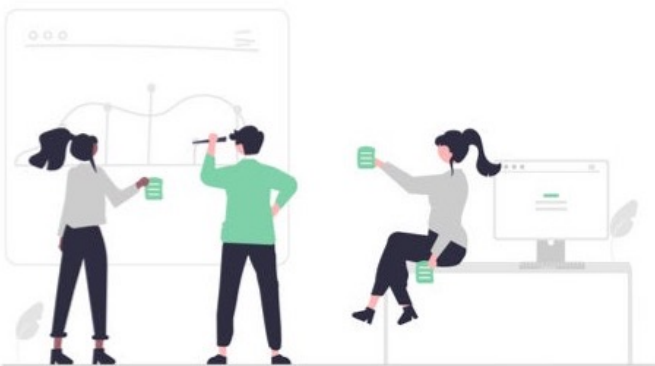
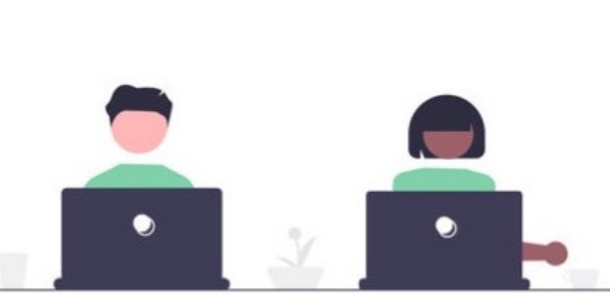
innovation Playkit

大企業のイノベーション創出支援と、
企業内で新規事業やイノベーション創出
をリードする人材のリスキリングを支援

NEWhはオンライン上で自ら学び、実践する形式により低価格でのリスキリングの
機会を実現するオンラインリスキリングサービス「innovation playkit」を提供し
ます。一部の企業に閉じてしまっていたイノベーション創出・事業開発をテーマと
した学びと実践する機会を日本中の企業の次世代イノベーション人材創出に寄与
し、2023年内に自社のDX人材育成に関して課題を感じているが未だ実施をできて
いない大企業・中小企業を中心とした30社への導入を目指します。



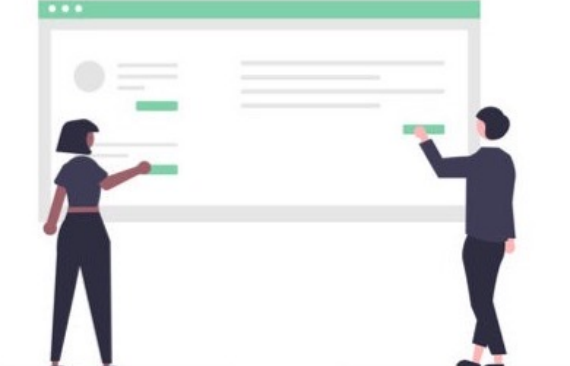
ユーザーが各自で実施



1. 講義動画で学ぶ

2. ワークを実践する

ユーザー/NEWhで実施



3. フィードバックを
受ける

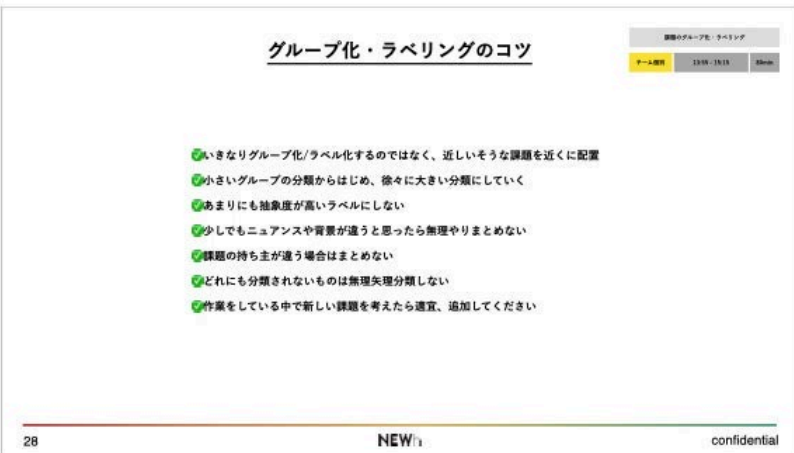
蓄積したノウハウを学ぶ講義動画と、学びを実践するワークキット、実践したワークに対してNEWhから
フィードバックを得るオンライン型のリスキリングサービス



講義動画



講義スライド



3つの特徴

- 1. オンラインで提供される講義動画とワークマテリアルをいつでもどこでも学びと実践を進められる
- 2. 新規事業/イノベーション創出のプロフェッショナルから実践した内容にフィードバックが得られる
- 3. 顧客課題を起点として新規事業・イノベーションを創出するための様々なワークを用意

ビジネスモデルを可視化し
新規事業開発を
加速させるフレームワーク

事業構想 を「書く」

堀雅彦
株式会社NEWh 執行役員

コンセプト・戦略・利益の
つながりが
紙1枚でわかる

チームを
巻き込む
テンプレート
DL
特典

100案件超の
実績を誇る
鉄板の方法論

SE
SPECIAL

累計発行部数 1万部突破！

全国の書店・ECサイトで
好評発売中



amazon ランキング
第1位

Amazon売れ筋ランキング 本
経営戦略部門
(2024/9/19調べ)

Amazon 及びこれらに関連するすべての商標は、Amazon.com, Inc. 又はその関連会社の商標です。

本書では「バリューデザイン・シンタックス®」という事業構想フレームワークを紹介しています。これは、多くの企業の新規事業開発を支援してきたNEWhの実績・経験から生まれたもので、大手企業を中心に70社以上（※2024年9月時点）の事業開発の現場で活用が広がっています。その特徴は、ビジネスモデルを文章として書くことにより、可視化に留まらず、自らの事業構想の現在地と弱点の「診断」、そして新規事業開発という活動自体を加速させることができるという点にあります。これこそが、既存のビジネスモデルを可視化する方法論との決定的な違いでもあり、本書では、160を超える豊富な図解とともに、丁寧に解説します。

累計発行部数1万部突破

全国の書店やECサイトで売上ランキング上位を獲得している、当社執行役員 堀 雅彦の著書『事業構想を「書く」 ビジネスモデルを可視化し新規事業開発を加速させるフレームワーク』の再重版が決定し、累計発行部数が1万部を突破しました。

読者からいただいたコメント

『イントロから「そうそう！まさにこの課題にぶつかってる！」と、大企業の新規事業開発の現場でのリアリティを捉えた共感性の高いメッセージに出会い、どんどん読み進めてしまいました。この本に出会う前は、既存のフレームワークを埋めてみても「このビジネスはいける！」という自信が持てなかったのですが、この本によって、大企業における新規事業の意思決定の壁を突破できる「事業構想」が描けそうです。』
大手情報通信系／新規事業開発部門／部長

タイトル	事業構想を「書く」 ビジネスモデルを可視化し新規事業開発を加速させるフレームワーク
著者	堀 雅彦（株式会社NEWh 執行役員）
出版社	翔泳社
定価	2,200円（税込）

スタートアップスタジオ

Startup Studio

Sun*のスタートアップスタジオ

Sun* の持つ価値創造の知見・タレントなどのアセットを活かした
スタートアップ創生・成長のプラットフォーム

起業家の悩み



Sun*が提供する3つの機能



Sun*のスタートアップスタジオ

Sun* の持つ価値創造の知見・タレントなどのアセットを活かした
スタートアップ創生・成長のプラットフォーム

対象領域

ビルド

起業家とスタートアップの共同創業

ブースト

スタートアップへの資金
+ リソースの提供によるグロース支援

共同サービス

お互いの強みを活かしたレベニューシェアモデル



Sun*のコアコンピタンスを活用した事業開発

Creative
& Engineering

Investment



投資



グロースのための
リソース・ナレッジの提供

Talent Platform



内製化支援

スタートアップスタジオにおける投資

投資先スタートアップの数

24社

投資実績

- 2023/10/23 株式会社LIGとデジタル・クリエイティブスタジオ事業の加速に向けて資本業務提携
- 2022/03/31 プリペイド式のスマートリングを展開する株式会社EVERINGへ出資
- 2021/11/15 スマホで選べるスクールランチ予約注文サービス「PECOFREE（ペコフリー）」の株式会社PECOFREEへ出資
- 2021/09/03 アパレルDX・RETAILTECH×D2C事業を手掛けるGOOD VIBES ONLY社へ出資
- 2021/06/09 アーティスト向けファンコミュニティシステムMOOOSで業務提携しているLiver Bank社へ出資
- 2021/06/04 ブロックチェーン事業を展開するDigital Entertainment Asset（シンガポール拠点）へ出資
- 2021/04/16 高度なAI技術を保有しEC領域を中心にデータサイエンス事業を展開するオプスデータへ出資
- 2021/02/28 ケニアで金融ソリューションを展開するAmoebaXへ出資

投資先ハイライト

- 2022/10/23 株式会社EVERING が「大阪・関西万博」における運営参加にゴールドパートナーシップとして協賛し、キャッシュレス化を推進
- 2022/08/29 株式会社FUNDINNOが総額約46億円を調達、創業からの累計調達額は約84億円に
- 2022/12/14 DEA、アメリカを拠点とする LDA Capitalから1,000万ドルの資金調達を実施
- 2022/11/04 DEA、楽天とWeb3領域における協業推進に向けた覚書（MOU）を締結
- 2022/11/01 GameFi領域を世界でリードする DEAPcoinが日本国内暗号資産取引所「Huobi Japan」に上場
- 2022/10/27 DEA、テレビ東京と業務提携で合意、民放テレビ局との提携
- 2022/10/04 クロス・オペレーショングループ、第三者割当増資を実施 約1億円を調達
- 2022/09/30 Micoworks、第三者割当増資を実施 シリーズAエクステンションラウンドにて総額6億円を調達
- 2022/09/08 GameFi領域を世界でリードする DEAPcoinが日本国内暗号資産取引所「OKCoinJapan」に上場
- 2022/01/26 GameFi領域を世界でリードする DEAPcoinが日本国内暗号資産取引所「BITPOINT」に上場
- 2022/01/19 GameFi事業を展開するDEA、プレシリーズAラウンドで総額約14億円の資金調達を実施

投資先例

投資領域

- AI解析・AIソリューション
- マッチングプラットフォーム
- クラウドファンディング
- コミュニケーションプラットフォーム
- 求人プラットフォーム
- 広告プラットフォーム
- オンラインショッピングモール
- メンタルヘルステック
- ゲームエンジン
- 教育・人材育成
- ライブストリーミング
- ニューリテールプラットフォーム
- Fintech



次世代エンターテインメント

Next Generation Entertainment



サステナビリティの取り組み

Sustainable Development Goals

プロアーティストとファンをつなぐコミュニティプラットフォームを展開

ALLY



浜崎あゆみ



ONE OR EIGHT



末吉秀太



倅田來未



ファンコミュニティを通じた継続課金型の収益モデル

カジュアルゲームを中心に、世界中で“手軽に楽しい”体験を提供



リリースアプリ数

180本以上

※カジュアルゲームを中心に展開



累計アプリダウンロード数

1.25億回

※2025年時点



グローバルで展開

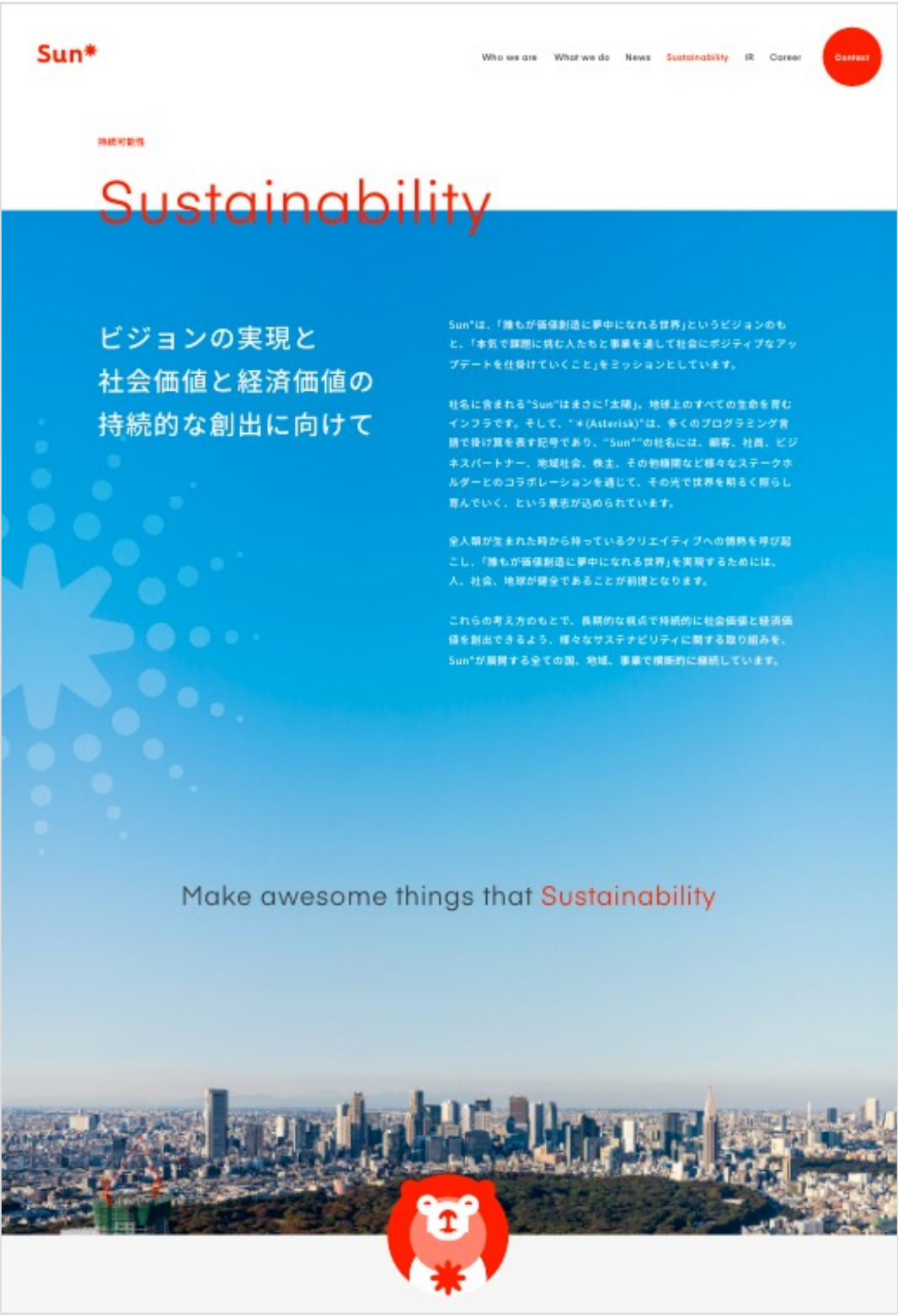
世界中のユーザーに
楽しい体験を提供

豊富な運営ノウハウとヒット作品の創出力がGLOBAL GEAR社の特徴

10のマテリアリティを特定し、5つのカテゴリに分類

カテゴリ	マテリアリティ項目	ESG
DX・事業共創	あらゆる産業のDX推進	Social
	様々なパートナーとのバリューチェーンの発展	
	顧客体験・サービス品質の向上	
人材・チーム	価値創造人材・チームの発掘・育成・活躍促進	Social
	ダイバーシティ&インクルージョン推進	
コミュニティ	地域社会や各種コミュニティへの貢献	
コーポレート・ガバナンス	コーポレート・ガバナンス・リスクマネジメントの高度化	Governance
	企業倫理・コンプライアンス・腐敗防止の徹底	
	プライバシーと情報セキュリティ管理の徹底	
環境	気候変動や環境汚染等の地球環境問題への貢献	Environment

これまで感覚的に進めていたサステナビリティ推進活動を体系的に整理し、Sun*が事業活動を通じて長期的に価値創造していく基盤となるマテリアリティ(重要課題)を自社視点・ステークホルダー視点で分析して評価・決定。



詳細はサステナビリティ
サイトにて公開開始！

<https://sun-asterisk.com/sustainability>

TECHベンチャーを中心に事業立ち上げやDX推進に必要な経営幹部人材採用の実行をサポート



貧困をなくす取り組み

Sun*は毎年、ベトナムの地方の小学校を訪問し、子どもたちへ生活用品や文房具などの寄付を行っています。ベトナムでは都市部を中心に経済発展が進む一方、地方、特に山岳地帯には依然として支援を必要とする地域が多く残されています。

Sun*は、こうした地域の子どもたちの生活と学習環境の向上を支えることで、貧困の解消と地域社会への継続的な貢献に取り組んでいます。



質の高い教育の無償提供

Sun*は、持続可能な社会の実現には、誰もが質の高い教育を受けられる環境づくりが重要であると考えています。経済状況にかかわらず学ぶ機会を得られることは、一人ひとりの可能性を広げ、将来の選択肢を増やすことにつながります。この考えのもと、Sun*はベトナム、インドネシア、マレーシアの大学と連携し、IT教育や日本語教育の教師をボランティアで派遣するなど、質の高い教育の無償提供に取り組んでいます。



産業と技術革新の基盤をつくる

Sun*は、クリエイティブスタジオ事業を通じて新たな価値創出を支援し、持続可能な産業の発展と技術革新の推進に取り組んでいます。企業や社会の成長には、事業や組織のあり方を見直し、新たな仕組みや価値を生み出していくことが重要です。

Sun*は、コンサルティング、プロダクト開発、UI・UX／デザイン支援、人材育成などを通じて、産業と技術革新を支える基盤づくりに貢献しています。

誰もが価値創造に夢中になれる世界

Create a world where everyone has the freedom
to make awesome things that matter.

Sun*は世界平和を目指します。

世界を見渡せば、SDGsで語られるような大きな社会課題から、身の回りの小さな生活の課題まで様々な課題があふれています。

ぼくらはそういった課題解決に、デジタルテクノロジーとクリエイティブで挑んでいきます。

そして課題解決の先の未来、人がそれぞれ思い描く価値を自由に創造できる世界の実現を目指します。

だれもが子供の頃のように、新たな価値を創造することにワクワクし、新しい朝を迎えるのが楽しみでしかたない状態、それがぼくらにとっての世界平和です。

Sun*はそんな「誰もが価値創造に夢中になれる世界」を実現するためのインフラを構築していきます。

aiheid



Let's make awesome things that matter.